

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可
昭和十三年十月二十日發行

同盟旬報

(No.147) 行發日十二月十・號八十二第 卷二第

【號旬上月十年三十和昭】

主要記事

隘口街・箸溪占領……
事變論功行賞第四回發表……
對支院官制要綱決定……
綜合リンク制問題纏る……
獨軍ズデーテン接收完了……
波蘭もテッシェンを接收……
スペイン伊義勇兵撤收決定……
伊ファシスト大評議會開催……

行發社信通盟同人法團社

昭和十三年
十月上旬
重要日誌

十月一日(土)

- △四相會議で對支機關要綱決定す
- △東京市五十周年記念式典
- ▽中支振興會社正副總裁決定
- △滿國五ヶ年計畫實行案諒解成立
- △獨軍チエコ進駐開始、第一地區占領
- △テツシエン市民大會強硬決議
- △米波蘭に平和勸告
- △テツシエン地方割讓發表
- ▲洪參謀總長辭職
- ▲英海相辭職
- ▲佛社會黨入閣要求
- ▲ヒ總統伯林へ凱旋
- ▲極東赤軍黨大會終る
- ▲白耳義豫備兵除隊
- 同日(日)
- ▽陽新戰線排市・東山・西山岩等占領
- ▽山西戰線五台・涑源・靈邱等占領
- ▲ヘンライン黨首辨務官就任
- ▲波軍テツシエン進駐
- ▲洪少數民族自決再要求
- ▲ソ聯人民委員會副議長決定
- 同日(月)
- ▲軍人援護事業に勅語を賜ふ
- ▲聯盟規約適用採擇に關し外務省情報部長談發表
- ▽信陽戰線雙店、陽新戰線頭山等占領
- ▽維新政府南京移轉完了
- ▲獨軍第三區域進駐
- ▲ヒ總統ズデーテン地區巡視
- ▲英海軍動員解除

- ▲英下院再開
- ▲マドリッド空爆
- ▲帝國國際聯盟各種委員會脫退聲明
- 同日(火)
- △四相會議、專任外相設置當分延期決定
- △ローマで日滿伊統計清算協定成立
- △淺間山噴火す
- ▽江南岸半壁山要塞、廬山戰線黃龍山・鉢卷山・一文字山、山西戰線沙河鎮・阜平等を占領す
- ▲滿國輸入資材一億二千萬圓許可さる
- ▲人民投票管理に英軍出動
- ▲洪チエコに強硬要求
- ▲シロヴィ内閣總辭職。シロヴィ新内閣成立

- ▲佛國軍總司令要塞視察
- ▲佛臨時議會開會。下院政府絕對支持。政府財政全權法案提出
- ▲ソ聯軍取縮令發表
- ▲ソ聯國立銀行副總裁更迭
- 同日(水)
- ▲外務省屬腦化、次官、駐米大使、東亞局長更迭内定
- ▲厚生省臨時失業對策部官制公布
- ▲教審整理委員會、國民學校幼稚園要綱決定
- ▲鐵山監督局支所設置
- ▲東京―北京、福岡―南京間定期航空開始
- ▲陸軍情報部會議開く
- ▲銃後々援強化週間(十一日迄)
- ▽信陽戰線欄杆舖、江南岸馬鞍山・德安戰線

線察等を占領す

▽廣東防備の軍事會議開催

▲洪チエ國境衝突事件

▲シロヴィ新外相ム首相と懇談

▲ベネシユ大統領辭職

▲スロヴァキア人民族會議

▲佛下院財政全權法通過。上院同案可決

同日(木)

△御料地近接の農山村に苗木下賜

△佐藤、有田兩外交顧問辭任

△三相會議廢止と決定

△陸軍法務部長會議開く

△夕張炭坑爆發、死者一五八名を出す

▽京漢線を柳林驛にて遮斷す

▽德安戰線黃龍山・華龍山・宋庄等占領

▲國際委員會獨の要求を容る

▲第五區引渡決定

▲洪代表波外相訪問

▲スロヴァキア事務相新設

▲チエコ豫備兵動員解除

▲英大使伊外相會見

▲英下院政府信任決議

▲獨經濟相トルコ訪問

▲フアシスト大評議會開會

▲パレスチナ騷擾再發

同日(金)

△閣議で學校卒業者使用制限委員會設置決定

△御下賜金で軍人援護會設立に決定

△審判所長、矯正院長會同

△日伊間直通無線電話開通

▽第四回論功行賞五千五百廿一名に恩賞

▽國府西南經濟調整委員會設置

▲獨軍第四地區進駐完了

▲獨軍第五區進駐

▲ベ前大統領ブラハを去る

▲スロヴァキア自治政府組織

同日(土)

△外國爲替管理令改正公布

▽陽新戰線常水敵前渡河・燕窩・陳家橋蝦公嘴、廬山戰線硝瓜船等占領

▽江北岸斬春、大別山新店等占領

▲香港政廳非常時條例公布

▲義勇兵撤收決定

▲佛レイノ法相民主同盟脫黨

▲獨土クレゾット決定

▲獨勞動戰線總司令ブルガリア訪問

同日(日)

▽信陽戰線五里店、陽新戰線張塔山・老虎嶺・坊主山・白山岩・北山查、德安戰線隘口街等各地占領

▲ズデーテン行政區確立

▲洪チエ交渉開始(コマルノ會談)

▲ロシア少數民族自治政府組織

▲英空軍使節訪佛

▲獨豫備兵動員解除聲明

▲ヒ總統ザールブリュッケンで獅子吼

同日(月)

△聖上熊谷飛行學校へ行幸遊ばさる

△改正商法施行準備部長判事會同

▽江南岸要地火山占領

▲ズデーテン地區占領完了

▲チエコ洪に領土割讓

▲英陸軍増強發表

▲米海軍次官海軍擴充を説く

▲ブルガリア參謀總長射殺さる

▲ユーゴ議會解散

同盟旬報 第二卷・第廿八號 十月上旬號 主要目次

●印は表紙掲出記事

宮 廷

- 軍人擁護事業への大御心……………四
- 皇后陛下傷痍軍人に御歌下賜……………四
- 熊谷陸軍飛行學校行幸……………五
- 御料地近接の農山村に苗木下賜……………五
- 東久邇宮妃殿下國府臺病院御成……………五
- 御歌會始題者等仰付らる……………五

支那事變

- 閔院參謀總長宮御參内……………四
- 薩海・京漢中間の外人の協力要望……………四
- 九江の虎渡敵の謀略と確認……………四
- 福州の日本人家屬焼かる……………四
- 漢越鐵道で廣西軍將校群輸送……………四
- 中支戰敵損害……………五
- 中支振興會社正副總裁決定……………五
- 徐州會戰殊勳部隊に感狀……………五
- 戰死將校氏名……………六
- 新聞記者死傷……………六
- 第四回論功行賞……………六
- 【漢口進攻戰況】……………八
- 武漢攻略戰日誌(上海發電)……………八
- 擊破の敵軍十ヶ師以上……………九
- 漢口防衛敵兵力配備……………九
- ▲江上作戰……………九
- 揚子江掃海進擊成功……………九
- 毛竹林占領、江上作戰進捗……………九
- 蕪春指呼の間……………九
- 漢口まで江上僅に廿五里……………九
- ▲江北戰線……………九
- ▲信陽攻略戰況……………九
- 敵信陽防衛に佛國製優秀秀機……………九
- 羅山西方キロに進出……………九
- 羅山西方八キロに進出……………九

- 羅山南方雙店占領……………〇
- 關杆舖占領……………〇
- 柳林驛にて京漢線遮斷……………〇
- 敵柳林驛に遊襲……………〇
- 張家灣に到達……………〇
- 九家店占領……………〇
- 京漢線遮斷部隊北上……………〇
- 五里店占領……………〇
- 信陽城包圍攻撃……………〇
- ▲大別山北戰況……………一
- 沙高南方の戰局進展……………一
- 新店占領……………一
- 新店西南高地占領……………一
- ▲江北岸戰況……………一
- 蕪春占領……………一
- 廣濟鐵道の敵企圍破砕……………一
- ▲江南戰線……………一
- ▲江南岸戰況……………一
- 平壁山要塞占領……………一
- 馬鞍山占領……………一
- 武漢防衛の主陣地寸斷……………一
- 陸戰隊更に江岸進撃……………一
- 火山占領……………一
- 陽新進攻戰況……………一
- 富水到達とその戰果……………一
- 陽新南方堅陣に我軍躍進……………一
- 袁趨、硤石の線に進出……………一
- 排市に突入……………一
- 仰天堂の敵驅逐……………一
- 東山、西山岩占領……………一
- 東頭山占領……………一
- 栗樹尖確保……………一
- 康家壠の敵驅逐……………一
- 富水敵前渡河……………一
- 燕窩、陳家舖占領……………一
- 蝦公嘴占領……………一

- 陽新包圍戰開始……………一
- 張塔山、老虎嶺占領……………一
- 陽新的敵逃走し始む……………一
- 富水の架橋に成功……………一
- 大老、駱駝山の線に進出……………一
- 坊主山、白山岩占領……………一
- 北山查占領……………一
- 陽新的包圍縮小……………一
- 我が第一線に敵遊襲……………一
- 善後占領……………一
- 善後攻略戰經過……………一
- 善後の敵支離滅裂……………一
- 敵損害八萬……………一
- 隘口街占領……………一
- 臨山南方總進撃……………一
- 梅家灣・宋家灣制壓……………一
- 硝瓜船山の大半確保……………一
- 黃龍山、鉢巻山一帶占領……………一
- 一文字山占領……………一
- 溫塘傳、黃龍山東北一帶占領……………一
- 華龍山占領……………一
- 宋庄占領……………一
- 隘口街の退路遮斷迫る……………一
- 唐家山左側高地占領……………一
- 望嶺の大半確保……………一
- 西山尖確保……………一
- 硝瓜船占領……………一
- 隘口街に追撃……………一
- 隘口街の南北悉く陥落……………一
- 敵後方據點砲撃……………一
- 大坪、蒼山確保……………一
- 敵德安方面に潰走……………一
- 隘口街へ猛進撃……………一
- 敵隘口街を襲つ……………一
- 隘口街占領……………一
- 更に黃龍山北麓に進撃……………一
- 烏石嶺占領……………一
- 獅子頭老虎頭大部分確保……………一
- 敵敵壘結の坪山腦に迫る……………一
- 德安へ四里……………一
- 駱嶺、象山猛攻……………一

- 臨山々岳峯を了り南昌に進撃……………一
- 【其他各地戰況】……………一
- ▲山西五台山掃蕩……………一
- 山西北部共産軍掃蕩開始……………一
- 涇源、靈邱占領……………一
- 五台縣城占領……………一
- 同善鎮占領……………一
- 三條嶺で共産軍破砕……………一
- 五台山に向つて各路邁進……………一
- 沙河鎮占領……………一
- 阜平占領……………一
- 大營鎮占領……………一
- 五台全山の攻略近し……………一
- ▲臨海線制壓……………一
- 新銳部隊も黃河へ殺陣……………一
- 臨海線の敵大動搖……………一
- 大兵團到着臨海線遮斷の體勢……………一
- 臨海線の敵西安へ退却……………一
- 【空中戰・空擄】……………一
- ▲海空軍 中支各地機撃……………一
- ▲陸空軍 中北支各地機撃……………一
- ▲國民政府……………一
- 双十節「全國民に告ぐ」(蔣發表)……………一
- 程天放香港歸着……………一
- 國民參政員重慶に集る……………一
- 中國共産黨全體會議……………一
- 甘肅・寧夏に反蔣氣勢……………一
- 新鹽三大大會の決議……………一
- 農産減少で食糧調節開始……………一
- 歐亞航空漢口香港線再開……………一
- 九龍漢口間パス運轉……………一
- 粵漢線の一般貨物輸送禁止……………一
- 漢口の外人急送引揚開始……………一
- 漢口偽裝外人財産の處置……………一
- 廣東廣西福建の民衆組織強化……………一
- 西南建設工作……………一
- 西南經濟調整委員會設置……………一
- 工場農地移轉の技術問題協議……………一
- 西南開發に外資導入……………一
- 四川の抗戰建設と民衆訓練……………一

- 四川省で日本語研究熱高まる……………一
- 西康省愈々近く實現……………一
- 漢人官吏と西康人の結婚禁止……………一
- 昆明を支那金融中心に……………一
- 雲南の抗日教育強化……………一
- 貴陽に對外宣傳用無線電完成……………一
- 貴州省の鑛産開發に着手……………一
- 貴陽に藥品製造工廠設立……………一
- ▲對外依存……………一
- 蔣、米の關與を哀願……………一
- 胡適新大使紐着……………一
- 米の對支物資供給困難……………一
- 蔣、ソ聯の積極援助を期待……………一
- 新赤色ルー、建設……………一
- 赤色ルーの鐵道敷設着手……………一
- ▲抗日戰備……………一
- 田家鎮防備軍長等統殺決定……………一
- 敵海軍殆んど潰滅……………一
- 再建空軍使用可能機は百機……………一
- 支那軍の損害莫大(米紙)……………一
- 廣東防備の軍事實情開催……………一
- 虜行に憤慨傷病兵暴動……………一
- 共産軍遊撃隊の組織内容……………一
- 事變と列國動向……………一
- 各國大使使重慶到着近し……………一
- 歐洲の新情勢と支那事變……………一
- 香港の發券高……………一
- 香港政廳非常時條例公布……………一
- 西班牙人宣教師死亡……………一
- 外紙論調……………一
- 中國新政權……………一
- 【北京臨時政府】……………一
- 中國聯銀營業成績發表……………一
- 旅行者の南方券聯銀券に交換……………一
- 天津に近く日華經濟協會誕生……………一
- 【蒙疆委員會】……………一
- 蒙古政府地務審議會設置……………一
- 蒙古古文官視察團來朝……………一
- 蒙盟金融業者來朝……………一

蒙疆農收收穫理想..... 三
 【南京維新政府】
 維新政府各部南京移轉完了..... 三
 南京省辦に高冠吾氏任命發令..... 三
 上海の佛軍に維新政府抗議..... 三

政治・外交

【樞密院】
 樞密顧問缺員四名..... 三
 樞密顧問缺員四名..... 三

【政 治】
 專任外相取止め、外務省腦強化..... 三
 外相第一候補補重光駐英大使..... 三
 適任者を得るまで當分延期..... 三
 首相、騎長陸軍次官要談..... 三
 外相專任取止め、外務省腦強化..... 三
 外務異動評..... 三
 佐藤、有田兩顧問辭任..... 三
 宇垣外相辭職と佛派..... 三
 拓相も兼攝のまゝ..... 三
 議會制度審議會議院部會..... 三
 首相、政黨關係關係參議院..... 三
 對支院官制要綱決定..... 三
 五相會議官制化..... 三
 副總裁制憲法に抵觸せず..... 三
 涉外事項の解釋..... 三
 真田局長は存置文化事業部は移管..... 三
 對支院の開設、十月中は困難..... 三
 勞務需給對策..... 三
 轉業目標の確立に努力..... 三
 卒業者使用制限委員會設置..... 三
 失業對策プロック會議..... 三

關 議
 臨時閣議、對支機關決定..... 三
 定例閣議..... 三
 四相會議..... 三
 內政會議..... 三
 三相會議廢止..... 三
 內閣參議..... 三
 臨時參議會..... 三
 關係參議懇談會..... 三
 定例參議會..... 三

開員參內
 往 來..... 三
 法令公布..... 三
 內 務
 農村自治制特別委員會..... 三
 東京府市..... 三
 市制五十周年記念式典..... 三
 三委員、都制試案提出..... 三
 東京市會..... 三
 東京府失業對策委員會..... 三
 厚生省失業對策部機構..... 三
 簡便積立金貸付決定..... 三
 御下賜金で軍人援護會設立..... 三
 軍人援護連絡會議..... 三
 醫療調查委員會..... 三
 司法 法
 辯護士の司法官任用續く..... 三
 司法制度調査委員會總會..... 三
 審判所長、矯正院長合同..... 三
 受刑中の應召者に特赦の恩命..... 三
 改正商法施行準備部長判事會同..... 三
 文 部
 各地測候所を國立に移官..... 三
 統後學生の健康調査..... 三
 國民學校、幼稚園要綱決定..... 三
 日本大學創立五十年記念式..... 三
 商 工
 經濟法令の趣旨徹底..... 三
 鑛山監督局支所設置..... 三
 鐵 道
 京城清津空線開始..... 三
 日支定期航空開始..... 三
 北中支との航空郵便取扱開始..... 三
 日伊間直通無線電話開通..... 三
 身延、白棚兩鐵道省管となる..... 三
 拓 務
 小川總督辭任..... 三
 全國都市問題會議..... 三
 【外 交】..... 三

消 息
 一設事項..... 三
 北樺石油労働者問題解決..... 三
 聯盟規約適用採擇と我が見解..... 三
 外交方針不動(近衛兼攝外相談..... 三
 日滿伊統計清算協定成立..... 三
 陸軍情報部會議..... 三
 陸軍法務部長會議..... 三
 【政 黨】
 民政黨幹部會..... 三
 民政黨幹部會..... 三
 民政黨對策委員會..... 三
 安達總裁態不..... 三
 【人 事】
 官廳辭令・叙位叙勳..... 三
 【滿日支プロック經濟】
 日支間貨物直通運輸開始..... 三
 黃海經濟聯盟設置に決定..... 三
 中日協會總會..... 三
 【財 政】
 明年度預算算定方針..... 三
 企畫院籌算編成に協力..... 三
 十三年度國庫現計..... 三
 九月末現在國債額..... 三
 第二豫備金支出..... 三
 【金 融】
 九月中銀行異動..... 三
 九月中公社債發行額..... 三
 海上糧荷戰時保險料率引下げ..... 三
 公社債..... 三
 政府保證社債擔保の貸出を優遇..... 三
 二流債基準四分三厘アンダー..... 三
 【爲 替】
 兩替商の取締強化(爲替管理令改..... 三
 正)..... 三
 臺灣でも爲替管理改正府令公布..... 三
 【物價・貨銀】
 公定價格再檢討、低物價政策強行..... 三
 商工省物價抑制方法を變更..... 三
 【産 業】..... 三

産金増産設備資材は軍需品に準..... 三
 織維工業..... 三
 紡績委員長問題..... 三
 海運業..... 三
 海上トラック自治統制へ..... 三
 太平洋航路再開を計畫..... 三
 九月末建造中船舶増加..... 三
 農 業
 本年度米豫想收穫高..... 三
 本年は平年作以上の増收..... 三
 本年度小麥實收高..... 三
 【配給統制】
 機械工業用壓延鋼材割當方法改正..... 三
 農機具用鐵鋼配給要綱..... 三
 副原料たる鐵鋼類の配給に便法..... 三
 石炭配給統制規則運用を簡易化..... 三
 ガンリン配給プロック新設..... 三
 毛糸の織機封緘、配給原案作成..... 三
 輸出綿製品配給統制規則改正..... 三
 輸出向人絹糸の配給規則..... 三
 鋼材配給統制法十五日より實施..... 三
 過剩穀組合自主的配給統制企圖..... 三
 日商、米穀配給機構審議..... 三
 全國米穀商大同團結へ..... 三
 【貿 易】
 上旬對外貿易..... 三
 保稅工場輸出不合格品課稅改訂..... 三
 輸出資金前貸補償の再補償實施..... 三
 日伊輸出入組合聯合創立委員會..... 三
 第三回日秘通商審議會..... 三
 リンク制問題..... 三
 綿、人絹交織物のリンク制取扱..... 三
 方法..... 三
 綜合リンク制問題大藏省反對..... 三
 商工省既定方針固持..... 三
 商工省の原案大綱..... 三
 【市 場】
 東株市場振興協議..... 三
 新東立會の珍現象..... 三
 九月中東株價指數..... 三
 期米賣叩かれん..... 三
 綿布初立會..... 三
 生糸昨年七月以來の高値..... 三
 【會 社】..... 三

戰時下事業會社業績好轉..... 三
 大阪市、大阪聯合買収交渉成立..... 三
 【人事異動】..... 三
 【社會・文化】
 【學術・文化】
 翻譯の絕對自由を主張..... 三
 第二回文展出品數..... 三
 超音波治療法實驗發表..... 三
 「ユカワ・エクトロン」證明..... 三
 篠内博士の「ミノファンゲン」發表..... 三
 【檢察・裁判】
 全國經濟取締違反狀況..... 三
 河合教授の四書書翰禁..... 三
 【雜】
 統後々援強化週聞..... 三
 事故・遭難..... 三
 淺間山噴火..... 三
 夕張炭坑爆發..... 三
 計..... 三
 【スポーツ】
 東京大學野球リーグ戰..... 三
 東西對抗並女子三部對抗陸上..... 三
 關東七大學ラグビー戰..... 三
 學生米式蹴球..... 三
 關東學生水球選手權..... 三
 東日庭球トーナメント..... 三
 早慶對抗劍道..... 三
 太平洋西南岸庭球..... 三
 ヤ軍世界野球選手權獲得..... 三
 世界記録一束..... 三
 【滿洲國】
 赤十字社首腦部發令..... 三
 新京法政大學設立要綱公布..... 三
 哈爾濱に農科大學設立..... 三
 四庫全書再刊..... 三
 遣歐使節團動靜..... 三
 コミンテルン系輿論外人追放..... 三
 【國防・治安】
 黑龍江で滿人十三名拉致される..... 三
 ソ聯樞水流域偵察..... 三
 ソ聯樞人漁夫を不法射撃..... 三
 日野少將討匪戰で戰傷死..... 三
 三江省嚴防秋季大討伐..... 三

熱河省の劃匪狀況
【財政經濟】
五ヶ年計畫實行案諒解成立
滿洲鑛業十倍増資諒解成る
滿洲林業三千萬圓に増資
滿洲電氣化學會社法公布
滿鐵社債發行豫定
昭和製鋼の滿鐵株滿業へ移讓
奉天に放射能鑛脈発見
佳木斯にバルブ會社設立
滿洲電業資金調達完了
國際シンデケート團來着
滿拓社債三千萬圓發行認可

チエコ少数民族問題解決
【獨軍進駐】
獨軍チエコ進駐開始
國際委員會獨の要求を容る
第五區引渡決定
獨軍第五區進駐
ヘンライン黨首を辨務官に
ズデーテン黨活動再開
ズデーテン行政區確立
ズデーテン地置占領完了
獨進軍と獨紙論調
人民投票管理に英軍出動
△ヒ總統不地方視察
ヒ總統ユガーへ
ヒ總統再びズド地方に
【波蘭軍進駐】
ツェシエン市民大會強硬決議
米波蘭に平和勸告
チエコ波蘭の要求に屈服
波蘭國民の感激最高潮
波蘭テリシエン進駐
波も植民地要求か
波蘭更に領土割讓要求か
△波洪兩國折衝
洪代表波外相訪問
洪波羅三國アロツク結成か
△洪チエ交渉
要求放棄は不能
洪少數民族の自決再要求
チエコ政府洪との商議受諾

チエコ内情勢
【ベネシユ大統領辭職】
シロウイ内閣總辭職
シロウイ新内閣成立
チエコ新外相ム首相と懇談
新内閣の施政方針
大統領辭職、首相が事務代行
ベネシユ大統領の訣別演説
チエコ大統領下馬評
チエコ豫備兵動員解除
△兩自治政府組織
スロヴァキア人自治要求
スロヴァキア自治政府組織
ロシア少数民族も自治政府
チエコ聯邦制を採用せん
波カバルチア自治政府成立に警戒せん

【各國反響】
帝 國
近衛首相と總統に祝電
陸相スミグリ元帥へ祝電
ドイツ
獨佛間にも共同聲明か
ドイツの次の目標
ズデーテン合併の經濟的影響
英國
英首相より佛首相に親書
チエコ新國境保障と英國
フランス
新國境保障と佛國
ソ 聯
ソ聯の對佛不信
ソ聯遂に歐洲で孤立か
ソ聯條約廢棄を示唆
ソ聯は佛ソ條約廢棄を欲せず
ソ連はドイツノスタリオン會見
ソ聯愈々孤立化

ソ聯外交界清濁説
△新聞論調
英紙
英紙首相を賞讃
チエコの經濟的將來
歐洲政局の前途
佛 國
言論界の動向
ソ紙英佛の態度を攻撃
米 紙
チエコ問題の教訓
世界平和前途遠慮
【英佛伊關係】
地中海上で英佛伊三巨頭會談か
佛伊關係好轉
佛近く駐伊大使任命
佛伊關係好轉期待
伊駐佛大使任命
イタリヤ外交の勝利
△西問題と英伊關係
スペイン問題につき英伊諒解説
西問題につき新協定成立か
英伊協定近く効力發生か
英伊關係改善か
英の二國併合承認説は尙早
義勇兵撤收決定
伊兵撤收は一方向の行爲
【聖地騷擾】
パレスチナ騷擾再發
パレスチナの英守備隊増強

英國・英帝國
英海相辭職
英帝から國民へメッセヂ
英國の海軍動員漸次解除
△英下院再開
前首相軟弱外交痛撃
首相四國協定の解釋報告
反對派の攻撃演説
イーデン前外相の演説
イーデン内相の答辯
内相五ヶ國不可侵條約示唆
英政府信任動議提出
チエコバルン外交擁護
英總選舉進行説有力
總選舉は行はず
英首相再び外交説明
英のチエコ經濟援助の意圖なし
獨兵制度一時實施の意圖なし
内閣一部改選か
下院休會動議採擇
チエコバルン外交支持決議採擇
チエコバルン首相休職辭職
ヴァンシッター顧問辭職説

恐論論英に擡頭
英陸軍増強発表
英空軍使節訪佛
英帝明春カナダ御訪問
英米通商協定十月末成立か
【經 濟】
戦時保險料引下げ
ロンドン金物強調
フランス
花の都に還るバリ
佛政府動員檢束
佛の陸海軍檢束
佛社會黨入閣要望
△臨時議會
佛議會四日開會
國務會議
下院外交問題討議
佛銀の貸上限度擴張せず
財政全案下院通過
上院審議開始
佛財政經濟再建策見通し
佛銀保有金再評價か
佛外交委員會議事
佛政局の不安繼續せん
佛勞働同盟共產黨諒解解除
レイノイ法相民主同盟脫黨

△元帥逮捕説
メヒリスも元帥攻撃
ブリュッセル召還、極東軍改編
軍法會議委員ウラル山麓へ
ブリュッセル元帥自殺説
フランソワ元帥は元帥支持
元帥逮捕の理由
赤軍部内に第二次大蕭清説
【スベイン】
マドリッドに一年半振りの空襲
フランコ機列車爆撃
不干渉委員會閉會未だし
義勇軍撤收監理委員會成立
歐洲諸國
白耳義國王訪佛
白耳義國備兵除隊
白首相議會へ報告
白、動員費用充填に公債發行
ユーゴスラヴィヤ議會解散
勃參謀總長射撃さる

アメリカ
ウエルズ次官の平和演説
米新軍縮會議打診説
米に軍擴の要あり
リッパマン氏米國防強化を論ず
米國スバイ對策強化
米外國宣傳關係者登録
農務省大改組
本年第二期資本流出高
米國內銅値上げ
明年度米棉統計計畫完了
棉花融資價格引上不可
政府ビットマン案を否定
米國財界中南米に經濟使節派遣
米商品市場軒並み強調
紐育株取引場株式總數
海の漂流兒米國に安着
中南米諸國
亞國教授親日演説
國際聯盟
聯規約を平和條約と分離
帝國聯盟各種委員會撤退
制裁實行せば帝國對抗の決意あり
ポーランド對日制裁參加
ペルー聯盟で棄權

家畜取締令發表
ソ聯飛行家リンドバーク反駁
△元帥逮捕説
メヒリスも元帥攻撃
ブリュッセル召還、極東軍改編
軍法會議委員ウラル山麓へ
ブリュッセル元帥自殺説
フランソワ元帥は元帥支持
元帥逮捕の理由
赤軍部内に第二次大蕭清説
【スベイン】
マドリッドに一年半振りの空襲
フランコ機列車爆撃
不干渉委員會閉會未だし
義勇軍撤收監理委員會成立
歐洲諸國
白耳義國王訪佛
白耳義國備兵除隊
白首相議會へ報告
白、動員費用充填に公債發行
ユーゴスラヴィヤ議會解散
勃參謀總長射撃さる

アメリカ
ウエルズ次官の平和演説
米新軍縮會議打診説
米に軍擴の要あり
リッパマン氏米國防強化を論ず
米國スバイ對策強化
米外國宣傳關係者登録
農務省大改組
本年第二期資本流出高
米國內銅値上げ
明年度米棉統計計畫完了
棉花融資價格引上不可
政府ビットマン案を否定
米國財界中南米に經濟使節派遣
米商品市場軒並み強調
紐育株取引場株式總數
海の漂流兒米國に安着
中南米諸國
亞國教授親日演説
國際聯盟
聯規約を平和條約と分離
帝國聯盟各種委員會撤退
制裁實行せば帝國對抗の決意あり
ポーランド對日制裁參加
ペルー聯盟で棄權

家畜取締令發表
ソ聯飛行家リンドバーク反駁
△元帥逮捕説
メヒリスも元帥攻撃
ブリュッセル召還、極東軍改編
軍法會議委員ウラル山麓へ
ブリュッセル元帥自殺説
フランソワ元帥は元帥支持
元帥逮捕の理由
赤軍部内に第二次大蕭清説
【スベイン】
マドリッドに一年半振りの空襲
フランコ機列車爆撃
不干渉委員會閉會未だし
義勇軍撤收監理委員會成立
歐洲諸國
白耳義國王訪佛
白耳義國備兵除隊
白首相議會へ報告
白、動員費用充填に公債發行
ユーゴスラヴィヤ議會解散
勃參謀總長射撃さる

アメリカ
ウエルズ次官の平和演説
米新軍縮會議打診説
米に軍擴の要あり
リッパマン氏米國防強化を論ず
米國スバイ對策強化
米外國宣傳關係者登録
農務省大改組
本年第二期資本流出高
米國內銅値上げ
明年度米棉統計計畫完了
棉花融資價格引上不可
政府ビットマン案を否定
米國財界中南米に經濟使節派遣
米商品市場軒並み強調
紐育株取引場株式總數
海の漂流兒米國に安着
中南米諸國
亞國教授親日演説
國際聯盟
聯規約を平和條約と分離
帝國聯盟各種委員會撤退
制裁實行せば帝國對抗の決意あり
ポーランド對日制裁參加
ペルー聯盟で棄權

家畜取締令發表
ソ聯飛行家リンドバーク反駁
△元帥逮捕説
メヒリスも元帥攻撃
ブリュッセル召還、極東軍改編
軍法會議委員ウラル山麓へ
ブリュッセル元帥自殺説
フランソワ元帥は元帥支持
元帥逮捕の理由
赤軍部内に第二次大蕭清説
【スベイン】
マドリッドに一年半振りの空襲
フランコ機列車爆撃
不干渉委員會閉會未だし
義勇軍撤收監理委員會成立
歐洲諸國
白耳義國王訪佛
白耳義國備兵除隊
白首相議會へ報告
白、動員費用充填に公債發行
ユーゴスラヴィヤ議會解散
勃參謀總長射撃さる

アメリカ
ウエルズ次官の平和演説
米新軍縮會議打診説
米に軍擴の要あり
リッパマン氏米國防強化を論ず
米國スバイ對策強化
米外國宣傳關係者登録
農務省大改組
本年第二期資本流出高
米國內銅値上げ
明年度米棉統計計畫完了
棉花融資價格引上不可
政府ビットマン案を否定
米國財界中南米に經濟使節派遣
米商品市場軒並み強調
紐育株取引場株式總數
海の漂流兒米國に安着
中南米諸國
亞國教授親日演説
國際聯盟
聯規約を平和條約と分離
帝國聯盟各種委員會撤退
制裁實行せば帝國對抗の決意あり
ポーランド對日制裁參加
ペルー聯盟で棄權

家畜取締令發表
ソ聯飛行家リンドバーク反駁
△元帥逮捕説
メヒリスも元帥攻撃
ブリュッセル召還、極東軍改編
軍法會議委員ウラル山麓へ
ブリュッセル元帥自殺説
フランソワ元帥は元帥支持
元帥逮捕の理由
赤軍部内に第二次大蕭清説
【スベイン】
マドリッドに一年半振りの空襲
フランコ機列車爆撃
不干渉委員會閉會未だし
義勇軍撤收監理委員會成立
歐洲諸國
白耳義國王訪佛
白耳義國備兵除隊
白首相議會へ報告
白、動員費用充填に公債發行
ユーゴスラヴィヤ議會解散
勃參謀總長射撃さる

アメリカ
ウエルズ次官の平和演説
米新軍縮會議打診説
米に軍擴の要あり
リッパマン氏米國防強化を論ず
米國スバイ對策強化
米外國宣傳關係者登録
農務省大改組
本年第二期資本流出高
米國內銅値上げ
明年度米棉統計計畫完了
棉花融資價格引上不可
政府ビットマン案を否定
米國財界中南米に經濟使節派遣
米商品市場軒並み強調
紐育株取引場株式總數
海の漂流兒米國に安着
中南米諸國
亞國教授親日演説
國際聯盟
聯規約を平和條約と分離
帝國聯盟各種委員會撤退
制裁實行せば帝國對抗の決意あり
ポーランド對日制裁參加
ペルー聯盟で棄權

家畜取締令發表
ソ聯飛行家リンドバーク反駁
△元帥逮捕説
メヒリスも元帥攻撃
ブリュッセル召還、極東軍改編
軍法會議委員ウラル山麓へ
ブリュッセル元帥自殺説
フランソワ元帥は元帥支持
元帥逮捕の理由
赤軍部内に第二次大蕭清説
【スベイン】
マドリッドに一年半振りの空襲
フランコ機列車爆撃
不干渉委員會閉會未だし
義勇軍撤收監理委員會成立
歐洲諸國
白耳義國王訪佛
白耳義國備兵除隊
白首相議會へ報告
白、動員費用充填に公債發行
ユーゴスラヴィヤ議會解散
勃參謀總長射撃さる

アメリカ
ウエルズ次官の平和演説
米新軍縮會議打診説
米に軍擴の要あり
リッパマン氏米國防強化を論ず
米國スバイ對策強化
米外國宣傳關係者登録
農務省大改組
本年第二期資本流出高
米國內銅値上げ
明年度米棉統計計畫完了
棉花融資價格引上不可
政府ビットマン案を否定
米國財界中南米に經濟使節派遣
米商品市場軒並み強調
紐育株取引場株式總數
海の漂流兒米國に安着
中南米諸國
亞國教授親日演説
國際聯盟
聯規約を平和條約と分離
帝國聯盟各種委員會撤退
制裁實行せば帝國對抗の決意あり
ポーランド對日制裁參加
ペルー聯盟で棄權

家畜取締令發表
ソ聯飛行家リンドバーク反駁
△元帥逮捕説
メヒリスも元帥攻撃
ブリュッセル召還、極東軍改編
軍法會議委員ウラル山麓へ
ブリュッセル元帥自殺説
フランソワ元帥は元帥支持
元帥逮捕の理由
赤軍部内に第二次大蕭清説
【スベイン】
マドリッドに一年半振りの空襲
フランコ機列車爆撃
不干渉委員會閉會未だし
義勇軍撤收監理委員會成立
歐洲諸國
白耳義國王訪佛
白耳義國備兵除隊
白首相議會へ報告
白、動員費用充填に公債發行
ユーゴスラヴィヤ議會解散
勃參謀總長射撃さる

アメリカ
ウエルズ次官の平和演説
米新軍縮會議打診説
米に軍擴の要あり
リッパマン氏米國防強化を論ず
米國スバイ對策強化
米外國宣傳關係者登録
農務省大改組
本年第二期資本流出高
米國內銅値上げ
明年度米棉統計計畫完了
棉花融資價格引上不可
政府ビットマン案を否定
米國財界中南米に經濟使節派遣
米商品市場軒並み強調
紐育株取引場株式總數
海の漂流兒米國に安着
中南米諸國
亞國教授親日演説
國際聯盟
聯規約を平和條約と分離
帝國聯盟各種委員會撤退
制裁實行せば帝國對抗の決意あり
ポーランド對日制裁參加
ペルー聯盟で棄權

家畜取締令發表
ソ聯飛行家リンドバーク反駁
△元帥逮捕説
メヒリスも元帥攻撃
ブリュッセル召還、極東軍改編
軍法會議委員ウラル山麓へ
ブリュッセル元帥自殺説
フランソワ元帥は元帥支持
元帥逮捕の理由
赤軍部内に第二次大蕭清説
【スベイン】
マドリッドに一年半振りの空襲
フランコ機列車爆撃
不干渉委員會閉會未だし
義勇軍撤收監理委員會成立
歐洲諸國
白耳義國王訪佛
白耳義國備兵除隊
白首相議會へ報告
白、動員費用充填に公債發行
ユーゴスラヴィヤ議會解散
勃參謀總長射撃さる



軍人援護事業への大御心

【一〇三】天皇陛下には三日午前十一時特
に近衛首相を宮中に召され拜謁仰付けら
れ今次事變に第一線に勇戦奮闘を續けて
る陸海軍將兵の家族並に戦死者、傷病
者遺家族に對する深き大御心より軍人並
にその遺家族に對する援護事業に對し優
渥なる勅語を賜り同時に軍人援護の實と
して御内帑金三百萬圓を下賜あらせられ
た(政治・外交「厚生」項参照)

【一〇二】三日軍人援護後援事業に對して
賜りたる勅語左の如し

勅語

朕が陸海軍人ノ忠誠勇武ナル明治以來
屢國難ヲ克服セリ而シテ今次ノ事變師
ヲ隣國ニ出スヤ又克ク忠烈ヲ勵ミ以テ
國威ヲ中外ニ顯揚シ朕カ忠實ナル臣民
統後ニ在リテ相率キ公ニ奉シ出征ノ將
兵ヲシテ後顧ノ憂ナカラスム朕深ク之
レヲ嘉尚ス惟フニ職ノ擴大スル或ハ
戰ニ死シ或ハ戦ニ傷キ或ハ疫癘ニ斃ル
、モノ亦少カラス是レ朕カ夙夜惻怛禁
スル能ハサル所ナリ宜シクカヲ軍人援
護ノ事ニ效シ遺憾ナカラスムヘシ茲ニ
内帑ヲ頒チ之レカ實ニ充テシム卿其レ
朕カ意ヲ體シ之レカ規畫ニ當リ克ク其
ノ續ヲ舉ケンコトヲ期セヨ

皇后陛下傷痍軍人に御歌下賜

【一〇一】皇后陛下にはこの度白衣の勇士
の上を思召される御仁齋深き御歌を下賜
あらせられた

△皇后宮御歌

支那事變

旬間大觀

江北戦線に於ては羅山を西進した部隊が信陽附近に迫つた
時、羅山を西南進した部隊が六日突如柳林驛で京漢線を遮
断、信陽城に籠る支那軍を袋の鼠にしてしまった。孤立した
信陽は更に我軍の包圍攻撃を受け最早餘命幾干もない。大別
山系北麓の戦場も逐次發展し、八日新店を占領、尚もその南
高地を奪取し沙窩南方の進撃と呼應してこの峻嶺堅陣の突
破も間近といふ觀測される。長江北岸に於ては陸海空三軍一體
の猛攻によつて八日蕪春を攻略した。
江南戦線に於ては四日來沿岸の要塞半壁山、馬鞍山、火山
等を抜き、陽新進攻部隊は二日排市を占領、次いで富水を敵前
渡河し堂々陽新包圍の體勢を完成す。その包圍圏を縮小して
る。廬山南方戦線に於ては九日長い間我軍の前進を阻んだ
隘口嶺の頑敵を屠つて德安へ四里に内海し、別隊は五日南昌
・德安と武寧・修水と結ぶ道路、通山經由漢口に至る軍工路
の要衝をなす管溪占領の意義も大きい。
其他海軍の江上作戦は高難を排して漢口まで廿五里の地點
に迫り、又山西共產軍の冀窟五台山の掃蕩戦が開始され五台
全山の攻略も近い。
晴國神社大祭を控へて七日第四回論功行賞發表さる。仲秋
とは言へ氣運烈。

閣院參謀總長官邸下

【一〇二】閣院參謀總長官邸下には七日午
前九時五十五分官中に御參内、天皇陛下
に拜謁の上御所管事項に關し奏曲御奏上
種々御下問に御答答遊ばされ同十時四十
三分御退出あらせられた

陸海空漢中間の外人の協力要望

北京【一〇三】北支軍當局では今次事變勃
發以來作戦上の不備を忍びつゝも終始第
三國人の生命財産を尊重し特に本年四月
徐州會戦に於ては軍聲明を發して第三國
の反省協力を求めるところあつたが、更
に今後作戦に於てもその損害を減少する
ためこの程外交官憲を通じて第三國側に
左の通達をなした

(北支軍三日午後四時發表) 黃河以南に

を認識の上日本軍の眞實なる努力に協力
せられん事を要するものなり

九江の虎疫敵の謀略と確證

南京【一〇四】(中支軍發表) 七月廿六日
我軍の九江入城以來軍内に若干のコレラ
患者發生し、殊に城内支那避難民中に多
數の患者を出したるも我軍の絶大なる努
力と卓越せる防疫陣とによりて大なる流
行を見ることなく約二旬にして終熄する
に至れり、九江に發生せるコレラの原因
に關してはその發生状況より推し當初よ
り敵の謀略なる疑ありしを以て極力調査
し左記諸般の理由により敵の細菌學的謀
略と確定せり

捕虜避難民等につき調査するに我軍

入城前九江にはコレラ發生を認めず

二 初患者發生は難民側七月廿六、七日

我が軍は一兩日遅れに廿七、八日にし

て、その罹患原因は何れも避難途中又

は入城當時災疊による湯に墮へず城内

の井戸水の生飲みに起因す

三 發生状況 爆發性にして一時に諸方

面に發生し難民收容五ヶ所中市外より

避難者を收容せる三ヶ所に同時に發生

し初患者電聲性の経過をとりて死亡し

發生狀況は自然流行と趣を異にす

四 市内に散在せる外國難民の井戸水

を使用せる部隊にはコレラ患者を出さ

ず

五 退却に際し市街を灰燼に歸する支那

軍の最近用ふる常套手段なるに拘らず

九江は殆んど兵火の跡を認めず故意に

我軍の使用に託したる觀あり

又市内建物には見易き箇所に井戸の標

識を附しあり細菌學的工と因果あら

ざるやを思はしむ、我軍はその後も敵

の細菌學的謀略の物的證據を擧ぐべく
努力せりなりしに九月十三日に至り左
の如く有力なる證據を發見したり、即ち
九月十三日九江東門附近大中路の傍ら
の井戸を急進鑿を以て井戸内物件の引
揚げを開始したるに水筒一、石油罐を
の他金屬器等廿四個を引揚げたり、以
上の内日本軍にて最近使用せられたり
と認めらるるもの約三分の一その他三分

の二は敵軍又は附近住民の所持品なり

し事一見明瞭なり、その内敵軍の使用

せる二個の容器中に泥土と混在しあり

たる別紙寫眞の如き硝子片三個を發見

せり、此内二個の硝子片は「アンプ

ール」なること確實にして他の一個も又

「アンプール」の破片と認めらる、該

「アンプール」は無色透明の硝子にして

約十C・Cを收入し得べきものにして

目付該「アンプール」は日本製「アン

プール」と全然異なるものにして敵軍の

使用のものなること疑ふ餘地なきもの

なり、井戸の中に偶然「アンプール」の

存在する理由なく、敵九江退却に當り

謀略的工作の使用せるものと斷定し得

べく且つ該井戸水によりコレラ患者發

生したる事實により本物件はコレラ細

菌收納用「アンプール」と判斷せらる、

右の事實により九江のコレラ發生は支

那軍の細菌工作なる事疑ふ餘地なく其

非人道的暴虐は結果に於て多數の自國

民に被害を與ふるに至りたるものなり

福州の日本人家族焼かる

臺北【一〇五】廈門外人筋に達した情報に依

れば十月三日午前四時福州市閩江南岸の

日本人居留地たる南臺區に大火災起り

日本人の所有家屋その他の利益は悉く灰

あめつちの神ももりませいたつきに
いたてになやむますらをの身を
熊谷陸軍飛行學校行幸

【一〇一〇】天皇陛下には聖職下秋空一碧の十日親しく埼玉縣下の熊谷陸軍飛行學校に行幸、東條本部長より管下の軍狀を聴し召された後飛行場格納庫前にしつらへ申上げた飛行演習天覽場に親臨あらせられ、約百機の編隊集團飛行、其他を天覽あらせられ、更に兵器天覽場にて戰功機故大内大尉搭乗偵察機其他を御巡覽あらせられて午後一時四十五分同校御發宮城に還幸あらせられた

御料地近接の農山村に苗木下賜

【一〇一六】畏き邊りでは農山村の更生發展には常々深く大御心を注がせ給ふと承はるが、畏くも此の程宮内省と關係深き御料地近接農山村三百九十五町村に對し皇紀二千六百年記念事業として造林用苗木一千廿四萬五千五百本を植林雜費金一封と共に下賜せられる旨御沙汰あらせられた

東久邇宮妃殿下國府醫院御成

【一〇一七】統後後援強化週間第三日目歸郷軍人訪問感謝デーの七日畏くも東久邇宮妃殿下内親王殿下には千葉縣國府醫院軍病院に御成り遊ばされ白衣の勇士を御慰問あらせられた

御歌會始題者等仰付らる

【一〇一〇】昭和十四年の始に宮中に於て行はせられる御吉例の御歌會の題者は三條公輝公、點者は千葉胤明氏、奉行は北小路三郎子、東風徳氏に仰付られた

機に歸した、市當局は出火原因として漏電説を公表したが各所に散在する日本人家屬が同時に炎上した點から考へて計畫的放火と見られて居り、市内は日本軍の來攻説などの流言によつて極度の不安に陥り一部市民は避難を開始した、尙南臺區には我が領事館、海軍武官室、小學校等がある

浦越鐵道で廣西軍將校群輸送

河内【一〇一八】佛印當局は最近殆んど日本向けに限られてゐる鐵道並にマンガン礦の輸出禁止令を發したが最近に至り更に左の如き事實が判明した、即ち去る九月廿三日夜滇越鐵道の佛印支那境界驛老開通過の臨時列車三輛はドンダン驛(廣西省と佛印境界)より河内經由、雲南に向ふ制服の廣西軍飛行將校及兵を合して約二百名を輸送した、右は途中夜間だけ利用して極秘裡に行はれたものである、右の事實に對し我が河内駐在宗村總領事は此程佛印印度總督代理アイヌタス總務長官と會見、右の眞否を質したる處同長官は之を否定しなかつたと確認する、佛印側の將政權援助は愈々露骨化して來た模様である

佛政府に抗議【一〇一八】滇越鐵道による廣西軍飛行將校並に兵約二百名輸送問題に關し外務當局では河内駐在宗村總領事の公電に接したので八日午前杉村駐佛大使に訓令を發しフランス政府に對し嚴重抗議を爲さしめた

中支戰線敵損害

(八月廿一日十月三日)
【一〇一〇】(大本營陸軍報道部長表) 中支方面に於ける八月廿日より十月三日に至る迄の綜合戰果左の如し(判明せるもの)

イ 敵遺棄死體 六八、七三〇、捕虜 二、〇一七
ロ 鹵獲品 小銃二、六七六、輕機二九二、重機二〇四、各種砲一、一九、小銃彈一、六四〇、〇〇〇、各種砲彈三、四〇〇、手榴彈三、五〇〇、其他多數
我が損害 一、七五〇

中支振興會社正副總裁決定

【一〇一〇】政府は過般來中支振興株式會社の總裁副總裁の人選を進めてゐたが一日の臨時閣議に於て總裁には前正金頭取兒玉謙次氏副總裁には前逓信次官平澤要氏を起用することに正式決定した

徐州會戰殊勳部隊に感狀

【一〇一八】(大本營陸軍部發表) 徐州會戰に活躍したる武功を樹てたる左記部隊に對し軍司令官より感狀を授與せられ十月七日天々上閣に達せられたり

△感狀

土肥原部隊 同 配屬部隊

右は徐州會戰に於て部隊長統率の下に黃河を渡河し關封歸德間に於て隴海鐵道を遮斷すると共に機を見て關封附近の要地を確保すべき任務を受け渡河準備期間の僅少其他幾多の障礙ありしに拘らず克く之を排除し五月十二日早曉敵配屬の虛に乗じ河幅約千米濁流狹奔せる大黃河の敵前渡河を強行し、次で騎兵隊は十五日曉明早くも内黃附近に挺進して隴海鐵道を遮斷し部隊は渡河完了を待つことなく前進を開始し、曹州城に據れる約一個師の敵を殲滅し考城附近の敵を擊破しつゝ十七日內黃附近に進出して隴海鐵道の遮斷を確實にせり、當時關封附近には十數個師の敵

兵堅固に設備せる陣地を占據しありしが部隊は敢然之を攻撃するに決し、廿一日主力を以て斷手鐵崗附近配屬の陣地より敵陣地を突破して其の背後に進出し井上部隊を基幹とする左側部隊は急進して同日開封、關封間隴海鐵道を遮斷し兩方面より反擊し來れる敵に痛撃を加へ部隊主力は戰傷者數百名を自動車に收容擁護しつゝ敵の反擊を擊破し、敵戰車を奪ひ關封附近一帶の敵を擊破して廿四日同地西方地區に進出せり、爾後部隊は直に反轉して陳留口渡河點を確保し補給充實を待て當面の敵を擊破するに決して三義營、曲興集附近の線を占領せしが曾々漢口より北上せる中央直系軍の精銳を始め廿數個師の敵は數を待み東西南の三方面より反覆攻撃し來り

は卅個師以上に及び之に與へたる損害甚大にして、遺棄死體三萬を超へ多數の戰利品を獲得し偉大なる戰果を收めたり斯の如きは部隊長の剛健なる意志と適切なる統帥との下に各兵種渾然一體となり不屈不撓常に積極的に任務に邁進したる結果にして實に皇軍の精華を遺憾なく發揮せるものと謂ふべく其の功績特に拔群なり
昭和十三年七月七日

△感狀 軍司令官
安田部隊 杉本部隊

激戰數晝夜及び部隊は益々士氣旺盛各兵種一體となり將兵心を一にし反擊に次ぐに反擊を以てし死傷續出するも屈せず敵に多大の損害を與へて之を擊退し六月二日攻勢に轉じて當面の敵を擊破し〇〇部隊の相縣附近進出に呼應して敵を西方に追撃し五日早くも開封城を攻略せり

以上の如く部隊は終始寡兵を以て優勢なる敵に對し積極果敢猛撃を加へ隴海鐵道を遮斷して徐州方面の敵の退路を斷ち、漢口及鄭州方面より東進せる敵の増援を完全に阻止し徐州方面に於ける我軍主力をして意の如く作戰を遂行せしめたるのみならず河南の要衝を占領し敵を遠く西方に擊退して退嬰爲すに至らしめ徐州會戰に貢獻する所至大なり殊に黃河渡河以來對戰せる敵

資料を提供し部隊が該方面より容易に敵陣地を突破し十數個師の敵を擊破する端緒を開き、その攻撃開始に方りては速に部隊主力に先行急進し優勢なる敵中を突破して廿一日開封、開封間隴

海鐵道を遮断して敵の背後に一大脅威を與へ更に躍進機に投じて廿四日關封附近を占領する等部隊の攻撃に貢獻する所至大なり

爾後部隊が關封方面に前進を起すや直ちに急進し六月四日敵の主陣地と判斷せられありし關封外周の堤防線に守兵なきを偵知し以て部隊の同城攻略を豫期以上迅速ならしめ、更に突進して十日關州南方の京漢鐵道を擡破せり

以上の行動は部隊長の適切な指揮の下に騎甲一體となり其の特性たる機動力と戰鬥力とを遺憾なく發揮し常に旺盛なる攻撃精神と積極的企圖心とを保持し戰機に應じて放膽なる行動を敢行し兵科の本領を發揮せるものにして克く部隊の任務達成を容易ならしめたる功績は偉大なり

仍て茲に感狀を授與す
昭和十三年七月七日

軍司令官

戦死將校氏名

〇〇基地【〇一】湖口下流約六里揚子江左岸陳家灣附近で宿營材料を徴發中有力なる敵の攻撃と交戦々死せるもの左の如し

▲少佐橋本伊太郎(東京府)△准尉雲田貞夫(宮崎市)

【〇一】原隊發表

▲眞野部隊 少佐駒田貫一(京城市)△大尉北島平次(佐賀縣)△中尉小寺明則(兵庫縣)△同馬場保二(佐賀縣)△少尉鳥丸重良(平壤府)△同中島秀雄(同)

▲温井部隊 大尉橋角治郎(長野縣)

【〇二】原隊發表

▲田村部隊 少尉 茂木仲次郎(水戸市)

石家莊【〇三】大原東方壽陽北方で戦死

▲清水部隊長 清水喜代美(高知縣)

▲〇〇部隊 少佐宮澤道彦(兵庫縣)△大尉古川政男(鹿兒島)

▲半壁山【〇五】半壁山攻略戰鬥に戦死

▲土師部隊 大尉 中武滿雄(福岡市)

▲〇〇部隊 少佐 磯谷 信(新潟縣)

▲廣部部隊 中佐 廣部 廣(千葉縣)

▲排市【〇五】東山西方に於て戦死

▲寺垣部隊 中尉 輝草 武

▲頭先靈【〇五】新店東北方人形山に於て戦死

▲〇〇部隊 少尉 磯谷 信(新潟縣)

▲〇〇部隊 大尉 高木 哲壽

▲廣部々隊 大尉 上田謙次郎

▲藤岡部隊 少尉村田精一(石川縣)△同淺井外吉(石川縣)△同袋井外治(石川縣)△同岩原與四信(石川縣)△同炭谷吉太郎(金澤市)

▲小守部隊 中尉 早野千敏(岐阜縣)

▲頭先坪【〇七】新店前高地に於て戦死

▲〇〇部隊 中尉 千葉 傳(宮崎縣)

▲川崎部隊 中尉橋本三郎(石川縣)△同藤田輝彦(石川縣)△少尉吉田求馬(石川縣)

▲人見部隊 少尉 中川孫太郎(福井縣)

▲原田部隊 大尉 泉 進(宮崎縣)

▲〇〇部隊 中尉 千葉 傳(宮崎縣)

▲〇〇部隊 中尉 千葉 傳(宮崎縣)

▲〇〇部隊 中尉 千葉 傳(宮崎縣)

▲〇〇部隊 中尉 千葉 傳(宮崎縣)

▲〇〇部隊 中尉 千葉 傳(宮崎縣)

▲〇〇部隊 中尉 千葉 傳(宮崎縣)

▲〇〇部隊 中尉 千葉 傳(宮崎縣)

▲〇〇部隊 中尉 千葉 傳(宮崎縣)

▲〇〇部隊 中尉 千葉 傳(宮崎縣)

▲〇〇部隊 中尉 千葉 傳(宮崎縣)

▲〇〇部隊 中尉 千葉 傳(宮崎縣)

▲〇〇部隊 中尉 千葉 傳(宮崎縣)

▲〇〇部隊 中尉 千葉 傳(宮崎縣)

▲〇〇部隊 中尉 千葉 傳(宮崎縣)

▲〇〇部隊 中尉 千葉 傳(宮崎縣)

▲〇〇部隊 中尉 千葉 傳(宮崎縣)

▲大田部隊 少尉片岡美雄(大阪市)△同湯川彦夫(姫路市)

▲中野部隊 中尉 前田信義(熊本縣)

▲南京【〇三】南京を出發九江に向つて湖江中の從軍記者中去る卅日午後五時十分敵の砲撃を受け次の死傷者を出した

一 即死 (臺灣日報) 松田 勉

一 重傷後死亡 (北平每日東京支局) 武田(名不詳)

一 重傷危篤 (讀賣連絡員) 畦澤(名不詳)

一 重傷 (皇道日報) 飯島 先勝

一 輕傷 (臺灣日報) 森(名不詳)

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

一 輕傷 (北海タイムス) 常野知一郎

陸軍

功四旭六 步中尉 菊地 茂(同)

功四旭六 步中尉 川原 幸助(鹿兒島)

功四旭五 步中尉 福山 米助(三重)

功四旭六 步中尉 濱島 一夫(同)

功四旭六 步中尉 竹田 征露(同)

功四旭六 步中尉 原田 三郎(同)

功四旭六 步中尉 原田 廣一(同)

功四旭六 步中尉 三輪 篤一(同)

功四旭六 步中尉 土屋八五郎(同)

功四旭六 步中尉 森 眞一(同)

功四旭六 步中尉 遠藤 幸三(同)

功四旭六 步中尉 金森 清市(同)

功四旭六 步中尉 石谷 誠市(同)

功四旭六 步中尉 山田滿壽美(同)

功四旭六 步中尉 岩井 統平(同)

功四旭六 步中尉 小川 三次(同)

功四旭六 步中尉 種村清太郎(清)

功四旭六 步中尉 村松 榮一(靜)

功四旭六 步中尉 村松 賢吉(同)

功四旭六 步中尉 竹治 信一(同)

功四旭六 步中尉 渡邊 一郎(同)

功四旭六 步中尉 石井 信一(同)

功四旭六 步中尉 石井 信一(同)

功四旭六 步中尉 石井 信一(同)

功四旭六 步中尉 石井 信一(同)

功四旭六 步中尉 石井 信一(同)

功四旭六 步中尉 石井 信一(同)

功四旭六 步中尉 石井 信一(同)

功四旭六 步中尉 石井 信一(同)

功四旭六 步中尉 石井 信一(同)

功四旭六 步中尉 石井 信一(同)

功四旭六 步中尉 石井 信一(同)

功四旭六 步中尉 石井 信一(同)

功四旭六 步中尉 石井 信一(同)

功四旭六 步中尉 石井 信一(同)

功四旭六 步中尉 石井 信一(同)

功四旭六 步中尉 石井 信一(同)

漢口進攻戰況

武漢攻略戦日誌(上海發電)

▲一日【江南戰線】陽新南方富水前面上に背水の堅陣を布く敵大軍に對し猛攻を繼續中の藤岡部隊は、一日午後一時一齊に震趨、礮石の線に進入、新銳輝草部隊も亦石亭の陣地を突破し頑敵を粉碎しつゝある、蘆山兩麓戰線は左したる變化なし

▲二日【江北戰線】蘆山、信陽街道をひた押しに西進しつゝあつた我が部隊は卅日正午より羅山西方四キロ附近の敵陣に對し猛攻を開始、遂にその左翼據點を奪取、引續き戰果を擴大中、又我が大部隊の前進に連れて雲山西南方に於て奮動しつゝあつた殘敵に對し廿五日來滯滯が開始され到る處で激滅的打撃を與へてゐる

▲三日【江南戰線】△星子德安街道 街道北側では敵最大據點硝瓜船山の大半を確保し又宋家灣の東北高地を占領、南側では梅家灣一帶を確保し隘口街ニキロに迫る△陽新方面 富水河畔天堂から山又山を突破して東山を占領、又西山岩、東頭山の敵陣も突破し富水河畔各所に日章旗を懸る

▲四日【江北戰線】△大別山系方面 沙窩より南進部隊は既に河南湖北省境の分水嶺

へ二里に迫り又新店方面では新店一キロ半に肉薄し人形山の敵主陣猛攻中△羅山方面 西方信陽街道では羅山西三里の欄干舗猛攻中南方では雙店、楊子灣の敵を掃蕩後羅山西南四里の子路河、興隆店を占領し信陽街道の要衝五里店の敵に大脅威を與へてゐる

▲五日【江南戰線】△礮城方面 十六日瑞昌より行動を起した我軍は瑞昌南方に猛進敵中突破を敢行、敵堅陣を次々に攻略遂に五日武漢攻防の要衝礮城を占領、永安、永修方面の敵を武漢から完全に孤立せしむ△江岸方面 半壁山を攻略した陸軍隊と陸軍一部は更に四日その西、馬鞍山を攻略す△陽新南方 富水河畔の敵陣を逐次攻略五日康家壩の敵壘も完全に我が

▲六日【江北戰線】△礮城方面 新店四周の人形山、天王山等の敵陣に對し總攻撃が開始され既に中央高地、天王山北突角陣地を確保壯烈なる中央高地を演じつゝ著しき進展を示してゐる△信陽方面 羅山信陽中間の五里店の敵主陣地たる欄干舗に對し半包圍陣を以て猛攻遂に之れを奪取し更に西進して五里店東一里の瀟河の線に進出△一部快速部隊は〇〇より急進、まさに京漢線南段を遮断せんとする

▲七日【江北戰線】△信陽方面 羅山方面より隘口街前陣地攻撃中では敵は既に著しく動搖し隘口街陥落迫る△江岸方面 馬鞍山占領についてその西北方四キロの黄金山を占領し曹家灣、唐家灣を確保し余家灣、馬家灣に進出

が制壓下に歸した
【江北戰線】△礮城方面 新店方面では依然人形山の敵堅壘を攻撃中、沙窩方面では南方省境山岳地帯に戰果を擴大すると共に北方日雀園より諒亭へ、黃駝から泉灣へと各部隊夫々進出、敵を撃破しつゝある

▲八日【江南方面】△隘口街戰線 北に硝瓜船、南に黃龍山、望嶺、了馨山の峻峰堅壘を擁し不落を誇つた隘口要塞も我軍の力攻に漸く潰れ隘口部落は完全に袋の中の鼠と化した、部落兩側の諸連峰を収めた進攻部隊は浮き足立つた敵に追ひ縋り德安を目指して猛進追撃を開始す△富水戰線 陽新南方一帶の山嶽防衛陣を抜いて富水右岸地區に進出した我軍は敵の虚を窺つて深謀を練ること旬日餘り、月よき八日夜排市附近より敵が陽新の最後を死守せんと思ひ富水の敵前渡河を決行、周章狼狽する敵軍を撃破して進撃遂に敵第九戰區の軍用幹線陽新・通山街道を完全に遮断した、一方排市南方山嶽地帯の掃蕩戦も着々進捗、殊に六日より七日朝に亘る戰間に於ては敵數千を撃滅し死體千を捨て、潰走せしめた

▲九日【江北方面】△信陽戰線 京漢線爆破後急轉北上趨勢をとつた〇〇部隊は早くも信陽城西南方高地に據る敵を攻略中、一方羅山方面より信陽に西進しつゝあつた有力部隊も敵が信陽守備の最大外郭據點たる五里店を占領す、同地から信陽まで僅に五里△新店戰線 大別山東北の登礮口新店は八日午後八時攻略、我が懸ふ間もなく羊腸の山道を猛進中

▲十日【江北戰線】△信陽戰線 京漢線柳林驛爆破遮断と共に本日又信陽北方明港附近の鐵橋を爆破南北交通線を遮断すると共に東、南、西南、東北の各方面よりする我が包圍陣に信陽の陥落日曜に迫る△新店方面 右翼は新店西南の連山を攻撃すると共に左翼は礮城街道を南下し

を遮断す△江岸方面 半壁山より馬鞍山黄金山を占領後次いで半壁山上流九キロの毛竹林要塞を占領△陽新方面 陽新南方山嶽西山岩に逆襲の敵を激滅逐次戰果を擴張中

▲十一日【江北方面】△信陽戰線 京漢線柳林驛爆破遮断と共に本日又信陽北方明港附近の鐵橋を爆破南北交通線を遮断すると共に東、南、西南、東北の各方面よりする我が包圍陣に信陽の陥落日曜に迫る△新店方面 右翼は新店西南の連山を攻撃すると共に左翼は礮城街道を南下し

▲十二日【江北方面】△信陽戰線 京漢線柳林驛爆破遮断と共に本日又信陽北方明港附近の鐵橋を爆破南北交通線を遮断すると共に東、南、西南、東北の各方面よりする我が包圍陣に信陽の陥落日曜に迫る△新店方面 右翼は新店西南の連山を攻撃すると共に左翼は礮城街道を南下し

▲十三日【江北方面】△信陽戰線 京漢線柳林驛爆破遮断と共に本日又信陽北方明港附近の鐵橋を爆破南北交通線を遮断すると共に東、南、西南、東北の各方面よりする我が包圍陣に信陽の陥落日曜に迫る△新店方面 右翼は新店西南の連山を攻撃すると共に左翼は礮城街道を南下し

間の問題となる△信陽戰線 六日信陽南方に於て突如京漢線を遮断した〇〇部隊は八日依然北向して信陽に向つて進撃夕刻には早くもその南方二里半に迫り信陽の運命は風前の灯

▲十四日【江北方面】△信陽戰線 京漢線柳林驛爆破遮断と共に本日又信陽北方明港附近の鐵橋を爆破南北交通線を遮断すると共に東、南、西南、東北の各方面よりする我が包圍陣に信陽の陥落日曜に迫る△新店方面 右翼は新店西南の連山を攻撃すると共に左翼は礮城街道を南下し

▲十五日【江北方面】△信陽戰線 京漢線柳林驛爆破遮断と共に本日又信陽北方明港附近の鐵橋を爆破南北交通線を遮断すると共に東、南、西南、東北の各方面よりする我が包圍陣に信陽の陥落日曜に迫る△新店方面 右翼は新店西南の連山を攻撃すると共に左翼は礮城街道を南下し

▲十六日【江北方面】△信陽戰線 京漢線柳林驛爆破遮断と共に本日又信陽北方明港附近の鐵橋を爆破南北交通線を遮断すると共に東、南、西南、東北の各方面よりする我が包圍陣に信陽の陥落日曜に迫る△新店方面 右翼は新店西南の連山を攻撃すると共に左翼は礮城街道を南下し

て新店南方二里の長竹園を攻撃中
 【江南戦線】△星子、德安街道 隘口街西北の烏石嶺を完全占領し又隘口街東南では望嶺占領後青龍嘴、坪山嶺を攻撃中で既に青石橋へ一里、德安へ四里に迫る△陽新方面 富水渡河部隊と黄金山よりの進撃部隊により陽新は三方からの我が包圍下に陥る

擊破の敵軍十ヶ師以上

南京【〇三】(中支軍午後五時發表) 田家領要塞は武漢の門戸として支那戦史上不落を誇りたる天險たりしのみならず蔣介石が直系の大兵を以つて之が誓死保衛奮戦せしめた事實に鑑み、同要塞の陥落が敵に與へたる精神的打擊は蓋し想像に餘りあるところにして武漢の敗色今や濃厚となり、交戦の結果によれば我が攻略軍によりて擊破せられし敵軍は九月十六日以降十個師を越ゆること確實にして之に與へたる損害は尙調査未了なるも同要塞に關し一日正午迄に判明せる鹵獲品は概ね左の如し

砲臺二、備砲共、汽艇一、探照燈三、輕砲十、機關銃七十、砲彈二千發、小銃彈藥七十萬發、白米千俵、其他築城材料等莫大

尙本作戦は九月十五日を以て開始し爾來二週間に亘り晝夜を分たざる不斷の激戦を交へ遂にこれが攻略を見たるものにして、特に當初の一週間は連日暗雲低迷塵々降雨ありて我が飛行隊の活躍を許さず食糧不足を告ぐるに至りたるも將兵の意氣風に屈せず衆敵に對し斷じて譲らず、これを所在に壓倒撃滅眞に軍軍の精銳無比を發揮して遺憾なかりしと、陸海飛行隊及び船舶部隊又克く萬難を排してこれ

に協力せる結果にしてこの燦たる戦績は實に戦史に未だその類例を見ざる所なりとす

漢口防衛敵兵力配備

【〇七】七日我が權威ある筋に達した情報によれば支那軍の漢口防衛のため集結せる兵力は大體次の如くで皇軍の鐵の如き進撃を阻止せんとして文字通り最後の努力を續けてゐる

- 一 南昌方面 百十三箇師、兵力約七十五萬、外雜軍六箇師
- 一 陽新、蕪春方面 (陳誠麾下五十五箇師、兵力卅六萬、外に雜軍五箇師)
- 一 武漢防衛軍 十二箇師、兵力約八萬外に雜軍一箇師
- 一 大別山系、湖北方面 (白崇禧指揮下) 四十六箇師、兵力約五十一萬、この内中央軍約十箇師、同方面は主として四川軍、中央軍によりて編成されてゐる

江上作戦

揚子江掃海進撃成功

上海【〇六】(艦隊報道部午後二時發表) 一 田家領占領後揚子江右岸に在る敵は尙執拗なる抵抗を續け我が江上艦艇の溯江を妨害しつゝありしが昨十月三日我が海軍航空部隊は田家領對岸半壁山砲臺を大擧擧撃、掃海部隊は之に策應して掃海進撃を敢行せり、本掃海進撃に於て右岸の敵は野砲及び機銃を以て盛に我が掃海部隊を射撃し來りたるも我が航空部隊の見事なる低空擧撃と江上艦艇及び田家領占領陸隊の有効正確なる掩護射撃とにより午後に至り

敵は漸次制壓せらるゝに至れり、本戦闘に於て敵の防禦砲火大なりしもその精度良好ならず、我が適切な掩護と相俟つて我が軍損害は掃海部隊に敵彈の爲め戦死三、負傷者數名を出したるに止まりたり

二 右三日の戦闘に引續き四日拂曉海軍陸隊は一部陸軍部隊の協力を得て江上艦艇、海軍航空部隊掩護のもとに揚子江右岸半壁山下流に敵前上陸を敢行海軍航空部隊の擧撃江上艦艇の砲撃と相俟つて疾風迅雷の進撃を行ひ、本四日午前九時十分田家領對岸の要衝半壁山砲臺を占領、敵は西方馬鞍山の方向に散を亂して潰走しつゝあり、去る廿九日の陸海軍共同攻撃に依る田家領占領と本四日の海軍陸隊の半壁山占領により古來揚子江を挟んで「鐵鎖沈江東南半壁楚江續論」と稱せられたる田家領要塞も我軍の完全に占領するところとなりたり

毛竹林占領、江上作戦再啓

上海【〇七】(艦隊報道部正午發表) 一 馬鞍山の占領後息づく暇もなく殘敵を急追中の海軍陸隊は昨六日早朝より海軍航空部隊及び陸軍部隊と緊密なる連繫の下に猛進撃を續行し夕刻までに毛竹林一帯の高地を占領せり、之がため江上作戦は順に進捗しつゝあり

蕪春指呼の間

上海【〇八】(艦隊報道部正午發表) 漢口を目標し江上進撃中の海軍掃海部隊は田家領要塞突破後躍進目覚しく昨七日夕刻既に蕪春を指呼の中に望むに至れり

○江上【〇九】我が海軍溯江部隊前衛艦船は八日午後に入るや息づく間もなく斷乎進撃を續行南方兩岸に群る敗走の敵に立り直る餘餘も與へず猛烈な砲火を浴せ徹底的掃撃を蒙らしめつゝ勇猛果敢に快速の溯江を敢行、八日夕には早くも蕪春上流十里沙州上流に進出した、溯江部隊此日の目覚しい進出振りは午前午後を通じて實に十五連と云ふ驚異的戦果を記録した、斯くて武漢防衛線の核心に突入した我が江上作戦に依つて生じた典型は刻々大く且つ深くなり蔣政權の死命を制する我軍の銳鋒漢口まで僅々廿五里の江上に迫るに至つた

○江上【〇九】我が江上艦艇は八日遂に田家領に次ぐ敵の據點蕪春縣城の練を突破し一氣にその上流十五里の江上を確保第二の武漢防衛線たる石灰岩、黃石港の敵陣に對し極度の脅威を與へるに至つた、銃砲を持つた遊撃隊として我が溯江艦艇に對し致命的打擊を與へんと敵が誇つた遊動砲臺も遂に何らの成功を示さぬのみか左岸に於ては田家領に敗れ蕪春を放棄し右岸に於ては半壁山、曹家灣の要塞を放棄し蕪春對岸の火山に於て僅かな抵抗を試みたのみで、更に上流への潰走、黃石港の練に敗軍を集結第二段の抵抗を試みんとするものゝ如くであるが、武漢防衛の死命を制するものとして田家領の練に對する期待が大きかつただけ江岸の敵は田家領の餘りにも脆き敗北に全く士氣沮喪の上我が艦艇の急進に遭つて文字通り狼狽し立直る暇もなく潰走を續けつゝある、一方我が方は十月に入つても未だに八月初旬の最大増水量と殆ど變らぬ數百年振りの増水に恵まれ航

江北戦線

信陽攻略戦況

敵信陽防衛に佛國製優秀機 ○〇【〇三】信陽陥落による京漢線遮斷を極度に恐れる敵は我が進撃正面に兵の大質量集結を行ひ陣地構築に狂奔すると共に飛行機、戰車砲、山砲、迫撃砲等近代兵器を機動員して我軍に對し最後の抵抗を試みんとしてゐる、即ち二日午後六時頃輕機砲機八、戰機機六を以つて雙店、羅山附近の上空に現れ約廿分間に亘り賣滅法の對地射撃を行ひ約十數發の爆彈を投下したが去る廿七日の空襲と同様命中率にして我が損害は全くなかつた、敵編隊は高度二千米以上であつたが雨後の夕陰に其の輕機砲機は銀灰色双發であり

戰團等は暗綠色低翼軍裝複座式でその選度も頗る速く佛國製優秀機である事が明瞭に看取された。

羅山西方四キロに進出

〇〇【10】羅山より進撃せる我が有力部隊は羅山西方四キロ附近の敵陣に對し卅日正午頃より猛攻を開始し遂に敵陣の前面百五十乃至二百米間近まで接近し最後の突撃を以て敵左翼據點の一角を奪取し引續き殘餘の敵陣を風濺しに攻略してゐるが、日没頃敵は執拗にも逆襲し來り再び我が銃砲火の血祭りに擧げられた、此の方面の敵は羅山信陽街道を中心とする陣地増設に大膽となつてゐる、又敵は一日夕刻羅山、五里店の中間欄杆舖東方五十キロの壽石橋及び同東方四キロの馬關附近の街道上に十連敵の巨砲を揃え我が軍に猛射し來つたが我も攻撃完全に沈黙せしめた

羅山西方八キロに進出

〇〇【10】羅山西方に向つて攻撃前進中の我有力部隊は街道兩側の敵陣地を次々に制壓しつゝ、二日午後には羅山西方八キロの馬關附近に進出しその西方の敵陣地に對し猛攻を開始した、尙羅山西方陣地に據り九月卅日より十月二日迄三日間にわたり交戦した敵兵力は約四千五百で十五センチ榴散彈砲の外に約十五門の野砲を有してゐるが三日間の戦闘に於て四百卅名の死體を遺棄せしめ十二名を捕虜とした、我が獲遺品は水冷式機關銃十挺、輕機關銃十七挺、同彈藥四萬發、手榴彈九百七十個であつた

羅山南方雙店占據

〇〇【10】羅山より進發せる我が有力

部隊は羅山南方八キロ雙店及びその東方五キロの揚小灣附近一帶に亘る地區を占據して抵抗する敵に對する攻撃を開始し一日夜は激烈なる夜襲戰を繰返した、結果遂に二日午前にはその陣地線を突破し同午後より三日午前にかけて全力を擧げて敵敵を追撃中である

欄杆舖占領

〇〇【10】信陽へ向つて西進中の我が諸部隊が卅日羅山附近より行動を開始して以來逆襲を反覆して執拗な抵抗を續けた敵も我が砲、〇〇軍隊の協力による〇〇部隊の猛攻には敵すべくもなく漸次後退、三日早朝より欄杆舖（羅山西方三里）以西の既設陣地内に逃避したが我が〇〇部隊は直ちにこれを追撃して一擧に二里前進目下欄杆舖附近の敵を攻撃中である、一方羅山の西南方に向つた〇〇部隊は三日朝には羅山西方四里の要點子路河及び興隆店を占領し信陽の frontline 要地五里店の側面に重大な脅威を與へるに至つた

羅山附近より信陽に向つて西進中

〇〇【10】羅山附近より信陽に向つて西進中の〇〇部隊は三日午後より欄杆舖攻撃を開始四日も早朝より夕刻に至る迄砲の砲聲股々として澄み渡つた秋空を震はせ早くも西方數里の近きに望まれる大別山脈西麓の高地一帶に俯してゐる、欄杆舖は敵の事實上の信陽守備陣地たる五里店の死命を制する要點に當るので敵は此地の防禦に必死となり、既設陣地の外側に更に堅固な鐵條網を張り廻らし一兩日來盛んに飛行機を飛ばさせて我軍を襲つてゐるが、其都度我が方の猛襲と地上部隊の猛撃に遭つて慌て、逃げ歸る

等要衝信陽の攻略の前哨戰に相應しい光景を呈してゐる、又羅山より西南方に進出した〇〇部隊は三日朝子路河（羅山南方四里）を占領後前方の無名部落を攻撃して北方欄杆舖五里店に側面より重大なる脅威を與へつゝ、四日中に更に二里前進した

羅山附近より西進信陽に向

〇〇【10】羅山附近より西進信陽に向つて進撃中の〇〇部隊の一部は五日午後七時信陽前方陣地たる欄杆舖を占領六日朝來更に西進して泚河（信陽東方六里）の敵陣を攻撃中である、欄杆舖は信陽外側の最重要陣地たる五里店（信陽東方五里）の死命を制する要點で敵は此地に堅固な陣地を構築、中央直系の精銳部隊を配備して防衛に當らしめてゐるが我方は去る三日午後より同地の攻撃を開始し西進した〇〇部隊は一部を以て本道に沿ひ正面より欄杆舖に當らしめ主力は本道の南方を迂回し五日正午欄杆舖西南一里の岳樺を占領更に南方へ進出した、〇〇部隊の一部は同時に中央直系第一師に屬する敵の精銳部隊と激戦の上鄭家店（欄杆舖南方二里）を占領した、斯くて同日夕刻迄には欄杆舖は半包圍の態勢に陥り、〇〇部隊〇〇軍隊協力猛攻の中に本道上を進撃せる〇〇部隊の一部は同陣地内に突入した結果敵も遂に支へ得ずして潰走したものである、尙鄭家店附近の激戦に於て大村省吾部隊長は敵機銃彈のため左胸部を貫通され壯烈な戰死を遂げた

京漢線遮斷

〇〇【10】敵の大動脈たる京漢線南段の遮斷は今や目視の間に迫つた、即ち〇

〇を逆發した我が〇〇部隊はその快速を利用して既に〇〇南方京漢線に肉薄し居りその遮斷は今夜中にも行はれるものと見られるに至つた、斯くて武漢三鎮は北に於て京漢線南に於て粵漢線を脅かされ今や皇軍の蹂躪を待つのみとなつた

羅山附近より信陽方面へ向

〇〇【10】羅山附近より信陽方面へ向つて本道の南側を進撃中であつた〇〇部隊の先鋒部隊は六日夕刻京漢線を去る東方二里の地點に到着、夜陰に乗じて京漢線信陽南方五里の柳林驛を急襲午後九時同停車場の爆破に成功した、之により京漢線の大動脈は完全に遮斷され信陽は陥落に先達ち武漢との連絡を斷ち切れ同域にある第七十師の敵部隊は南方への退路を失ひ同地の陥落も目前に迫つた

京漢線遮斷

〇〇【10】京漢線遮斷の報告に依れば去る六日午後九時信陽南方五里の柳林驛附近に於て京漢線を爆破遮斷した我が有力部隊は尙徹底的に敵軍の動脈を寸斷すべくそれより數時間の後六日午後十一時中には柳林南方の鐵橋を爆破し、更にその南方數キロに亘り數ヶ所のレールを爆破して敵の進路を全く許さざるに至り完全なる京漢線の遮斷に成功したのである

張家灣に到達

〇〇【10】羅山、信陽の敵國防道路の北方地區を急進中の我が有力部隊の先頭は八日正午五里店北方十三キロの九家店の東方三キロの張家灣に達し九家店東西に防禦陣地を布く敵に對し猛攻を開始した、尙この方面に於る六日正午に至るまでの戰果は敵の遺棄死體六百に達し虜獲品はチェコ輕機三挺、小銃九十八挺、同彈藥一萬發、銃劍七十七本、手榴彈百八十七個、捕虜は十七名であつた

九家店占領

〇〇【10】八日正午張家灣の敵陣地を奪取した我軍は九日午前二時には羅山信陽街道北方の要衝九家店（五里店北方十餘キロ）を占領した

京漢線遮斷部隊北上

〇〇【10】先鋒部隊により六日夜京漢線遮斷の偉業を完成した〇〇部隊は〇〇、〇〇諸部隊と共に引續き大別山の最西端の峻嶺を突破、怒濤の如く京漢線東側戰場を進撃し南進の態勢を示しつゝ、漢口方面より信陽救援のため列車にて増援し來る敵大軍を激撃しつゝあつたが俄然鏡鋒を轉じて北に向ひ信陽の南側を脅かし信陽より南進し來る敵を片つ端から撃破しつゝある、八日夕刻には東汝河東西

の線に進出して信陽を距る僅か二里半に迫り今や信陽の最後の死命を制せんとし急進を續けてゐる、斯くして信陽の敵は東南兩側より包圍され混亂の極に陥り、その陥落は目睫に迫つてゐる

▲信陽南方二里に進出 ○○【10.9】京漢線に沿つて北上信陽方面へ進撃中の○○、○○、○○諸部隊は連日の雨に泥濘と化した悪路を脛して進み九日拂曉鷓鴣鳴寺(信陽南方二里)東西の線に進出、着々信陽城攻撃の準備を整へてゐる、並に京漢線遮断によつて南方漢口方面への退路を奪はれた信陽附近の敵は今や西南方廩山(信陽西南十七里)方面への退路を失ふに至り全く我軍の包圍下に於ける全滅の機運に直面せり

五里店占領 ○○【10.9】信陽南方より京漢線に沿つて北上中の○○有力部隊の進撃に呼應して羅山・信陽間の本道上を一路西進中の○○部隊は九日正午途に五里店(信陽東方五里)の堅壁を抜き敵を追撃西方信陽城に向つて急進中である、五里店は去る五日○○部隊が占領した糧秣に次ぐ信陽の本防線で信陽東方に於ても敵は全く據點を失つた

信陽城包圍攻撃 ▲信陽城壁に殺到 ○○【10.10】羅山信陽間の本道上を破竹の勢を以つて進撃中の○○部隊は九日夜信陽東側の城壁に到着今日未明以來城壁上の敵を猛攻中であるが信陽城内は大混亂を來して居る

▲信陽の敵退却 信陽城外【10.10】我が各有力部隊の東北、東、南三方よりする猛攻によつて信陽城は今や外圍陣地

を盡く粉砕され敵は九日より十日朝にかけて總退却を行ひつゝあり城内にある敵は既に戰意なく我が部隊の入城は既に時間の問題となつた

▲信陽城外で自兵戦 ○○【10.10】信陽城東側に肉薄せる本街道上の○○部隊の進撃に呼應し京漢線に沿つて北上中の○○部隊は十日午前中に信陽城西南方二里の地點に進出敵は退路遮断に怯え同城東南地區を右往左往し死物狂の抵抗を試みつゝあり、我が諸部隊は之に猛射を浴せて大打撃を與へ信陽城外に猛烈な自兵戦が展開せられつゝある、入城全く目睫に迫つた

▲信陽包圍陣完成 ○○【10.10】九日午後五里店を占領した後本街道を貫つて南から西進中の○○部隊は十日午前十時には信陽、五里店の間中山廟を進發して信陽まで僅か七キロの地點を猛進してゐる、又京漢線の西方地區に出で南方より信陽の側背を猛撃中の○○部隊は數倍の敵を相手に激戦を重ねつゝも刻一刻と信陽に肉薄してゐる、更に信陽東北方九家店を進發した○○部隊は大洋河鎮より南下信陽への距離を縮めてゐる、斯くして信陽西方の一部を除いて我が信陽包圍陣は茲に整備し總攻撃の火蓋は切つて落された、此の日我が陸の荒鷲は密雲を衝いて信陽上空を亂舞し周章する敵部隊を爆撃し或は京漢線に巨彈を投じ空陸一體となつて近代戰の精華を遺憾なく發揮してゐる

▲信陽西方高地占領 ○○【10.10】京漢線に沿つて信陽に向つて前進中の○○有力部隊は十日午後信陽南方を約二里の

線に進出したが當面の敵は次第に兵力を増し必死の抵抗を試みてゐるので我軍はその意表に出で主力を以て西方に迂回し瀾河右岸に沿ひ信陽西南方半里の七二一高地に突進十日午後八時半には同高地の南麓三里橋に到着同高地を攻撃中である、七二一高地は信陽西南方の最高地で同地を占領すれば信陽城は全く眼下に在り其の使命を制する最重要地點たり、その占領は信陽陥落と殆ど同等の意義を持つものである

▲大別山北戰況 大別山横斷路の激戦 ○○【10.11】去る廿日以來沙窩西南方高地に於て商城より麻城に至る大別山脈横斷道路を扼し頑強なる抵抗を續けてゐた敵中央軍八十七、六十一兩師を基幹とする頑敵は我が○○、○○部隊の猛撃に殘滅的損害を蒙り一日朝來續々南方に向つて潰走を始め、右戰團に於て敵八十七師は殆んど全滅したと言はれる、又新店西北方釜尖山攻撃中の我が○○部隊に對し廿九日小瀨にも逆襲し來つた敵は我が軍の猛反撃に遭ひ遺棄死體三百、小銃四十七、小銃彈六千、手榴彈百廿を遺棄して潰走した

▲大別山分水嶺二里に迫る ○○【10.11】沙窩方面より進撃した我が大別山突破部隊は所在の頑敵を撃破しつゝ二日夕刻河南・湖北兩省の省境線たる大別山系分水嶺まで二里の地點に迫つた、尙敵は我軍の進撃を阻止せんと死力を盡して防備に狂奔する一方二日は終夜喪失せる陣地奪還を企圖したが我が鐵壁の陣形は敵に乗ずる隙を與へず敵は徒らに焦燥効果なき奮闘を試みるのみ、我が方は依然として全線に亘り烈烈なる抉撃を續行、歩一歩戰果を擴大中である

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

▲大別山横斷路の激戦 ○○【10.11】去る廿日以來沙窩西南方高地に於て商城より麻城に至る大別山脈横斷道路を扼し頑強なる抵抗を續けてゐた敵中央軍八十七、六十一兩師を基幹とする頑敵は我が○○、○○部隊の猛撃に殘滅的損害を蒙り一日朝來續々南方に向つて潰走を始め、右戰團に於て敵八十七師は殆んど全滅したと言はれる、又新店西北方釜尖山攻撃中の我が○○部隊に對し廿九日小瀨にも逆襲し來つた敵は我が軍の猛反撃に遭ひ遺棄死體三百、小銃四十七、小銃彈六千、手榴彈百廿を遺棄して潰走した

▲大別山分水嶺二里に迫る ○○【10.11】沙窩方面より進撃した我が大別山突破部隊は所在の頑敵を撃破しつゝ二日夕刻河南・湖北兩省の省境線たる大別山系分水嶺まで二里の地點に迫つた、尙敵は我軍の進撃を阻止せんと死力を盡して防備に狂奔する一方二日は終夜喪失せる陣地奪還を企圖したが我が鐵壁の陣形は敵に乗ずる隙を與へず敵は徒らに焦燥効果なき奮闘を試みるのみ、我が方は依然として全線に亘り烈烈なる抉撃を續行、歩一歩戰果を擴大中である

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

▲大別山分水嶺を距る一里 ○○【10.11】我が大別山突破部隊の奮襲○○部隊は六日夕刻沙窩西南方麻城山南方高地及び西山附近の敵を包圍攻撃中であるが一方右翼部隊は黃陂西方の尖山及びその西方小山一帶の敵陣地を占領した、かくて我が突破部隊先鋒は大別山分水嶺を距る僅かに一里の地點に於て敵の抵抗を撃破しつゝある

擊中の〇〇部隊は二日薄暮小嶺にも我軍に對し逆襲し來つた敵に猛反撃を加へ之を撃滅するや敗敵の直後を急追しつゝ折柄の月明下を猛攻進撃に移り一線又一線敵の堅陣を突破して同夜半までにラルの三高地(この一帯は標高二百乃至三百米の峻險高地重疊たる連山續きで我軍はこれら各高地をイロハ順で呼んで居るが新店前面のみにても五十餘りの峰に上つてゐる)を相次いで奪取し一氣に一軒を躍進して新店一軒半に肉薄した。この夜襲戦の先陣に立つて勇戦した佐藤隊の隊長佐藤親次郎中尉(宮崎縣出身)は名譽の戦傷を負ふた

▲新店一軒に迫る ○〇【二〇】二日の夜襲戦によつて一舉に新店前面一軒半に躍進した〇〇部隊を中心とする新店攻撃部隊は大別山の溪谷を北流する曲河より進撃せんとし河霧晴れやらぬ午前十時より新店防守の最強の敵陣人形山に向つて一齊に攻撃を開始した、我が猛攻撃は山岳地帯を震撼して凄憤を極めてゐる

▲新店前面の白兵戦 ○〇【二〇】二日の一齊攻撃に依つて飛躍的に戦果を擴大した新店攻撃左翼〇〇部隊は四日更に朝來砲兵隊の有力なる掩護砲撃の下に新店東北方に聳える人形山の峻嶺を中心に群立する連山地帯を利して縦横に構築された敵の陣地網に對し果敢なる猛撃を開始した、敵は三日の我が攻撃によつて遺棄死體六、七百に達する甚大な打撃を蒙つたが、同夜八時頃より小嶺にも我が前面に對し數回に亘つて逆襲を挑み來り執拗なる抵抗振を見せたが四日は更に後方より續々と新手を加へてその抵抗は頑強を

極めて居り、敵十餘砲火を物ともせず肉弾又肉弾敵陣地に突進する我が勇士との間に凄壯なる白兵戦を展開してゐる

▲八高地占領 ○〇【二〇】村上、都築兩部隊を先鋒に我が軍は四日午後三時半から新店前面の敵陣人形山東北の「ハ」高地に向つて最後の突撃を取行し激闘實に一時、四時十分遂に全山を占領山上高く打立ては大日軍旗の下に勇士は相擁して祖國にも肩付と感激の萬歳を絶叫した同山は人形山と共に新店前面の敵陣地帯で全山鐵筋コンクリートのトーチカ、掩蓋壕に蔽はれた堅陣で我が〇〇部隊は三晝夜に亘つて力攻一角又一角と敵を壓し終に全山を制壓したもので頑強を極めた山岳前面の一角はかくして崩壊した、凄壯なる三晝夜の肉弾山岳戦に敵陣内外は數百に上る遺棄死體散亂し凄慘を極めてゐる

▲人形山猛攻 ○〇【二〇】「ハ」高地を完全に占領した〇〇部隊は直ちに〇〇部隊に協力東北側より新店前面最後の敵陣人形山に向つて猛撃を開始した

▲新店陣地總攻撃 頭先坪【二〇】我が〇〇、〇〇、〇〇各部隊は敵の北部大別山抵抗ラインの北東據點新店を圍繞する人形山、天王山高地に向つて六日黎明を期し砲兵隊の有力なる掩護砲撃下に敢然

猛攻撃を開始、敵の機關銃、迫撃砲の十餘砲火の中を各部隊は果敢なる突進を續けた、中央高地に約四百の敵を擊退して一時に敵陣に突入り約四百の敵を擊退して同高地を完全に制壓、又左翼〇〇部隊は死物狂となつて抵抗する敵と壯絶なる手榴彈戰、白兵戦を繰返しつゝ午後六時過ぎ天王山北方の突角陣地を奪取した、一方右翼部隊も朝來の猛攻によつて著しく戦果を擴大する等全線に亘つて飛躍的進軍を見せ我が攻撃は夜に入り益々猛烈を極めてゐる、尙〇〇部隊菅原脩治伍長は敵陣に傷つきながらも屈せず敵陣に一番乗りをし敵兵數名を斬りふせ一際目覺しい奮戦をした

▲敵の側背を迂回 頭先坪【二〇】新店東北方に屹立する天王山の敵陣猛撃中の〇〇部隊は六日晝間の總攻撃に引續き日没より一部を以て同山の攻撃を續行する、一方主力は十三夜の月明を利用して秘かに天王山の左側を迂回して敵の側背を急襲、七日更に敵の虚をついて同山の東方に連なる一文字山、兜山等の險嶺を突破して一舉約五軒を躍進、甚星の如く頑敵の本據新店の東北側に肉薄した、至妙を極めた同部隊の此の迂回戰術に遭つて人形山、歪山、天王山等新店前面の群峰に據つて頑強に抵抗中の敵は側背を包圍され大動搖に陥り旬日に亘つて膠着状態にあつた同方面の戦局は俄然進展を見る事となつた

▲新店陥落迫る 頭先坪【二〇】新店前面の峻嶺人形山、天王山、歪山を連ねる陣線に立籠り旬日餘に亘つて頑強なる抵抗を試みた敵は七日夜より夜を徹しての

我が猛攻に完膚なきまでに打ちのめされ夜半より次第に陣地を抛棄新店方面に向つて潰走を開始した、我が〇〇、〇〇兩部隊は敗敵を急追、一氣に新店に迫り新店市街を見下す松林の高地を中心に東南方より漸次包圍態勢を整へ八日拂曉より猛攻撃を加へてゐる、大別山系の據點として敵の死守した新店の陥落も愈々目睫に迫つた

▲奇襲部隊口高地奪取 頭先坪【二〇】重疊たる連山の險路を迂回して七日午後突如、新店東側松林高地の敵陣前面に進出、敵陣を奪つた我が〇〇部隊の中澤、大田、長谷川、佐藤、寶田の奇襲部隊は松林高地の攻撃を後續部隊に委ね同夜又もや健脚に委せて敵陣の左側背を迂回し八日未明の意表を衝いて一舉新店南側の「ロ」高地に迫り奇襲の後これを奪取、新店一帶の頑敵の退路を遮断すると共に朝來山頂に重火器、山砲の放列を布いて月明の新店市街に彈丸の雨を降らせてゐる、新店に逃げ遅れた敗敵約一千は退路を絶たれ死物狂となつて斷末魔の抵抗を續けてゐるが、我が猛撃にその抵抗は漸次衰へつゝあり、北側松林高地、西側勝山方面の攻撃進展と共に敵の北部大別山方面の重要據點新店の陥落は愈々目睫に迫つた

▲人形山占領 頭先坪【二〇】大別山戦線右翼〇〇部隊は新店前面の峻嶺を連ねた敵抵抗線の主陣地として最も頑強を極めた人形山の敵陣に對し七日夜待宵の皎々たる月光を浴びて前後三回に亘り壯絶なる肉弾突撃を繰返し八日午前零時四十分遂に全山を占領、月下の山頂に殊勳の

日軍旗を掲げた、一方曲河西岸の連山を猛攻中の〇〇部隊前面の戦況も七日夜著しく進展し、敵を新店對岸の高地勝山に向つて壓迫し八日朝來同山に向つて果敢なる進撃を開始した、斯くて八日未明一舉新店南側に出現して敵の退路遮断、新店市街猛撃中の左翼部隊の迂回作戰と相俟つて七箇師に上る同地一帯の頑敵は我が包圍下に刻々滅滅の死地に追ひ詰められつゝある

▲松林高地に突入 頭先坪【二〇】我が〇〇部隊は八日午後八時新店前面最後の敵陣松林高地に突入之を占領したため新店は今や我が完全包圍下に陥つた、新店四周の陣地を追はれた敵は八方より算を亂して新店市内に遁入してゐるが、同地は八日朝來南方長福高地を占領した太田、中澤、長谷川等の各部隊の集中砲火に曝され新店市内は逃げ惑ふ敗敵で鼎の湧くが如き大混亂を呈してゐる

▲新店の敵右翼突破 ○〇【二〇】新店附近より大別山系を横斷しつゝある我が軍の一部は敵の右翼陣地を突破して八日夕刻には新店南方三キロの長福店附近に進出し管面の敵を猛攻中で戦況は我軍に有利に著々進展しつゝある

▲新店完全占領 新店【二〇】八日午後八時〇〇部隊は新店に突入殘敵を殲滅して間もなくこれを占領した、新店は商城南方約十里、大別山脈東北登露口の要衝で敵はその西南麻城の防備點として必死の抵抗を試みたが茲に大別ラインの一角は遂に崩壊するに至つた

▲頭先坪【二〇】八日没と共に新店を脱出した敵は南方三河口に通ずる街路を潰

潰

潰

走の途中、同日朝來街路上の要點長福店高地を占領し敵の退路を擁して待ち構へてゐた中澤、太田、長谷川、佐藤、寶出の各部隊の一齊掃射を喰ひ路上に屍骸の山を築いてゐる

▲羊腸たる山道を猛追撃戦 新店【〇】大別山の上の要衝新店を奪取し意氣軒昂たる我が部隊は間髪を容れず追撃戦に移り雲上に登ゆる峻嶒將軍營を右側に眺めて曲河の兩岸沿ひに羊腸たる山道を猛進中である

▲敗敵兩河口、五里山に據る 新店【〇】 新店の争奪戦に敗北した敵は北部大別ラインに非常な脅威を感じ兩河口、五里山の線に踏止つて我が破竹の進撃を阻止せんと前線よりの敗走部隊を收容すると同時に後方より有力なる新鋭部隊が増援されてゐる

新店西南高地占領

新店【〇】 新店山占領後鋭鋒を轉じ新店西南高地の敵陣を猛攻中の〇〇部隊は十日午後六時十五分最後まで頑強を極めた約三百の殘敵を文字通り殲滅して敵陣頭に日章旗を掲げたが同廿分北側より同山攻撃中の〇〇部隊も亦山頂に達し兩部隊勇士は相擁して薄暮の山頂に於て感涙の萬歳を絶叫した

江北岸戰況

蕪春占領

〇〇艦上【〇】 我が陸軍江北岸部隊は八日拂曉石頭肌より猛進撃を起し、一氣に蕪春城に迫り午前十一時完全にこれを占領した、〇〇部隊この日の進行振りは實に目醒しく疾風枯葉を捲くの勢を以つて

淮驛、即ち我が進撃の前に武林港、新塘永城の敵は鎧袖一觸のもとに擊破され、燕子山敵陣地亦前日休息もつかせぬ海の荒鷲の猛襲に潰滅し去つて砲煙は影を潜めた有様であつた、午前十時過ぎ一氣に蕪春城壁に肉薄した我が海軍前衛艦艇は偉容堂々南岸の頑敵に猛射を浴せし、快足巡航振りも目覺しく、進出し來つた陸軍部隊の蕪春攻略を促進すれば城内の敵は空陸海の立體的總攻撃に戰意全く失墜して總崩れとなつた、斯くてこの機を失せず〇〇部隊は猛然荒廢せる城壁を躍り越え城内に突入城南東角の鳳凰山を占據して敗走の敵軍を山上より徹底的に痛撃、午前十一時完全に全城を占領した、續いて午後二時海軍陸戰隊〇〇部隊も江岸に上陸し陸軍部隊と南門より入城陸海兩軍感激の握手を交はし日章旗、軍艦旗は秋風に飄かへり萬歳の轟きは碧空に響した

中支軍公表

南京【〇】 (中支軍午後二時發表) 我軍は十月八日午前田家鎮北方四里揚子江北岸要點蕪春を攻略せり

▲艦隊報道部公表 上海【〇】 (艦隊報道部午後一時發表) 海陸軍蕪江部隊は八日午前十時蕪春を占領せり

▲附近一帯の殘敵掃蕩 〇〇艦上【〇】 我が陸海空軍三位一體の猛攻に脆くも蕪春城を奪はれた敵は打續く慘敗に戰意を失ひ迫山々脈を越えて雪崩を打つて西方に遺走して居り、この機を逸せず陸軍江北岸部隊は今朝來斷乎急追撃を續行敵に立ち直る運も與へず隨所に敗敵を殲滅中である

廣濟邊の敵企圖破砕

☆江南戰線

江南岸戰況

半壁山要塞占領

▲半壁山總攻撃 〇〇艦上【〇】 我が〇〇部隊は長江南岸第一の據點半壁山要塞に對し四日拂曉を期して總攻撃の火蓋を切つた

▲陸戰隊敵前上陸 〇〇艦上【〇】 海軍陸戰隊及び一部陸軍部隊は四日拂曉朝靄を衝いて半壁山下流〇〇に敢然敵前上陸を執行半壁山前部の敵陣地に攻撃を開始し一方江上艦艇の騷擾は船楫相衝んで行動を起し濁流を蹴つて遡江半壁山要塞陣地向つて猛烈なる巨砲を雨注すれば敵も地の利を恃んで猛然反撃し來り彼我の砲聲は股々として長江を壓し壯絶なる水陸砲戰を展開した

▲立體的猛攻に崩潰 〇〇艦上【〇】 今拂曉を期して行はれた半壁山總攻撃に海の荒鷲軍は雨雲を衝いて戰場上空に飛來し江上艦艇並に陸戰隊と相呼應し鐵壁を誇る敵陣地に巨砲を浴びせ反覆擲撃を敢行、この立體的猛攻により反壁山要塞は砲擲の集中を受けて碎く間に蒙々たる哨煙に包まれ敵は早くも動搖し始め海軍陸戰隊及び一部陸軍部隊は直ちに突撃前進に移り午前九時過ぎ遂に之を完全に

占領、半壁山砲臺には海軍旗及び日章旗が燦然と翳つた

▲中支軍公表 南京【〇】 (中支軍午前十一時卅分發表) 蕪に富池口要塞を攻略せる我が部隊の一部は田家鎮現要塞陥落後長江南岸に孤立せる半壁山砲臺に對し富水を渡河江岸に沿つて攻撃し江上の海軍と協力四日午前八時過ぎ之を占領せり

▲艦隊報道部公表 上海【〇】 (艦隊報道部午前十時發表) 本十月四日午前九時十分我が海軍陸戰隊は江上艦艇、海軍航空部隊及び一部陸軍部隊協力の下に田家鎮對岸半壁山要塞を占領せり

▲馬鞍山占領 半壁山【〇】 半壁山占領後尙も攻撃の手を緩めずその西南方四キロ馬鞍山の堅壁に對し今拂曉を期し總攻撃に移つた陸戰隊土師部隊は〇〇より進出した陸軍南岸部隊と緊密なる協力の下に敵を逐次西方に壓迫忽ち激戦を展開、海軍航空隊の協力下で突撃を敢行五日正午完全に馬鞍山を占領し山頂高く軍艦旗を翻へした

▲中支軍公表 南京【〇】 (中支軍午後五時發表) 陸軍富池口部隊は海軍と協同し本日正午馬鞍山を占領せり

▲艦隊報道部公表 上海【〇】 (艦隊報道部午後一時發表) 昨四日正午半壁山を占領せる海軍部隊は今正午その西方要衝馬鞍山を占領せり

▲武漢防衛の主陣地寸斷 〇〇艦上【〇】 五日正午馬鞍山頂高く軍艦旗を翻へした海軍陸戰隊土師部隊は息つく間もなく算を案して潰走する敵を急追一氣に黄金山麓に迫り陸軍秋富部隊

と協力して敗敵に猛攻を加へ同夕刻之を占領した、一方續木部隊も曹河灣砲臺を占領、續いて唐家灣を確保、陸軍部隊も馬家灣附近へ進出、猛攻を加へてゐるが敵は牙城と恃む田家鎮要塞一帯に連なる山々を占據され一瞬にして象山要塞を失ひ半壁山要塞も又空しく今馬鞍山、黄金山の守りも潰えて武漢防衛の主陣地はこゝに全く寸斷された、斯くて流石の敵も今は全く守るによしなく砲を棄て銃を投げうち黄金山々麓僅ひに上流へ雪崩をうつて潰走を續けてゐる

▲黄金山占領 陳家祠【〇】 江上進撃部隊と協力しつゝある秋富部隊は五日馬鞍山要塞占領後更に戦果を擴大し同夕刻敵の野砲陣地たる黄金山(馬鞍山西北方四キロ)を占領した、斯くて武漢三鎮を守る揚子江岸第一の要塞地帯たる田家鎮、富池口、半壁山一帯の要塞は、一つ残らず完全に制壓さるゝに至つた

▲陸戰隊更に江岸進撃 九江【〇】 (艦隊報道部正午發表) 一十月五日陸軍部隊と共同馬鞍山を攻略したる海軍陸戰隊は更に陸軍部隊と共にその西北方江岸に沿ふ山岳地帯を進撃して夕刻余家灣、馬家灣の線に進出せり、我が海軍航空部隊と江上艦艇は果敢なる擲撃を有効なる射撃を以て右進撃を推進せり

二 陸上戰團に策應して掃海部隊は四日に引續き五日も彈雨を肩して敵前掃海を敢行揚子江水路啓閉は一役の進捗を見たり

▲火山占領 蕪春【〇】 蕪春對岸の敵を追撃中の

陸戰隊續木部隊は十日拂曉砲の掩護射撃下にて突撃隊を以て劉家灣の敵堡壘を奪取し次で江岸に屹立する二〇一高地火山に對し總攻撃の火蓋を切つた、秋とは言へ百度を超える塔さの裡に金山岩石と瀝木に包まれた火山の堅處に迫る陸戰隊の勞苦は並大抵のものではなかつた、正確無比の砲撃と荒鷲の爆撃に勇を鼓し峻險を攀上り支那得意の手榴彈攻撃と白兵を以て戦ひ死闘十餘時間の後午後五時十分火山最高峰を占領し山頂に軍旗を掲げた、此の壯烈なる火山攻略戦に於て撃破した堡壘は百五十を超え遺棄された死體は五百を突破し金山敵の死骸を以て埋まる輝しき戦果を収めた

▲艦隊報道部公表 上海【一〇二】(艦隊報道部正午發表) 既に蕪春に至る江岸の敵を制壓せる海軍遼江部隊は航空部隊と協力し蕪春上流敷野に至る地點まで進撃機雷掃掃作業は著しく進捗を遂げつゝあり、尙昨日海軍陸戰隊は頑強なる敵を撃破し江南岸の要地火山を占領せり

陽新進攻戰況

富水到達とその戦果

南京【一〇二】(中支軍午後六時發表) 九月十一日瑞昌附近より攻撃を開始して西進せる江南の諸部隊は陳誠總下の敵軍を撃破しつゝ半月頃江西省境を突破湖北省に進入し今や既に富水附近に到達せり、戦果に關し戰線の一部に於て判明せる主要なるものを擧ぐれば左の如し

敵の遺棄死體約三千二百、鹵獲品小銃彈約九十三萬、手榴彈約三千百、砲彈各種約一千四百、小銃約一千百、機關

銃四十、火炮各種卅、地雷二百六十、車輛十一、築城材料多數

陽新南方堅陣に我軍壓進

富水東方戰線【一〇一】我が江南進撃部隊の猛攻に對し富水を背水に敷く陽新南方敵陣地は今や全果卵の危機に瀕しつゝあるが該陣地は支那軍が武漢防衛の第二線陣地として絕對不敗を誇つてゐるものだけに天然の地形地物を利用した堅固さは言語に絶し、これに肉薄する我が將兵の勞苦は並ならぬものがある、即ち揚子江岸より富水南方に亘り河幅二百米の富水二料に及ぶ兩岸の濕地帯を蔽ふ如く聳ゆる峻險な山岳で三段構への地形はそれのみで既に天險の要害であり、加ふるに我が方の武漢進撃を豫想した敵は以前より網の目の如く頑強な陣地を十數里に亘つて構築、既に卅個師以上の大軍を集結して夫々已に配備を了り、重砲、山砲、迫撃砲を始め凡ゆる武器を總動員して我に對し果敢なる一大防備線を張りつゝある、一日朝來既に和現の頑敵を蹂躪して泥濘中を進撃する藤岡部隊の將兵は連日の雨にびしよぬれの難行軍を續けてゐるが眼下に泥土の如き富水を望み元氣百倍士氣愈々旺盛を極めてゐる、躍起となつて碎ち出す敵の重砲、山砲、迫撃砲は股々として朝來の雨空を震撼してゐる

蕪湖、硤石の線に進出

富水東方戰線【一〇一】あらゆる困苦缺乏に堪へて進撃する藤岡部隊は一日午後一時一齊に蕪湖、硤石の線に進出、一方新

鋭軍部隊は同日正午石亭の陣地を突破小堀、永谷部隊と歩調を合せ富水河畔の

敵に猛攻を加へてゐる、此の日富水東方に小堀にも反撃し來れる敵は蔣直系の中央軍新編第六十軍で同部隊は今大變變初めて額を合せた處女軍だが果敢にも我が數米前まで肉薄し來り彼我兩軍入り亂れて雨中に大格闘戦を演じ敵は我軍得賣の自兵戦に突きまくられ無慘にも多數死體を殘して敗走した

排市に突入

排市【一〇二】降り續いた雨も漸く小やみとなつた一日夜排市前面の二七二高地を完全に占領した藤岡、溝口兩部隊が星一つ見えない眞の闇の中で一息ついた折突如富水對岸の山中から信號彈が揚り續いて自動車のライトらしいものが盛に明滅するのが窺はれた、これを敵軍退却の合圖と見た我方は直ちに闇を衝いて排市總

攻撃に移り二日午前八時排市(二百一)トルにまで接近果敢なる突撃を以て午前九時四十分市街に突入した、排市々街は完全に廢墟と化し慘憺たる殘骸を留めてゐる、河上には敵砲彈落下する中に二百餘の舟が網を切られて漂ひ敵敗北の後を寂しく物語つてゐる

▲敵大混亂 排市【一〇二】富水河畔の敵大軍は我が排市突入に支離滅裂となり自ら破壊した軍橋を危い足とどりで逃げる者、河岸の船に我先にと跳びついて潛ぎ出すもの全く混亂に陥り的確なる我が十字砲火を浴びて河中に顛落する者等死傷等なく周章狼狽を極め慘憺たる敗戦情景を現出してゐる

▲富水敵前渡河 富水河畔【一〇二】江南戰線の急先鋒大寺部隊は八日午前六時果敢なる敵前渡河を敢行富水を渡つて更に西進しつゝある

▲蕪湖、硤石の線に進出 排市【一〇二】溝口部隊の排市突入と響を並べ吉松、岩隈兩部隊は二日午前十時河

岸に屹立する仰天堂の頑敵を驅逐洋々たる富水の流れを望み山頂高く感激の日章旗を翻へした

東山、西山岩占領 排市【一〇二】二日午前富水河畔の仰天堂を攻略した吉松、岩隈兩部隊は富水を右に眺めつゝ山又山の險路を突破進撃、二日夕刻更に東山を占領した、一方山陵傳ひに進撃した鈴木、津田部隊も同日西山岩の險を陥れて西進を續け陽新南方の頑敵を堂々制壓しつゝある

東頭山占領 排市【一〇三】連日陽新南方山岳地帯を攻撃中の津田、鈴木、藤村各部隊は巧みな連撃を保ちつゝ三日午後一時東頭山を完全に占領した

栗樹尖確保 排市【一〇三】排市附近殘敵掃蕩中の藤岡部隊は四日正午再び峻峰の敵に挑戦、富水南方の栗樹尖に據る頑敵を一掃之れを確保し對岸の敵陣地を睥睨意氣愈々旺盛である

康家壠の敵制壓 排市【一〇三】駒井部隊は富水河畔の康家壠に五日朝來攻撃の火蓋を切り執拗な敵の抵抗を排しつゝ同日夕刻完全に之を制壓した、敵影既に戰場に見えず敗敵を追ふ砲聲のみ遠く股々として轟き渡つてゐる

富水敵前渡河 富水河畔【一〇二】江南戰線の急先鋒大寺部隊は八日午前六時果敢なる敵前渡河を敢行富水を渡つて更に西進しつゝある

蕪湖、硤石の線に進出 排市【一〇二】溝口部隊の排市突入と響を並べ吉松、岩隈兩部隊は二日午前十時河

果敢なる敵前渡河を敢行した大寺部隊は敵の十字砲火を物ともせず一氣に水濕地帯を突破更に行手を阻む蕪湖のクリークを渡り一路峻險なる山岳の敵陣地に迫り同日早くも蕪湖、陳家橋を攻略、秋晴れの殘暑を衝いて猛攻を續けてゐる

蝦公嘴占領 富水河畔【一〇二】太田部隊は八日午後三時富水北岸の敵重要據點たる蝦公嘴を占領、敵が武漢防衛上最爲重要戰略線とした陽新通山街道を遮斷した

富水河畔【一〇二】完全に敵の虚を衝いた我が富水敵前渡河部隊の猛進撃により絶對不落を誇つた富水陣地は脆くも崩壊し武漢防衛の第二線は果敢なる江軍進撃部隊により眞つ二つに遮斷され武漢落日の兆を一層濃厚にした、特に八日午後我が急先鋒により決行された陽新通山街道の遮斷はそれが最も重要戰略線であるだけに敵は周章その極に達し當面の敵大半の死命は完全に我が制する所となつた

南京【一〇二】(中支軍午後五時發表) 我軍は昨十月七日夜敵の意表に出で突如排市附近富水を渡河し逐次戦果を擴大して本日八日陽新、通山街道を完全に遮斷せり

陽新包圍戰開始 陳家壠【一〇二】陽新と富水を挟んで二旬に亘る彼我膠着狀態の破れる日が來た、去る七日中央突破部隊の富水敵前渡河によつて俄然新局面が展開され我が〇〇石本、平田等の諸部隊は折柄の皓々たる月明の下に八日夜半より行動を開始し九日拂曉嶺子山西方約三里の排市及びその東北方袁家壠兩地點より續々對岸に渡河、茲に急轉直下一部の猛進による敵退路遮

斷せり

断せり

断せり

断せり

断せり

斷と共に揚新包圍戰の幕が切つて落され

張塔山、老虎嶺占領

富水河畔【一〇九】八日果敢なる富水敵前

陽新の敵逃走し始む

陳家祠【一〇九】去る九月廿三日木石港よ

西陳家祠、頼子山を占據し十數日の對峙

富水の架橋に成功

富水河畔【一〇九】江南戰線で汗みどろの

北山を占領

富水河畔【一〇九】陽新南方戰線の峻險な

大老、駱駝山の線に進入

富水河畔【一〇九】陽新南方戰線の峻險な

富水河畔【一〇九】陽新南方の山嶽地帯攻

富水北岸【一〇九】富水北岸に進出した

圓形を描いて戰果を擴充しつゝ、陽新の敵

我が第一線に敵逆襲

富水河畔【一〇九】富水の絶対防衛線を

善溪占領

善溪北方高地【一〇九】四日夕刻羅盤山東

側高地方面より進襲した吉田勝部隊は途

中壯烈なる夜間戰闘を交へつゝ、善溪に肉

にまで肉薄し來り我方直ちに之を擊退し

善溪攻略經過

善溪【一〇九】去る廿四日端昌西南方武寧街

▲中支軍公表

▲中支軍公表 南京【一〇九】(中支軍車

前七時卅分發表)九月十六日端昌附近

り攻撃を開始せる我が部隊は、江南の敵大

縱深陣地の中央を突破すること十五里餘

▲中支軍公表

▲中支軍公表 南京【一〇九】(中支軍車

▲中支軍公表

▲中支軍公表 南京【一〇九】(中支軍車

前七時卅分發表)九月十六日端昌附近

り攻撃を開始せる我が部隊は、江南の敵大

溪に迫つて○部隊決死の數十名は三方から善溪西北二里の峻峰煤山を攻撃、頂上より雨と降る礮彈を物とせず絶壁を攀ち登つて進み遂にこの要地を抜いた、時に十月二日午後三時十五分、命脈迫る善溪は山下に見下され之に呼應して○部隊も亦堂々數倍の敵を蹴散し四日午後各隊一齊に善溪に肉薄、意氣天を衝く我が勇士は折から牙へわたる月明の下を怒濤の如く突入、遂に五日午前三時十五分凱歌は修水河畔に高らかに揚つた、思へば去る十六日瑞昌より行動を起してより僅か廿日岳重疊の峻險を突破大半を雨に叩かれ乍らひたすらに進軍朝に一山夕に一峰を攻略幾多の犠牲を忍んだ忠勇無雙の我軍はこの要衝善溪占領によつて敵の大動脈をフツツリと斷ち切つたのである

隘口街占領

廬山南方端進撃

廬山南方【二〇】廿九日朝來降續いた豪雨は今朝に至り漸く収まり星子德安街道南側黃龍山方面は密雲の間から青い空のぞき始めた、二日午前九時四十五分我が砲兵隊は一齊に砲門を開き股々たる砲聲は天地を震盪隘口街北方高地の堅陣に據る敵に對し猛烈なる破壊砲撃を開始した、かくて同十一時津田、岩下、山家、福井の諸部隊は砲兵隊掩護射撃下にする岩山を攀ち或は泥沼と化した隘路上を果敢なる攻撃前進に移つた、虚を衝かれた敵は日頃に似合はず沈黙戰意頗る低調となり我軍の進撃は愈々急となつた

梅家灣、宋家灣制壓

○山上【一〇】隘口街前面の頑強なる敵據點に果敢なる攻撃前進を開始せる我が部隊は猛烈なる銃砲火を滯り連日の豪雨に道なき道を或は又泥濘深き水田を越えて進撃、最も不利な條件を耐して二日正午過ぎには早くも宋家灣北方高地及び梅家灣西南方高地敵陣地に肉薄激戰中で當面の敵陣に漸く動搖の色が見え始めた

九江【一〇】

德安、永修方面軍と武漢軍團を結ぶ敵の動脈線を截斷した善溪後路部隊の偉勳は戰史を飾るに充分なるものがある、即ち瑞昌進發以來善溪占領まで二旬の間交戦破壊せる敵は蔣介石の直系(一部傍系を含む)十三個師外に蘇東北軍一、四川軍一、計十五個師に上り之が遺棄死體一萬三千の多數に達し敵損害總數約八萬と推定される此の外迫擊砲二、

敵損害八萬

同砲彈二千五百、機關銃各種四十を擲獲して替々たる戦果を収めた

日にかけ敵の最も裝備を誇る宋家灣の設置陣地に迫つて猛烈を浴せ銃眼機關銃を片つ端から破壊しその數實に卅に達し敵に致命的大打撃を與へ緊密なる協力によつて歩兵部隊の前進を容易ならしめ敵陣を縦横無盡に蹂躪して大なる威力を發揮した、因に宋家灣の設置陣地は今大事變以來始めて創設した敵の防禦施設であつて四方八方に無氣味な銃眼を備へ山頂より山麓に亘つて一面に蜘蛛の巣の如く掩蓋銃座を配備したものでトーチカ以上の威力を有するものといはれる

硝瓜船山の大半確保

○山上【三〇】猛攻六時間の後二日夕五時半硝瓜船の中腹陣地を奪取した山賀部隊は壯烈なる夜襲を以つて全山制覇を目指し進撃中であつたが三日朝に至り殆どその大半を確保した、尙敵は同山を以つて隘口街東北方の最大據點と恃み必死の抵抗を試み折接戦を演じ手榴彈の炸裂突撃の雄叫びは全山に響き渡つてゐる

黃龍山、鉢巻山一帶占領

○山上【二〇】福井、德永、柴田各部隊は逐次戦果を擴張しつゝ隘口街前面の黃龍山、鉢巻山(標高二百米)に突撃を敢行、四日午前十時完全に同方面一帯の陣地を占領、日軍旗を掲げた

一文字山占領

○山上【二〇】今朝十時鉢巻山堡壘を奪取して竄氣軒昂たる德永、柴田、福井各部隊は黃龍山麓帯に敗走する敵を急迫して午後二時半更に一壘を抜き通稱一文字山の堅陣に猛攻撃を加へてゐる、小原、津田各部隊は午後一時半敵の銃砲彈を耐して黃龍山南側高地を占領、又岩下部隊は硝瓜船兩側高地を攻撃中で、この日我が軍は全線に亘つて敵を壓迫、著しく戦果を擴大した

宋庄占領

○山上【二〇】隘口街前面の要害華龍山完全占領後大島快速部隊は引續き敗敵を急迫、午後七時同山西南端總庄を軽く一蹴、又同部隊と相呼應し柴田部隊先遣隊は月明下に壯快なる突撃を敢行し午後九時宋庄(華龍山南方三キロ)を占領徹宵攻撃を續行中にして將兵士氣頓に揚る

隘口街の退路遮斷迫る

○山上【二〇】敵の退路遮斷の重大任務を帯びて前進を開始し昨日宋庄を占領せる柴田先遣部隊は終夜東南方に敗敵を

亂舞しつゝ銃爆聲を加へ隘口街戦線は頓に活況を呈してゐる

硝瓜船山の大半確保

○山上【三〇】猛攻六時間の後二日夕五時半硝瓜船の中腹陣地を奪取した山賀部隊は壯烈なる夜襲を以つて全山制覇を目指し進撃中であつたが三日朝に至り殆どその大半を確保した、尙敵は同山を以つて隘口街東北方の最大據點と恃み必死の抵抗を試み折接戦を演じ手榴彈の炸裂突撃の雄叫びは全山に響き渡つてゐる

黃龍山、鉢巻山一帶占領

○山上【二〇】福井、德永、柴田各部隊は逐次戦果を擴張しつゝ隘口街前面の黃龍山、鉢巻山(標高二百米)に突撃を敢行、四日午前十時完全に同方面一帯の陣地を占領、日軍旗を掲げた

一文字山占領

○山上【二〇】今朝十時鉢巻山堡壘を奪取して竄氣軒昂たる德永、柴田、福井各部隊は黃龍山麓帯に敗走する敵を急迫して午後二時半更に一壘を抜き通稱一文字山の堅陣に猛攻撃を加へてゐる、小原、津田各部隊は午後一時半敵の銃砲彈を耐して黃龍山南側高地を占領、又岩下部隊は硝瓜船兩側高地を攻撃中で、この日我が軍は全線に亘つて敵を壓迫、著しく戦果を擴大した

宋庄占領

○山上【二〇】隘口街前面の要害華龍山完全占領後大島快速部隊は引續き敗敵を急迫、午後七時同山西南端總庄を軽く一蹴、又同部隊と相呼應し柴田部隊先遣隊は月明下に壯快なる突撃を敢行し午後九時宋庄(華龍山南方三キロ)を占領徹宵攻撃を續行中にして將兵士氣頓に揚る

隘口街の退路遮斷迫る

○山上【二〇】敵の退路遮斷の重大任務を帯びて前進を開始し昨日宋庄を占領せる柴田先遣部隊は終夜東南方に敗敵を

尙ほ右急迫戰に於て我が方の神速果敢なる小富士山奪取を聞知せず同高地に赴かんとする敵の一箇中隊と同山を迫られた敵大部隊が核綫の細い曲角で激突收拾すべからざる混亂状態に陥つた我が急襲部隊は之を目撃するやさすが痛快極まる小銃機關銃のつるべ射ちを浴びせ降間に潰滅した

温塘傳、黃龍山東北一帶占領

○山上【二〇】隘口街前面陣地攻撃中の福井部隊主力は一文字山を奪取後も着々戦果を収め六日午後敵右翼據點温塘傳黃龍山東北方一帯を完全に占領した、同地は中南支有数の温泉地として名高く平時こゝに杖を引く者頗る多し

華龍山占領

○山上【二〇】隘口街の敵最右翼の堅壘華龍山(三六七米)を攻撃中の福井部隊の一部が大島快速部隊は六日午前六時浮足立つた敗敵を追及し白兵戦を繰返しつゝ遂に午後四時同山を完全に占領し澄渡る鄱陽湖を眼下に眺めて萬歳を絶叫、山頂高く日軍旗を飄した

宋庄占領

○山上【二〇】隘口街前面の要害華龍山完全占領後大島快速部隊は引續き敗敵を急迫、午後七時同山西南端總庄を軽く一蹴、又同部隊と相呼應し柴田部隊先遣隊は月明下に壯快なる突撃を敢行し午後九時宋庄(華龍山南方三キロ)を占領徹宵攻撃を續行中にして將兵士氣頓に揚る

隘口街の退路遮斷迫る

○山上【二〇】敵の退路遮斷の重大任務を帯びて前進を開始し昨日宋庄を占領せる柴田先遣部隊は終夜東南方に敗敵を

追つて破竹の進撃を續行、黃龍山、望山、西山尖東側を長驅西南方に追撃(黃龍山の南に望山、更にその南に西山尖あり)七日未明西山尖南側の胡庄を占領、引續き西南方に進撃を續け今朝八時には早くも德安東方約三哩の黃塘舖一キロに迫つた、同地は青石橋東南街道黃龍山東側から德安に通ずる街道の交叉點であつて敵の後方指揮並に補給の據點である、之により敵の受くる打撃は想像に餘りある、尙前日來待機の福井部隊主力は今未明行動を起し同部隊に續いて猛進撃中である又大島怪部隊は昨日に引續き敵を徹底的に蹂躪東方より黃塘舖に向つて雪崩をうつて殺到中一方隘路右側にあつて敵と對峙中の布施、山賀、富澤各部隊は午前七時橋本、山田各砲兵隊の掩護下に敢然立つて砲兵隊東側より津田部隊主力は西南側よりそれぞれ砲線縛ひに山頂の頑敵目掛けて猛攻、三方よりする死物狂ひの敵の集中射撃を押し退二無二突撃、激戦の火花を散らし午前九時既にその先頭部隊は頂上を去る十米に肉薄し續いて九時半山頂西南附近一本松高地を占領凱歌を奏し目下彼我激戦の真最中である、斯くて敵をこの機に一掃粉砕潰滅すべき我軍總攻撃の戦況は周到緻密なる作戦の妙と相俟つて全將兵の奮戦により極めて順調に進行してゐる

唐家山左側高地占領

○〇山上【107】津田部隊の一部は七日午前九時五十分隘口街防衛の敵堅陣砲瓜船西南方唐家山左側高地を占領着々全線に亘り戦果を擴大中である

望嶺の大半確保

○〇山上【108】柴田部隊は昨日の攻

撃により黃龍山南方に連なる望嶺(標高四百米)の大半を確保し今早曉來引續き戦果擴大に努力中であるがこれが爲め隘口街附近一帶の敵は其の南側方面に非常なる威感と脅威を受け動搖潰亂の兆歴然たるものがある

西山尖確保

○〇山上【108】福井、德永、柴田各部隊は七日隘口街南側の望嶺占領に引續き八日早曉來猛攻を續行し午前中に南方峰嶺の西山尖を確保した

砲瓜船占領

○〇山上【108】砲瓜船の堅陣に對し徹宵攻撃續行中であつた布施、津田各部隊は八日未明より反覆猛烈なる突撃を續返し砲兵隊の掩護砲撃と相俟つて山頂に迫り手榴弾戦に次いで銃剣の白兵戦を以つて陣地死守の敵兵を悉く突き伏せ遂に午前十時廿分鮮血に染つた敵陣地頂上高日草旗を打ち樹てた

南京【108】(中支軍午後五時發表)星子方面よりの我軍前面に鐵壁の如く屹立して久しく我が進撃を阻みたる廬山山系最南端砲瓜船の峻峰は遂に本日我が日草旗の脚下に伏した

隘口街に追撃

○〇山上【108】砲瓜船攻略後我が津田布施兩部隊は機を逸せず攻撃を續け敵は陵線傳ひに隘口街方面に敗走中である

隘口街の南北悉く陥落

○〇山上【108】猛攻十四日、血と肉彈によつて遂に頑敵を撃滅した砲瓜船攻略部隊は激戦後の困倦に鞭打ち勇を鼓して進撃、午後零時十五分には隘口街の北方

砲瓜船に續て二本目の日草旗を打立て更に三段跳を以て唐家山三分の二を奪取した、斯くて隘口街の鐵壁をなしてゐた北方の陣地は悉く我が手中に歸し、南方望嶺の占領と共に腹背に脅威を受けた隘口街は全然軍事的價値を喪失し部落以西の本道上に蟄集せる敵大部隊は早くも南方に退却を開始した

敵後方據點砲撃

○〇山上【108】八日午前突如望嶺の○附近に砲列を布いた我が砲兵隊は隘口街西北側の烏石嶺の敵後方據點に對し鈞瓶撃に終日猛砲火を浴せた、側背より虚を衝かれた敵は愕然色を失ひ烏石嶺麓及び隘口街道上は見る見るうちに屍の山を築き慘憺たる情景を呈してゐる

大坪、礮山確保

○〇山上【108】福井、大島部隊は八日正午望嶺東南峰嶺の大坪、礮山の山嶺を確保し更に其西方象山、獅子嶺の陣地と相對峙中である

敵德安方面に潰走

○〇山上【108】獅子奮迅の進撃を續ける津田、布施、澤田各部隊は八日午後四時唐家山を占領隘口街を眼下に見て猛進同四時半その西方高吉山嶺を占領息つく間もなく遮二無二西北獅子嶺を占領した一方望嶺を占領せる福井、柴田、德永各部隊主力は午後六時黃龍山より敗走、望嶺の西に連なる三三五高地北側に集結せる敵大部隊に對して猛射を浴せた、之によりさしも頑強を極めた敵も今や全く潰亂状態となり德安方面に向け敗走を開始した

隘口街へ猛進撃

○〇山上【108】浮足立つた頑敵に對し

追撃に移つた小原部隊は八日午後九時疾風の如く隘口街に向つて猛進しつゝあり同部隊と併進中の澤田部隊亦全將兵我劣らじと同時刻謝家山王(隘口街北方五百米)を占領折から陰曆仲秋の澄渡る月明下を本街道を中心に兩部隊響を並べて大追撃戦を敢行中である

○〇山上【108】

快晴に恵まれた八日の廬山南方戦線は全戦線に亘つて劃期的進展を見せるに至つた、即ち街道北側に於ては天明と共に行動を起した津田、布施の各部隊は先づ砲瓜船を血祭にあけて正午過ぎ唐家山を抜き夕刻には高吉山嶺を確保して隘口街北方一連の陣地帯を占領し、他方街道南側進撃部隊は既に確保した望嶺より戦果を著しく擴充、西山尖、大坪、礮山の陣地を征討して敵の退路を扼した、斯くて隘口街を取巻く周囲の陣地壘堡は悉く我が軍の把握するところとなり敵大部隊は遂に隘口街放棄の餘儀なきに至り疲勞困憊の身に鞭打ちつゝ西南方に退却中である、これに對し一齊に夜間進撃に移つた我が勇猛部隊の痛烈なる集中砲火は敗敵を追い巻くくりこれがため敵の死傷算なく、折柄の月明に白晝の如き德安街道は夜の更けるに從ひ一刻一刻と進撃戦の度を高めつゝある

敵隘口街を棄つ

○〇山上【109】隘口街東側の陣地に據り昨夕來必死の抵抗を續け來つた敵は小原部隊の猛烈果敢なる拂曉攻撃により九日午前八時廿分遂に隘口街の陣地を棄てて南方に潰走し始めた、小原部隊は敵に抵抗の餘裕を與へず直ちに追撃に移つた

隘口街占領

○〇山上【109】九日早曉來堅陣を據つ

で最後の抵抗を試みる敵と激戦數時間午前八時過ぎ猛進追撃に移つた小原部隊先鋒は同九時隘口街に突入殘敵を掃蕩して敵の本據を完全に占領凱歌を上げた

隘口街【109】

德安守備の本防禦陣地たる隘口街は九日午前我が小原部隊によつて占領されたがこれに先立ち九日拂曉隘口街攻略準備全く成つた我が部隊は橋本山田砲兵隊の猛砲撃下に攻略前進を起し激戦約二時間の後ベントーチカを占領し次いで手榴弾を以つて懸戦する殘敵を突き伏せつゝ進撃、遂に隘口街に感激の日草旗を掲げたものであつた、尙この戦鬨に於て我が清水文夫中尉(神奈川縣郡成瀬村)續いて青木正少尉(神奈川縣高麗郡茅ヶ崎町)植竹圓次少尉(東京市杉並區出身、東日整理部次長)は敵の怯む隙に乗じ白刃を振つて市街に突入嗚れの隘口街一番乗りを敢行した

▲中支軍公表

南京【109】(中支軍午後二時半發表)廬山南方に於ける我軍は本日午前八時廿分遂に隘口街を突破せり

▲隘口街占領の賞詞

隘口街【109】輝かしき隘口街占領の九日夜○部隊長は全將兵に對し大要左の如き賞詞を與へ今早曉來奮戦中の全線部隊將兵に傳達された

峻峰峻嶮に據る頑敵に對し

四旬餘の久しきに亘り健闘一日として熄まず逐次敵陣地を抜き幾度か新手の敵を撃破し終に克く隘口街の險要を突破せしを祝し各將兵の勞を多とす

更に黃龍山北麓に進撃

○〇山上【109】隘口街を攻略した小原

部隊は黃龍山麓を西進し來つた福井部隊一部と協力し隘口街西方五百米の江家坳の敵陣を蹂躪し黃龍山北麓一帯に着々戦果擴大中である

烏石嶺占領

〇〇山上【101】隘口街北方の高吉山麓謝家山麓を占領した澤田、岩下、津田の各部隊は九日午前邱頭嶺の陣地を奪取し進んで烏石嶺の山脚に肉薄、山腹、山頂のトーチカ堡壘に據る頑敵と壯烈なる白兵戦を演じ目下激戦中である

隘口街【101】隘口街方面より本道をひた向きに進撃する岩下、小林、津田等諸部隊は竹園錢其他隘口街西方地區の敵陣地を奪取し烏石嶺の敵堡壘を攻撃中である

隘口街【101】廬山山系の西南端をまもる烏石嶺の堅陣に對し徹宵夜襲を繰返しつつ肉薄した澤田、岩下兩部隊は今十日早朝來攻撃の手を緩めず時餘に亘る白兵戦の後午前十時半完全に全山の敵陣を奪取し山上高く日章旗を打立てた、右兩部隊は砲瓜船攻略後山又山を激戦を交へつつ急追すること約六キロ超人間的戰鬥力を發揮した

獅子頭、老虎頭大部分確保

隘口街【101】山岳傳ひに隘口街より挺進中の布施、山家兩部隊は楊庄、仙頭山等黃恩寺西方の部落又は高地を次々に奪取し九日夜更に獅子頭、老虎等の山險に據る敵に夜襲を行ひ敵前百米に近迫して接戦を演じ今拂曉には全山の四分の三を確保した

敵敵集結の坪山腦に迫る

隘口街【101】望嶺全山を占領して敵の側背に脅威を與へた福井、柴田、徳永の各部隊は西方峰嶺の青龍嘴(標高五百米)を奪取し敵敵の集結せる坪山腦に迫り一氣に敵を蹴落さんと今朝來猛烈果敢なる攻撃を開始した

徳安へ四里

隘口街【101】隘口街の一戦に多大の損害を被つて敗退した敵約十個師團は隘口街西南方軍工路兩側に連る山險要衝に跨留り新たな陣地の構築に狂奔してゐるが、我が先鋒部隊は青石橋を一里、徳安を四里の西南に眺めて既に敵を呑み是等要衝の陥落も今や間近しと士氣旺盛である

駝嶺、象山猛攻

〇〇山上【101】望嶺、番山など隘口街南部一連の峻嶺を抜いた我が左翼進攻部隊は朝來駝嶺、象山に迫り山頂より兩飛する十字砲火を肩して果敢なる登攀戰を續行してゐる、駝嶺は標高三百六十三米、象山は二百卅五米で徳安の東方三里隘口街に次ぐ街道の要衝たる青石橋の東側を北より南に延びて峻峻を極め徳安東部防衛最後の山岳陣である

廬山々岳戦を了り南昌に進撃

隘口街【101】過去四句に亘る戦史上特筆すべき所謂廬山山岳戦も昨日の隘口街突破及び本日前十時半烏石嶺の占領により終止符をうち我軍は廬山山系を後方に鋭峰を南昌に向けて急進、怒濤の勢を以て愈々第二段の躍進を續行中である

其他各戰況

山西五台山掃蕩

山西北部共產黨掃蕩戰開始

山西北部定襄【101】昨秋わが太原攻略戦に破れ五台山を中心とする山西北部晋北地區の山嶽に逃避した共產黨第八路軍はその後京漢線北段、秦隴、冀東地區等各所に出没し今夏その遊撃活動に出づること數回に及んだがわが新銳兵團の塘沽揚陸により冀東地區には漸次その影を潜めるに至り遊撃隊は次第に京津を遠ざかり更にわが軍は第八路軍の前進根拠地たる前述の地區を徹底的に制壓すべく決意し先月末以來待機中であつた〇〇部隊は一日定襄(山西省忻縣東北方)を出發〇〇に向け行動を開始した、これより先九月下旬〇〇方面から行動を起した新銳〇〇部隊に倅に遅れて〇〇方面を進發した、〇〇部隊に呼應する第一山嶽滅戰が遙かに漢口作戰に對照して北支地區根拠地の覆滅を目ざし支那大陸西北角の山嶽をゆるがし堂々開始された譯である、北部山西における敵は昨年秋平刑關を目ざして北上し平刑關、原平鎮、忻口鎮等の戰團に破れた第八路軍を主力としその他保安隊や雜軍を交へたものであるが葉挺の卒ゆる中支遊撃隊第四路軍に對照し京漢、秦隴、京津等廣汎な地域にわたり遊撃戰を企圖するに至つてからは第八路軍總指揮朱德以下賀龍等の紅軍幹部自ら指揮を執つた形跡がある、五台阜平等には陝西政府、陶區銀行、兵器火藥廠、飛行場、第八路軍訓練所等の設備ありといはれ、現在

に至るも涇源、阜平、靈邱、沙河鎮、五台等に相當兵力が分散されて居り、宛然陝西省延安を中心とする紅軍の戰鬥司令所の觀を呈して居る、第八路軍の意圖は正太、京漢、京包各鐵路の破壊や我が後方建設妨害により漢口作戰に呼應して北支擾亂を試みつゝあつたが我が新銳兵團の上陸に依つて冀東を退き、更に今次の殲滅戰に依つて完全にその企圖を覆滅させたこととなり、その結果最も重要な河北省境への作戰根拠地を失ふこととなり、而して

一 京漢、同蒲兩線への遊撃隊活動が不可能となる爲め山西南部及び河南北部の我が〇〇進撃を容易ならしめ

一 我が兵團の山西作戰の進捗と共に北支赤化勢力の大部分が山西、陝西省境の黃河東岸に拂拭される

一 我等當然期待され我が漢口攻略と共に華北の全戰局がその主力に向つて一大推進を來すものと極めて重大視されてゐる

涇源、靈邱占領

張家口【106】北部山西に蟠踞して内長城地區の擾亂を企てる共產黨第八路軍に殲滅的大鐵鎚を下すべく行動を開始せる〇〇部隊は所在の敵を殲滅しつつあり九月廿七日東灣堂を占據、更に又〇〇部隊は廿八日以來共產黨の蟠踞地たる涇源、靈邱に進撃を開始するや群がる敵を驅逐しつつ、疾風迅雷敗退の敵を急追し十月二日涇源を又次いで靈邱を夫々占領城頭高く日章旗を掲げた

五台縣城占領

石家莊【105】久しく戰艦を撫して隱忍してゐた我が〇〇部隊は突如〇〇より行動を起し共產黨第八路軍の真窟たる五台を中心附近一帯の掃蕩を開始したが瞬く間に所在の敵(趙承綬の騎兵第一軍及金靈軍の新編第一師計三萬)を擊破して二日後八時卅分中村部隊は遂にその牙城五台縣城を完全に占領した、これが爲め同地を根城として蠢動する共產黨は頭上第一大鐵鎚を加へられた形で斯くて第八路軍の山西に於ける策劃の樞軸、一大據點は覆滅し今後の蠢動に致命的大打撃を受けるに至つた、其の大部は〇〇方面に向け敗走中だがこれが全滅を期する我軍は意氣軒昂として尙も引續き猛進しつつある

同善鎮占領

石家莊【105】中村、工藤の諸部隊は三日午後六時同善鎮を完全に占領した、横嶺より全面的に潰滅の敵は同地を目指して退却したが我が軍の占領に依つてその退路を斷たれ右往左往、沁水方面或は東北方山岳地帯へ遁走してゐる、尙同地は橫嶺から垣曲一帶並に沁水方面に至る要衝で曾つて敵の山西南部蠢動に際し軍司令部を設けたことのある樞要の地である

三條嶺で共產黨擊破

大同【106】羅嘯より北樓口を経て山岳地帯に突入した石丸部隊は、三日三條嶺(應縣東南方六里)に於て共產黨約五百と遭遇完膚なきまでに之を擊破して敵に大打撃を與へた、三條嶺一帯は標高二千百米山又山の峻險地帯である

五台山に向つて各路邁進

大同【106】五台山一帯の包圍殲滅戰に北方より進撃する原口部隊は廿九日岱岳

鎮に進出、群小の敵を破散しつゝ廣武鎮を経て一日代縣に到着、淳化河に沿つて西進三日正午繁峙を征服した、又岱岳鎮にあつた伊集院部隊は一日山陰を突破して茹越口の關門を通過二日繁峙に進出して友軍部隊に合流更に反轉して西方沙河鎮に肉薄戦を續行、四日午前八時五十分沙河鎮を完全に占領した、一方廿九日應縣、羅疇の線に進出した石丸部隊は夫々下社村大國口より沙河鎮に向つて南下四日原口、伊集院の各部隊と合流し〇〇全將士の意氣軒昂既に五台山を呑む、我方損害僅か二、負傷通譯一名のみ

沙河鎮占領

張家口【〇六】 山西北部地區の大掃蕩を實施中の〇〇部隊は破竹の勢を以て進撃十月二日繁峙を占領し一方南下中の〇〇部隊は二日應縣を進發沙河鎮に向つて前進繁峙占領部隊と西と北よりこれを挟撃四日午前七時遂に沙河鎮を占領した、かくて共產軍の蟻距地帯を相次いで抜いた各部隊は勇躍敗退の共產軍を殲滅すべく急進中

阜平占領

北京【〇六】 五台に向つて進撃中の新見部隊は萬大(阜平東方約四キロ)西方高地に布陣する約二千の敵に對し四日正午頃より攻撃を開始、夜に入るも尙攻撃を續行して五日之を撃破追撃、同日午後五時遂に河北省西部省境の阜平に入城した、此の戦闘に於ける敵匪の遺棄死體は約三百に上つた

大營鎮占領

大同【〇六】 沙河鎮に集結した我が石丸原口、伊集院の各部隊は五日朝遙か五台

の靈峰を右手に望みつゝ第八路軍の真窟と見られる大營鎮を目指し頻然なる突撃を敢行大營鎮はさきに我が山西攻略戦に戦史上不滅の大激戦を展開した平朔關の西方に當り地勢峻險困難を極めてゐる張家口【〇七】 五台山を目ざして進撃中の原口、石丸、伊集院の各部隊は五日朝共產軍の根據地たる大營鎮(山西北部内長城南五台山西北)に對し猛烈なる攻撃を開始し頑強に抵抗する敵を一舉殲滅午後二時これを占領石丸部隊を先頭に各部隊は續々突入直ちに附近の敗殘兵掃蕩中

五台全山の攻略近し

石家莊【〇七】 五臺山々麓西北方の各要地を攻略しつゝあつた我が原口、河野、一柳、相川、石丸、伊集院の各部隊は既に繁峙、大營鎮南方地區に進出、一方大營鎮東北方靈邱南方には〇〇部隊が既に進出し、又五台山南方には〇〇部隊が各要地を占據してゐる、斯くて宿年暴虐を恣にした共產軍の本據五台山は數日中に皇軍の占據するところとなるべく今や戦機稍に熟して皇軍諸部隊の意氣軒昂たるものがある、「日本軍來る」との報に狼狽した敵軍は逃走に際して警報地圖等を始め數類數十石、山砲迫撃砲手榴彈等を多數遺棄し悉く原口部隊に押收された

☆ 隴海線制壓

新銳部隊も黄河へ殺到
〇〇【〇七】 黄河北岸に於ける敵の唯一の據點垣曲を占領した〇〇部隊に相次いで我が新銳〇〇及び〇〇部隊は一日朝來附近山地を逃け恐る敵を殲滅しつゝ黄河へ黄河へと雪崩を打つて殺倒してゐる

隴海線の敵大動搖

〇〇【〇六】 垣曲、風陵渡の二大渡河點から〇〇進撃を開始した皇軍に恐れを爲し隴海線方面の敵は此の前面に續々大兵を増援する一方益々堅固な陣地を構築し必死の防戦に努めて居るが今や我が軍の黄河渡河を必至と見て早くも大動搖を來して居る

〇〇【〇八】 我が〇〇部隊は連日に亘つて黄河對岸潼關に向つて砲撃を浴せかけて大打撃を與へてゐるが六日には潼關より西安へ抜ける關門トンネルを破壊し進行中の列車の續々顛覆するのが見られ京漢柳林驛燬破と共に信陽、鄭州及び鄭州潼關間の敵は退路を全く斷れて今や之が破滅は刻々迫つてゐる

大兵團到着隴海線遮斷の體勢

〇〇【〇九】 南部山西に潜入して盛んに暴動しつゝあつた殘敵を殲滅して温縣、孟縣、垣曲、芮城、風陵渡の東流黄河及び蒲州、榮河、河津の南流黄河等の諸重要渡河點を悉く手中に確保した我軍は更に新銳大兵團の主力を迎へ着々準備を整へると共に機を熟するを待つてゐるが愈々京漢線柳林驛燬破によつて武漢方面への退路も遮斷されるに至つた爲め、これを機に一舉に黄河渡河を敢行し隴海線を遮斷して〇〇進撃を開始することとなつた、斯くて同方面の敵を殲滅する一方共產軍の根據地を潰滅する事となり近く大會戦が展開されるものと豫想されるに至つた

隴海線の敵西安へ退却

〇〇【一〇】 京漢線最大據點信陽の占領を目前に控えた十日より隴海線方面の支那軍は續々西安に向け後退を開始し隴海線の西行各列車は何れも支那兵を滿載してをり之は南方の退路を遮斷されたのと南部山西よりの我軍の重壓とに脅威を感じた結果危機に瀕する自軍の救援にも赴かず鄭州以西隴海線の防備も放棄し安全地帯に逃避せんとするものである

空中戦・空爆

九月中廣東空爆被害

香港【一〇】 廣東防空司令部發表によれば九月中に於ける我が海軍機の廣東省空襲は卅八回にしてその延機数は七百卅八機、投下機彈九百九十五、破壊家屋三百六十五、死者二百六十二、負傷三百八十三名である

☆ 海空軍

▲一日 香港【一〇】 我が海軍空襲部隊は本日午前八時半廣東省各地を襲ひ一齊に機撃した、即ち〇〇機の一隊は先づ廣東東北の龍眼洞を襲ひ次いで粵漢線銀壺橋を襲撃、又他の一隊は同時刻廣東市上空に現れ猛烈な高射砲火を浴びつゝ、西村飛行場に機彈十數個を投下、更に廣九線機に向つた部隊は平湖を機撃敵軍車施設に多大の損害を與へた

▲二日 上海【一〇】 (艦隊報道部午後二時發表) 支那内陸全般的に悪天候に災され我が海軍航空隊は活躍し得ず、北南支方面に於て我が部隊は不良なる天候を冒し廣九線李朝輝附近及び粵漢線の銀壺橋機橋線路數ヶ所を爆破せり

▲三日 上海【一〇】 (艦隊報道部午後二時發表) 三日南支に於ては我が海軍航空部隊の一隊は韶關を襲ひ其の飛行場、格納庫、停車場を攻襲夫々大なる損害を與へたり、又一隊は粵漢鐵路銀壺橋附近を機撃、相當の損害を與へたり

▲四日 上海【一〇】 (艦隊報道部正午發表) 海軍航空部隊は武漢攻略戦に於て海軍過江作戰部隊及び海軍陸戰隊と共に作戰する外陸軍部隊の作戦に協力し連日敵に大打撃を與へつゝあり、九月中の協力作戦に於て投下したる機彈數一日七百發を超過したること屢々あり、その機彈重量百六十噸乃至七十噸に及ぶことある狀況なりしが昨年十月四日も亦粵漢線、京漢線方面に亘り廣く敵狀を偵察し敵陣地に對し百餘機を以て連續攻撃を加へたる外久方振の快晴を利して長陽四川省及び湖北省の敵航空基地を蹂躪せり、その概要左の如し

一 安延指揮官の率ゆる部隊は成都、漢口間の要衝梁山を正午頃強襲し敵戰鬥機廿餘機の嚴重なる警戒線を突破して地上にありし敵機中大規模六機、戰鬥機三機を爆破したる外建物二棟を粉碎その一機を炎上せしめ群り來る敵戰鬥機の内七機を撃墜して悠々歸還せり

二 菅久指揮官の率ゆる部隊は安延隊の攻撃に策應して重慶を急襲、地上の敵機三機及び建物二棟を爆破炎上せしめたる外至近距離により四棟爆破せり空中に敵機を見す

三 添田指揮官の率ゆる部隊は漢口北方の孝感飛行場を爆撃し山上指揮官の率ゆる部隊は湖北省北端の襄陽及び老河口飛行場を爆撃せしが空中戦闘又は地

上砲火の断片を受けたるもの數機ありしも搭乗者に被害なく全機歸還せり

▲五日 九江【二六】(艦隊報道部正午發表) 海軍航空隊は五日陸戰協力の外

(一)一隊は敵を求めて漢口に進撃せるに空中にイ一十六型戦闘機六機を認め直ちにこれが攻撃に向ひたるに敵は遠早く雲中に遁走、うち一機に黒煙を發せしめたる外之を逸せり、尙他に一機着陸せんとするものを認め直ちに之を撃墜せり

(二)一部機は通山附近敵後方據點を爆撃(三)他の有力なる航空部隊は京漢線鄭城(周家口西北約六十哩)信陽間及び花園驛に於て軍需品敵兵搭載の貨物列車を爆撃多大の損害を與へたり、特に確山南方の貨物列車は爆撃一時間後も尙誘爆を續け居たるを認めたり

香港【二六】中央通信漢口電に依れば五日午後三時我軍飛行機は大塚武漢を襲撃支那軍航空部隊と空中戦闘を交へた

▲六日 上海【二七】(艦隊報道部正午發表) 昨六日南支方面内陸一帯は終日密雲に閉ざれしを以て海軍航空部隊は廣東東外第四路軍兵舍虎門砲臺及び七ヶ所の軍事施設を爆撃、又他の一隊は廣九鐵路の破壊に向ひ多大の損害を與へて全機歸還せり

香港【二六】颯風一過南支久方振りの快晴に我が海軍航空隊は六日前後六回に亘り粵漢線銀盞湖、廣九線石龍其他要所を爆撃、又廣西省に飛んで梧州西方約百三十キロの桂平、潯州を空襲、いづれも敵に多大の損害を與へた

▲八日 上海【二七】(艦隊報道部正午發表) 海軍航空隊は八日夜月明を利して敵機集結中の衡陽を大舉して先制急襲前後四回に亘り格納庫及び地上敵機群に對し爆撃を執行痛烈なる打撃を與へ敵空軍再建の企圖を挫折せしめ全機無事歸着せり江上艦艇は斬春占領後懸ふ間もなく猛進撃を開始江岸よりの敵砲銃火を浴びつゝ果敢なる敵前掃海作業を進め八日夕刻迄に斬春上流斬春水道の水路啓閉を完了せり、この日艦艇の江上進攻は實に十五哩に上る、陸戰隊亦八日斬春市内の掃蕩を敢行し市内外を完全に確保しつゝあり

八日の海軍航空隊の活躍左の如し
一 中支方面 八日航空部隊は終日江上艦艇並に陸軍地上部隊に協力し敵の密集部隊及び陣地を爆撃し大いに友軍の作戰を進捗せしめたり

一 南支方面 有力なる部隊は長臨平樂桂林の軍用基地を爆撃し桂林に於ては兵舍十棟粉碎、七棟を爆破炎上せしめ他の一隊は粵漢線前後三回に亘り強襲、銀盞湖、新街の兩鐵橋を爆破、各部隊何れも無事帰還せり

香港【二六】我が海軍機は八日正午廣西省柳州を空襲機彈十數個を投下軍事施設に多大の損害を與へた

▲九日 上海【二七】(艦隊報道部午後一時發表)

一 中支方面 海軍航空部隊は昨日專ら江上艦艇及び陸軍作戰に協力し着々戰果を收めつゝあり

二 南支方面 内陸一帯密雲に阻まれ航空部隊は左の個所を攻撃せり

(一)粵漢鐵路攻撃に向へる部隊は鴉湖橋、畢村莊鐵橋、黃山驛、西村驛、郭塘驛等を攻撃多大の損害を與へた

(二)天河飛行場及び飛行場北側兵舍を爆撃し且つ倉庫其他諸施設を粉碎せり

(三)江村東方橋梁を攻撃せる部隊は多量命中彈により同橋梁を大破せり

▲十日 上海【二七】(艦隊報道部午後八時發表) 第三次衡陽夜間爆撃一昨日夜半海軍航空隊は月明を利し敵空軍再建の據點衡陽を急襲せり、前日来二日間互る我が航空隊の夜間爆撃に驚へたる敵は必死の防空砲火、強烈なる空中照射を以て我を邀へ小艇にも戦闘機數機を以て挑戦し來りたるも我が攻撃部隊の勇戦奮闘目覺しく同市新舊飛行場に全彈を傾注建物數棟を炎上せしめ著大の戰果を收めたり、同戰中中村大尉機及び一空曹香月機は戰彈を受け遂に地上の敵陣地に突入壯烈なる最後を遂げたり

上海【二七】(艦隊報道部正午發表) 海軍航空部隊は昨日終日に亘り左記地區を攻撃多大の戰果を收め全機無事歸着せり

△中支方面
一 江上艦艇及び陸上部隊の作戰に協力せる部隊は江南岸長湖北岸地區及び下津山東麓等に於ける敵陣地を爆撃せり

その他に大損害を與へたり

☆陸空軍

▲二日 南京【二五】(中支軍午後六時發表) 二日後服部、中國兩部隊は各十數機の編隊を以て雨雲低き大別山系を突破し一隊は信陽を襲つてその市街及び停車場に集結中の敵部隊を爆撃して之を潰亂せしめ又列車數輛を爆破せり

他の一隊は信陽敵後方の要地中山舖及び五里店を爆撃し多大の損害を與へたり、同日秋山部隊も又大別山嶺を越えて黃安(麻城西西方約四十キロ)を急襲し敵高司令部自動車部隊等を爆撃してこれに潰滅的打撃を與へたり

▲三日 〇〇【二五】三日午後我が陸軍航空部隊は江南山嶺地帯を包む密雲の晴々を待つて一齊に戰線に出動我が地上部隊に協力敵據點に爆撃を敢行した

即ち釘宮、衣川、田中、下村の各部隊は搜索、連絡、爆撃に任じ地上部隊の進撃に密接に協力、鹽田部隊は陽新南方七里の敵據點大王尖及びその南方の大冲附近に集結中の敵部隊を襲ひ石川部隊の十數機の編隊を以て敵の後方要地たる龍浩(大王尖西方五里)を爆撃し、又佐瀨、久保木の各部隊は敵高射砲火を冒して南昌及び德安を、二井、野本の兩部隊は武寧及び永修並にその軍橋を爆撃する等江南戦線の要地に對し大爆撃を敢行した

▲四日 〇〇【二五】青石橋、永修、武寧及び南昌等の敵要地に對し我が陸軍航空部隊は四日も前日に引續き爆撃を敢行した特に武寧に對し三回、永修に對しては四回爆撃を反覆し之を徹底的に破壊した

▲五日 〇〇【二五】地上部隊と協力して連日に亘つて敵主要陣地や主力部隊に巨彈の雨を浴せてゐた陸の荒鷲は五日未明から薄暮迫る頃まで澤田、中尾、鹽田、石川、下村、前島、田中、中國の全精銳を擧げて瑞昌西方の碧溪から永修に至る附近一帯の敵大軍を目標に陣地、橋梁を爆破或は敗走する敵兵を追つて對地射撃を行ひ完全に敵の退路を斷つと共に我が地上部隊の進撃を容易ならしめ多大の戰果を收めたが、更に輸送部隊も参加して兵站連絡に悩んでゐた地上の將兵に彈藥糧食を投下する等〇〇基地をあげての大活躍を展開、世界に誇る陸の荒鷲の機能を百分發揮した

石家莊【二六】我が陸の荒鷲〇〇部隊の精銳は五日午前銀盞を運んで〇〇基地を出發正午京漢線信陽上空に現れて停車場を始め市街北方兵營に徹底的爆撃を加へ北門附近に大火災を起さしめ敵に大損害を與へたるを確認して全機無事帰還

又本五日朝暮後、永修街道上の甘木關に於て一萬を下らぬ敵の大密集部隊が續々退却中なるを發見し澤田中尾、木谷等の各部隊は全力を擧げて先づ之を掃射潰亂せしめ次で鹽田、石川、吉田の各部隊は敵の頭上低く降下して猛爆を加へ多大の損害を與へた

北京【二五】北支戰線の空を騷げめぐり寧日なき我が空軍の活躍は目覺しいものがあるが四日午前十一時は我が井關、栗原、酒井の各部隊精銳〇〇機は鈴木部隊の〇〇機と協力、瀋陽飛行場を襲撃格納庫その他軍事施設を粉碎し全機無事歸還した

▲五日 〇〇【二五】地上部隊と協力して連日に亘つて敵主要陣地や主力部隊に巨彈の雨を浴せてゐた陸の荒鷲は五日未明から薄暮迫る頃まで澤田、中尾、鹽田、石川、下村、前島、田中、中國の全精銳を擧げて瑞昌西方の碧溪から永修に至る附近一帯の敵大軍を目標に陣地、橋梁を爆破或は敗走する敵兵を追つて對地射撃を行ひ完全に敵の退路を斷つと共に我が地上部隊の進撃を容易ならしめ多大の戰果を收めたが、更に輸送部隊も参加して兵站連絡に悩んでゐた地上の將兵に彈藥糧食を投下する等〇〇基地をあげての大活躍を展開、世界に誇る陸の荒鷲の機能を百分發揮した

石家莊【二六】我が陸の荒鷲〇〇部隊の精銳は五日午前銀盞を運んで〇〇基地を出發正午京漢線信陽上空に現れて停車場を始め市街北方兵營に徹底的爆撃を加へ北門附近に大火災を起さしめ敵に大損害を與へたるを確認して全機無事帰還

又本五日朝暮後、永修街道上の甘木關に於て一萬を下らぬ敵の大密集部隊が續々退却中なるを發見し澤田中尾、木谷等の各部隊は全力を擧げて先づ之を掃射潰亂せしめ次で鹽田、石川、吉田の各部隊は敵の頭上低く降下して猛爆を加へ多大の損害を與へた

北京【二五】北支戰線の空を騷げめぐり寧日なき我が空軍の活躍は目覺しいものがあるが四日午前十一時は我が井關、栗原、酒井の各部隊精銳〇〇機は鈴木部隊の〇〇機と協力、瀋陽飛行場を襲撃格納庫その他軍事施設を粉碎し全機無事歸還した

▲五日 〇〇【二五】地上部隊と協力して連日に亘つて敵主要陣地や主力部隊に巨彈の雨を浴せてゐた陸の荒鷲は五日未明から薄暮迫る頃まで澤田、中尾、鹽田、石川、下村、前島、田中、中國の全精銳を擧げて瑞昌西方の碧溪から永修に至る附近一帯の敵大軍を目標に陣地、橋梁を爆破或は敗走する敵兵を追つて對地射撃を行ひ完全に敵の退路を斷つと共に我が地上部隊の進撃を容易ならしめ多大の戰果を收めたが、更に輸送部隊も参加して兵站連絡に悩んでゐた地上の將兵に彈藥糧食を投下する等〇〇基地をあげての大活躍を展開、世界に誇る陸の荒鷲の機能を百分發揮した

石家莊【二六】我が陸の荒鷲〇〇部隊の精銳は五日午前銀盞を運んで〇〇基地を出發正午京漢線信陽上空に現れて停車場を始め市街北方兵營に徹底的爆撃を加へ北門附近に大火災を起さしめ敵に大損害を與へたるを確認して全機無事帰還

又本五日朝暮後、永修街道上の甘木關に於て一萬を下らぬ敵の大密集部隊が續々退却中なるを發見し澤田中尾、木谷等の各部隊は全力を擧げて先づ之を掃射潰亂せしめ次で鹽田、石川、吉田の各部隊は敵の頭上低く降下して猛爆を加へ多大の損害を與へた

北京【二五】北支戰線の空を騷げめぐり寧日なき我が空軍の活躍は目覺しいものがあるが四日午前十一時は我が井關、栗原、酒井の各部隊精銳〇〇機は鈴木部隊の〇〇機と協力、瀋陽飛行場を襲撃格納庫その他軍事施設を粉碎し全機無事歸還した

▲五日 〇〇【二五】地上部隊と協力して連日に亘つて敵主要陣地や主力部隊に巨彈の雨を浴せてゐた陸の荒鷲は五日未明から薄暮迫る頃まで澤田、中尾、鹽田、石川、下村、前島、田中、中國の全精銳を擧げて瑞昌西方の碧溪から永修に至る附近一帯の敵大軍を目標に陣地、橋梁を爆破或は敗走する敵兵を追つて對地射撃を行ひ完全に敵の退路を斷つと共に我が地上部隊の進撃を容易ならしめ多大の戰果を收めたが、更に輸送部隊も参加して兵站連絡に悩んでゐた地上の將兵に彈藥糧食を投下する等〇〇基地をあげての大活躍を展開、世界に誇る陸の荒鷲の機能を百分發揮した

石家莊【二六】我が陸の荒鷲〇〇部隊の精銳は五日午前銀盞を運んで〇〇基地を出發正午京漢線信陽上空に現れて停車場を始め市街北方兵營に徹底的爆撃を加へ北門附近に大火災を起さしめ敵に大損害を與へたるを確認して全機無事帰還

した

北京【107】陸の荒鷲原田部隊の〇〇機は五日午前十時卅分銀翼を運んで鄭州驛及び京漢、隴海兩線交叉點附近を猛爆多大の損害を與へて全機無事歸還した

▲六日 〇〇【106】信陽方面の我が進撃を阻まんと小糧にも數回に亘り羅山方面に空襲し來つた敵空軍は必らず明け方或ひは雲間に乘じて飛來し忽ち雲の中に逃げ去るので我が陸の荒鷲はその都度間髪を差を以て之れを取逃がし地圍突を踏んでゐたが遂に六日午前好機到來し午前七時頃我が岡本中尉機を先頭とする新谷軍曹機、伊藤曹長機の三機は羅山上空に來襲した敵SB機七台にバツタリ遭遇、逃げ去らんとする敵機に食ひついて離れず壯烈なる空中戦が展開し敵は多勢を恃んで我に反撃、我が三機目がけて機銃を亂射し來つたが此の時伊藤機は勇敢に真向ひから敵編隊陣の真直中に突入、忽ち敵機の機銃は伊藤機に集中しその一發は伊藤曹長機の照準眼鏡に命中し曹長危しと見えたが何たる奇蹟ぞ眼鏡だけが眞二つに割れ弾丸は曹長の額面を掠つて飛去り幸ひにして事なきを得、引續き戰鬪を繼續、此の空中戦に於て我が三機は敵の二機を確實に墜し敵の心膽を寒からしめ全機無事歸還し、力團の伊藤機は敵機が左翼に二發、右翼に三發、胴體に二發無氣味な彈痕を留めてゐた

南京【106】(中支軍午後十時發表)本日信陽方面に於て敵の爆撃機を墜せり、午前八時頃八機餘より成る敵の爆撃機編隊は我が羅山方面戦線上空高く襲來せり制空中の我が武田部隊は此の好餌に勇躍

僅かに三機を以て遡逐遂によくその二機を粉砕せり

〇〇【107】陸の荒鷲佐瀨、久保木兩部隊は地上友軍の攻撃に呼應し六日終日信陽戦線の要衝五里店、信陽の敵司令部及び密集部隊に猛爆を加へ中隊部隊亦大別ラインの敵據點驢城を急襲爆撃大打撃を與へた

〇〇【108】去る九月末以來新精銳を誇る陸の荒鷲原田、川島、井關、栗原、酒本等の諸部隊は堂々銀翼を運んで連日に亘り信陽、西安を初め敵の據點を覆滅、鐵道及び飛行場を爆破して敵の輸送路を遮断したが六日一擧〇〇キロ翔破、敵中央軍二個師が頑強に抵抗する鄭州空爆を敢行した、清澄の秋氣漲る同日朝霧を衝いて川島、酒本、井關各部隊の新鋭機〇

〇機は午前〇〇時基地を進發鄭州東端より西北進して蜘蛛の巣を張りめぐらした様な敵陣上空に肉薄午前十時半鄭州驛驛内の鐵道及び倉庫、貨車等を爆撃彈は見事命中して倉庫は黒煙を擧げて全機、鐵道交叉點貨車等も爆煙と共に各所に炸裂した、敵は之が爲隴海線及び京漢線兩段の輸送を完全に遮断され我が空軍は敵に大損害と脅威を與へ北支の空に凱歌を奏して全機無事歸還した、引續き同日午後坂本部隊は河南省南宮(京漢線内邱東北方六十キロ)を空襲、同地附近は共產軍約五千が蟻踞し該方面に指令を發してゐる共產軍の根據地と見られてゐたが勇猛なる我が空軍の爆撃、機關銃掃射等で多大の損害を與へ全機無事歸還した

▲七日 〇〇【108】七日午前十一時半頃我が陸の荒鷲井關、栗原兩部隊は折柄

の風雨激しき悪天候を物ともせず鄭州以南京漢線南段鐵路に沿ひ鄭城方面の敵敗及び鐵道數ヶ所に巨彈を投じて爆破、京漢線を遮断して全機無事〇〇基地に歸還した、これが爲め鄭州方面より敗走の敵は南下出來ず全く混亂に陥つた

▲八日 南京【109】(中支軍午後二時半發表)村岡飛行部隊は昨八日午後六時頃信陽驛羅山上空で敵の「イー十六號」三機と遭遇これを攻撃してその一機を墜粉砕せり

▲十日 〇〇【110】秋山部隊の荒鷲〇〇機は十日早朝信陽北方の京漢線を遮断すべく〇〇基地を出發、九時五十分確山、明湖中間の淮河支流鐵橋に巨彈の雨を降らせ木ツ葉微塵に粉砕し信陽北方の京漢線遮断に成功した

石家莊【111】我が陸の荒鷲〇〇部隊の精銳〇〇機は十日午前十時銀翼を連ね信陽城攻勢の地上部隊に協力、多大の戦果を收め歸途は京漢線傳ひに北上、確山駐馬店、遂平、堰城、臨穎、許昌、新鄭等京漢線各驛を潰潰しに爆撃驛建物其他軍事施設に徹底の大打撃を與へ凱歌を奏して全機悠々基地に歸還したが十一日も引續き出動同様京漢線各要地を爆撃、これ又多大の戦果を收め陸の荒鷲の威武を遺憾なく發揮し全機基地に歸還した

▲十節「全國民に告ぐ」

▲蔣介石發表 香港【113】漢口來電に依れば蔣介石は本十日の双十節に際し

「廿七年双十節全國民に告ぐ」の書を發表大要次の如く述べてゐる

抗戰以來既に十五ヶ月を纏め今日中華民族建國記念日を迎へるに際し余は國民諸君は我等の總理が我々に遺した責任を痛感し革命の理想に更に認識を新にせねばならぬ、余は昨年の双十節に際し既に長期に亘る抗日戦を覺悟し最後の勝利に向つて奮闘すべきことを述べた、一年後の今日失つた土地は更に多く、多數の英雄勇士を失つた、然し今日こそは我々の抗戰意識は益々確固たるものがあり世界の友邦も亦我々の眞意義を解するに至つた、我々は建國廿七年にして初めて建國の眞精神を達成し得る時機に到達した、我々は茲に民族としての前途に多大の希望を持つに至つたのである、余は國民諸君の倍奮の努力を望み飽くまで我々の目的貫徹に邁進すべきである

▲孔祥熙發表 香港【110】重慶來電によれば孔祥熙は十日双十節に當り「全國民に告ぐるの書」を發表し國民に政府との協力を泣訴要望した、大要次の通り

一 國府は戰區に於ける難民救済に當るため行政院内に非常時難民救済總會を設置し各省市縣にその支部を設け又巨額の賑濟公債を發行し之を以つて難民收容所の設置、難民の輸送、移住獎勵難童教育等の諸事業を行つてゐる、然し難民は日にその數を増すのみ、之が事業は焦眉の急を要する

二 現代の戦争は單に武力の強弱のみによつて決する問題ではない、經濟力量の充實こそ勝利の鍵である、國府はこれが爲め各工場を與地の安全地帯に移

轉せしめ特に西南、西北各省の資源を利用しこれを開發、生産を増加しもつて抗戰力を充實せしめんとしてゐる

三 積極的な生産擴充に伴ひ消極的には商品の節約を行ひ節約せる金品を政府に獻納し抗戰前途を授けることが必要である

四 抗戰建國の基本要點は全國民が各々其全能力を盡すことにある、前戦に出でて戦ひ得る者は須く兵役に服し然らざるものは後方にあつて家庭の救済、子女の教育、戰傷者の慰安に努めねばならぬ

五 抗戰に當つて我々は勿論國家の事に進んで服務せねばならぬ、徵兵せられたる者を除き生産に努力し資源の開發に、交通水利の開發に力ある者は皆力を出し働いて勞苦に服しなければならぬ

六 不幸にして日本軍に占領された地域内にあるものは或は游撃戰に参加し或は軍事に協力し日本人の勢力を消耗せしむるに努めねばならぬ(以下略)

國民政府

程天放香港歸着

香港【112】前駐獨支那大使程天放は六日ドイツ船ボツダム號で香港に到着した、二、三日後漢口に赴く

國民參政員重慶に集る

香港【114】重慶來電に依れば國民參政會第二次大會は来る廿八日重慶に於て開催されるが各地の參政員は續々重慶に來集しつゝあり七日までに既に六十七名を算してゐる

中國共產黨全體會議

▲周恩来又漢口に現はる 香港【115】漢口來電、豫て國民政府と共產黨の連絡

係として漢口に在つた周恩来は去る九月末以來その姿を消して居たが三日再び漢口に歸還した、周恩来は陝西省延安(膺施)に於て極秘裡に開かれた中國共產黨の緊急會議に臨んだものと判明したが會議の内容に就いては詳細尙不明である

▲會議内容 モスクワ【一〇七】七日のブラウダ紙は漢口六日發のタス電を掲げ去る九月廿六日陝西省延安に開かれた中國共產黨中央委員會全體會議の模様を次の如く報道してゐる

九月廿六日陝西省の延安に中國共產黨中央委員會全體會議が開かれ全國地方委員全部出席目下尙續行中である、同會議は支那軍司令官及びスペイン人民戰線軍に熱烈な激勵電報を送つた後次の議題を討議した

- 一 過去十五ヶ月間の戰爭の經過の檢討
- 一 解放戰の現段階に於ける新條件
- 一 抗日人民戰線の統一
- 一 黨組織に關する諸問題
- 一 青年層の動向

尙黨政治部は右に先立ち擴大委員會を開き次の根本スローガンを決定した

- 一 戰爭は最終的勝利迄續行すべし
- 一 蔣介石を支持し支那將來の統一を圖る
- 一 國共合作を強化すべし
- 一 抗日人民戰線を擴大強化し特に日本の背後に働きかけ

香港【一〇八】蔣政權が對日戰に盲進して支那邊疆地方を顧る邊なきに乘じソ聯の新盟赤化は着々進められてゐるが新疆省首都迪化よりの電報によれば去る十月六日迪化に於て新疆省第三回全省大會が開

催され各民族代表約六千名參集、李浴省主席より過去五ヶ年の行政報告あり大要次の如き決議を行つたと言はれる

- 一 中央及び蔣介石を積極的に擁護し各戰區の戦況に關心を拂ふ
- 二 ソ聯は支那にとり一大友邦なるを以て之と緊密に親善關係を持續する
- 三 新疆省に住む各民族は一致團結する
- 四 新疆省は中央政府の抗日戰を援助する
- 五 新疆省政府は軍隊に政治教育を施し持久抗戰に處する

▲周恩来談話 ニューヨーク【一〇七】漢口失陥を目撃に控へ中國共產黨の出發は頗る注目されてゐるがニューヨーク・タイムス漢口特電は左の如き周恩来の談話を掲げて居る、中國共產黨領袖周恩来は六日陝西省延安より漢口に歸還したがニューヨーク・タイムス紙漢口特派員に對し左の如く語つた

日本軍が漢口を攻略すれば南北連絡を絶たれる結果政治的にも軍事的にも統制困難を生じそのため國內の分離傾向が強くなり、之に備へて今から結合を強くしおき日本軍占領地域内では大衆による武力抵抗を強化すべく延安の共產黨中央委員會全體會議でも案を練つてゐる、余は漢口防備のため漢口に急行したが若し漢口が陥落しても政府首腦部を更迭する必要はあるまい、より効果的なる抗日策を樹立して邁進すべきのみである

甘肅・寧夏に反蔣氣勢 厚和【一〇六】武漢三領陥落後の抗日地盤として蔣政權が西北奥地の確保に躍起となつてゐる折柄、ソ支合作の生んだ一波紋から回教領袖の憤憤を買ひ支那回教徒の本據たる甘肅省の河州、寧夏を中心に一大反蔣運動が捲起されんとしてゐる事實がある、事件は去る八月二名のソ聯政治部員が河州に於て共產主義宣傳をなさんとしたのが元來河州は寧夏省主席馬鴻逵馬鴻賓、馬步芳、馬仲英等回教軍領袖の郷里であり住民の殆んど全部は熱烈な回教信者であるため痛く住民の反感を買ひ遂に蹶起した七十名餘の回教青年のためソ聯政治部員は射殺された、右に對しソ聯側は直ちに中央に對し嚴重な抗議を提出する一方犯人の處罰を要求したので狼狽した蔣介石は甘肅省主席朱紹良に對し河州の全回教住民を處罰すべしと嚴命を發したが朱は關係者のみを處罰すれば足りるとして要求に應じなかつたため激怒した蔣は朱を罷免して新に賀耀組を省主席に任命、事件の取調に當らしめる一方回教有力者六十餘名を逮捕蘭州に護送せしめるに至つた、この報に接した馬鴻逵は蔣に諒解を求めんと九月一日馬鴻逵をして寧夏に赴かしめ一方病氣療養のため西安に赴いてゐた廿四路軍長馬步芳も急遽西寧に歸來して蔣の暴虐に對し對策を圖つてゐるが偶々同事件に使用された銃器が彼の部下たる河州警備司令鄒四老五より出たことが判明して蔣は鄒の逮捕を命ずるに至つたので遂に憤激した馬步芳は冷州にある馬步青、肅州の馬步庚、馬步陞等麾下將兵を糾合して反中央の氣勢をあげるに至り甘肅一圓の回教徒もこれに合流し、河州を中心として一大反蔣運動が起らんとするに至つたものでソ支合作の内部的矛盾を暴露するものとして成行は重視されてゐる

として成行は重視されてゐる

厚和【一〇七】甘肅省に於ける反蔣氣運は漢口陥落を控へて益々激化の一路を辿り、河州に於けるソ聯政治部員の處殺事件が蔣政權を狼狽せしめ未だその後始末もつかぬ折柄又々同地方に於いてソ聯人殺害事件が勃發し一般民間間に醜態せる濃厚なる反蔣氣運を物語つてゐる、即ち九月中旬蘭州北方五十キロの紅城子に於て新疆方面より蘭州に向け軍需品輸送中のトラック隊目がけり一群の土民が襲撃し來り、大搭衝を演じソ聯人運轉手二名を殺害數名に重傷を負はせ滿載のトラックを破壊し軍需品は悉く奪ひ去つた事件が勃發した、負傷して逃げ遅れた土民を逮捕取調への結果右暴民は同じく河州の城外東郷の回民であるとの事判明蔣介石は重々この不祥事件に激怒して甘肅省政府に對し河州一帯の爆撃を嚴命するに至つた、省政府に於ては馬步芳の實勢力及び同地回民の暴動化を恐れて中央に對し申請的に河州後方の山地を爆撃するに止め陣地には何等の被害も無かつた一方馬步芳は中央に對しては事態を放任すれば再び土匪的行爲を爲すやも知れないから軍隊に編入して之が鎮壓を圖るとの理由の下に河州を中心し古浪、洮河附近回教青少年を續々西寧に集結せしめつゝあり、更に確報によれば久しく新疆省の和闐にあつて睡伏して居た若き英雄馬仲英も遂に蹶起して東干軍五千を率ゐて西寧に向け進發したと言はれる

新疆三大大會の決議 香港【一〇二】迪化來電に依れば九日の全新疆三大大會は次の七件を可決通過し

- 一 新疆省に於ける幣制を改革し兩(テール)を廢止し元となす
- 二 土地を調査し土地の所有權を確定する
- 三 軍人及其の家族を優待する
- 四 退役軍人を優待する
- 五 穀物を貯藏し抗戰に備ふ
- 六 南疆公路を修築する
- 七 民衆運動を組織しこれを訓練する

農産減少して食糧調節開始 上海【一〇一】蔣政權下の支那各地は戰爭の影響を受けて農産減少の傾向あり、漢口陥落後の長期抗戰體制確立を急ぐ黨政權は食糧問題解決の急に迫られてゐるが自給自足と貿易尻改善を目標として本格的の食糧調節と生産増加を行ふ事に決定し此の程食糧調節の大要を次の如く發表した

- 一 穀物増産 奥地各地方の穀物生産増加の爲糧の耕作と酒の醸造に嚴重なる制限を加へ簡易農倉法を公布して穀物の貯藏を強制し更に地方の各銀行、農業倉庫に對し米穀抵當の貸款を奨勵する
- 二 米穀輸出入の禁止 支那に於ける食糧不足は抗戰の繼續と共に重大化し本年一月より六月迄の穀物輸入總額は八千四百四十五萬五千九百四十九元に達し之を放置する時は貿易尻を悪化せしめ延いては武器輸入にも滯滞を來さしめるので財政部令を以つて穀物の輸出入を禁止すると共に日本軍占領地域への移出を嚴禁しその旨財政部より全支各海關に通達した
- 三 國內の食糧調節抗戰の影響により國

内穀物備在を来しつゝあり殊に平年でも食糧不足の廣東省に於ては本年は食糧は著しく不足を告げてゐるので隣接の湖南、江西、廣西三省より穀類の大量輸送を行ふ

歐亞航空漢口香港線再開

香港【一〇】歐亞航空は豫て停航中だった漢口香港間旅客郵便定期航空を本日より再開する旨發表した

九龍漢口間バス運轉

香港【一〇】國民政府交通部では粵漢鐵道の半身不隨状態に鑑み九龍、漢口間に公營長距離バスの運轉を行ふ事に決定、既に九龍に大型バス五十臺が到着した、當分は旅客運輸に限り貨物、郵便は取扱はれない

粵漢線一般貨物輸送禁止

香港【一〇】粵漢線警備司令朱暉日は七日粵漢線上各線の貨車に一般貨物を積載する事を禁止する布告を發した、右は武漢地方に對する軍需品輸送が最近甚しく遲滞しつゝあるに鑑み軍需品の輸送を急かんとするものである

漢口の外人急遽引揚開始

上海【一〇】當地外人側消息によれば漢口佛租界居留外人約一千名は我が武漢攻略の急進展と武漢近郊に於ける一大決戦が豫想されるに至つたので、身邊の危機を考慮して遂に長期居住の肚を棄て最近急遽漢口線で香港へ向け避難を開始したと云はれ又最も安全地帯とされてゐた佛租界居住の支那人も之に伴ひ續々避難を開始してゐる

漢口僑居外人財産の處置

漢口僑居外人財産の處置

ニューヨーク【一〇】十日のニューヨーク・タイムズ紙は同紙漢口特派員發電に係る最近の漢口の現状に關する左の如き興味ある報道を掲げて居る

支那軍當局は既に漢口陥落は既定の事實とし漢口撤退に先んじて「焦土抗日」政策の具體化として凡ゆる工場其他重要建築物を爆破するやう準備を進めて居る、支那軍當局は過剰日本軍に利用せしめぬ爲に總額數百萬ドルに上る支那人所有財産とイタリア人、ベルギー人、アメリカ人等の抵當に入れたもの乃至租借せしめたものの形式となし、外國旗をかかげしめて居るが、漢口在留外人方面では支那軍當局が右爆破方針に従つて總額數百萬ドルに上る之等偽裝重要財産を如何に處置するかに重大關心を拂つてゐる

廣東廣西福建の民衆組織強化

香港【一〇】廣東來電に依れば第四戰區政治部は廣東、廣西、福建三省に於ける民衆抗敵組織の整理を行ひ、更に積極的組織訓練を加ふる爲め十一月より二十日に亘りこの種團體組織の再調査をなすこととなつた、同政治部は之に依り有名無實なるものに解散を命じその強力なるものゝ連絡を緊密ならしめ更に之を強化する目的に出たものである

西南建設工作

西南經濟調整委員會設置

香港【一〇】漢口來電に依れば國府は豫て西南各省の經濟開發を促進する爲め西南經濟開發委員會を設立、孔祥熙を委員長に張群を副委員長に又各省政府首腦

を委員として着々事業遂行中であつたが國府は更に同委員會の權能を擴大し同様の目的を有する西南經濟調整委員會を設けることとなり、七日之が成立を見た、同委員會の主席には蔣介石自ら就任し孔祥熙及び張群が副主席に任命された、國府が西南開發委員會を擴張、調整委員會を設けた事は西南各省に於ける經濟開發に諸外國の資本投下を行はしめるに好都合たらしめ、且つ在外華僑の送金を大ならしめんとする魂膽と見られ今後の成行は極めて注目される

工場與地移轉の技術問題協議

香港【一〇】重慶來電によれば中國技術者協會では八日重慶大學に於て臨時大會を開催、今後の諸工場與地移轉に伴ふ種々の技術的問題につき協議を行ふこととなつた、會議は十一日まで續行され會議終了後出席者は重慶、成都の諸工場を視察實地につき研究を行ふ筈である

西南開發に外資導入

香港【一〇】重慶來電に依れば國府經濟部長翁文灝は十日の双十節に際して西南開發には外國の投資を歓迎する旨次の如く述べて注目した、即ち

中國の工業化こそは國家を救ふ道である、我々は今後西南諸省の開發に努めねばならぬが之には外國資本の投下が大いに歡迎する、鐵道、電力、採鑛等の諸事業には又外國資本のみならずその技術をも必要とする、斯くして西南の工業化が完成すれば更に中國にとり有利なものならず又外國にとつても各種の利益を享けることが出来る

省の經濟開發に第三國資本を導入すべく割讓若くは租借等を意圖してゐるものとして極めて注目される

雲南省一部をビルマに割讓説

香港【一〇】國民政府は西南各省經濟開發促進の爲め、同地方に於ける鐵道建設に最も力を注いでゐるが當地に達した支那側情報によればビルマ、昆明間道路は目下修理中で從來駄馬を以つて僅かに荷物運搬してゐたものが自動車を通ずる事が出来るわけで、完成の曉には西南諸省にとり極めて有利となるものと豫想される、又同公路に併行して昆明ビルマ間の鐵道開設計畫も既に立案中であるが之が鐵道開設費を得るため國府はビルマ政廳との間にメーコン河以西の雲南省を割讓する交渉をなし既に或種の諒解に到達したと傳へられてゐる

四川の抗戰建設と民衆訓練

▲米穀倉庫設置計畫 香港【一〇】四川省當局は國府の財力と人力の飽くなき要求急迫と省民々心の離反怨嗟に板挟みの苦境に立ち矢つぎ早に各種の訓令を發して極力民心安定に努力してゐるが、當地に滞した支那開情報に依れば避難民の大量流入と長期抗戰氣持へに備へて資本金百萬元を以つて公營の米糧公司を重慶に設立、全省に米穀倉庫を設け豐作に恵まれた本年度米作收穫を省政府の手で管理せんと企てゝ居る、其他連日大がかりな防空訓練を行ひ豫想される我が軍の奧地擲撃に對する大衆訓練に着手する一方各主要都市に學生を中心とする集中軍事訓練團を組織して民衆自衛の中心たらしめんと圖つてゐる

▲主席王續緒十日漸く就任 香港【一〇】重慶來電によれば過殷四川省政府文官連の猛烈な反對を受け一時は蔣政權側との正面衝突をさへ來すのではないかと見られてゐた四川省新主席王續緒は目下重慶に滞在、四川省内の行政事務に關し國府側と打合せを行つてゐるが本日更に成都に歸還する十日同地に於ていよ／＼主席就任式を舉行することとなつた、尙同典禮には國府側を代表して重慶行營主任張群が參列することとなつたが右は國府側が王新主席に對する文官連の反對を一應彈壓し得たことを意味するものと見られる

徵稅・交通・抗日煽動

香港【一〇】重慶來電に依れば中央の要求と民衆の反抗に板挟みとなつた四川省當局は王續緒主席以下必死の愚擲工作を續けつゝ中央の命により徵稅組織の完備、交通組織の調整、民衆の抗日組織擴大等に大奮となつてゐる、徵稅方面では四川省政府直轄の省倉庫を新に設立して三十の縣分庫を配置、何兆青を庫長に直接徵稅の事に當らせる外四川省全省を十六區に區分して各主任一名を任命、徹底した徵稅事務の遂行監督を期し民衆から搾取の上にも搾取する手筈を整へ、交通關係では賦役工事に依る公路網の完成を急ぎ、最近では重慶より廣源に至る公路を完成、又目下改修工事を急いでゐるものに川甘公路其他があり、又公路保護網の組織、橋梁渡口の擴充改修等も着々進められ、更に全省の船舶を統一管理するために重慶に四川船舶管理處を設け周瑞麟を船舶總司令に任命、全省も長江區、岷江區、嘉陵江區、沱江區の四區に別つて之を管理、聽

隊は大隊、中隊、小隊、分隊に別ち一分隊は約五隻の船舶を分擔することにして軍需品、一般物資等の輸送を一元化さうと圖つてゐる、民衆の抗日煽動は學生軍、童子軍等を主体に、又婦人團體の組織員も計畫して居り、この内學生に對する軍事訓練と婦人團體員には最も熱心に連續的に學生集中訓練團の檢閲が行はれ、また去る廿一日には宋美齡を會長とする全國婦人指導委員會代表史良女士が重慶に來たり、五月二十日の廬山に於ける全國婦人團體總會の決議に基き婦人救國運動組織に着手した、この外蔣政府は明年八年度事業として全省に電話網を建設して命令の通達、連絡の迅速緊密化を圖るべく目下技術者を全管下に派して調査を進めてゐる

四川省で日本語研究熱高まる

【二〇】抗日蔣政権の政治的中心地四川省各地で日本語研究熱が遂かに昂まりつゝあると云ふ珍現象が傳へられてゐる、これは勿論親日傾向に基くためではなく却つて反日工作を一段と強化せんとするもので四川の各新聞紙上には官廳、各會社などの「日語翻譯者を求む」との廣告が隨所に掲載されてゐる外、成都の文化補習學校を始め日本語科を新設した學校が現れ専門學校以上の學校では何れも日本語、ロシア語、英科を必須科目とすることになつたが抗日四川省の一面面を暗示してゐるものとして興味ある現象である

西康建省愈々近く實現

【二〇】四川省の一部を西康に加へて西康省を建設せんとする計畫は最近商

議續り西康建省委員葉秀峰は七日成都より重慶に赴き同地に於て國府當局と最後の折衝を遂げた、四川省西南部の廣大なる地域を西康側に譲渡する件については國府側に於て之を承認したので西康建省も愈々近く實現する模様である

漢人官吏と西康人の結婚禁止

【二〇】重慶來電によれば西康建省委員會がその成立以來取つて來た同省内の西康人の懷柔を目的とする漢人と西康人との通婚奨励策はその後各方面からの反對により去る九月十五日の省務會議に於て爾今漢人官吏はその在職中西康人との結婚並に同居を嚴禁することに改められた、これは離婚により兎角省政の秘密が外部に漏れ易く疑省事務遂行に不便が多いとの理由に基くもので、これによつて見るも西康省の建省並にその中央化は相當困難に直面してゐる模様である

昆明を支那金融中心に

【二〇】行政軍事機關の輿地適入と共に支那金融機關も多く重慶市内に四川路を中心に移轉を完了破産に瀕する支那金融の再建に努力して居たが、支那各銀行では時局の推移と共に重要性を急増した昆明を金融上の一中心たらしむべく企圖し、當地外人筋への消息に依れば既に中央、交通、中國、中南等十餘の銀行が昆明に分行を開設した、最近雲南方面支那側では假令從來歴々往來した佛國人でも一度日本人と何らかの關係にあると判れば一率に入國拒否の暴擧に出で數日前にも當地財界某有力者が支那官憲の理不盡な入國拒否に遭つた事實あり、支那側では昆明の事情濁流を極度に警戒してゐる、尙第一回の昆明遷都後の狀況に關し當地官憲の報告によれば雲南鐵道佛人從業員は萬一を慮り續々家族を佛印に送る模様で、又安南人從業員も歸國希望者が續出し不安氣分は濃厚となりつゝある

雲南の抗日教育強化
【二〇】國府教育部長陳立夫は最後の據點雲南のインテリ各層を總動員するため抗日教育の普及徹底を期し中央から八十名の新進中等教員を選抜、九月末昆明に派遣、中央と連絡して各地に配屬學生間に猛烈な抗日宣傳工作を開始した

貴陽に對外宣傳無線電完成

【二〇】貴陽來電に依れば國府は漢口陥落後の對外宣傳に備へる爲め貴州省の省都貴陽に十キロ短波無線電を建設中であつたがこの程完成、二日これが試験放送を行つたが成績良好近く正式放送を開始する豫定、呼出符號はXJSAである

貴州省の鑛産開發に着手

【二〇】貴陽來電によれば貴州省政府は資源委員會と協同して今回貴州鑛務局を設置して貴州省各地の重要鑛産の開發を行ふ事となり國府經濟部から楊公兆を派遣して同局理事長に就任せしめ先づ差當り六十萬元を以て事業を開始することとなつた、尙右資本の七割は資源委員會、三割は貴州省政府より夫々支出する方針であるといはれる

貴陽に藥品製造工廠設立

【二〇】貴陽來電に依れば貴州省では遂に貴陽に醫藥用品製造工廠を建設中であつたがこの程完成、愈々來る十一月より業務を開始する事となつた、同工廠

では先づ最初に藥用脫脂油と戒煙藥（阿片吸飲緩和藥）製造を行ひ次に各種の實用藥品の製造に移る豫定である

對外依存

蔣、米の關係を憂顧

【二〇】U・P漢口特派員フランシス・フイツィヤ氏は一日蔣介石と會見し左の如き一問一答をなした、尙蔣は各戰線からの報告に連日繁忙を極め朝早くより夜遅くまでデスクにあつて山積する事務の處理に忙殺されてゐるとの理由で會見も僅か三分に過ぎなかつたがアメリカの積極的極東干渉の必要を哀願的な口調で力説した、短時間の會見中にも蔣の過去一年餘に亘る極度の心勞の跡は歴々々々看取された

問 ミュンヘン協定及び聯盟の制裁規定適用に依て支那は今後第三國の實質的援助を期待し得ると貴下は信するや

答 歐洲の政治家達が時局の收拾に懸けた時ルーズヴェルト大統領が乗出した事は危機の平和的解決に寄與する所頗る多かつた、之に依つて見るも平和を獲得する爲には必ず米國が國際問題に積極的に関與する事が絶対に必要である、聯盟國がその條約上の義務をよく遂行し得るか否かは一に懸つて米國の有効なる合作に在る、歐洲及び支那の危機を解決し世界平和を再建する爲には米國が今後一層積極的な役割を演ぜねばならぬ

問 歐洲の危機解消し聯盟の對日制裁の結果ソ聯の對蔣援助に新しい動きを期待し得るか

答 ソ聯は從來支那を助けて來たが從來

の對支援助は單に聯盟規約の義務を履行したに過ぎない、現在に於てもソ聯は此の政策を變更して居らず今後も高度にその義務を遂行する事を信じて疑はぬ

問 漢口の最後防衛線の何處が日本軍に突破されさうになつた場合支那軍はこれに對し處すべき兵力を充分持つてゐるか

答 上海戰以來新たに補充訓練した軍隊が多數ありこの軍隊は今や何れも最上のコンディションにあり何時でも第一線に立つ準備が出来てゐる

胡適新大使紐育着

【二〇】新任駐米支那大使胡適博士は三日クイーン・メリー號で歐洲からニューヨークに到着した、胡適大使は一兩日ニューヨークに滞在の上ワシントンに赴きルーズヴェルト大統領に信任状を捧呈する豫定であるが、迎へへの新聞記者團に對し米國民の對蔣援助を懇請して次の如く語つた

今回の日支紛争に際し支那民衆に多大の同情を寄せられる米國に赴任することになつたことに欣快に堪えない、余は眞摯な公開外交によつて必ず米國民の期待に副ひたいと考へるが殊に聯盟國が規約十六條に基いて自發的に行動に出ることを希望して已まない

米の對支物資供給困難

【二〇】ニューヨーク・タイムズ紙は四日の紙上に米國の對支輸出を論じ當業者の見解として香港と支那奥地を結ぶ輸送路が危機に瀕してゐる結果對支物資供給が極めて困難となつてゐる

旨左の如く報じてある

米國輸出業者の言明する所によれば最近米國からの國民政府宛て物資の積出しは日本軍の香港、支那奥地間輸送路遮断作戦の着々成功により極めて困難となつた、對支積出しの物資は香港で停滞してをり爲めに支那側から新たに廿五萬弗乃至百萬弗に上るといはれる注文が出てゐるにも拘らず、輸出業者は目下の所積出しを差控へてゐる模様である、香港經由の米國對支輸出は昨年度の五百萬弗に比し本年初頃から七月末までの總額は一千三百萬弗に達してをり、香港が支那政府にとり如何に重要な供給地であるかを物語つてゐる輸出業者は今後支那奥地に通ずる新たな輸送路が開拓されない限り對支物資の積出しは完全に不可能になると見てゐるが、これに對し國民政府は對策として次の二つの新輸送路の開設を企圖してゐるといはれる

- 一 香港より海路海防に至り、次いで陸路昆明、重慶に至る(昆明、重慶間鐵道は近く完成の見込)
- 二 ベンガル灣ラングーンよりビルマを南北に貫流するイラワヂ河を経てビルマ、雲南省國境のパーモに至り最近完成を見た道路を辿り重慶に至る

蔣、ソ聯の積極援助を期待

香港【二〇三】漢口來電によれば蔣介石は一日AP記者に對し次の如き時局談を行つた

歐洲の政局が緩和し聯盟が對日制裁を採擇した後ソ聯の對支援助がどうなるかといふことについていへばソ聯は單

に聯盟國としての義務を履行するに止るであらうが余はソ聯が現下の狀勢に鑑みその可能なる限度に於て更に積極的に我々を援助して欲しいと思ふ、今や我軍は上海戦以來休養し充分なる訓練を加へて來たからその戰鬥力は大きい見るべきものがあり抗戦の前途は聊も悲觀するに及ばない

新赤色ルート建設

香港【二〇四】四川省政府は露に國民政府交通部と協力、四川省を中心とする自動車道路の開設を急ぎ既に陝西、貴州、湖南、湖北、雲南への公路は自動車車の運行を行つて居るが當地に達した確報によれば川康(四川、西康)公路として成都より西康省中央の昌都迄の自動車道路を完成したと言はれる、國府が此の川康公路の完成を急いだのは蘭州、西安を結ぶ所謂コモンウェル・ルートが最早日本軍占領地域に接近し危険となつたので更に奥地へコモンウェル・ルートを開設せんとするものと見られ同公路は今後更に青海南部を通り新疆省に出るものと豫想されてゐる、而して四川省を中心とする公路が何れも漢口陥落後に於ける蔣政權の所謂西南開發にその根幹を置くことに反しこれとは全くその意義を異にするソ聯への連絡路としての意義を持つものであるだけにその完成は極めて注目する

☆抗日戰備

田家麟防備隊長等統殺決定

上海【二〇三】抗日の牙城武漢の咽喉を扼する要衝田家麟要寇を飽くまで死守して我が軍の漢口攻略作戦を阻止せんとした蔣介石の期待は全く裏切られ且つ田家麟

降参り全軍士氣に及ぼす影響甚大なるため同地の敗戦に激怒した蔣は同地防備に當つてゐる第八十六軍長何知重、第廿六

軍長蕭之楚、第二軍長李延年並びに守城司令李鴻志の責任を問ひ遂に彼等を統殺に處するに決したと傳へられる

敵海軍殆んど潰滅

九江【二〇三】陸海空軍協力三位一體の我が猛進撃の前には如何なる堅陣要塞も悉く粉碎されて武漢防衛の敵陣地は日一日と壓縮されて今や武漢の陥落は單に時日の問題となつて居るが事變以來我が江上艦艇に對し殆ど抵抗しき抵抗を試み得なかつた敵海軍艦隊は我が空襲等により其所存の七割を失ひ今や空陸の自國軍隊と同様氣血奄々たる状態に陥つてゐることが明かにされた、即ち曾以盟の指揮する敵第二艦隊(長江部隊)は黄石港、漢口或は洞庭湖岳州附近に點在してゐるが此内使用し得るものは楚有、中山、逸仙等の砲艦を含めて八百乃至千噸級僅か十四、五隻を残すのみで主として荷物の運搬などに使用されてゐる、現在までに我が方の爆撃砲撃によつて撃沈破壊されたもの或は自沈したものを含せると四十八隻で遠洋航海に堪え得る大型艦は悉く潰滅、事變前の支那海軍が有せる總噸數から見ると既に七割以上を失つてゐる

再建空軍使用可能機は百臺

上海【二〇七】確實なる情報に依ると潰滅に瀕した空軍の再建に狂奔する敵は昆明、衡州、梁山、成都、蘭州を最後の基地とし總計約三百機を集結したと謂はれる、この内戦闘機百五十餘機、操縱機百廿數機はソ聯製イー・十六、イー・十五を始めカーチス・ホークが多數を占めてゐる併し組立不可能機材の不足等により實戰

使用可能なるものは僅に戦闘機四十數機操縱機六十餘機に過ぎざるものと見られてゐる、我が海陸空軍の制壓下に蹂躪された敵空軍當局はソ聯より新鋭機購入を宣傳し六日の如きは漢口上空に示威飛行を行ふ等空軍潰滅の事實を民衆の眼より蔽ふべく躍起となつてゐる

支那軍の損害莫大(米紙所報)

ニューヨーク【二〇五】五日のニューヨーク・サン紙漢口特電は皇軍の果敢な進撃に伴ふ支那軍敗退の狀況を左の如く報じてゐる

最近支那軍負傷者の數は俄然増加した模様で連日千名を越える負傷者が引きりなして前線から漢口に後送されてゐる、一方武漢地區の防備は今や未曾有の大規模に拡張され各都市の周圍に掘りめぐらされた塹壕は砲艇二、三十哩の長きに及び地下壕、戰車壕、鐵條網等が到る所に設けられてゐる

廣東防備の軍事會議開催

香港【二〇五】廣東來電に據れば第四路軍總司令余漢謀は中央の命により廣東省内の軍備を更らに強化し民衆訓練を徹底せしめる爲め去る三日廣東に於て最高軍事會議を開催し第四路軍參謀長王俊、廣東警備司令李振球、第六十六軍々長莫希德、第五十一師師長王德全、百五十七師師長濤、百五十三師師長張瑞貴、百五十八師師長曾友仁、憲兵總司令李江等を召集して

一 沿海各地の防禦強化並に相互連絡
二 民衆自衛團と正規軍との配合等につき討議を行つた模様である、會議後各師長は夫々の任地に歸還した

處時に憤慨傷病兵暴動
上海【二〇六】支那軍の傷病兵放任の事實

は今や人道上の重大問題として世界の義憤を買つてゐるが又も支那軍當局の悪慮を暴露する事實が突發した即ち確閉する所によれば江南戦線の敵傷病兵收容所たる大治東南小箕舖は既に收容者千二百名に達して居るが彼等は一回の施療も受けず食料配給さへなく放任されてゐる爲めこの虐待に堪へかね憤激の餘り斷戒兵の手薄に乗じ十月二日夕刻突如暴動を起し附近の民家を掠奪悪慮の限りを盡して増援兵と衝突多數の死傷者を出した揚句漸く鎮定するに至つた、その間ドサクサに紛れて約三百名が逃走した爲め附近の駐屯部隊に對し嚴重搜查方を命令したと言はれる

共產軍遊撃隊の組織内容

五台縣城【101】河邊村、同治鎮、五台縣城等に殘された敵遺棄書類及標語その他による調査の結果北支遊撃隊の組織は大要左の如く推察されるが之は今後の我が北支作戦並に開發工作にとつて重要な資料として注目されてゐる、即ち此の方面の敵はその職區として山西、察哈爾、河北三省に亘る晋、察、冀邊區を組織する

各國大公使重慶到港近況

香港【106】重慶來電に依れば目下重慶にある外國使臣はジョンソン米大使だけであるが来る八日下昆明に滞在中のペルギー大使ギオム、ブラジル公使ラセルダラーゴ、デンマーク公使オックスホルム、オランダ公使バン・ステーンウエイ

機、その下に軍事政治の二部を設け更にその下に各小組を設け抗戦に藉口して民衆の生命財産を犠牲に供してゐたものである

一 軍事部 駐屯軍隊は第八路軍(五台阜平附近)新編第二師(師長金憲孚)及び保安遊撃隊、武裝自衛隊軍で第八路軍を除き悉く現地壯丁を徴發し其年齢は最少十五、六歳に及び各學校その他の公共建造物を利用して人民戦戰イデオロギーと遊撃戰の訓練を行つてゐた

一 政治部 青年婦女、農工の各會を設け別々に抗日救國會、抗戰軍人家族聯合救國會を組織し會合印刷物等により全面的に抗日運動を行つてゐた、其他邊區銀行を設立して石版刷の假紙幣を發行し強制的に通貨たらしめ貧民救済に藉口して富民の財産を沒收し發行新幣は抗敵報其他數種に上り全部石版刷である併もこの抗日政策は完全なる恐怖政治に依つて施行されたことは「救國公債を買はざる者は漢奸なり」との標語が五台縣政府で發見されたのを見ても明かである

事變と列國動向

ク、ポルトガル公使ラブレリマの五公使は飛行機で重慶に到着する豫定である

歐洲の事情勢と支那事變

ロンドン【101】ミュンヘン會談から歐洲は四國協調の新時代に入る體勢を示してゐるが、かゝる情勢が極東に如何なる影響を及ぼすかについてはロンドン外交

界の觀測も區々に開れてゐる、然し今後支那事變に關聯して英國政府が後顧の憂ひなく權益の擁護を強硬に主張出来る様になつたことは疑ひない、尤もチェンバレン首相は現實を基礎に對支政策についても必要に應じ百八十度の轉換をも辭せぬと思推されるが支那に於ける懸案處理に關し帝國政府の方針如何が萬事を決定しよう、漢口攻略前に於ける帝國政府の外交策についてもこの意味に於て特に深甚な注意が拂はれてゐる

香港の證券高

香港【109】香港政廳は香港に於ける九月中の紙幣發行額を次ぎの如く發表した
△チャータード銀行、二千三百六十八萬八千二百四十四弗
△滙豐銀行、二億一千四萬七千七百八十八弗
△マーカントル銀行、四百卅九萬八千八百八十四弗

香港政廳非常時條例公布

香港【109】香港政廳は八日の官報を以つて非常時取締條例を公布した、同條例は香港總督が非常時或は公衆の危機ありと認めたる場合適用されるもので一九二二年香港に於ける海員大罷業の際公布されたものに若干の修正を加へ、日支事變紛争の南支波及に備へたものと解される條例の主要次の如し

- 一 總督が安寧を亂し又は民衆を煽動せりと認めたる一切の集會及び行列行進に對し之が解散を命じ或はその時期場所を指定す
- 二 總督は秩序維持の必要ある時はこれが爲め必要な團體の解散を命ずることを得

三 何人とも雖も總督の許可なくしては支那語にて書かれたる新聞紙、パンフレット其他の印刷物を印刷又は發行頒布する事を得ず、又總督が必要と認めざる場合は其の權能を以つてあらゆる新聞紙の印刷發行を停止せしむる事を得、必要に應じては警視總監をして印刷機用紙其他の器具を沒收せしむることを得

得

以上の舊條例の新條項を追加す、日支兩國間に戰鬪行爲繼續中は香港々務局長又は其の權能を與へられたる者の認可を得るに非ざれば何人も雖も

二 船舶を修繕し又は修繕の目的を以て入港するを得ず、但し同船舶を所有する會社々員はこの限りに非ず

▲最初の違反者は支那人船員 香港【109】支那人船員黃少芝は去る九日香港碇泊中の支那汽船上に於て排日演説を行つた際で八日公布された香港非常時取締令違反として二百五十ドルの罰金に處された、香港政廳が同條例を適用したのはこれが最初である

西班牙人宣教師死亡

九江【109】瀋山のスペイン・カトリック宣教師シヤンチャコソリア師(68)は九月八日午後教會に於て支那民衆に種痘の爲左腕及び頸部に負傷手當中であつ

たがその甲斐なく同月十二日死亡した事判明した

☆外紙論調

「雲南への裏道」(香港英字紙社説) 香港【108】サウスチャイナ・モーニングポスト紙は本日の紙上で「雲南への裏道」と題する社説を掲げ次の如く述べてゐる

支那側は目下ビルマと昆明とを繋ぐ公路の建設及び改良に多數の工夫を使役してその完成を急いでゐる、この公路完成の曉には舊來動物の香を利用してゐた時よりも遙かに早く且つ多量に物資が雲南地方に入るわけである、同時に支那側技術者は熱心に雲南とビルマを繋ぐ鐵道開設に就き調査を行つてゐる、この鐵道は一八六四年英人技師が時の支那政府に奨めたものであつたが同地は地形上山脈及び河川が南北に走り莫大なる費用を要するものでその工事も極めて難工事を豫想される、然し漢口の陥落は最早時日の問題であり國府としては是が非でも大洋に通ずる裏道を求める必要があるのだ、昆明と四川とを自動車路で結ぶことは別に困難ではない、之は他日國府がその首都を昆明に移轉することを可能ならしめてゐる、若しビルマ政府が國境までの自動車道路なり鐵道なりをつけたならば數世紀間の夢であつた支那とビルマとの貿易が開けるわけだ、恐るべき戰爭の慘禍から西部支那の偉大な繁榮が齎されると考へるのは果して我々の夢であらうか

中國新政權

北京臨時政府

中國聯銀營業成績發表

北京【三〇】中國聯銀は去る三月十日營業開始以來堅實な發達を遂げつゝあり同行の營業成績の現状並に過般創設を見た外國爲替基金制度に關し五日聯銀當局より左の通り最初の公式發表が行はれた、即ち

旅行者の南方券聯銀券に交換

同行發行紙幣は北支民衆の信頼を加實に示し創立以來半歲にして八千萬圓を突破し十月一日現在では八千八百八十五萬二千七百五十五圓を示してゐる、その發行準備は金銀、地金及外貨預金を以つて全額カバーされてゐるのみならず現在着々蓄積されてゐる、今回その保有外貨の一部を以つて外國爲替基金制度を創設しこれが運用によつて國際の貿易通貨たるの機能を擴充すると共に北支貿易の伸張を圖る事となつた、之により同行は適當と認められる金額の外貨を同基金に繰り入れ運用するが右に際しては日滿以外の第三國に於ける輸出入爲替のリンク刷と結合せしめるもので即ち右基金は第三國に向け輸出爲替を買取ると同時にその金額を越えない範圍内に於いて第三國から北支への輸入爲替を賣却する仕組になつてゐる故に同銀行はその元金を失ふものではなく廻轉資金として運用される、而してこれが運用は橫濱正金銀行が當

り同行はこの利用者に対して低利の輸出前貸しを行ひこれが運用に協力又朝鮮銀行の取扱ふ爲替に對しても適用される筈である、同基金の設定は日滿兩國との通貨關係に鑑み一志二片ペンズの貿易を助長せんとするもので從來右相場を支持して來た貿易業者の第三國貿易進出に資するところ大なるものがあると共にその他の業者に對しても本制度の精神を尊重するに於ては基金の許す限り利用を認むるものである

旅行者の南方券聯銀券に交換
北京【三〇】去る六月十日以來北支に於ける南方券の流通は禁止された結果、これが攜帶者は發見され次第沒收されてゐるが實際問題として善意の旅行者などにとつては不便が甚だしいので今般上海よりの旅行者は一人當り南方券百元に限り上海正金銀行支店に於て聯銀券に交換し得ることに決定、そのレートは上海爲替相場を基準とする事になつた、尙上海よりの北支向け送金は從來の通り銀行爲替による

天津に近く日華經濟協會誕生
天津【二八】北支經濟開發の進展に伴ひ日華經濟提携の重要性が加重されるに至つたので天津を中心とする華北の經濟建設に協力日華兩國の共存共榮を圖る目的の下に天津に日華兩國間に同業公會、銀行會社等を會員として近く日華經濟協會の誕生を見る事となつた、即ち日本側は天津商工會議所齋藤會長、中國側は天津

- 市商會長王竹林氏の主唱により主として左の如き事業を行ふ模様である
- 一日華經濟提携に關する方策の審議及び建議
- 一日華双方の信用確實なる取引先又は合辦事業の紹介
- 一日華經濟提携に關する仲介斡旋又は調査
- 一日華商工業其他産業に關する調査及び通報
- 一日華重要商品の見本並にカタログの展示に關する案内盡力
- 一日華双方經濟視察團の組織並に案内援助

蒙疆委員會

蒙古政府地務總議會設置

厚和【三五】蒙古聯盟自治政府は今回新たに地務行政の審議機關として地務總議會を設置する事となりこれが官制及び組織を發表蒙漢紛争の根源たる土地問題の審議調査に着手する

蒙古文官視察團來朝
【二五】蒙古聯盟自治政府では戰時下における眞の日本を認識せしめるため文官行政視察團を組織し約一ヶ月にわたり日滿兩國に派遣することとなつたが一行廿一名は七日厚和を出發し同十四日東京着約一週間滞在各方面を見學する

蒙疆金融業者來朝
【二六】躍進日本の姿を見學するため蒙疆金融業者が訪日視察團を組織して來朝する、視察團は蒙疆銀行理事酒井輝馬氏が團長、蒙古聯盟實業銀行董事長

朱錦氏副團長となり團員は蒙疆銀行理事劉東漢氏以下九氏で十月五日張家口出發十六日入京する

蒙疆農產收穫豫想
張家口【二〇】本年度(民國廿六年)十月より同廿七年九月迄)蒙疆地域各種農產物の收穫高並に出廻高は最初老殘筋其他關係筋の觀測を綜合するに事變に依る勞働力の減少、治安の不良、農村經濟の疲弊等により平均年作に比し二、三割方の減少を豫想されてゐるが、その後治安の確立による農作の恢復、降雨その他の自然的條件の順調と助成資金の貸附その他の増産獎勵により豫想以上の收穫で逆に一割方の增收が期待され蒙疆運輸調査によれば之等農產物の京包沿線各驛への出廻りも左の如く四十八萬七千担を豫想されるに至つた(單位担)

高梁 一二〇,〇〇〇、小麥 七二,〇〇〇、粟 四四,〇〇〇、大麥、燕麥 三五,〇〇〇、製油原料 三四,〇〇〇、その他 一八一,七〇〇、合計 四八六,七〇〇

南京維新政府

維新政府各部南京移轉完了

上海【二〇】維新政府は三月成立以來各員とも上海に於て施政に當つて居たが、首都南京も復興目覺しく皇軍の戰果も著しく擴大し安撫、浙江、江蘇三省の大部分は既に占領地區となり、之が治政上中心たる南京に政府を移轉するの必要を生じたので去月中旬から移轉準備を進め實業部の商工司魚收司並に財政部の關稅、統稅關係の一部を上海に残した他の各部は

何れも三日迄に南京に移轉を完了し四日南京に於て第一回の議政委員會を開く事になり榮行政院長以下各部要人の殆んど全部は一日上海發列車にて華々しく南京に乗込んだ

南京督辦に高冠吾氏任命發令
南京【二〇】南京初代市長任接道氏は今般督辦の職を辭し綏靖部長として専ら治安工作に従事することとなりその後任として五日高冠吾氏が南京督辦に任ぜられた、高冠督辦は綏靖部次長の要職にあつた連謙敏腕の人格者で日本語に巧みである

上海の佛堂に維新政府抗議
上海【二〇】チニコ問題紛糾以來上海佛租界當局は露骨な租界防衛工作に躍起となり勝手手租界外支那街に軍隊を進出せしめトチカを構築しバリケードを設置する等常軌を逸した行動を続けてゐるので維新政府は四日外交部長陳銘氏の名を以てナヂヤール佛大使宛の如き抗議を提出佛國側の反省を求めた、尙ほ我が外務當局よりも四日同様趣旨の警告を發した

貴國軍隊は客年十一月以來佛租界外の徐家匯及び虹橋路附近に出動し居り且つ最近同地方に於て聖域その他の防備施設を構築し居る所外國軍隊が任意に中國領土内に侵入し軍事施設を爲す事は明らかに中國の主權を侵害する事では明かに之を中止し且つ既に工事情事の退せしめと共に本件防備施設工事は直ちに之を中止し且つ既に工事情事の退せしめと共に本件防備施設工事は直ちに之を中止し且つ既に工事情事の退せしめと共に本件防備施設工事は相成何分の儀御回答御煩はし度此段申進旁々得實意候

上海【二〇】チニコ問題紛糾以來上海佛租界當局は露骨な租界防衛工作に躍起となり勝手手租界外支那街に軍隊を進出せしめトチカを構築しバリケードを設置する等常軌を逸した行動を続けてゐるので維新政府は四日外交部長陳銘氏の名を以てナヂヤール佛大使宛の如き抗議を提出佛國側の反省を求めた、尙ほ我が外務當局よりも四日同様趣旨の警告を發した

政 治 外 交

旬 間 大 觀

優渥なる聖勳を拜して、軍人授勳會が生れた。就後、わけても職にその局に當るものは粉骨碎身、聖旨に應へ奉らねばならない。

懸案の對支中央機關も茲に目鼻がついて所謂五相會議の官制化も略成つたが、宇垣前外相の後任は外交畑から敬遠された形で、近衛首相の兼攝に落付いた。大臣病患者の絶えぬ世にこれは又珍とするに足るが、兎角色眼鏡で見られ勝ちの我が外交が近衛首相の出馬で鮮明強化されれば、もつげの幸といふもの。

商工省が進まき乍ら經濟法令の趣旨徹底に乘出すこととなつた。農村自治制、改革問題では内農妥協、農業會議所が生れそふな氣配である。尙卒業者使用制限委員會が設置され、教育審議會の國民學校、幼稚園要綱決定がある。

政治季節の走りに又も新黨運動の聲、柵ざらしであつて見れば、塵を拂ふと矢張り生地は昔のものだ。
暹の三國貿易協定に關聯して日滿伊清算協定成立す。

樞 密 院

樞密顧問缺員四名

【一〇一】元田肇氏死去により樞密顧問官の缺員は四名となつた



專任外相取止め、外務首腦強化

▲外相第一候補重光駐英大使【一〇二】近衛首相は漢口攻略を目前に控へ速かに專任外相を決定して政府部内の陣容を整備し支那事變の收拾に當るべく、宇垣外相に失敗した經驗にも鑑み五相會議に於ける協調を得られること、外型よりもその手腕に實質的ホバリを持ち外務部内に充

分押への利く人物たることを標準として慎重に其の銓衡を進めた結果第一候補として新駐英大使重光奏氏に白羽の矢を立て外相就任の内交渉を行ひつゝあり、同氏の受諾を得られぬ場合は駐米大使齋藤博氏を起用することとなる模様である、尙政府は專任外相の決定と同時に近衛首相の拓相兼攝を解き差當り有馬農相或は末次内相の兼攝とする方針であるが、外相問題に關する主管閣僚たる拓相の地位に鑑み健康上支障なき限り有馬農相の兼任となるものとみられる

▲適任者を得るまで當分延期【一〇三】政府は宇垣外相の辭任後取り敢えず近衛首相の兼攝を以て進んだが、漢口攻略を直前に控へた目下の内外情勢は外相の椅子をいつまでも兼任としておくことを得

ず且つ近衛首相の健康上も之を許さぬものがあるので、急速に專任外相を決定すべく方針を定め四日の五相會議に於て近衛首相から右の方針を説明諒解を求めたる上外相の人選について意見を求めたる各閣僚何れも首相に一任する旨をのべたので近衛首相はかねて意中の人として推してゐた駐英大使重光奏、駐米大使齋藤博氏にそれ、内交渉を進めたところ齋藤大使は健康を理由とし又重光大使にも難色あるため何れも内諾を得ず四日朝に至つて兩氏の何れも到底外相就任は不可能なる事情が判明するに至つたので、政府は遂に之を断念し同日の五相會議に於ては近衛首相より右の經過を報告したる上更に他に適當の人物を物色することを得るべく首相はそのまゝ官邸に居居つて風見書記官長と協議の上元外相有田八郎氏に白羽の矢を立て、之に交渉を進めるべく先づ同氏と親交ある内閣參議松井石根大將を官邸に招致し同大將をして堀内外務次官を訪問せしめて外務省方面の意向を打診せしめ、一方有田氏の内意を確かめる處あつたが有田氏に此際外相に就任する意思なきことが明となるに至つたので此處に專任外相の決定は暗礁に乗りあがるに至り政府は當分の間依然首相兼任のまゝ進む旨を發表、かくて外相專任問題は適當の人選を得るに至るまで暫時延期されることとなつた、尙今後の外相選任方針に關しては近衛首相及び風見書記官長の間に於て協議することとなつた

▲首相、務長、陸軍次官要談【一〇四】風見書記官長は四日午後九時五十分書記官長官舎に東條陸軍次官の來邸を求め專任外相銓衡の經過並に當分見合せることになつた頗末を説明し板垣陸相に傳達方を依頼、打揃つて首相官邸日本間に赴き近衛首相と意見種々要談した

▲外相專任取止め、外務首腦強化【一〇五】近衛首相は一應外相銓衡方針を白紙に還へし當分の間首相兼攝のまゝとして慎重に銓衡を進めることとなつたが、其後陸海軍を始め各方面の意見を聴取した五日前近衛首相と風見書記官長が種々協議の結果、此際外相選任を不安定の状態に置くことは却つて内外に惡影響を及ぼす虞れがあるので、寧ろ首相兼攝を以て時局適當に邁進するが妥當であるとの見解に一致し、首相兼攝の下に今後の複雑な外交關係を處理し得る強力なる外交陣容を整備することとなり、大次官制の採用を始め外務首腦部の強化を斷行すべく五日午後零時廿分首相官邸に堀内外務次官を招致し具體的人選に關して種々意見を聴取する所あつたが、堀内次官は一旦次官々令に引揚げ更に同午後二時廿五分首相官邸に入り近衛外相風見書記官長等と共に更に慎重銓衡を進める處あつた、而して齋藤駐米大使病氣の爲かかれて異動の豫定を早めて之に隨朝を命じ後任に堀内次官を轉出せしめ外務次官の後任は北京駐在大使館參事官澤田廉三氏に決定した、尙宇垣前外相時代よりの懸案である外務省局部長級の異動については差當り東亞局長の更迭のみを以て止める方針であり東亞局長には現ルーミア公使栗原正氏を起用し現東亞局長石射猪太郎氏は歐洲駐在の公使として轉出することに内定した、尙次官の更迭は米國よりのアドレマンあり次第直ちに發令されること、

なつて居り東亞局長の更迭は石射氏の轉出決定と同時に發令を見る筈

▲外務異動詳【一〇六】人選難から一頓挫を來した專任外相問題は結局首相の兼攝のまゝとしてこれを機會に外務省内人事の刷新充實を斷行することによつて一段落の形となりその手始めとして駐米大使外務次官、東亞局長の更迭を行ふこと、外務次官、東亞局長の更迭を見た、齋藤大使は米國駐劄既に五年に及び豫て病氣のため辭意を漏してゐたが、近衛首相からの外相就任交渉も謝絶したので首相もこの機會に駐米大使更迭を決意し後任には堀内現次官が榮轉することに内定した、堀内次官は昭和五年から九年まで滿洲事變の最中紐育總領事として米國財界の對日認識是正に努めた功によつて本省に戻りアメリカ局長を経て重光現駐英大使の後を襲ひ次官に昇任、有田、佐藤、廣田、宇垣四外相の下に名次官として省内外の人望を集め今回の駐米大使轉出はかねて豫期されてゐた榮轉である、新次官澤田廉三氏は鳥取縣の出身、駐伯大使澤田節藏氏の弟、幣原元外相の姻戚に當る、本省の電信課長、ロンドンの大使館參事官を経て昭和九年堀内氏の後を受け紐育總領事を拜命十一月駐滿大使館參事官となり今春請はれて北支派遣軍の外交顧問となり北京に駐在した、濃厚な風貌の裡に瀟灑を醸し外務省内の空氣一新が要望されてゐる際同氏の次官就任は一部から強く期待されてゐる、石射東亞局長も曩て歐洲方面の公使に轉出することに決し、後任は現ルーミア公使栗原正氏に内定した氏は茨城の人、本省文書課長から滿洲奉天直後新京總領事に轉出、駐滿大使館參

事官、天津總領事、本省調査部長を経て一昨年ルーマニア公使に任命された、新東京在勤當時軍と協力、事變後の事應收拾に手腕を揮ひ所謂ゲケ型に非ざる外交官として省内少壯派の支持を受けてゐた、澤田新次官の一年後輩で澤田、東原のバツテリに期待をかける向きが多い、これを要するに今回の人事は宇垣前相當時略々内定してゐたものが實現したのであるが、白鳥駐伊大使の外務省人事刷新の主張もかなり濃厚に反映してゐることが観取される、轉出を噂された河相情報部長が當分居握りに決定したこと、佐藤、有田兩顧問の解任も一兩日中に實現することを想ひ合せば外務省中樞の時局型編成替が實現の一步を進めたと云つてよからう

▲佐藤、有田兩顧問解任 【10.6】宇垣外相の解任に伴ひ佐藤、有田の兩顧問は辭表を提出中であつたが近衛外相は諸種の事情より其辭意を容れることに決定、政府は五日其の手續を執り六日正式發令をみた、尙政府としては右顧問制は宇垣外相時代に制定されたものであり現状は最早や之を必要とせざる事態となつたので近い將來に顧問制自體も廢止する意向である

▲宇垣外相辭職と佛紙 バリ 【10.5】フランス新聞はチエロ問題が重大化してゐる間は東亞に關する記事も極めて少かつたが、卅日のジュール、タン、コティディアンの三紙は宇垣外相辭職に關する解説的記事を掲げ、二日のエール・ヌーヴ紙は宇垣外相の對軍部關係を説明し今度の辭職は軍部の勝利及び日本外交の方向轉換を意味するものともとれるが近

衛首相が之を否定したと述べてゐる、又外交官のサンプリス氏は二日のジュール紙上で宇垣外相の辭職並に聯盟の不能を論じ左の如く述べてゐる
宇垣外相の辭任と共に日本政府内部の穩健分子が一掃されたがこれは歐洲に於ける全體主義國の勝利の反響と見るべきだ、又聯盟はチエロ問題に於ける無能に依り既に瓦礫したとも云ひ得べきだが、それにも拘らず聯に引きつられ地中海及び東亞の事應を紛糾せしめんと企て日本に對しては制裁を發動した、その結果日本より制裁實行國の在支權益は危いものと覺悟すべしと直ちに應酬されたのである

▲貴族院制度審議會 【10.5】議會制度審議會貴族院制度部會は五日午後二時より首相官邸に於て開會、水野總裁、兒玉部長以下各委員出席、貴族院機構改善審議細目に從つて先づ議員の種別、資格要件、議員數等につき各委員から種々意見の開陳あつて同四時散會した

▲近衛首相と政黨出身關係、參議院の懇談會は六日午後六時卅分より首相官邸に於て行はれ、近衛首相、永井選相、中島鐵相、町田、前田、秋田各參議出席當面の諸問題について隔意なき懇談を遂げ同九時過ぎ散會した

對支院官制要綱決定

▲對支機關官制案要綱を決定の臨時四相會議は一日午後一時四十分より首相官邸に開かれ近衛首相、池田藏相、板垣陸相、米内海相出席、事務當局において成文化せる對支院官制案要綱を審議可決した、依つて臨時閣議は同二時廿五分開かれ首相以下全閣僚出席し、首相並に陸相より四相會議の經過を報告して二、三質疑あつて後各閣僚とも異議なくこれを可決した、依つて直ちに法制局に命じて官制案を製作し可及的速かに樞府御諮詢奏請の手續を執る筈である、決定せる對支機關官制案並に閣議議事事項左の通り、尙首相を對支院總裁として外、藏、海、四相の共管とするについては既に右四相を副總裁として官制上に規定する

▲對支院官制要綱
一 支那事變中首相を總裁、外務、大藏、陸軍、海軍、四大臣を副總裁とする對支中央機關を設置し對支院と稱す
一 本機關の管掌すべき事項は左の如し但し涉外事項を除く
一 支那事變に當り支那に於て處理を要する政治經濟文化に關する事務
一 前號の事項に關する政策樹立に關する事務
一 支那に於て事業をなすを目的とする特別法律に依り設立されたる會社の業務の監督並に支那に於て事業を爲すを目的とする會社の業務統制に關する事務
一 各廳の支那に關係ある行政事務の統一保持に關する事務
一 前項の事務に關し重要な事項を關係各廳と連絡處理せしむる爲連絡委員會を附置す
一 對支院の現地機關として支局を所要の地に設置す
一 總裁の諮問に應じ前項に屬する事務中重要事項を審議し總裁に所要の建議を行はしむる爲對支委員會を設く、本委員に民間の有能識識の士を拔擢し國民の輿論を達せしむ
一 對支院に總裁一人、副總裁四人、總務長官一人、副總務長官一人、部長三人、副部長三人を置く

一案が提示されたが海軍側が不同意を表明したのでこれを撤回し事務當局においては「參政」として同機關に參與することを考へたのであるが一日の四相會議において當初の副總裁案を採用することゝつた
一 現地機關は對支院の設置と共に對支院の管掌事務、政治經濟文化全部に亘り其事務を行ふ
一 但し軍特務部其他の機關は右現地機關の設置と共に之等事務を一括して現地機關に移すものとす
一 治安維持に關しては現地陸海軍と相諮詢特別の考慮をなす
一 對支院管掌事項中涉外事項關係のものに就ては總裁は外務大臣に事前に協議爲すものとす
▲五相會議官制化 【10.1】政府は一日の臨時四相會議に於て決定をみた對支院官制中に於て對支院總裁を首相とし、陸軍、海軍、大藏、外務の四相を副總裁とすることを決定し同官制立案に際し屢々問題となつた所謂の共管制の問題を解決するに至つたが右は從來官制化されなかつた首相、陸海、外務並に大藏五相の所謂五相會議を實質的に對支院のなかに統合し正副總裁會議の形で官制化したもので此點は頗る重視すべきものがある、即ち近衛内閣成立以來内閣制度の改正に就ては無任所大藏制、國務院會議、少數關係制等幾多の論議が行はれながら何等根本的的改革が行はず遂に參議制の如き骨抜き機關に落ちつくに至つたのであるが、同問題は今回の對支院實現によつて形を變へて具現され從つて對支院の正副總裁會議即ち五相會議が從來の五相會議に代り對支院政策の決定はもとよりその最高方針

をも決定する政府最高機關として官制化された譯であり、支那事變中といふ期限付ではあるが内閣制變改の問題が巧妙に解決されたものと言ひ得るであらう

▲副總裁制憲法に抵觸せず(政府の見解)

【101】内閣直屬を以て新設される對支院が總裁を内閣總理大臣とし、その下に外務、大藏、陸海軍の四相を副總裁として置くことにつき輔弼の責任上憲法違反ではないかとの説があり樞密院に御諮詢になつた場合にも此の點につき相當突込んだ議論が行はれるものと見られるが、政府側では左の如き見解を下し憲法上何等抵觸する所なく四相を副總裁とするににつき多少政治的論議の餘地あるものと結局無事樞密院の諒解を得られるものと確信して居る

一 當初の案の如く五相共管の形とすれば明白に憲法に抵觸するが、決定案に依れば總裁副總裁ともに「官」とせず「職」としてあるので輔弼の責任は總裁たる内閣總理大臣が直接之を負ひ、その下にある副總裁は輔弼の責任には關係なきものである、従つて何等憲法上の國務大臣の輔弼の責任には抵觸しない

一 斯くの如き形體は過去に於て寺内内閣當時軍需局長に首相、副總裁に陸海軍兩大臣を充てた實例があり又現在の對滿事務局長として陸相が首相の監督下に在るのも同様の關係である

合の如く支那に於ける第三國との關係事項は從來の如く外務省出先官憲をして第三國出先官憲との間にこれを取扱はしめ又將來支那に強力な新政權の成立した場合同生すべき新政權の承認に我方と新政權間の交渉等の純外交事項はこれを外務省をして當らしめんとするものでありこの點に關しては一日の閉議に於ても荒木文相の質問に對して船田法制局長官より明らかにするところあつた

東亞局は存置文化事業部は移管

【101】對支院の新設により支那事變に當り支那に於て處理を要する政治、經濟文化に關する事務は渉外事項を除き對支院に於て管掌することとなつたため、従來外務省に於て處理されてゐた對支關係の事務は相當廣範圍に亘つて對支院に移されることとなつた、即ち現在の外務省東亞局第一課、文化事業部第一、第二課に於て取扱はれてゐる對支政治、經濟文化の事務は對支院の總務部、經濟部、文化部の管轄下に置かれることとなつた、然しながら列國の治外法權を始め種々難多な外國權益の錯綜してゐる支那の現事態、特に皇軍の擧進しつゝある現在に於ては第三國との摩擦面は相當に廣く従つて渉外事項もそれにつれて激増してをり、更に新政權の健全な成長に伴つて新政權承認等の曉には一層外交事務も増加するものと見られ、東亞一課の現機構の縮小は不可能と見られてをるが、文化事業部第一、二課の所管事項には渉外事項が含まれてゐないので、右二課は擧げて對支院に移されることとなつた、よつて現在の外務省分課規程第九條中の東亞局第一課に於ては支那國、香港、

澳門に關する事務を掌るの條項はそのまゝ存続されるが、第十九條中の文化事業部第一課、第二課に關する條項は削除される筈である

對支院の開設、十月中は困難

【101】對支院官制要綱は目下法制局に於て官制案の成案を急いでゐるが、對支院所管事務は既に各省で實施中のものであり殊に同官制が各省官制と極めて密接な關係にあるため俄かに成案を得難い事情にあり、法制局の手を離れるのは早くとも十月廿日頃となるべく、従つて之が閣議決定を経て樞密院御諮詢となりその本會議を通過する迄には更に二週間位は要する見込みで相當遅延を餘儀なくされてゐる、依つて政府は來る十一月一日事業開始豫定の北支開發會社の監督は對支院官制の規定に従つて總裁たる首相の命を受け内閣書記官長が暫定的に代行する筈である

勞務需給對策

【105】商工省では省内に新設した轉業對策部を中心に時局の犧牲産業の轉業指導、斡旋を開始したが、これを本格的軌道に乗せるべく五日午前九時より鐵道協會に於いて最初の工業組合中央會主催道府縣支部軍需品受託斡旋指導員懇談會を開催、本省側より聯合轉業對策部長以下關係官、陸海軍側よりも各關係官出席、全國より參集した斡旋指導員約七十名出席、まづ指導員側より道府縣の受託狀況を説明し陸海軍側との一問一答があり、更に商工當局の轉業政策方針に關する質

疑應答が行はれた、然し轉業對策部は何分開設早々のことでもあり未だ確固たる轉業目標に關する具體的方針は樹立されて居らず、實情を云へば全國に生じた時局の犧牲中小商工業者の確實なる數及び業種別の狀況さへ判つてゐないのであるからこの際急速に全國各府縣に新設増置した中央商工相談所その他關係廳の協力を得て對策樹立の根本的基礎材料たるべき轉業者カドの作成整備をいそぐこととなり、着々準備を進めてゐる、かくて當局としては五日の懇談會で要望された轉業目標の急速確立を期することとなるわけに軍需産業への轉換ばかりに業者を集中せしめることは將來に再び困難なる狀況を招來する虞があるので、軍需産業と併行してその轉業目標を代用品工業及び輸出産業に力點を置くこととなら

5 疑應答が行はれた、然し轉業對策部は何分開設早々のことでもあり未だ確固たる轉業目標に關する具體的方針は樹立されて居らず、實情を云へば全國に生じた時局の犧牲中小商工業者の確實なる數及び業種別の狀況さへ判つてゐないのであるからこの際急速に全國各府縣に新設増置した中央商工相談所その他關係廳の協力を得て對策樹立の根本的基礎材料たるべき轉業者カドの作成整備をいそぐこととなり、着々準備を進めてゐる、かくて當局としては五日の懇談會で要望された轉業目標の急速確立を期することとなるわけに軍需産業への轉換ばかりに業者を集中せしめることは將來に再び困難なる狀況を招來する虞があるので、軍需産業と併行してその轉業目標を代用品工業及び輸出産業に力點を置くこととなら

失業者使用制限委員會設置

【107】厚生省では六月廿八日の閣議に於て決定を見た學校卒業技術者の使用制限に關する要綱に基づき陸、海、商工、企畫院等の各關係官廳と連絡協議機關たる「學校卒業技術者使用制限委員會」の設立準備を急いでゐるが、七日の閣議に右委員會を附設正式決定を見た、會則の内容は左の如くであるが同委員會は七月廿一日の次官會議の申し合せにより各官廳及び道府縣廳の使用する學校卒業業者の配當についても協議することになつてゐる

第二條 委員會は會長一人及委員若干人を以て之を組織す、特別の事項を調査審議する爲必要あるときは臨時委員を置くことを得

第三條 會長は厚生大臣を以て之に充つ委員(各省次官)及臨時委員(各省部局長)は關係各廳高等官の中より厚生大臣之を命じ又は囑託す

第四條 會長は會務を總理す、會長事故あるときは厚生大臣の指名する委員其の職務を代理す

第五條 委員會に幹事若干人を置き關係各廳高等官の中より厚生大臣之を命じ又は囑託す、幹事は會長の指揮を承け庶務を整理す

第六條 委員會に書記若干人を置き厚生大臣之を命じ又は囑託す、書記は會長及幹事の指揮を承け庶務に従事す

失業者對策ブロック會議

【108】失業者對策の緊要性に備へ新たに設置された厚生省失業者對策部では失業者對策の急進實施を圖る爲左記の通り地方別ブロック會議を開催關係道府縣の學務部長(東京、神奈川、愛知、京都、大阪、兵庫六府縣のみ)職業課長、社會課長、六大都市關係部課長及び本省より熊谷失業者對策部長、引田轉職課長等出席して

- 一 失業者對策實施に關する事項
- (イ)職業輔導施設に關する事項(ロ)授産内職施設に關する事項(ハ)生業模範に關する事項(ニ)地方改善應急施設に關する事項
- 二 預金資金六百萬圓の融通に關する事項
- その他失業者對策諸施設に關する具體的計

畫に付き協議することになった

△十月十二日 東京厚生會 栃木、茨城、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川県、新潟△十月十四日 名古屋(愛知縣廳)愛知、静岡、山梨、岐阜、三重、石川、福井、富山△十月十五日

大阪(知事官會)京都、大阪、滋賀、奈良、和歌山、兵庫、鳥取、島根、徳島、高知、愛媛、香川、廣島、岡山△十月十八日 福岡(福岡縣廳)山口、福岡、佐賀、長崎、大分、宮崎、熊本、鹿児島、沖縄△十月廿一日 仙臺(宮城縣廳)北海道、青森、秋田、山形、岩手、宮城、福島

☆閣議

臨時閣議、對支機關決定

【10.1】懸案の對支中央機關を決定すべき臨時閣議は一日午後二時廿五分より首相官邸に開會、近衛首相以下全閣僚出席四相會議決定案通り決定し同三時半散會した(前項「對支機關要綱決定」参照)

定例閣議

【10.2】四日の定例閣議は午前十時五十分より首相官邸に開會、近衛首相以下全閣僚出席三日長き遂より賜りたる御内務金を以て軍人授護事業の爲財團法人を設立して聖旨に副ひ奉ることを決定し更に右財團法人を中心として諸種の軍人授護事業を統合することを申合せ同十一時五十分散會した

【10.7】七日の定例閣議は午前十一時より首相官邸に開會、近衛首相以下病氣中の有馬農相を除く全閣僚參集、先づ米内海相より長江筋における瀨江部隊の職況

に關し報告、續いて板垣陸相より同隊陸軍方面の職況一般に關し詳細なる報告を行ひ零時散會した

四相會議

▲臨時四相會議【10.1】對支機關官制案要綱を決定すべき臨時四相會議は一日午後一時四十分より首相官邸に開かれ、主務當局において成文化せる對支院官制案要綱を審議可決した(詳細は前項「對支機關要綱決定」参照)

▲首相、陸相會談【10.2】近衛首相、板垣陸相の定例會談は三日午後零時十分より首相官邸に行はれ當面の諸問題につき種々意見の交換を遂げた

▲四相會議【10.4】定例四相會議は四日午後一時半より首相官邸に開會、近衛首相、池田藏相、板垣陸相、米内海相出席、外相問題、對支院機構並に事變處理に關する當面の要務に關し種々意見の交換を遂げた、尙會議散會後池田藏相は首相官邸に居残り近衛首相と要談を遂げた

▲首相、陸相會談取止め【10.10】十日の近衛首相、板垣陸相定例會談は陸相の都合により取止めとなつた

内政會議

【10.5】五日の内政會議は午後零時十分

より首相官邸に開會、近衛首相以下池田末次、荒木の各相參集し當面の諸問題に關し種々意見の交換を遂げ同二時過ぎ散會した

三相會議廢止

【10.6】政府は從來毎週木曜日に近衛、宇垣、池田の三相會議を開き國策の樹立遂行に就て協議を進めて來たが宇垣外相の辭職により最早其必要を認めないこととなつたので今後は同會合を廢止し専ら五相會議の運営に依つて政務遂行の中樞機能發揮して行く方針である

☆内閣參議

臨時參議會

【10.1】政府は一日の臨時閣議において決定せる對支院官制案要綱を參議會に報告する爲め同日午後三時卅分より首相官邸に臨時參議會を招集、郷參議を除く各參議出席し首相より右案について報告し諒解を求めた

閣僚參議懇談會

【10.4】四日の閣僚參議懇談會は正午より首相官邸に開會町田參議以下全參議出席、政府側よりは近衛首相以下各閣僚出席、府側より後首相より宇垣外相辭職の願未を報告し當面の諸問題につき種々懇談を遂げた

▲松岡參議招待【10.5】松岡參議は四日午後六時より麻布狸穴の滿鐵總裁社宅に町田參議以下全參議を招待、晚餐をもにしながら種々懇談を重ねて同九時過ぎ散會した

定例參議會

【10.6】六日の定例參議會は午前十時卅

分より首相官邸に開會、町田參議以下全參議出席し、目下滯京中の坂西、土肥原兩中將より北中支における現地事情を詳細に聴取、意見の交換を遂げて午後一時散會した

☆閣員參内

▲近衛首相參内【10.1】近衛首相は一日午後四時半宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ同日の臨時閣議で決定を見た對支院官制案要綱を上聞に達し種々御下問に奉答の後御前を退下した

▲農相參上【10.5】有馬農相は四日午後一時半宮中に參内、天皇陛下に拜謁仰せつけられ九月廿日現在の本年産米第一回豫想收穫高並減收理由に付奏曲奏上、種々御下問に奉答して退下した

▲首相政務參上【10.6】近衛首相は六日宮中に於ける西班牙公使の信任狀採呈に待立の後引續き午前十時四十五分より天皇陛下に拜謁仰付けられ駐米大使に堀内外務次官任命の件を内奏、更に一般政務につき奏上種々御下問に奉答して同十一時卅七分退出した

▲木戸厚相參上【10.7】木戸厚相は七日午後二時宮中に參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ薙に軍人並びに遺家族授護の有難き思召を以て御下賜あらせられた三百萬圓の御下賜金を以て設立することになつた軍人授護を目的とする恩賜財團の計畫につき七日閣議に於て決定した内容を委曲奏上、御下問に奉答して退下した

☆往來

▲安井元文相首相訪問【10.1】安井元文

相は二日午後六時半荻窪の私邸に近衛首相を訪問、種々要談して同八時半辭去した

▲原田男國公訪問【10.3】西園寺公秘書原田男は三日午前九時四十五分與津坐漁莊に西園寺公を訪問、宇垣前外相辭職事情その他一般政情について報告、同時五十五分辭去した

▲四相土肥原中將と會談【10.4】近衛首相兼外拓相、池田藏相、板垣陸相、米内海相は三日午後三時首相官邸に參集、陸軍の土肥原中將より最近の支那事情につき説明を聴取した後對支機關問題その他につき意見の交換を遂げ同四時五十分會談を終了したが近衛首相、池田藏相は引續き官邸に居残りて要談した

▲宇垣前外相關係に挨拶【10.4】宇垣前外相は四日午前十一時十五分首相官邸に到り閣議のため參集中の近衛首相以下各閣僚に對し退官の挨拶を述べ種々懇談の後辭去した

▲安井元文相首相訪問【10.4】安井元文相は四日午後四時首相官邸に近衛首相を訪問要談した

▲首相、藏相要談【10.5】池田藏相は五日午前十一時四十分首相官邸に近衛首相を訪問、正午よりの内政會議に先立ち種々要談した

▲酒井伯首相訪問【10.5】北京に於ける東亞文化協會に日本側代表として出席せる貴族院議員酒井忠正伯は五日午前十一時首相官邸に近衛首相を訪問、協議會成立の經過を報告して懇談の後辭去した

▲首相堀内次官招致【10.5】近衛首相は

五日午後零時廿分首相官邸に堀内外務次官を招致し外相兼攝に伴ふ外務首脳部の陣容強化に關し種々意見を聴取することゝあつた

▲田島、高橋兩政務次官上海及臺灣へ

▲田島、高橋兩政務次官上海及臺灣へ
【三〇五】田島邊信政務次官及び高橋農林政務次官は五日午前九時五十分博多驛着直ちに自動車で雁巣飛行場に向ひ、田島次官は同十時五十分上海へ、高橋次官は十一時卅分臺灣へそれぞれ飛行機で出發した

▲加藤陸軍政務次官歸京【三〇五】加藤陸軍政務次官は貴衆兩院の滿り國境視察團と同行、國境線を視察後一行と別れて蒙疆山西地方並に京漢、津浦兩沿線を視察し、更に江南戦線を視察し五日午後四時羽田飛行場着歸京したが左の如く語つた

▲青木企畫院次長歸京【三〇八】九月廿八日東京を出發中支支關開發狀況を視察中であつた青木企畫院次長は八日午後零時四十八分ダグラス機で福岡飛行場に到着小憩後午後一時四十分發急行便で空路歸京したが視察の結果につき左の如く語つた

▲青木企畫院次長歸京【三〇八】九月廿八日東京を出發中支支關開發狀況を視察中であつた青木企畫院次長は八日午後零時四十八分ダグラス機で福岡飛行場に到着小憩後午後一時四十分發急行便で空路歸京したが視察の結果につき左の如く語つた

▲青木企畫院次長歸京【三〇八】九月廿八日東京を出發中支支關開發狀況を視察中であつた青木企畫院次長は八日午後零時四十八分ダグラス機で福岡飛行場に到着小憩後午後一時四十分發急行便で空路歸京したが視察の結果につき左の如く語つた

▲青木企畫院次長歸京【三〇八】九月廿八日東京を出發中支支關開發狀況を視察中であつた青木企畫院次長は八日午後零時四十八分ダグラス機で福岡飛行場に到着小憩後午後一時四十分發急行便で空路歸京したが視察の結果につき左の如く語つた

▲青木企畫院次長歸京【三〇八】九月廿八日東京を出發中支支關開發狀況を視察中であつた青木企畫院次長は八日午後零時四十八分ダグラス機で福岡飛行場に到着小憩後午後一時四十分發急行便で空路歸京したが視察の結果につき左の如く語つた

▲青木企畫院次長歸京【三〇八】九月廿八日東京を出發中支支關開發狀況を視察中であつた青木企畫院次長は八日午後零時四十八分ダグラス機で福岡飛行場に到着小憩後午後一時四十分發急行便で空路歸京したが視察の結果につき左の如く語つた

▲青木企畫院次長歸京【三〇八】九月廿八日東京を出發中支支關開發狀況を視察中であつた青木企畫院次長は八日午後零時四十八分ダグラス機で福岡飛行場に到着小憩後午後一時四十分發急行便で空路歸京したが視察の結果につき左の如く語つた

▲青木企畫院次長歸京【三〇八】九月廿八日東京を出發中支支關開發狀況を視察中であつた青木企畫院次長は八日午後零時四十八分ダグラス機で福岡飛行場に到着小憩後午後一時四十分發急行便で空路歸京したが視察の結果につき左の如く語つた

▲青木企畫院次長歸京【三〇八】九月廿八日東京を出發中支支關開發狀況を視察中であつた青木企畫院次長は八日午後零時四十八分ダグラス機で福岡飛行場に到着小憩後午後一時四十分發急行便で空路歸京したが視察の結果につき左の如く語つた

▲朝食を共にしながら當面の諸問題につき種々懇談を重ね同九時五十分辭去した

▲平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問

▲平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問

▲平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問

▲平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問

▲平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問

▲平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問

▲平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問

▲平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問

▲平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問

▲平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問

▲平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問

▲平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問平生氏陸相訪問【三〇六】北支最高顧問

▲松岡總裁首相訪問【三〇八】松岡滿鐵總裁は八日午後六時近衛首相を萩籙の私邸に訪問、晚餐を共にしつゝ對支政策その他につき隔意なき意見の交換を遂げ同十時辭去した

▲松岡總裁首相訪問【三〇八】松岡滿鐵總裁は八日午後六時近衛首相を萩籙の私邸に訪問、晚餐を共にしつゝ對支政策その他につき隔意なき意見の交換を遂げ同十時辭去した

▲松岡總裁首相訪問【三〇八】松岡滿鐵總裁は八日午後六時近衛首相を萩籙の私邸に訪問、晚餐を共にしつゝ對支政策その他につき隔意なき意見の交換を遂げ同十時辭去した

▲松岡總裁首相訪問【三〇八】松岡滿鐵總裁は八日午後六時近衛首相を萩籙の私邸に訪問、晚餐を共にしつゝ對支政策その他につき隔意なき意見の交換を遂げ同十時辭去した

▲松岡總裁首相訪問【三〇八】松岡滿鐵總裁は八日午後六時近衛首相を萩籙の私邸に訪問、晚餐を共にしつゝ對支政策その他につき隔意なき意見の交換を遂げ同十時辭去した

▲松岡總裁首相訪問【三〇八】松岡滿鐵總裁は八日午後六時近衛首相を萩籙の私邸に訪問、晚餐を共にしつゝ對支政策その他につき隔意なき意見の交換を遂げ同十時辭去した

▲松岡總裁首相訪問【三〇八】松岡滿鐵總裁は八日午後六時近衛首相を萩籙の私邸に訪問、晚餐を共にしつゝ對支政策その他につき隔意なき意見の交換を遂げ同十時辭去した

▲松岡總裁首相訪問【三〇八】松岡滿鐵總裁は八日午後六時近衛首相を萩籙の私邸に訪問、晚餐を共にしつゝ對支政策その他につき隔意なき意見の交換を遂げ同十時辭去した

▲松岡總裁首相訪問【三〇八】松岡滿鐵總裁は八日午後六時近衛首相を萩籙の私邸に訪問、晚餐を共にしつゝ對支政策その他につき隔意なき意見の交換を遂げ同十時辭去した

▲松岡總裁首相訪問【三〇八】松岡滿鐵總裁は八日午後六時近衛首相を萩籙の私邸に訪問、晚餐を共にしつゝ對支政策その他につき隔意なき意見の交換を遂げ同十時辭去した

▲松岡總裁首相訪問【三〇八】松岡滿鐵總裁は八日午後六時近衛首相を萩籙の私邸に訪問、晚餐を共にしつゝ對支政策その他につき隔意なき意見の交換を遂げ同十時辭去した

▲松岡總裁首相訪問【三〇八】松岡滿鐵總裁は八日午後六時近衛首相を萩籙の私邸に訪問、晚餐を共にしつゝ對支政策その他につき隔意なき意見の交換を遂げ同十時辭去した

▲松岡總裁首相訪問【三〇八】松岡滿鐵總裁は八日午後六時近衛首相を萩籙の私邸に訪問、晚餐を共にしつゝ對支政策その他につき隔意なき意見の交換を遂げ同十時辭去した

☆法令公布

△三日

一 朝鮮總督府中央試驗所官制中改正の件

一 朝鮮總督府物檢査所官制中改正の件

一 恩給金庫法施行令中改正の件

一 明治卅七年勅令第百九號私設保稅倉庫營業の特許等に關し特許手数料を徴收するの件中改正の件

一 稅關官制中改正の件
△五日
一 鐵山監督官制中改正の件
一 臨時厚生省に失業對策部を設置するの件

一 道府縣手数料令中改正の件
△八日

一 燃料研究所官制中改正の件
一 燃料研究所手数料令
一 朝鮮總督府地方官々制中改正の件
一 臺灣地方待遇職員令中改正の件
一 樺太廳通信官官制中改正の件

内 務

農村自治制特別委員會

【三〇三】農村自治制度に關する地方制度調査會特別委員會は三日午後二時卅分より内相官邸に於て開會、町村内に各種團體を綜合調察する問題は未だ内務、農林兩省の間に意見一致を見ず更に兩省の研究調査を必要とするので次回に於て當局の方針を發表せしむることとし、本問題につき渡邊、千石、岡崎、野村、紀の各委員の間で意見の交換を遂げたのみで同四時散會した

▲内、農兩省の妥協案成る【三〇三】内務省地方局立案の農村自治制度改正要綱中第一の町村長による各種産業團體の綜合調整權に關しては農林省當局に於て強硬に反對を表明し來つたが、内務、農林兩當局幹事間に於て協議を重ねた結果この程漸く意見一致妥協案の成立を見たので十一日地方制度調査會第二特別委員會第九回委員會に附議して正式決定を爲す

事となつた、而して右妥協案に於ては地方局原案第一を改め市町村に對し各種産業團體間の連絡協同を圖るべき機能を附與し且つ當該監督官廳に對する意見の提出は行はない事となつたが、その結果内務省側の企圖せるが如き町村長による農村産業團體の一元的統制は全然撤回せらるゝに至つた

▲農業會議所設立の計畫【三〇三】農林省では地方制度調査會の町村制改革に刺戟され過般來官房企畫課に於て農業團體の整理統合に資するため農業會議所設置に關する具體案を作成中であつたが、最近大體成案を得たので近く企畫委員會を開催、之に附議することとなつた、同案によれば農業團體の整理統合のため中央に農業會議所を、道府縣に支所を、町村に産業委員會を夫々設置し、農業團體の分立から生ずる弊害即ち同種の事業を行ふ團體が併立して、その間に連絡協同なされたため成される抗争を調整一面團體本來の存立意義を既に喪失せるものゝ整理等に當らしめんとするものでその他農業關係團體と檢出組合、工業組合、商業組合、同業組合等の相對立する利害をも調整、農業の計畫經濟化に必要な農業團體の整備統制にも資せんとするものである、併せて農業會議所と云ふも農林當局の企圖する所は結局現存の中央農林協議會の體型化に過ぎず、既にその存立意義を喪失し乍らもなほ亂立してある類別五十、總數卅二萬四千餘にのほる農業關係團體の時局に適應する整備統制の實現等はどの程度のものでは多くを望み得べくもないと見られる

☆東京府市

市制五十周年記念式典

【10-1】東京市に自治制が施されて五十年、此間自治に功勞のあつた人々六百九十八名に對し一日午前十時から日比谷公會堂において表彰式が舉行された、表彰された主な人達は前市長牛塚虎太郎氏、元市長尾崎行雄氏、永田秀次郎氏、元助役原田十鶴氏、田川大吉郎氏、元市會議長子爵森俊成氏、元市會議長鳩山一郎氏、現議長松永東代議士、溝口信氏、市會議員、市學務委員、各種常設委員、方面委員、市吏員であつた、尙同日午後から第六回自治功勞者感謝の會が催された

【10-2】都制案に關する地方制度調査會特別委員會は四日午前十時より内相官邸に於て開會、前回の會議で申合せた如く各委員の提出する試案に基き審議を進めることとし堀切善次郎氏(市政調査會系)松永東氏(東京市會系)大橋清太郎(東京府會系)の三委員より左の如き試案の提出あり先づ堀切、大橋兩委員より各自案の内容を説明し引續き松永委員が自案の説明を始めたが中止し改めて廿日續開の上殘餘の説明の後各案につき比較検討することとして午後零時十分散會した

三委員、都制試案提出

【10-3】都制案に關する地方制度調査會特別委員會は四日午前十時より内相官邸に於て開會、前回の會議で申合せた如く各委員の提出する試案に基き審議を進めることとし堀切善次郎氏(市政調査會系)松永東氏(東京市會系)大橋清太郎(東京府會系)の三委員より左の如き試案の提出あり先づ堀切、大橋兩委員より各自案の内容を説明し引續き松永委員が自案の説明を始めたが中止し改めて廿日續開の上殘餘の説明の後各案につき比較検討することとして午後零時十分散會した

【堀切案】 【松永案】 【大橋案】

△都の區域 現在の市の 府の區域 同上
△都會議員數 一〇〇人 一五〇人 同上
(内三〇人) (内三〇人) (内三〇人)
△特別議員 (特別議員) (特別議員)

△都會の議決權限

制限列舉 同上 概括列記 (現市會同) 都長の選任 (同僚) 都會に於て選都民の直接 同上 選舉の上々々 選舉 認める 認めず 同上

【10-4】東京市會は六日午後二時卅分開會、市轉貸資金經濟に關する件外卅餘議案を可決し水害復舊費百萬圓起債の件、市設芝浦屠場使用條例改正の件等重要議案は何れも委員付託として同七時卅分散會した

東京市會

【10-5】東京府下に於ける物資動員の爲失業した業者及び失業労働者は九月廿日現在で業者七千百廿一人、労働者七萬五千廿七人になり將來失業を豫想される業者は九百七十一人労働者數は一萬三千七百四人で約十萬の失業業者を出す事となつて居るので、東京府では此等の人達を急速に救済するため十日午後一時から失業對策委員會特別委員會を開催し、開口學務部長、渡經濟部長、三寺陸軍少佐、伴海軍中佐等各委員出席し、種々協議の後午後六時散會したが、具體的救済策としては轉業及離業の防止と、既に轉業したるもの及び離業せるもの、救済の二つの方面から研究され、代用品工業、軍需工業、輸出品工業に轉業するため指導、金

東京府失業對策委員會

【10-6】厚生省では商工省の轉業對策部新設に對應して失業對策部を設置、右に關する勅令(前號參照)は五日公布された尙同機構の内容は左の如くである
△失業對策部に總務課、轉職課、補導課の三課を置く
一 總務課(一)失業情況の査察に關する事項(二)失業對策の企畫に關する事項(三)失業對策委員會に關する事項(四)その他各課に屬せざる所管事項
二 轉職課(一)失業、轉職に關する事項(二)選考登録に關する事項(三)雇傭口の配分調整に關する事項
三 補導課(一)職業補導施設に關する事項(二)職業及び内職の施設に關する事項(三)その他救済施設に關する事項

厚生

融、資材の斡旋等に力を注ぐ方針で、歸農出來る者は歸農せしめ、最後に全く救済の途なきものには直接救済を行ふことに意見一致を見、十萬の失業者の大多数はかかる轉業轉職歸農によつて整理救済される見込である

厚生省失業對策部機構

【10-7】昭和十三年度第四回簡保積立金運用委員會は六日午前十時から厚生省保衛院に於て開催、會長木戸厚相、船田法制局長官、館内務次官、廣瀬厚生次官、進藤保險院長官、結城日銀總裁外各委員出席、昭和十三年度簡保積立金中より左の通り公共貸付五十八件、六百六十四萬六千九百圓、社債購入一件、五百萬圓、合計五十九件、一千六百六十四萬六千九百圓を支出運用するに決定、同十四時十五分散會した

簡保積立金貸付決定

【10-8】今次事變に於ける統後の軍事撥護事業に對し天皇陛下に於かせられては三日畏き思召に依り優渥なる勅語を賜ると共に御内帑金三百萬圓御下賜の御沙汰あらせられた(詳細「宮廷」欄參照)ので政

畜産共同施設	1	100,000
傳染病院	1	150,000
汚物掃除施設	1	100,000
公設火葬場	1	100,000
公營體育施設	1	100,000
小學校	1	100,000
水道	1	100,000
公立病院	1	100,000
水利事業	1	100,000
道路	1	100,000
公共共同墓地	1	100,000
河川改修事業	1	100,000
港灣修築事業	1	100,000
公立中等學校	1	100,000
水害防除施設	1	100,000
災害復舊事業	1	100,000
舊債工場用地補償	1	100,000
道河、河川改修下水道	1	100,000
河川及溜池の改修	1	100,000
機械工養成所並工業指導所建設	1	100,000
保健所設置負擔金	1	100,000
私有林野治水造林	1	100,000
防空施設	1	100,000
遠洋漁業指導船建造	1	100,000
簡検定所建設	1	100,000
蠶業試験所建設	1	100,000
保健施設	1	100,000
日本製鐵株式會社々債購入	1	100,000
日本製鐵株式會社々債	1	100,000

【10-9】今次事變に於ける統後の軍事撥護事業に對し天皇陛下に於かせられては三日畏き思召に依り優渥なる勅語を賜ると共に御内帑金三百萬圓御下賜の御沙汰あらせられた(詳細「宮廷」欄參照)ので政

【10-10】今次事變に於ける統後の軍事撥護事業に對し天皇陛下に於かせられては三日畏き思召に依り優渥なる勅語を賜ると共に御内帑金三百萬圓御下賜の御沙汰あらせられた(詳細「宮廷」欄參照)ので政

【10-11】今次事變に於ける統後の軍事撥護事業に對し天皇陛下に於かせられては三日畏き思召に依り優渥なる勅語を賜ると共に御内帑金三百萬圓御下賜の御沙汰あらせられた(詳細「宮廷」欄參照)ので政

府は恐懼して直ちに關係各方面に聖旨を傳達する一方四日定期閣議の席上近衛首相より右の趣きを報告して各閣僚間に之が最も有意義なる使途につき慎重協議の結果御下賜金を基として軍事援護事業に關する恩賜財團を設立することに意見一致を見、更に荒木文相、永井逸相、木戸厚相等の發言により廣く官民の協力を求め現在些か亂雜に過ぎる軍事援護事業團體の統合を行ひ最も有効適切な活動を期することに決し、至急厚生省に於て具體案作成の上次回定期閣議に附し正式決定することとなつた

▲恩賜財團軍人援護會設立【〇七】政府は恩賜金三百萬圓を以て恩賜財團を設立國民の協力を得て各種の軍人援護事業を行ふことに決し厚生、陸海軍各關係省に於てこれに關する具體案作製を急いでゐたが、七日の閣議に於て右の恩賜金を以て近衛首相を設立者とする恩賜財團「軍人援護會」を設立するに決定し木戸厚相は同日午後二時宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ恩賜財團設立の趣旨を奏上すると共に厚生省では即日近衛首相に對し恩賜財團設立のため恩賜金三百萬圓を交付する旨の指令を發した、而して厚生省では更に陸海兩省と協力して軍人援護會設立に關する寄附行為の起草その他一切の具體的措置を講ずることになつたが軍人援護會は現存の軍人援護團體を統合し一般國民の協力の下に各種の軍人援護事業を行ひその中央團體として地方に設けられる支部と連絡をとり統後に於ける軍人援護の完備を圖る方針である

▲軍人援護連絡會【〇八】恩賜財團軍人援護會に關する陸、海、厚生三省の第一回連絡會議は八日午後一時半より傷兵保護院副總裁に於て開催、岡田傷兵保護院副總裁、山崎臨時軍事援護部長、佐々陸軍省恩賞課長、多田海軍省人事局第二課長外三省關係官出席、左記事項を決定して午後三時半散會した

一 恩賜財團の寄附行爲案は連絡會議に於て急速に作製すること
二 軍人援護會の事業資金の寄附申込は恩賜財團設立迄の間は厚生、陸、海三省及傷兵保護院に於て受付くこと

▲醫務調査委員會
【〇九】醫務制度調査會第三特別委員會(藥品、醫療材料部門)は四日午後二時より厚生省に於て開會、大口委員以下委員十名出席、藥價を公定すべき否かにつぎ審議したが具體的結論に達せず同午後四時散會した

▲司法制度調査委員會總會
【〇七】司法制度調査委員會總會は七日午後二時法相官邸に開會、會長鹽野法相以下各委員並に幹事出席「司法部職員の素質向上に關する件」の小委員會報告書(前號參照)審議を續行し第七項を原案通り可決して午後六時散會した

司 法

▲辯護士の司法官任用續
【〇一】司法省では可及的法案一元論の趣旨に副ふためさきに辯護士から判檢事十三名を任用したが、一日附更に八名を任用補職した

▲協談事項
一時局に即應する少年保護對策如何
一 國民精神總動員に保護少年を參加せしむる方策如何
一 躍進日本の將來を負荷せしむるに足る忠良なる國民たらしむることを目標とする訓育體位向上、職業指導方法如何

▲協談事項
一時局に即應する少年保護對策如何
一 國民精神總動員に保護少年を參加せしむる方策如何
一 躍進日本の將來を負荷せしむるに足る忠良なる國民たらしむることを目標とする訓育體位向上、職業指導方法如何

▲協談事項
一時局に即應する少年保護對策如何
一 國民精神總動員に保護少年を參加せしむる方策如何
一 躍進日本の將來を負荷せしむるに足る忠良なる國民たらしむることを目標とする訓育體位向上、職業指導方法如何

▲協談事項
一時局に即應する少年保護對策如何
一 國民精神總動員に保護少年を參加せしむる方策如何
一 躍進日本の將來を負荷せしむるに足る忠良なる國民たらしむることを目標とする訓育體位向上、職業指導方法如何

文 部

▲協談事項
一 新法實施の用意として部の構成、判事の配置等に付考慮すべき點
二 株式會社の整理の開始に付考慮すべき點
三 株式會社の特別清算の施行に付考慮すべき點
四 新法第七條(合併無効の訴訟の棄却)及び第二百五十一條(決議取消の訴の棄却)の運用に付考慮すべき點
五 非訟事件(一)の處理に付考慮すべき點

▲鹽野法相談
應召受刑者が凱旋した場合における身分取扱に就いては他に適當な救済の途がないのであるべく特赦を奏請することにした、然し特赦は長くも大權に屬することであるからこれが奏請をなすに當つては情狀その他を十分に考慮しなければならぬ、従つて受刑中の應召者全部に對して特赦の恩命を奏請することが出来るか否かといふことは不明である

▲改正商法施行準備部長官會同
【〇一〇】改正商法施行準備のための民事部長會同第一日は十日午前九時半法相官邸において開會鹽野法相、久山、岩村兩次官、藤田參與官、大森民事局長以下關係官、池田大審院長以下裁判所長官參列、各控訴院並に地方裁判所民事部長七名出席先づ鹽野法相から訓示の後大森民事局長より左記協談事項の趣旨を説明しこれを主題として協談に入つた、なほ

▲協談事項
一 新法實施の用意として部の構成、判事の配置等に付考慮すべき點
二 株式會社の整理の開始に付考慮すべき點
三 株式會社の特別清算の施行に付考慮すべき點
四 新法第七條(合併無効の訴訟の棄却)及び第二百五十一條(決議取消の訴の棄却)の運用に付考慮すべき點
五 非訟事件(一)の處理に付考慮すべき點

各地測候所を國立に移管

【一〇二】文部省では一日より各地方測候所を國立に移管し中央氣象臺管轄の下に置くこととなり一日右移管に伴ふ各測候所長の任命を行つた

統後學生の健康調査

【一〇三】文部省體育課が昭和十二年度から五ヶ年計畫で着手した學生體位調査は昨年度に於て(一)環境別小學校兒童體位の現勢(二)高等學校生徒體位の推移(三)近視、結核、運動能力等に關する特殊調査を終了したが、本年度に於ては特に事變下統後學校體育の現狀に鑑み教育に於ける健康問題中最も速に刷新を必要とする左記事項について在學者の體位調査を實施することに決定し、三日午後文部省會議室に伊東次官、横手、東兩帝大名譽教授、訖摩壽山師範校醫、大谷體研技師、石原東大醫學部長、齋藤體研技師、高野厚生省豫防局長、岩原體育課長、其他各體育官等參集調査事項に關して技術的方面から種々検討を加へた、決定した調査實施項目はまづ一般的調査としては

一 十六府縣の中學校、女學校、各種中等學校生徒の體位の現勢並に推移を都市郡部の地域的觀點から調査すること

國民學校、幼稚園要綱可決

【一〇四】教育審議會第十九回整理委員會は五日午前十時半文相官邸に開催、田所特別委員長、林整理委員長外各委員並に政府側より伊東文部次官以下關係官出席國民學校に關する審議を行つた結果、左國民學校に關する要綱、並に幼稚園に關する要綱を可決した、目下審議整理中の師範教育改革要綱の審議終了をまつて特別委員會に報告、更に總會に於いて可決答申することとし午後四時散會した

國民學校に關する要綱

一 國民學校の修業年限を八箇年とし之を義務教育とすること
 一 國民學校を分ちて初等國民學校及高等國民學校とし、初等國民學校の修業年限を六箇年、高等國民學校の修業年限を二箇年とすること、初等國民學校の教科と高等國民學校の教科とを一校に併置するものを國民學校とすること
 一 保護者は兒童六歳より十四歳に至る迄之を市町村立國民學校に就學せしむべきものとする

國民學校の教育は左の趣旨に基き國民の基礎的養成を爲すものとする

(一)教育を全般に亘りて皇國の道に歸一せしめ其の修練を重んじ各教科の分離を避けて知識の統合を圖り其の具體化に力むること(二)訓練を重んずると共に教授の振作、體位の向上、情操の陶冶に力を用ひ、大國民を造るに力むること

一 國民學校の教科は前項の趣旨に従ひ之を縱に統合して別紙記載の教科とし

各々其の特色を發揮せしめ弱點に於ては是等の教科を國民養成の一途に歸せしむること

一 教育と生活との分離を避け國民生活に即せしむるを以て旨とし高等國民學校に於ては特に此の點に留意し畫一に泥まず克く其の効果を收むるに力むること
 一 教科書に付ては國民學校教科設定の趣旨精神を徹底すると共に内容の整理改善を行ふ爲必要な改訂を爲すこと
 一 國民學校教育をして常に國家の進運に適應せしむると共に斯教育の徹底を圖る爲教員養成制度の刷新と共に教員再教育に關する制度を整備確立し一層教員の識見實力を涵養するに力むること

一 教員の地位を向上せしめ國民教育の振興を圖る爲國民學校教員俸給支給辨の方法を改め教員俸給費は國庫負擔と爲すの建前の下に適當なる方策を講じ速に之が實現を期すること

一 國民學校の編制に關しては其の教育を徹底せしむる爲特に左の事項に留意すること(一)學級數及一學級の兒童數に付ては夫々適當なる制限を設け成るべく其の減少を圖ること(二)教員組織に付ては一層有資格者の充實に力むること(三)二部教授は特別の事情ある場合に限り適當なる制限を設け之を認むること

一 身心一體の訓練を重視して兒童の養護、鍛錬に關する施設及制度を整備擴充し特に左の事項に留意すること(一)都市兒童の爲郊外學園等の施設を奨勵

一 國民學校の編制に關しては其の教育を徹底せしむる爲特に左の事項に留意すること(一)學級數及一學級の兒童數に付ては夫々適當なる制限を設け成るべく其の減少を圖ること(二)教員組織に付ては一層有資格者の充實に力むること(三)二部教授は特別の事情ある場合に限り適當なる制限を設け之を認むること

一 教員の保健衛生に關し適切なる方策を講じ特に教員保養所其他の保健施設の整備擴充を圖ること
 一 就學奨勵施設の擴充整備に關し十分なる方策を講じ各種社會法制に付適當なる考慮を加ふると共に貧困による就學の猶豫及免除は之を廢止すること
 一 精神又は身體の故障ある兒童に付特別の教育施設並に之が助成方法を講ずるやう考慮し特に盲啞啞教育は國民學校に準じ速に之を義務教育とすること
 一 學校と家庭と相俟つて國民學校教育の完きを期するに力め之が爲適當なる施設の整備に付考慮すること

△高等國民學校教科

一 高等國民學校に修業年限一年の特修科を置くことを得るものとし實業其他地方の事情に適切なる教育を爲すを得しむること

△初等國民學校教科

一 初等國民學校の教科は左の四教科と爲すこと
 國民科 修身(禮法を含む)、國語、國史、地理
 理科 算數、理科
 體操科 武道、體操(教練、遊戲及競技、衛生を含む)
 藝能科 音樂、習字、圖畫、作業、裁縫(女)

(一)國民科は第四學年以下に在りては修身、國語とし、修身教材、國語教材の外、國史教材、國土教材、東亞及世界教材を配すること

(二)理科の理科は第三學年以下に在りては自然界の事物現象の觀察とする
 (三)體操科の武道は第五學年以上の男子に之を課し女子に在りては之を課することを得ること
 (四)藝能科の作業は第四學年以下に在りては主として手工とすること
 裁縫(女)は第四學年以上に於て課すること
 (五)行事を重視し出來得る限り之を組織化すること
 (六)各教科に亘り左の事項に關する教材に付十分留意すること(一)東亞及世界(二)國防(三)郷土

△高等國民學校教科

一 第一學年第二學年に付ては周到なる監督の下に全部又は一部の教科の綜合教授を爲すことを認むること

△高等國民學校教科

一 高等國民學校の教科は左の五教科とする
 國民科 修身(禮法を含む)、國語、國史、地理
 實業科 農業、工業、商業、水産の科目又は數科目
 理科 算數、理科
 體操科 武道、體操(教練、遊戲及競技、衛生を含む)
 藝能科 音樂、習字、圖畫、作業、家事(女)、裁縫(女)

(一)實業科に於て農業を課せざる場合は每週適當なる時數(二時以内)を農耕的戶外作業に充つるを建前とする
 (二)體操科の武道は女子に在りても之を課することを認むること

商工

經濟法令の趣旨徹底

- (三) 行事を重視し出來得る限りの之を組織化すること
- (四) 職業指導に付考慮すること
- (五) 各教科に亘り左の事項に關する教材に十分留意すること(イ)東亞及世界(ロ)國防(ハ)郷土
- 一 各教科の科目に付ては前掲の外地方の實情に應ずるやう外國語其の他を加設科目とし又は之を隨意科目とする等適切なる方法を講ずること

▲幼稚園に關する要綱

- 一 幼稚園の設置に付一層獎勵を加ふると共に特別の必要ある場合は簡易なる幼稚園の施設をも認むること
- 一 幼兒の保育に付ては特に其の保健並に躰を重視して之が刷新を圖ること
- 一 保姆に付ては其の養成機關の整備擴充に力むると共に其の待遇改善を圖ること
- 一 幼稚園と家庭との關係を一層緊密ならしむると共に之に依り家庭教育の改善に裨益せしめ併せて幼稚園の社會教育的機能の發揮に力めしむること

▲教育整理委員會【一〇七】

廿四整理委員會は七日午前十時より文相官邸に開かれ、原總裁、田所特別委員長、林整理委員長外各委員並に伊東文部次官以下關係官出席、師範教育改善に關する審議を行つて午後四時半散會した

日本大學創立五十年記念式

【一〇八】神田三崎町日本大學では高松宮殿下の御台臨を仰いで四日午前十時より創立五十年記念式を開催した

商工

鑛山監督局支所設置

【一〇五】戰時重要鑛物の増産に積極的措施を講じつゝある商工省では全國鑛山の増産等に關する指導監督の徹底を期するため五日より鑛山の集團地たる福島縣平山口縣字部、福岡縣直方、同縣飯塚、長崎縣佐世保の五市及び福岡縣後藤寺、北海道瀧川、同夕張の三町の八ヶ所に新たに鑛山監督局支所を設置すると共に同局官制を改正して技師專任を四名、屬技師專任八名を増員、新陣容を整備し戰時鑛物の開發促進と鑛山の災害防止に努めることに決定、五日附を以て左の如き

- 一 鑛山監督局官制改正の件
- 一 鑛山監督局支所の名稱、位置及び管轄區域告示の件
- 一 鑛山監督局官制改正の件
- 一 鑛山監督局官制改正の件
- 一 鑛山監督局官制改正の件

▲鑛山監督局官制改正の件

鑛山監督局官制中左の通り改正す
第二條中「技師專任卅二人」を「技師專任卅六人」に、「屬技師專任百八十八人」を「屬技師專任百九十六人」に改む
第十一條 商工大臣は鑛山監督局の事務の一部を分掌せしむる爲必要に應じ鑛山監督局支所を置くことを得其の名稱位置及管轄區域は商工大臣之を定む

附則

本令は公布の日より之を施行す
【一〇六】我が國と歐洲との國際電話の直通回路は從來ベルリンとロンドンの二回線のみでその他の諸國へはこの兩地の間で行つてゐたが逡信省は觀邦イタリヤとの間に直通無線電話の連絡を開始することとなり交渉中のところ、試験連絡も上々の成績を得たので愈々十月七日から一般通話の取扱をなすことになつたが業務開始の前日六日夜日本では東京中央

鐵道

北中支との航空郵便取扱開始

【一〇七】五日から實施した東京—北京間と福岡—南京間の定期航空を利用するため日支間に航空郵便の交換を開始するため逡信省ではかねて支那當局と折衝中であつたが漸く協議が成立し十月十一日より取扱を開始することになつたので天津、北京、上海、南京への郵便は從來五日乃至七日を要したものが即日連絡が出来ることになつた

日支間直通無線電話開通

【一〇八】我が國と歐洲との國際電話の直通回路は從來ベルリンとロンドンの二回線のみでその他の諸國へはこの兩地の間で行つてゐたが逡信省は觀邦イタリヤとの間に直通無線電話の連絡を開始することとなり交渉中のところ、試験連絡も上々の成績を得たので愈々十月七日から一般通話の取扱をなすことになつたが業務開始の前日六日夜日本では東京中央

▲農相訪問【一〇九】

小林臺灣總督は三日午前十時農相官邸に有馬農相を訪問、目下開會中の臺灣重要産業調整委員會特別委員會の経過を報告、意見の交換をなして同十時廿分辭去した

▲臺灣總督歸任【一一〇】

小林臺灣總督は臺灣重要産業調整委員會特別委員會出席のため滯京中であつたが四日午後九時四十分東京驛發歸任した

▲全國都市問題會議

【一一一】外地に於ける最初の第六回全

拓務

鐵道

【一一二】鐵道省では十一年度の鐵道會議に於て可決された富士身延鐵道(東海道本線富士驛より中央本線甲府驛に至る八十八軒)及白羽鐵道(東北本線白河驛より水郡線磐城棚倉驛に至る延長廿三軒)の借入經營に關し會社側と諸般の折衝を續けて來たがこの程準備を完了するに至り十月一日から省線として一般運輸營業を開始した

鐵道

【一一三】鐵道省では十一年度の鐵道會議に於て可決された富士身延鐵道(東海道本線富士驛より中央本線甲府驛に至る八十八軒)及白羽鐵道(東北本線白河驛より水郡線磐城棚倉驛に至る延長廿三軒)の借入經營に關し會社側と諸般の折衝を續けて來たがこの程準備を完了するに至り十月一日から省線として一般運輸營業を開始した

鐵道

【一一四】鐵道省では十一年度の鐵道會議に於て可決された富士身延鐵道(東海道本線富士驛より中央本線甲府驛に至る八十八軒)及白羽鐵道(東北本線白河驛より水郡線磐城棚倉驛に至る延長廿三軒)の借入經營に關し會社側と諸般の折衝を續けて來たがこの程準備を完了するに至り十月一日から省線として一般運輸營業を開始した

鐵道

【一一五】鐵道省では十一年度の鐵道會議に於て可決された富士身延鐵道(東海道本線富士驛より中央本線甲府驛に至る八十八軒)及白羽鐵道(東北本線白河驛より水郡線磐城棚倉驛に至る延長廿三軒)の借入經營に關し會社側と諸般の折衝を續けて來たがこの程準備を完了するに至り十月一日から省線として一般運輸營業を開始した

鐵道

【一一六】鐵道省では十一年度の鐵道會議に於て可決された富士身延鐵道(東海道本線富士驛より中央本線甲府驛に至る八十八軒)及白羽鐵道(東北本線白河驛より水郡線磐城棚倉驛に至る延長廿三軒)の借入經營に關し會社側と諸般の折衝を續けて來たがこの程準備を完了するに至り十月一日から省線として一般運輸營業を開始した

鐵道

鐵道

【一一七】鐵道省では十一年度の鐵道會議に於て可決された富士身延鐵道(東海道本線富士驛より中央本線甲府驛に至る八十八軒)及白羽鐵道(東北本線白河驛より水郡線磐城棚倉驛に至る延長廿三軒)の借入經營に關し會社側と諸般の折衝を續けて來たがこの程準備を完了するに至り十月一日から省線として一般運輸營業を開始した

鐵道

【一一八】鐵道省では十一年度の鐵道會議に於て可決された富士身延鐵道(東海道本線富士驛より中央本線甲府驛に至る八十八軒)及白羽鐵道(東北本線白河驛より水郡線磐城棚倉驛に至る延長廿三軒)の借入經營に關し會社側と諸般の折衝を續けて來たがこの程準備を完了するに至り十月一日から省線として一般運輸營業を開始した

鐵道

【一一九】鐵道省では十一年度の鐵道會議に於て可決された富士身延鐵道(東海道本線富士驛より中央本線甲府驛に至る八十八軒)及白羽鐵道(東北本線白河驛より水郡線磐城棚倉驛に至る延長廿三軒)の借入經營に關し會社側と諸般の折衝を續けて來たがこの程準備を完了するに至り十月一日から省線として一般運輸營業を開始した

鐵道

【一二〇】鐵道省では十一年度の鐵道會議に於て可決された富士身延鐵道(東海道本線富士驛より中央本線甲府驛に至る八十八軒)及白羽鐵道(東北本線白河驛より水郡線磐城棚倉驛に至る延長廿三軒)の借入經營に關し會社側と諸般の折衝を續けて來たがこの程準備を完了するに至り十月一日から省線として一般運輸營業を開始した

鐵道

【一二一】鐵道省では十一年度の鐵道會議に於て可決された富士身延鐵道(東海道本線富士驛より中央本線甲府驛に至る八十八軒)及白羽鐵道(東北本線白河驛より水郡線磐城棚倉驛に至る延長廿三軒)の借入經營に關し會社側と諸般の折衝を續けて來たがこの程準備を完了するに至り十月一日から省線として一般運輸營業を開始した

國都市問題會議總會は十日午前九時から京城府民館大講堂で開會、南總督、佐伯京城府尹を始め全國及び滿洲から凡そ九百名出席、開會式に次いで佐伯府尹を總會議長に選び同十時廿分より總會に移り第一議題研究報告「現下都市計畫の緊急問題」に就いて内務省計畫局長松村光磨氏、「朝鮮に於ける都市計畫の特異性」に就いて總督府樺葉土木課長の報告ありて休憩、午後一時から第二議題報告あり午後三時廿分より同四時廿分まで第一部會第二部會の討論を行ひ第一日を終つた



☆ 消息

使館附武官レオバルド・マツキ大佐は六日午前十一時駐相官邸に板垣陸相を訪問、着任の挨拶を述べ種々懇談して同四十分辭去した

▲ホールバツチ氏入京【〇六】駐支英國大使館財政顧問ホールバツチ氏は六日午前九時神戸入港のビー・オー汽船ランテ號で來朝、同夜九時東京驛着の特急「つばめ」で入京英國大使館に入った

▲東郷駐獨大使に歸朝命令【〇六】新駐獨大使大高中將の辭令は八日正式發令を見たが、ソヴェト大使に内定して居る東郷現駐獨大使は一旦歸朝の上外務省から歸朝命令が發せられた

▲ロメル大使に内次官訪問【〇六】ロメル駐日ポランド大使は八日午前十一時半外務省に堀内次官を訪問、チェコ問題を纏る最近の歐洲の情勢につき種々情報交換要談約一時間にして辭去した

▲英大使堀内次官訪問【〇六】クレイギー駐日英國大使は十日午後五時半外務省に堀内次官を訪問要談一時間半にして辭去した

☆ 一般事項

北緯石油労働者問題解決

【〇一】ソ聯の北緯石油會社に對するソ聯労働者供給拒否問題についてソ聯當局と折衝のため去る八月卅日單獨渡露した北緯石油會社の西宮博氏は一日午後一時半浦鹽より清津寄港の歐亞連絡船さいべりや丸で歸朝したが、交渉の結果ソ聯との交渉は圓滿解決し、ソ聯労働

者七百名は九月十七日浦鹽出帆のハバロフスク號(五千噸)でオホに向つた、今回ソ聯當局との交渉が圓滿に運んだのは重工業人民委員部浦鹽代表メケテビ氏の盡力に負ふ所が多かつた

聯盟規約適用採擇と我が見解

【〇二】帝國政府の聯盟理事會に對する規約第十七條第一項に基く招請拒絶に對し理事會は九月卅日規約第十六條適用に對する報告を採擇したが、右につき三日外務省では制裁措置を實行すれば對抗の決意ある旨の情報部長談を發表した、尙帝國政府は聯盟の態度に鑑み從來採り來つた聯盟への平和的協力の協力を打切ることとし國際労働機關、一般軍縮會議、世界經濟會議を始め日本が参加してゐる聯盟各種委員會より一齊に脱退する方針であるが、國際司法裁判所との關係はその設立の経緯から見て聯盟自體と自ら異なるものがあるので今後も協力を續ける營である(詳細は世界情勢中「國際聯盟」の項参照)

外交方針不動(近衛兼攝外相談)

【〇三】近衛兼攝外相は三日午前外相との事務引繼後、記者團との會見において帝國の外交方針につき左の如く語つた帝國政府の外交方針は屢々闡明されてゐる如く「國民政府を相手とせず」との根本方針に基き事變處理に邁進するものであつてこの點に關しては何等變更することはない、宇垣前外相の辭任もこの根本政策に關聯するものではないのだから今後この原則に基いて五相會議の決定せる外交方針を具體化して行くことになる、クレイギー大使との

會談は自分は多忙であるから次官と會つて貰ふ事にならうが、大使が自分を希望すればお會ひする積りだ、專任外相は自分は非常に忙しいからなるべく早く罷きたいと思つてゐるが、どの範圍から御願ひするか未だ考へてゐない來週中になど云ふ様な早い事はないだらう、前外相の人事刷新方針を變へるとか又新しい人事をやることはない佐藤、有田兩顧問は結局留任するだらう、外に又一人を追加して顧問を三人にすることもない

ソ聯機我警備船を威嚇

【〇五】五日午後一時沿海州警備から清津へ寄航した農林省警備船祥風丸の大島船長の談によれば同船が四日午後四時頃アスコルド島南西廿哩の地點を航行中浦鹽方面よりソ聯機二機が飛來、同船のマスターズれに數回旋回し内一機が不法にも機關銃を向け挑戰的態度を示したので同船も自衛上已むなく應戰準備にとりかゝつたがソ聯機は間もなくアメリカ灣方面へ飛び去つた、尙同船は三日も前後三回ソ聯機の威嚇飛行に遭つたと

日滿伊統計清算協定成立

【〇一】日滿伊通商協定運用の根幹をなす統計清算協定はローマに於いて過去一ヶ月間イタリア爲替局と駐伊帝國大使館及び正金銀行當局の間に審議中であつたが愈々協定成立し来る四日堀田帝國大使、加納正金ロンドン支店長及びチアノ伊外相、イタリア爲替局長四者の間に調印されることとなつた、加納支店長は右調印の爲明日ロンドンを出發空路ローマに赴く豫定である、新協定骨子

左の通り
一年額三千萬圓の爲替プールを作り半年毎に調整す
一兩國爲替レートはスタリング・ペーシスによる
右は從來の求償主義と異り爲替プールを基調とする極めて自由な通商協定の新形式で主要商品のみならずその他の小規模輸出の促進に効果を擧げやう

▲協定調印 ローマ【〇一】日滿伊通商協定附屬の統計清算協定に基く銀行間協定の調印は四日午後六時イタリア爲替管理省に於いて爲替相ケアルニエリ氏と加納正金ロンドン支店長との間に滞りなく終了、引續き午後七時よりキヂ宮に於いてチアノ外相、堀田駐伊大使及び徐郷滿洲國公使は右銀行間協定を承認する旨の新協定に調印した

陸軍

陸軍情報部會議
【〇五】陸軍では今回陸軍省情報部並に全國各軍防衛司令部及び師團司令部等の宣傳指導の諸機關を擴充強化したので五日午前八時半より陸軍省第一會議室に今回新たに増員された防衛司令部、軍司令部、師團司令部付少將其他廿餘名を召集して會議を開催、冒頭板垣陸相より左の要旨の訓示があつた後東條次官、中村軍務局長、田中軍事課長の口演があり午後も再開、影佐軍務、佐々恩賞兩課長の口



演があつて散會した、尙會議は十日まで續行され第二日は軍人會館にて情報部關係の會議を開いて佐藤情報部長及部員の口演、第三日は陸軍省第一會議室にて參謀本部關係、第四日は午前は國家總動員關係事項につき各關係課長の口演、午後は内務省圖書課長、文部省普通學務局長、内閣情報部長の口演、第五日午前懇談午後は陸軍第一病院慰問、第六日午前同盟通信社並に朝日新聞社見學、午後東京放送局見學等を行ふ

△板垣相訓示要旨

今次事變の本質は容共抗日支那の壊滅戰であり東亞の長期建設戰にして帝國が國際紛糾の間に處し如上の大國策を完全にして遂げんが爲には外作戰の成果を益々擴充すると共に内、國家の總力を中國防力の急速なる培養整備を促進するの要がある、これがため速かに形而上下に亘る總動員法の感勢を強化且つ長期に亘り持續するの要がある、今後作戰の進展に伴ひ犠牲者の續發、生産經濟の統制強化に伴ふ民需の壓迫、失業者の續出並にこれを利用する思想的策謀暗躍等社會的影響尠からざるを以て一般官民に對し今次事變に關する眞正なる認識と總動員法實施の具體的方法を充分に徹底せしめ當局の施策に信頼して愈々堅忍持久の精神を昂揚し犠牲を甘受して益々總動員感勢を強化し生産の躍進的發展を期し明朗なる氣分を以て事變終局の目的に一致邁進せしむるを喫緊の要務とする

陸軍法務部長會議

【二〇六】各軍、師團の法務部長會議は六日午前八時半より陸軍省第一會議室に開

會、各法務部長並に中央部より板垣陸相東條次官、中村軍務局長、大山法務局長其他關係官出席、板垣陸相の訓示あつた後十時一同宮中に參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ退出、同十一時より再び會議を續行し大山法務局長の訓示あり、午後は中央部提出の研究問題につき協議を行つた、なほ七日も會議を續行し軍、師團提出の研究問題につき討議を行つた

民政黨

豫算編成に關し政府に進言

【二〇七】民政黨の政務調査財政部會は一昨日午後二時より本部に開會、先づ中産階級維持擁護問題に關し協議の結果政府に官民よりなる大調査機關を設くべしといふに意見の一致を見たが之が具體案は總務會に諮つて決定することとし次に明年度豫算編成の根本方針につき左の事項を政府に進言することに決定しその取扱ひは前田部長に一任することとして同午後四時半散會した

民政黨幹部會

【二〇八】民政黨の幹部會は四日午後三時より本部に開會、席上前田房之助氏より軍人援護事業のため優渥なる勅語を賜り御内帑金を御下賜あらせられたことは誠に感激に堪へない、衆議院としてはこれを機として全國的に傷病兵慰問を行ふことゝしたいと提議し協議の結果直ちに政友會側とも交渉の上小山議長に提案し各派交渉會を開いてその手續きをとることに決定して同午後五時散會した

民政黨失業對策委員會

【二〇九】民政黨の失業對策委員會は八日午後二時より本部に開會、前田委員長より全國商工會議所よりの答申に關して全國の失業轉業者總數は四十四、五萬と推定され特に東海、中國、近畿方面が多く又關東では宇都宮、甲府、四國では高松地方が多い旨を報告し、これに基づき協議の結果

一 政府の對策は一般的原則としては概ね適當なるも各種の生業並に業態につき個々の具體的對策なきを以て來る十日より開始すべき我が黨移動調査に際しこの點を充分調査すること
二 政府の對策は當面の事態を處理するに迫られ將來の事態に對する對策に缺くる憾みありて今後復員に當り再び失業轉業者を生ずる虞れあり仍つてこの際速かに日・滿・支の經濟ブロック計畫を樹てその基礎の上に立つて産業の再編成を行ひ國防經濟を確立することは極めて重要であるとの意見に一致し更に中産階級の維持擁護特に中小業者問題は極めて重要であ

三 歳入歳出の基礎的計數の正確を期し豫算運用の健全性を確保すること



り且つその解決は幾多の困難を伴ふべきを以て特に小委員會を設け慎重に研究することに決し前田委員長より小委員を指名して同五時散會した

海軍辭令

△三 日 海軍中佐 重廣 篤雄 補アルゼンティン國在勤帝國公使館附武官兼ブラジル國在勤帝國公使館附武官チリ國在勤帝國公使館附武官

內務辭令

△五 日 內務事務官 小林 尋次 任長崎縣學務部長 西岡 廣吉 熊本縣學務部長 佐藤 幸一 任長野縣學務部長 山口 泉 任熊本縣學務部長 山口 泉 任沖繩縣學務部長

厚生辭令

△五 日 厚生省職業部長 熊谷 憲一 兼任失業對策部長 長崎縣學務部長 遠藤 直人 任失業對策部總務課長 長野縣學務部長 物部 薰郎 任同事業課長 職業部紹介課長 引田 重夫 兼任失業對策部總務課長

外務辭令

任外務省外交顧問被免 陸軍中將 從四位勳二等 大島 浩 任特命全權大使獨國駐劄被仰付 陸軍少將 河邊虎四郎 補獨國在勤帝國大使館付武官

△六 日 正三位勳一等 佐藤 尙武 從三位勳一等 有田 八郎 依願外務省外交顧問被免 陸軍中將 從四位勳二等 大島 浩 任特命全權大使獨國駐劄被仰付 陸軍少將 河邊虎四郎 補獨國在勤帝國大使館付武官

大藏辭令

△八 日 依願免本官 依願免本官 依願免本官 依願免本官 依願免本官 依願免本官 依願免本官 依願免本官 依願免本官 依願免本官

文部辭令

△四 日 從三位勳二等 清水與三郎 奈良女子高等師範學校名譽教授の名稱を授く 廣島文理科大學教授 北村 澤吉 依願免本官 千葉醫科大學教授 岩津 俊衛 任千葉醫科大學教授

對滿事務局辭令

△十 日 任滿鐵理事 勳四等 猪子 一到 任滿鐵理事

☆叙位叙勳

元田顧問官餘榮 【二〇一】畏きあたりでは樞密顧問官元田肇氏の逝去を聞召され一日特旨を以て左の如く叙位の御沙汰あらせられた 樞密顧問官 元田 肇 從二位勳一等 叙正二位(特旨を以て位一級被進)

財 政 經 濟

旬 間 大 觀

商工省は、去る九月二十九日の綿製品、食料品等の公定價格改訂においてその片鱗を示した標準物價に對する再檢討を更に續行して低物價政策の強化を圖ると共に、配給統制の方面においても配給統制實施以來の諸經驗に照し統制規則運用の簡易化を實施し更に統制分野を擴大して、戰時物資非常管理も漸次應急的處置より脱して恒久的な軌道に乗り、かゝる上からの統制強化に呼應して、民間側よりする自發的配給統制、配給機構の改造も促進され、國內の生産、配給、消費の統制は逐次整備されて來た。

貿易の方面においては、積極的輸出振興を目的として、商工省の手により綜合リンク制の原案が成つたが、輸入權に對するプレミアム問題、物資動員計畫との關係、海外において爲替ダンピング視される懸念、貿易業者に對する影響、等々の諸點につき大藏省との間に對立を生じ、池田藏商相の裁斷が期待されてゐる。

日滿支ブロック

日滿支經濟懇談會開催に決定

【一〇・二】日滿支經濟ブロックの有機的結合に關しては各方面に於て刻下の緊急事としてその確立が要望されてゐるがこれに呼應して此程經濟聯盟、東京商工會議所、日華實業協會並に日滿實業協會の四經濟團體を主體に構成された日滿支經濟懇談會事務局では日滿支經濟ブロックの完成並に日滿支財界人の融和親善を圖り、共存共榮の實を擧げ以て東洋和平の確立に寄與する目的の下に今回北支臨時政府、中支維新政府、蒙疆政府及び滿洲國政府の關係各要人並にこれら各地の一流財界人を各現地當局の諒解の下に内地に招聘

し來る十一月廿日頃より二週間に亘り東京を始め大阪、北九州(福岡)更に滿洲に於て我が有力財界人並に大藏、商工各關係當局との間に懇談會を開催、日滿ブロック經濟の大綱につき審議を進めることに決定した、而して今回來朝する各政府要人並に財界人の顔觸れについては近き最後の決定を見る筈である、尙右日滿支經濟懇談會の開催を機會に近き將來に於て全畫院を中心とする政府指導の下に日滿支經濟ブロック確立に關して日滿支經濟聯盟委員會とも稱すべき恒久的連絡機關が設置されるものと豫想されてゐる

日支間貨物直通運輸開始

【一〇・三】北支に於ける新情勢に對應し日滿支經濟ブロックの達成を促進し日支間商取引の助長發達に資せんとする意圖の

もとに鐵道省では豫て關係鐵道及汽船會社との間に協議を行ひ日支間の貨物直通運送制度の設定準備中のところ此の程諸般の手續を終つて愈々來る十月十五日から實施の運びとなつた、その取扱の概要は次の通りである

一 聯給運輸取扱設備

鐵道省線 各驛
北支事務局線 鞍山線及其の支線の各驛(以上舊北寧鐵道線)

二 聯給經路

差當り朝鮮(釜山—安東)經由のみであるが近く天津航路經由も開始の豫定

三 取扱種別

貨物の取扱種別は差當り小口扱のみに限定するが將來の狀勢に應じ取扱種別も漸次擴張する

四 運送の申込

運送の申込は一般内地の貨物託送の場合と全く同様で極めて簡便になつてゐる

五 貨物引換證の發行

貨物引換證を發行して金融上の便を圖ることになつて居る

六 集貨及配達の取扱

鐵道省線内では貨物は全部集貨又は配達付とし全部無料を取扱をする

七 荷物代金引換

代金引換は最高金額二千圓迄之が取扱をする

八 運賃及料金

運賃及料金は當分の間山海關迄は發拂、又同驛から着驛迄は著拂で所謂發線發拂、著線著拂の方法に依るのであるが近く全區間を通じて發拂又は著拂の取扱を爲す豫定である

九 通關手續の代辨

日滿支の各稅關に對する輸出入手續は荷主に代り鐵道で通關手續の代辨をする

十 損害賠償

全運送區間を通じて引渡期間を設け北支鐵道區間に於ても運送の延著に對しては一定限度の損害賠償をする、又貨物の滅失、毀損に付ては連帶して損害賠償の責任を負ふことにしてゐる

十一 運賃の一例
汐留發正陽門(北京)著貨物百超の運賃
品名 運賃
綿糸、綿織物、 八圓
襪類 六圓
イ 動力浸漉機、コンベヤー、 二圓
紡績機、ミン等 二圓
ロ 綿綵機、彈綿機、切麵機、壓油機等 一圓
家具 一圓
引越荷物 一圓

黃海經濟聯盟設置に決定

【一〇・四】大阪、神戸、京城、大連、天津青島の六商工會議所會頭が發起人となりかねて設立計畫中の黃海經濟聯盟は諸般の準備が成つたのでいよいよ來る十一月十四日甲子園ホテルに創立總會を開催することとなつた、同聯盟は大體日本海經濟聯盟に範をとつたもので日滿支經濟ブロックの主體とも言ふべき黃海を中心とする三國相互の經濟發展を圖るため黃海沿岸の港灣並に航路の整備、擴充、産業、貿易等の進展を圖らんとするもので會員としては關係地各商工會議所並に各商工公會關係者その他關係地有力者が參加する筈である

中日協會總會

【一〇・五】中日協會では四日午前十時より大阪商工會議所で總會を開き日支關係の新情勢に對應して同會の復活更生を期することとなり協會規約變更並に役員選舉

財 政

明年度豫算査定方針

【一〇・六】大藏省主計局では目下各省の要求にかゝる明年度豫算概算書に就て査定を進めてゐるが明年度に於ては長期戰に對應するため國防費及銃後施設費の如き緊急止むを得ざる經費に相當多額を計上しなければならぬと共に物資需給及公債消化の見地より豫算總額の膨脹を抑制する必要があるの特に一般行政費及補助費に就て之を再檢討し經費の節減繰延を實行する方針である、即ち行政費及補助費は國力の發展に伴つて累年増加し本年度豫算に於ても行政費は十億二千萬圓補助費は三億八千萬圓とそれより前年度豫算に比し四億一千萬圓、六千三百萬圓を増加してゐる状態であるが之等經費の内には平時編成の下に要求された經費が漫然と計上されて今日の如き戰時下に於ては再檢討を要する經費が多いのみならず明年度に於ては對支院、轉業對策部、失業對策部その他戰時體制に即應したる行政機構の經費を始め重要饋物増産、代用品製作、技術員養成、輸出振興等に對する獎勵助成の經費が必要とされてゐる状態にあるので主計局としては之等の點に鑑み行政費及補助費の戰時編成替を行はんとするものであつて從來の如き平時

の必要に基く此種繰費に對しては極力その壓縮を計らんとする意向と見られる

▲人件費整理に努力【10.1】職時財政經濟政策遂行のため各省の行政事務が繁忙を加へるに伴つて對支院を始めとして商工省の轉業對策部、厚生省の失業對策部が新設されまた選信省の臨時船舶監理局その他各省に於て時局に對應すべき局課の新設或は官吏の増員等が計畫されその所要經費は人件費として明年度豫算に相當多額の要求を見るに至つてゐるが目下各省の要求にかゝる明年度豫算概算書について之が査定を進めらるる大藏主計局では右の如き人件費の増加に就て極力經費の節減を求め政府自ら政費の節約によつて國民に範を示すべく各省の協力を要望する方針である、即ち主計局としては明年度豫算編成方針として物資供給の適合を第一の目標に置いてゐるが人件費に對しても物件費に劣らずその調整を計らんとするものであつてその方針の大要を示せば左の如く見られる

一 官吏定員の増加となる如き經費に就ては時局上萬止むを得ざるものを除き努めてその計上を差控へるべきものなることは曩に閣議決定の豫算編成方針に於て明かなるのみならず出征兵士の勞苦を思へば多少の事務上の不便を忍んでも現在の定員を以て融通するのが當然の義務である事

一 既存の官制についても適宜整理を加へ不要の人件費節減に努める事
一 各省はこの際鋭意事務の能率を發揮することに工夫を講じて人件費の増加を防止すると共に増加の必要ある場合は自らその財源捻出につき努力すべし

一 官吏の増俸に就ても時節考慮すべき餘地は多々あるが政府としては物價對策につき慎重なる努力を拂ひつゝある際であり物價の著騰なき限りは増俸なきものとしてその經費は今日の所計上せざる事

き事

一 官吏の増俸に就ても時節考慮すべき餘地は多々あるが政府としては物價對策につき慎重なる努力を拂ひつゝある際であり物價の著騰なき限りは増俸なきものとしてその經費は今日の所計上せざる事

企業院豫算編成に協力

【10.1】企業院では明年度豫算編成に關して大蔵省に協力するため各省より大蔵省主計局へ提出したと同様に豫算概算書及物資需要調査書の提出を求め目下綿密なる審査を行つてゐるが企業院としては各省行政事務統合の使命に鑑み明年度豫算編成に當つても

一 豫算概算書に基き國策的經費としての緩急輕重を考量し査定の基準を定める事
一 物資需要調査に基き豫算に伴ふ物資の需要を明年度物資動員計畫に適合せしめる事

の二大方針を貫徹せんとするものであつて今後豫算編成工作の進捗に伴ひ兩當局間に於て頻りに連絡會議が開催されるものと見られる

十三年度國庫現計

【10.1】大蔵省發表に依る本年六月末現在昭和三十二年歳入歳出國庫現計左の如くである(單位千圓△印減)

Table with columns for 歳入, 歳出, 經常部, 一歳出, 經常部, 一歳出. Values include 1,910,000, 1,800,000, etc.

臨時部

計 公、兎九 △、四、一、一
二、天、一、四、四 △、三、九、四
その内普通歳入の主な内譯は左の如くであるが前年同期に比し租税は一千五百五十六萬圓、官業及官有財産収入は九十九萬二千圓、臨時利得税は九十九萬圓を夫々増加し印紙収入は百八十萬圓を減少した、なほ租税収入は地租、揮發油税、取引所税、噸税を除きその他は悉く増収で好調を示し新たに臨時部歳入に於て支那事變特別税に關する諸税の収入が擧げられてゐること等が注目される(單位千圓、△印は減)

Table with columns for 一租税, 所得税, 地租, 營業收益税, 資本利子税, 法人資本税, 相續税, 礦業税, 外貨債特別税, 酒税, 清涼飲料税, 砂糖消費税, 織物消費税, 揮發油税, 取引所税, 有價證券移轉税, 關稅, 營業稅, 計, 印紙收入, 官業及官有財産收入. Values include 2,126,000, 2,107,000, etc.

臨時利得税

利益配當税 1,123,000
公債及社債利子税 1,102,000
通行税 1,021,000
入場税 621,000
特別入場税 110,000
物品税 353,000

九月末現在國債額

【10.1】(大蔵省發表)昭和三十二年九月末現在に於ける國債額左の如し(單位千圓)
名 稱 現在額 九月末現在額
五分利公債 1,168,000 1,168,000
甲號五分利公債 2,666,000 2,666,000
第一回四分利公債 2,000,000 2,000,000
第二回四分利公債 2,000,000 2,000,000
四分利公債 2,000,000 2,000,000
三分半利公債 2,000,000 2,000,000
四分半利國庫債券 2,000,000 2,000,000
四分利國庫債券 2,000,000 2,000,000
三分半利國庫債券 2,000,000 2,000,000
支那事變國庫債券 2,000,000 2,000,000
支那事變特別國庫債券 2,000,000 2,000,000
內國債券 2,000,000 2,000,000
第一回四分利付英貨公債 2,000,000 2,000,000
券利付英貨公債 2,000,000 2,000,000
第三回四分利付英貨公債 2,000,000 2,000,000
六分利付英貨公債 2,000,000 2,000,000
五分半利付英貨公債 2,000,000 2,000,000
南滿洲鐵道株式會社英貨社債 2,000,000 2,000,000
計(英貨債) 2,000,000 2,000,000
六分半利付米貨公債 2,000,000 2,000,000

九月末現在預金部狀況

九月末現在預金部狀況左の如し(單位千圓、△印減)
預金部積立金 2,000,000
預金部收入金 2,000,000
合 計 2,000,000
△借方之部
國債證券 2,000,000
四分利付支那債券元利補償證書 1,000,000
外國國債證券 2,000,000
地方債證券 2,000,000
勸業債券 2,000,000
其他債券 2,000,000
貸付金 2,000,000
内地預金 2,000,000
在外預金 2,000,000
預金部支出金 2,000,000

Table with columns for 預金部積立金, 預金部收入金, 合 計, △借方之部, 國債證券, 四分利付支那債券元利補償證書, 外國國債證券, 地方債證券, 勸業債券, 其他債券, 貸付金, 内地預金, 在外預金, 預金部支出金. Values include 2,000,000, 2,000,000, etc.

合計 五,七〇〇,六三三 △二,四七六,六八

第二豫備金支出

【一〇三】政府は四日の閣議を経て左の如く本年度第二豫備金其他を支出する(單位千圓)

一 外務省 七七〇
一 在支防疫事業費補助 七七〇

一 液體燃料自給促進費補助 九八
一 樺太廳特別會計豫備金外 九八

一 豫算超過支出
一 國有林被害諸費 一六〇

【一〇四】四日官報を以て本年度に於て左の通り第二豫備金より支出する旨發表された(單位圓)

一 物價調整費補足 一六,八八五
一 小額紙幣製造費補足 五三,〇〇〇
一 横須賀鎮守府管内建造物水害復舊費 一,〇〇〇

一 神戸刑務所其他風水害復舊費 三〇,〇〇〇
一 臨時轉業對策費 三三,三三三
一 物價調整事務費補足 三六,四四四
一 臨時經濟統制措置費 一七,六六六
一 東京飛行場水害復舊費 一〇〇,〇〇〇
一 神戸移住救済所建物其他水害復舊費 五,〇〇〇

一 醫藥品應急措置費 一四,六六五
一 臨時失業對策諸費 三三,三三三
一 地方改善應急施設費 六八,八〇〇
一 學校卒業者使用規制諸費 一六,七七四

産業奨励金

【一〇五】農林省では北海道ほか八縣に對し農事奨励のため本年度において左記金額を交付する旨一日官報を以て發表した(單位圓)

△北海道三,一七六△岩手二七,九九
一 △宮城四,〇三二△埼玉四,〇二〇
△新潟五,〇六八△岐阜四,〇二〇△
兵庫五,七八九△島根三,一六九△熊
本五,四〇〇

【一〇六】農林省では福島縣に對し彌檢定施設費補助のため本年度において五百三十圓を交付する旨一日官報を以て發表した

【一〇七】農林省では北海道ほか四十六府縣に對し肥料改良奨励專任技術員設置に要する費用に關し本年度において左記金額を交付する旨三日官報を以て發表した(單位圓)

△北海道一,〇九〇△青森七六〇△岩
手七六〇△宮城四六〇△秋田一,〇九
〇△山形一,〇八〇△福島七八〇△茨
城九三〇△栃木八六〇△群馬四八〇△
埼玉六九〇△千葉七四〇△東京四三〇
△神奈川七六〇△新潟七五〇△富山六
七〇△石川七二〇△福井四三〇△山梨
五六〇△長野八〇〇△岐阜八四〇△靜
岡八九〇△愛知九一〇△三重七六〇△
滋賀七九〇△京都七八〇△大阪七二〇
△兵庫八四〇△奈良六九〇△和歌山七
三〇△鳥取八六〇△島根六〇〇△岡山
七二〇△廣島七八〇△山口九〇〇△德
島四九〇△香川七四〇△愛媛七七〇△
高知四七〇△福岡七八〇△佐賀五〇〇
△長崎五八〇△熊本一,〇八〇△大分
四四〇△宮崎六三〇△鹿児島七八〇△
沖縄七一〇

【一〇八】農林省では青森ほか五縣に對し病蟲害預防奨励のため本年度において左の通り交付する旨四日官報を以て發表した(單位圓)

△青森六〇〇△山形五〇〇△長野三七
二△滋賀三〇八△佐賀三〇〇△鹿児島
三二四

【一〇九】農林省では岩手縣ほか四十一府縣に對し桑園改良奨励のため本年度において左記金額を交付する旨五日官報を以て發表した(單位圓)

△岩手三二〇△宮城三七四△秋田一,
三八五△山形三,三一三△福島五五八
△茨城四四〇△栃木四一一△群馬二,
六三九△埼玉三一〇△千葉四八九△東
京三〇五△神奈川二一四△新潟三,
二六△富山三二五△石川七三三△福井二,
二三△山梨五三三△長野八六七△岐阜
一,四二九△靜岡四九三△愛知三,
三七三△三重四六二△滋賀三六九△京都
五三〇△兵庫六五六△奈良二〇七△鳥
取二〇三△島根三三九△岡山四〇七△
廣島二八三△山口四八四△德島三二二
△香川二九五△愛媛三五六△高知三一
〇△福岡三三三△佐賀二六八△長崎二
五五△熊本二,一八一△大分三八八△
宮崎三九一△鹿児島四一四

【一一〇】農林省では栃木縣ほか八府縣に對し農事奨励のため本年度において左記金額を交付する旨六日官報を以て發表した(單位圓)

△栃木四,五五六△長野八,〇〇〇△
靜岡三,〇〇〇△三重七〇〇△京都一,
八〇〇△岡山七〇〇△長崎三,四九〇
△宮崎一四,四二六△鹿児島三,八六
四

産業助成金

【一一一】農林省では長野縣に對し雪害地に於ける麥、紫雲英種子購入補助費につき本年度において一萬二千二百八圓を交

付する旨四日官報を以て發表した
【一一二】(農林省發表) 昭和十三年度に於て青森縣外四十三府縣に對し左記の通り養蠶實行組合指導員設置助成金交付の旨指令せり

府縣名	助成金交付額
青森	一,五四八
岩手	八,四四八
宮城	一〇,二一一
秋田	六,〇八三
山形	一五,一一一
福島	一七,〇〇〇
茨城	一〇,四九三
栃木	七,二一七
群馬	一九,〇八九
埼玉	三四,八五二
千葉	一三,七二八
東京	八,三二八
神奈川	八,〇一九
新潟	一三,五一三
富山	三,七三九
石川	八,一三九
福井	四,七一
山梨	一四,九四三
長野	四九,三一七
岐阜	二六,三三四
靜岡	二,一一二
愛知	二九,五五五
三重	二〇,五三一
滋賀	一五,一三〇
京都	一〇,三九三
兵庫	一四,〇六六
奈良	三,三〇五
和歌山	五,五〇〇
鳥取	二,二〇四

△青森一,五四八△岩手八,四四八△宮
城一〇,二一一△秋田六,〇八三△山形
一五,一一一△福島一七,〇〇〇△茨城
一〇,四九三△栃木七,二一七△群馬
一九,〇八九△埼玉三四,八五二△千葉
一三,七二八△東京八,三二八△神奈川
八,〇一九△新潟一三,五一三△富山
三,七三九△石川八,一三九△福井四,
七一△山梨一四,九四三△長野四九,
三一七△岐阜二六,三三四△靜岡二,
一一二△愛知二九,五五五△三重二〇,
五三一△滋賀一五,一三〇△京都一〇,三
九三△兵庫一四,〇六六△奈良一〇,三
九三△和歌山五,五〇〇△鳥取二,二〇
四△廣島四,八三三△山口六,四一一△
徳島八,九五五△香川一,二八〇△愛媛

【一一三】農林省では青森縣ほか四十三府縣に對し養蠶實行組合指導員設置助成のため本年度において左記金額を交付する旨七日官報を以て發表した(單位圓)

一三、八二八△高知一二、九八三△福岡
一三、三三二△佐賀九、〇二八△長崎
八、一六六△熊本一三、六二三△大分
三、〇五一△宮崎九、四五五△鹿兒島一
一、〇六六

【10.10】農林省では岩手外廿四府縣に
對し國檢定員養成施設費として左記の如
く助成金を交付する旨十日官報を以て發
表した(單位圓)

△岩手一、三四〇△宮城一、四一八△山
形一、五〇五△栃木八四五△群馬一、一
九八△埼玉七八三△千葉一、四七五△
新潟八七八△山梨一、一四四△滋賀五
七八△京都二、四一七△兵庫一、〇三〇
△和歌山八二七△鳥取一、四七二△島
根一、四五三△岡山一、二九五△廣島九
五九△德島一、四一七△高知九五△
佐賀九五△熊本一、二五〇△宮崎一、
四一九△鹿兒島一、一六六△岐阜二、六
五二△愛知一、四七七

産業補助金

【10.10】農林省では東京以下四府縣に對
し國檢定施設費補助として本年度におい
て左記金額を交付する旨四日官報を以て
發表した(單位圓)

△東京七、四六八△岡山二二、一八七△
香川一、八九七△佐賀一七、〇五二

金

融

九月中銀行異動

【10.10】大藏省發表 九月中に於ける普
通銀行其他異動調に依れば

一合 同

(イ)石川縣普通銀行田鶴濱銀行(資本

金一、〇〇〇千圓)、宇津津銀行(同
五〇〇千圓)、能登銀行(同二、七
五千圓)、能州銀行(同五〇〇千圓)、
穴水銀行(同六五〇千圓)、能登部銀
行(同一、〇〇〇千圓)及び七尾商工
銀行(同一、〇〇〇千圓)の七銀行が
合併し普通銀行能和銀行(資本金三
百一十一萬二千五百圓、内拂込百五十
九萬四千七百圓)を新立

(ロ)福岡縣普通銀行博多銀行(資本金
二、一五〇千圓)は同縣下同種の壹岐
銀行(資本金一、〇〇〇千圓)を買収
合併し合併後の博多銀行資本金に變
動なし

二 任意解散
青森縣普通銀行弘前銀行(弘前市、資
本金一、五〇〇千圓)は九月十三日付解
散認可さる

三 營業免許取消
埼玉縣普通銀行入山銀行(寄居町、資
本金五〇〇千圓)は八月卅日付營業免
許取消さる

尙九月末現在に於ける銀行數並に年初來
の異動數左の如し

Table with 3 columns: 九月末現在, 年初來の異動數, 銀行數. Rows for 普通銀行, 貯蓄銀行, 計.

九月中東京手形交換高

【10.7】東京手形交換所調査 九月中同
所手形交換高は左の如く前月に比し枚
數、金額共に減少を示した、この内譯を
見るに當座小切手は物動計畫の進行に伴
ふ商取引の不振を映して枚數金額共に激
減、雜類手形は配當金額收書等の大口物

が多かつた爲め枚數減にも拘らず金額は
却て増加、コール手形は貿易的全般的な
不振を映して續減した(單位枚數、金額
千圓、△印減)

Table with 3 columns: 枚數, 九月中, 前月比. Rows for 當座小切手, 送金小切手, 約束手形, 爲替手形, 預金手形, 雜類, コール手形, 合計.

當座小切手 一、三四七
送金小切手 一、七九七
約束手形 五、七九七
爲替手形 三、七九七
預金手形 八、四二二
雜類 一、四二二
コール手形 一、四二二
合計 一、二二二

當座小切手、送金小切手、約束手形、
爲替手形、預金手形、雜類、コール手形
合計 二、六二二

九月中公社債發行額

【10.1】興銀調査 九月中公社債發行概
算調によれば總額は九口五億五百萬圓餘
と前月に比し二千五百萬圓を増加して依
然活況を呈してゐる、而してその内譯を
見るに國債四億圓は事變公債に號、地方
債は島根縣債一口で五十四萬一千圓、銀
行債は特約預金を振替へた勸業債券一千
五百萬圓のみ、會社債は東邦電力(三千
萬圓)、東北振興電力(二千萬圓)、日繁(二
千萬圓)、中島飛行機(二千萬圓)の四口合
計七千萬圓に達し滿洲關係は滿洲興業
債券(二千萬圓)、滿化社債(千萬圓)の二
口を數へてゐる、項目別數字左の如し

Table with 3 columns: 九月中, 前月比. Rows for 國債, 地方債, 銀行債, 會社債, 株式, 合計.

九月中主要債券利廻微落

【10.1】勸銀調査 九月中の主要債券利
廻は國債を初め孰れも前月に比し低下し
た爲め總平均に於て四分一厘七毛六糸と
なり之を前月に比すれば七糸方、前年同
月に比すれば一厘四毛方の低落を示すに
至つた、斯くの如く各種債券の利廻が當
月に於て更に一段の低下を示すに至つた

の は月初來政府資金の支拂順調に行はれ
たる一面、資金の需要は未だ顯著ならず
金融緩慢の情勢一段と濃化せる爲め公社
債に對する買氣を喚び特に高率物は借替
増稅等の懸念なしと見られるに至つた爲
め買氣強く市價の一般に昂騰したること
に因るものである(單位・分)

Table with 3 columns: 九月中, 前月比. Rows for 國債, 地方債, 銀行債, 會社債, 株式, 合計.

九月中拂込金額對前年比四割増

【10.1】日銀調査 九月中拂込金額概算調
によれば拂込金合計は六億二千四百萬圓
に達し公債發行高の累増並に生産力擴充
の進行による社債、株式の拂込増加等の
ため前年同月に比して四割近い増加振り
を示してゐる、殊に起債界の活況から社
債、拂込高は當月七千九百萬圓に達しそ
の年初來の累計は四億一千百萬圓とな
つた、而して更にこの社債に銀行債、地
方債を加へれば年初累計は七億三千七百
萬圓の巨額を示してゐる、項目別數字左
の如し(單位千圓△印減)

Table with 3 columns: 九月中, 前月比. Rows for 國債, 地方債, 銀行債, 會社債, 株式, 合計.

九月中主要株式利廻低落

【10.1】勸銀調査 九月中の主要株式利廻
は五分六厘九毛にして之を前月に比すれ
ば一厘二毛方、前年同月に比すれば毛五
方の夫々低落である、斯く當月の株式利
廻が前月に比し相當大幅の低落を示した
のは國際情勢の不安、漢口攻略後に於け
る長期應戰對策として國家總動員法の全
面的發動說等がつたが他面戰局有利に進
展し漢口攻略も進捗したる爲之を好感し
て市場人氣昂揚し株價の一般に上昇した
るに因る、主要株式七十種に付利廻の騰
落狀況を見るに前月に比し利廻の低落せ
るものは五十九種の多きに上り其の内特
に著しきは織維工業株、交通運輸株、電
力株等である

Table with 3 columns: 九月中, 前月比. Rows for 國債, 地方債, 銀行債, 會社債, 株式, 合計.

昭和十一年九月 前年同
九月 前年同

Table with 3 columns: 昭和十一年, 前年同. Rows for 拂込, 相場, 配當, 利廻, 指.

昭和十一年九月 前年同
九月 前年同

昭和十一年九月 前年同
九月 前年同

昭和十一年九月 前年同
九月 前年同

昭和十一年九月 前年同
九月 前年同

昭和十一年九月 前年同
九月 前年同

昭和十一年九月 前年同
九月 前年同

昭和十一年九月 前年同
九月 前年同

(備考)

一、指數は大正三年七月一日の利廻を基準とす

二、利廻は各株式の利廻を平均したるものにして本表の拂込金額、相協及配當率より算出したるものに非ず

十一月物米券売切と賣切

【10】政府支拂の進捗を基調として日銀の公債賣却は引續き旺盛、四日の賣却高は利付一千三百萬圓、米券一千七百萬圓に上り月初末三日間(日曜を除く)の累計は利付三千四百萬圓、米券六千二百萬圓合計九千六百萬圓と早くも一億圓近い賣行を示した、殊に九月廿六日借換發行の十一月物米券に對する買氣強く發行額二億一千萬圓中殘額は僅かに一千二百萬圓に過ぎず右も大部分は豫約申込をうけて居るので早くも全額賣切の状態となつて居る

日本銀行週報

【10】日本銀行調査 九月廿五日より十月一日に至る兌換券發行高平均左の如し(單位千圓)

發行高	二,018,711	一,826,050
正貨準備	50,116	50,116
保證準備	2,068,827	1,876,166
公債	2,068,827	1,876,166
證券	1,827,051	1,827,051
手形	1,827,051	1,827,051
合計	1,577,051	1,577,051

▲日銀營業報告 十月一日現在日銀營業報告左の如し(單位千圓)

△負債の部	一日現在	前週末
資本金	2,000	2,000
積立金及損益金	1,977,051	1,977,051

發行兌換銀行券

政府預金	2,266,266	1,222,222
政府當座預金	20,122	20,122
小額紙幣引換準備預金	4,450	4,450
其他	1,577,051	1,577,051
一 股預金	2,266,266	1,222,222
其他	1,577,051	1,577,051
合計	1,100,100	1,100,100

△資産の部 拂込未済資本金 1,000,000 現金及地金 50,000 金貨及地金 50,000 其他 1,000,000 外國爲替基金 100,000 劃引手形 100,000 政府一時貸付金 2,000,000 貸付金 100,000 外國爲替貸付金 100,000 公債 1,000,000 代理店勘定 100,000 政府勘定特殊現金 100,000 其他 100,000 合計 1,100,100

兌換券發行高は月越早々の事とて未だ

收縮を見せず計價六千六百萬圓と前週末比一億三千四百萬圓を激増、政府當座關係としては一日「ラ」辦事變國債四億圓の發行があつたのに對し支出勘定として九月廿六日の米券借換に際して現金償還一千五百萬圓、一日預金部の東京市への貸付二千萬圓、日銀より預金部への公債賣却約一億圓があつた他月末の事として政府支拂は順に進捗し週中一般支拂超過額は一億三、四千萬圓の巨額に上つた爲政府當座は四億一千四百萬圓と結局前週末比一億二千九百萬圓の増加に止つた

一、資産の部

劃引手形は月末關係から前週比五百萬圓を激増、四億七千萬圓となり、外爲貸金は二百萬圓を激減して再び一千五百萬圓に收縮した、公債勘定としては去る一日發行の事變國債中日銀引受分三億五千萬圓、九月廿六日の米券二億一千萬圓借換發行により日銀保有公債は五億六千六百萬圓の増加に當るが一方に於て週中賣却高は市中、官廳向(預金部)を合して三分半六千三百萬圓、米券二億圓の巨額に達した爲め週末現在の日銀保有高は十五億四千六百萬圓と前週比二億九千二百萬圓の増加に止つた

社員銀行勘定

▲預金、貸出共に増加 【10】東京手形交換所調査 一日現在同所社員銀行諸勘定によれば預金合計は前週に比し三千五百萬圓を増加して四十三億三千四百萬圓と更に既往の記録を更新、一方貸出は引續き増加し卅五億七千八百萬圓となり最近の増勢は顯著なるものがある、即ち月末關係から特當、通知は當座に振替へられたらめ當座は八千五百萬圓を激増、特當通知はそれぞれ減少した、定期は前週と同様特殊筋の引出しにより前週比千二

百萬圓を減少廿八億八千五百萬圓となつた一方貸出では劃手は月末關係から増加し手貸も前週減少の跡を受けて今週は二千三百萬圓を増加して廿億三千四百萬圓と再び廿億圓臺に上り有價證券は米券の償還から四千八百萬圓を減少、コール現金有高はともに順調な推移を見せてゐる内譯左の如し(單位千圓、△印減)

△預金

十月一日現在	前週比較	
當座預金	2,000,000	2,000,000
特別當座預金	2,000,000	2,000,000
通知預金	2,000,000	2,000,000
定期預金	2,000,000	2,000,000
諸預金	2,000,000	2,000,000
合計	2,000,000	2,000,000

△貸出金

劃引手形	2,000,000	2,000,000
手形貸付	2,000,000	2,000,000
證券貸付	2,000,000	2,000,000
當座貸付	2,000,000	2,000,000
合計	2,000,000	2,000,000

産組中金後半期貸出利率認可

【10】産業組合中央金庫の昭和十三年後半期(本年十月一日より明年三月卅一日迄)の貸出利率最高歩合は過般來農林大藏兩省に認可申請中の處九月卅日附を以て左の原案(何れも前期と同率)通り認可された

一 定期貸付	年五分七厘以内
イ、證書貸付	年五分七厘以内
ロ、手形貸付	日歩一錢五厘以内
二 年賦貸付	年五分八厘以内

三 手形劃引

日歩一錢五厘以内

四 當座預金貸越

日歩一錢六厘以内

五 短期貸付

日歩一錢六厘以内

海上積荷戰時保險料率引下げ

【10】海上保險一木會ではチエウ問題を中心とする歐洲危機がミュンヘンに於ける四國條約締結により解消を見るに至り戰爭危險も著しく減殺するに至つたので一日丸の内火保協會に委員會を開催、九月卅日より實施の海上積荷戰時保險料率を大中に引下げ新情勢に應じた改訂料率を決定、二日より實施することとなつた、なほ新料率によれば歐洲政局の先行平穩見越しから各地向往航、復航料率は同値となり支那向積荷のものには對支危險を參照して五錢高となつてゐる、改訂料率左の如し(何れも百圓に付)

一 香港、マカオ	一五
二 アデンより佛領印度支那に至る亞細亞洲沿岸(アデンを除く)海峽植民地、南洋諸島諸港	一〇
三 チパチよりケーブに至る阿弗利加東海岸諸港(チパチを除きケーブを除く)	一五
四 阿弗利加西海岸諸港(地中海經由又は歐羅巴積荷を除く)	二〇
五 アデン、チパチ以西(アデン、チパチを含む)の紅海、地中海、黑海及び歐羅巴諸港並に上記經由又は通過のもの	三〇
六 北米、加奈陀、メキシコ、中米、太平洋諸港、ハワイ、南洋委任統治諸島諸港、比律賓諸港	一五
七 南米太平洋岸諸港	一五

八 北米、加奈陀、メキシコ、中米大
西洋岸諸港並に西印度諸島諸港

(パナマ經由)

(ケープ經由)

九 南米大洋岸諸港(パナマ經由)

(ケープ經由)

十 濠洲、新西蘭

十一 スペイン領モロッコ

(イ)上記各港相互間の料率は發着、
經由(寄港、積港)地の内何れか高
き方の率を適用す(但日滿支相互
間は従前通りとす)

(ロ)天津、青島、上海、香港、マカ
オ横出仕向又は寄港の場合は一の
航路を除き各航路五錢増とす

(ハ)上記料率は貨物の如何を問はず
同率とす(但日滿支相互間は従前
通り半額率適用を認む)

(ニ)オーバーランドは陸揚地の料率
を適用するものとす

☆ 公 社 債

全國的證券引受業者協會近く設立

【一〇六】有價證券引受業法は既に去る七
月より實施され目下大藏當局に於いて營
業免許申請を審理しつつあるが證券引受
業者は免許の下附を待つて法人組織の全
國的な引受業者協會(假稱)を設立すべく
準備を進めてある、而して従來日興、野
村、小池、山一、藤本の五社を以て組織
してゐた東京六三會をはじめ各都市にあ
る従来の證券業者の團體は地方債の共同
引受を目的とする團體であるため差當つ
ては新協會とは別箇に存續することゝな
る筈であるが資金調整法による自治調整

は新協會の手によつて行ふことになるも
のとみられる、新協會のメンバーは免許
を受けた業者全部を包含するが大體日興
野村、小池、山一、藤本、川島屋、共同
證券、勸業證券の八社とされ一應單なる
自治調整團體として成立を見るが漸次各
都市の既存團體を解消公債地方債等の
共同引受機關に發展するものと見られる

政府保證社債擔保の貸出を優遇
【一〇七】政府保證付社債として既に東
北振興電力、東北興業各一千萬圓、北總
太石油五萬圓の發行を見て居り更に近く
滿拓社債三千萬圓の發行に次いで日本産
金振興、帝國燃料興業、北支中支兩國策會
社債の發行も豫想せられる等諸國策會社
の設立に伴ひ將來保證付社債が相當大量
市場に出廻るものと見られて居るが日銀
では與銀並に市中銀行の要望に基き政府
保證付社債を擔保とする貸出に際しては
一般社債に比し優遇方法をとり以て市場
消化に便宜を與へることに方針を内定し
た、右實行方法については目下日銀當局
に於て考究中であるが政府保證によつて
辛うじて市場性を有する之等社債と政府
保證のない場合に於ても充分市場に歡迎
せられる興業債券とを同一に取扱ふ事は
不可能と見られる、従て現在政府保證付
興業債券を擔保とする場合に於ける貸出
利率の特例日歩九厘五毛を他の保證付社
債に擴張する事は困難であり結局貸出レ
ートの問題には觸れずレートは他の一流
社債同様日歩一錢一厘とし唯擔保價格算
定に際し「掛け」を有利に加減する方法
をとるものと見られて居る

二流債基準四分三厘アンダーパー

【一〇八】起債界懸案の二流債發行は別

項の如く日産化學を以てスタートする事
に決定した、即ち起債當局たる日銀、及び
興銀では一流事業債の一巡を待つて年内に
是非共二流債の蓋明けを行ふべく先づ九
月日銀債三千萬圓を超一流債と銘打つて
四分二厘アンダーパーの新基準で發表、
二流債發行の潮跡みを行つたが當時の市
場状態では四分二厘アンダーパーは行き
過ぎたるを免れず賣行は案外鈍く之に加
へて二流債の基準といふ根本問題に關し
て起債當局と市中銀行、證券業者等との
間に意見對立し一時は二流債の早急發行
は殆んど絶望視されるに至つた、即ち社
債取扱機關側は二流債が地方銀行の投資
物件として歡迎せられる以上、地方銀行
の資金コストに適合する好條件を與へね
ばならぬとして四分四厘アンダーパーを強硬
に主張したに對し起債當局は右により起
債條件逆轉の觀を與へる事を慮れて之に
反對内折衝を重ねた、然るに最近に至つ
て政府支拂の進捗に伴ひ金融機關の手許
は益々潤澤を加へ既成債中條件の行き過
ぎから賣行の鈍かつた中島飛行機、滿化
等のストックも一掃され之に加へて一流
事業債の發行も一巡の形となつたので二
流債の發行氣運は急激に醸成され問題の
基準に關しても結局日銀、興銀權軸の勝
利となつてこゝに四分三厘アンダーパー
の新基準が確立されるに至つた譯である
而して現在二流債社に對する金融機關の
社債前貸額は約二億圓の巨額に上り起債
當局では逐次之を社債化する爲めに掛
斐川電氣、矢作工業、滿炭、滿電等の銘
柄をあげて市場を打診中であるが明年に
入れば一流債の起債も再び擡頭するも
のと見られるので二流債發行の前途は必

ずしも樂觀されないとする觀測が強い

▲日産化學二流債のトップ【一〇九】政

府資金の撒布を背景に下期起債總額は既
に五億圓を突破する活況を呈し殊に最近
は既成債の相場も上向に轉じたので、日
銀、興銀の起債當局では愈々懸案の二流
債を發行すべくそのトップとして銘柄に
日産化學を選び會社側と協議の結果意見
の一致を見、六日興銀に同社シロ、安田、
第一、三和の各銀行、安田、三井兩信託
代表の參集を求め總額一千萬圓の社債發
行を決定し條件は幹事興銀に一任され、
興銀より資金調整局に對し内認可を申請
申のところ、日産化學工業第一回號擔
保附社債一千萬圓の發行條件は左の如く
十日興銀より正式發表された

一 發行金額 一千萬圓(社債總額六千
萬圓の内第一回發行分)

一 利率 年四分三厘

一 發行價額 額面一百圓に付金九十九
圓五十錢

一 期限 十ヶ年但二ヶ年据置後每半年
金三十萬圓以上を償還又は買入銷却し
期限迄に完済す

一 擔保 工場及鑛業各財團(第一順
位)

一 受託會社 興銀

一 募集請負會社 興銀、安田、第一、
三和各銀行、三井、安田各信託會社

一 申込期間 十一月一日より同四日ま
で

一 拂込期限 十二月一日

東電社債發行條件決定

【一〇七】三井銀行では七日東京電燈第二
回擔保附「」號社債二千七百五十萬圓の
發行要項を左の如く正式に發表した

一 社債總額 一億七千萬圓

一 今回發行すべき金額 「」號社債二
千七百五十萬圓(最終分)内親引九百萬
圓、公募一千八百五十萬圓

一 發行價額 額面百圓につき百圓

一 利率 年四分三厘

一 償還方法及び期限 十ヶ年、但二ヶ
年据置後每半年二十五萬圓以上を償還
又は買入銷却し期限迄に完済のこと

一 擔保 同社所有工場財團

一 申込期間 十月二十日より同月廿二
日迄

一 拂込期限 十一月五日

一 受託會社 興銀

宇治電社債發行條件決定

【一〇三】宇治川電氣社債は日銀の同意を
得たので三日シロ國幹事銀行興銀より左
の如く正式發表を見た

△宇治電第二回「」號物上擔保付社債發
行要項

一 發行金額 一千萬圓(社債總額一億
三千萬圓の内第四回發行分)

一 利率 年四分三厘

一 發行價額 額面百圓に付百圓

一 償還方法及び期限 十ヶ年、但し二ヶ
年据置後每半年二十五萬圓以上を償還
又は買入銷却し期限迄に完済のこと

一 擔保 同社所有工場財團

一 申込期間 十月二十日より同月廿二
日迄

一 拂込期限 十一月五日

一 受託會社 興銀

一 募集請負會社 興銀、三菱、住友、三和各銀行、三菱、住友兩信託

富山縣水力電氣事業債發行條件

【一〇五】富山縣水力電氣事業債はこの程關西信託引受により左記條件で發行されることに決定した

一名稱 丙第七回富山縣水力電氣事業債

一 發行總額 百九十九萬六千圓

一 利率 年四分二厘

一 發行總額 額面百圓につき百圓

一 拂込期日 十月十五日

一 償還方法 昭和廿七年まで隨時抽籤又は買入償還

一 引受 關西信託

一 發行總額 額面一〇〇圓に付金一〇〇圓

一 期限 十一月一年但二年償還後毎年

一 申込期間 十月十一日より同月十三日迄

一 拂込期限 十一月一日

一 引受募集會社 興銀、朝鮮、第一、三井、三菱、安田、第百、住友、三和、日本信託、正金、野村各銀行及三井、三菱、安田、住友各信託會社

爲替

兩替商の取締強化

▲爲替管理令改正八日公布【一〇五】大藏省では外國爲替管理を徹底する目的を以て今回兩替商に對する取締を強化すると共に貿易外送金の自由取引限度を一ヶ年千圓より百圓に引下げることに決定、外國爲替管理に關する大藏省令昭和八年第七號、昭和十二年第一號及び昭和八年第八號の改正を來る八日付官報を以て公布左記要項中來る十五日より實施の旨を特記せるものを除き即日實施することゝなつた、改正要項並に注意事項左の如し

△改正要項

一 昭和八年大藏省令第七號及昭和十二年大藏省令第一號關係

(一)兩替商に關する取締

(イ)兩替商は外國通貨、外貨旅行小切手の賣却を爲す場合には顧客が其の買入に付外國爲替管理法令に依り許可を受けたこと又は許可を受くるの要なきことを確認するを要すること

(ロ)十月十五日以後兩替商は外國通貨及外貨旅行小切手の賣却を爲すに付ては大藏大臣の許可を要すること

(二)爲替取引に關する取締
從來貿易外送金に關しては一箇年一千圓相當額以下の爲替取引は自由なりしも今同此の自由取引限度を一箇年百圓相當額以下に引下げたること

(三)通貨輸出に關する取締

(イ)從來千圓相當額以下の通貨は又外國通貨を外國に送付し又は携帯するは相當廣汎なる場合に亘り自由なりしも今後は外國旅行者が旅費として千圓相當額以下を携帯する場合及官廳の必要に依る場合を除き凡て許可を要すること

(ロ)本邦銀行券の内百圓券を外國に送付又は携帯するに付ては凡て許可を要すること(十月十五日より實施)

(ハ)通貨又は外國通貨を外國に携帯せんとする者は凡て其の携帯高を乗船港所管稅關に報告するを要すること(十月十五日より實施)

二 昭和八年大藏省令第八號關係

(一)許可申請及報告手續の特例

外國爲替管理法令に規定する手續に依り許可申請を爲し或は報告書を提出することに付著しく支障ある場合に於ては申請者又は報告者の申出に依り特別の手續を定め得る旨の規定を設けたること

(二)報告書式の改正
一般商社の毎月提出する外國爲替所有高増減報告書を外國爲替買賣等報告書に改め尙外國送金報告書、委託支拂高報告書及信用狀取報告書の記載方に改正を加へたること

△注意事項
一 兩替商より外國通貨又は外貨旅行小切手の買入を爲さんとする者は其の買入に付外國爲替管理法令に依る許可を受け居る場合には該許可證を兩替商に呈示せられ度、又許可を要せざるものなるときは其の旨を兩替商に對し明に

せられ度きこと
二 兩替商は外國通貨又は外貨旅行小切手の賣却に付最寄日本銀行本支店に於て至急許可申請せられ度きこと
許可申請手續は最寄日本銀行本支店に付問合せられたし
三 外國旅行者が千圓以下の現金を携帯するときは其の携帯に付ては許可を要せざるも其の現金中に百圓券のあるときは其の百圓券携帯に付許可を要することゝなるに付注意せられ度きこと
四 外國旅行者は船舶會社より乗船切符購入の際又は乗船港所管稅關に於て通貨携帶高報告書用紙を受領し之に必要なる記入を爲し乗船の際(日滿又は日支運船乗客は船中に於て)稅關官吏に提出せられたること
五 外國爲替買賣等報告書、外國送金報告書、委託支拂高報告書及信用狀取報告書は十月分(提出期限十一月十五日迄のもの)より改正書式により報告せられ度きこと

るのであります、民間に於かれましても此の趣旨を體し充分協力せられんとを希望する次第であります

台灣でも爲替管理改正府令公布

臺北【一〇六】臺灣總督府では八日府報を以て爲替管理に關する改正府令を公布、即日實施した、改正要旨は大體内地同様であるが臺灣独自の改正としては輸入貨物代金決済の爲めの爲替及び信用狀の自由取引限度並に無爲替輸入の不要許可限度を從來の百圓より夫々五十圓に引下げ、しかも販賣以外の目的を以てするものに限る事とした點である

物價・賃銀

公定價格再檢討低物價政策強行

【一〇九】商省では戰時物資の非常管理と併行して低物價政策を推進し中央及び地方物價委員會と文字通り一體となつて着々支那事變前の物價を目標に本年四、五、六月の物價を中心に最高三割最低五分の引下げを斷行し重要物價に關してはこれを物品販賣取締規則によつて公定物價として告示し本年六、七月以來の物價の騰勢を阻止して來たが現在までに決定公表された標準物價は綿製品三百品種を筆頭に手編毛糸等の纖維商品、工業藥品食料品その他合計七百品種に達し戰時物價の統制と國民生活の安定に資し來る十三日にはまた綿製品、工業藥品の一部及び履物類の標準物價を決定發表することになつてをこの調子で進めば物價統制品は年内に於いておそらく一千品近く

に遷することゝならう、而して商工當局としては今後益々積極的に低物價政策を強行し一旦決定せる標準物價に對しても着々再検討を加へ既に去る九月廿九日の綿製品、食料品等の公定價格改訂にその片鱗を示した如く續々改訂引下げを斷行すると共に更に物品によつては生産コストを基準として更に一層低位の價格を算出決定すべく着々準備を進めてゐる

商工省物價抑制方法を變更

▲道府縣別公定價格制を地方ブロック制に改正【一〇】商工省では戰時物價對策として中央物價委員會の答申に基き最高價格を制定し更に地方に於ては府縣が中央物價委員會の決定せる公定價格を參酌して地方の實情に應じ夫々公定價格を設定し來つたが府縣によつて最高價格が千差萬別のため或る府縣では公定價格が高くその隣の府縣では安くなる物資が、高い府縣に備在し一方交通不便の地方は運賃高に加へ物資が行き直らぬと言つた弊害があるに鑑み商工省では物價統制の第二段策として今回ブロック別公定物價制を採用することに方針を決定、一地方長官宛通牒を發し之に關する地方廳の意見と地方の實情具陳方を要請する所あつた、當局では回答の出揃ひ次第本月中旬からでも實施する意向である、ブロック別公定物價制とは公定價格の共通の地域を指定しそのブロック内の府縣は公定價格を共通に採用し相隣の府縣の廳控を避ける外各府縣により異なる公定物價をブロック別に一括懸縮することにより商工省の地方に對する物價政策の徹底と簡易化を計らんとするもので先づ六大都市を中心

中心に

イ 東京府、神奈川縣
ロ 大阪府、京都府、兵庫縣
ハ 愛知縣、岐阜縣、三重縣
ニ 三大ブロックが結成され更に中國、北陸、九州、關東、東北等各ブロックが結成されるものとみられる

十一月十二月鉄鐵建値据置

【一〇】日滿製鋼販賣統制會社では十月十二月渡し鉄鐵建値に關し考究中のところ此程適當り八十一圓と前期通り据置することに決定した、同社は日滿製鋼販賣機構の一元化を目的として過設設立されたもので鉄鐵共販の事業引續ぎ以來初めて鉄鐵建値の決定を見たものである、尙供給數量は日鐵、滿洲鉄及び外鉄を含めて大體前期同様三十萬五千噸見當と見られる、即ち滿洲鉄は先月十八日昭和製鋼所の七百噸爐一基が完成、火入れを行ひ來る十一月には更に七百噸爐一基の完成も見られる、現在内地向輸出の増加が期待されるが假に滿洲鉄の供給増加が實現するとも一方に於てそれだけ外鉄の輸入が抑制されることとなり結局鉄鐵の供給は當分窮屈を免れないとされてゐる

石灰窒素次期建値据置決定

【一〇】石灰窒素製造業組合は四日午前十時より帝國ホテルに理事會並に總會を開き次期(本年八月以降明年七月末迄)の石灰窒素公定價格に付き協議した結果去る七月迄の前期建値通り据置することに決定、同日午後五時大仲專務理事は農林省に出頭これが正式認可申請の手續をとつた、依て農林、商工兩省では同日直ちに之を承認する旨指令を發し茲に次期石灰窒素建値は左記の如く正式決定を見た、

而して業者側は原料並に工賃の値上り理由に最初は幾分の引上げを要するに於たのであつたが農林當局では儘に次期硫酸建値を据置した等の事情に鑑み業者側と種々内折衝の結果遂に据置と決定するに至つたもので明年七月末迄の一年間に亘つて一度に建値を決定した點は戰時下農村の安定を考慮しての農林省當局並に業者側の英斷とされる

生ゴム販賣價改訂

【一〇】去る九月廿二日第十二回輸入爲替許可の下りた生ゴムの販賣價段(十月及十一月渡)に關する生ゴム配給協議會は五日貿易會館で開催、輸入商、問屋工場各代表者出席協議の結果販賣價段は九月廿二日より二週間の平均相場による事とし價格算定の結果、神戸横濱渡FAQ袋入り一封度五六錢〇二、東京渡は五六錢三二と決定した、同協議會は輸入組合員以外の者が無爲替輸入せる生ゴム及び中南米諸國より求價協定による生ゴム無爲替輸入生ゴムをも輸入組合に統制することに決議し商工省に陳情することとなつた

十月渡鉛、亞鉛建値据置

【一〇】鉛、亞鉛統制組合は十月渡鉛、亞鉛建値を左の通り九月建値を据置することに決定した(單位百キロに付圓)

鉛 三六・〇〇
亞鉛 四七・〇〇
電氣亞鉛 五四・〇〇

備考

一 消費者渡最終價段とす
東京、大阪河津着又は驛着又置場渡價段とす

棉花、綿糸最高價格適用期間不變

【一〇】去る一日より適用の棉花、綿糸最高價格の適用期間に關してはテュー問題にからむ海外市場の動搖に鑑みこれを從來通り二週間とするか或は一週間に短縮するかは未定となつてゐたが五日大阪に於ける綿業専門委員會に於て從來通り二週間とすることに決定、六日この旨商工省に報告があつた、依て現在の棉花、綿糸最高價格は來る十四日迄引續き適用されることとなつた譯である

價格取締規則商工省告示改正

【一〇】商工省では物品販賣價格取締規則に基く去る七月廿八日附商工省告示を左の如く改正することとなり八日附官報を以て告示することとなつた、改正骨子は

- 一 從來内地「故ゴム及再生ゴム」と告示されてゐたのを故又は層のゴム(輸入品を除く)と再生ゴムを別々に告示し概念を明白にした事
- 一 鶏卵、コークス、五倍子の最高販賣價格が第十二回中央物價委員會總會に於て決定されたので之を告示してその價格を法的のものとした事
- 一 金箴及樽は地方長官に於て最高販賣價格を定めることとなつてゐるので之に法的根拠を與へるため告示した事

價格を定めることとなつてゐるので之に法的根拠を與へるため告示した事
△商工省告示第二百九十四號
昭和十三年七月商工省告示第二百八號中左の通告正す

第廿三項を左の如く改む
廿三 故又は層のゴム(輸入品を除く)昭和十三年八月四日
第廿三項の次に左の一項を加ふ
廿三の二 再生ゴム 昭和十三年八月四日
第廿九項の次に左の五項を加ふ
冊 樟(故のものを含む)昭和十三年十月五日
冊一 鶏卵 昭和十三年十月五日
冊二 コークス(治金コークスを除く)昭和十三年十月五日
冊三 五倍子(輸入品を除く)昭和十三年十月五日
冊四 金箴 昭和十三年十月五日

八月中十三都市小賣物價保合

【一〇】(商工省發表)東京以下十三都市小賣物價指數(昭和十二年十二月十六日現在基準)左の如し(△印下落)

分類別	本月指數	前月比較	前年同月比較
一 總平均指數	一一七・六	一	一一〇・五%
二 分類別指數			
分類別	本月指數	前月比較	前年同月比較
食料品	一二六・六	〇・三%	二八・八%
穀類	一二三・五	〇・四	三三・五
蔬菜果實	一四一・一	一・三	二六・六
畜産食料品	一〇五・五	〇・七	六・六
水産食料品	一二七・五	△・三	三三・一
調味料嗜好品	一〇一・〇	〇・一	二・三
衣料品及身用品	一〇一・一	△・一	三・〇

燃 料 二六・九〇・三 一七・四
 建築材料 二六・三 一三 三三八
 雜 品 二七・四 △〇・七 三三・二
 總平均 二七・六 〇 三〇・五

三 前月に比し變動著しき商品
 騰貴せるもの
 商品名 本月指數 騰貴率
 内地鶏卵 一〇七 二二・八％
 小 豆 一〇元 四八
 奈良漬 六八 三五
 雨 傘 六八 三五
 莫大小襪衣 一五 三二
 低落せるもの
 商品名 本月指數 低落率
 綿 ネル 三六 八・二％
 晒 木 綿 一五 六・〇
 毛 糸 一五 五・七
 靴 下 一三 二・四
 石 炭 一五 二・四

前月より七厘方低落となつたが機械器具工業に於ては賤賣な騰貴を見せて八月も七月と保合ひ此の部門に於ける勞務者の激増を如實に現してゐる、猶ほ化學工業窯業が何れも勞務者指數に於て七月より八月へ三厘の騰貴となつてゐることが注目される

△八月勞働賃銀指數

(昭和十年一〇〇△印は下落)

業 種 別 前月比 前年同月比 割合
 鐵雜工業(十七種) 一〇六・〇 〇・一 七・八％
 金關工業(四種) 一〇五・五 △二・三 九・六
 機械器具工業(九種) 一〇四・四 △〇・一 八・七
 窯 業(五種) 一三三・三 三八・四 八
 化學工業(九種) 一〇九・九 〇・九 二・五
 食料品工業(六種) 一〇六・一 〇・三 一・五
 被服及身廻品製造業(四種) 一〇〇・四 △一・四 一・五
 製材及家具類製造業(四種) 一〇一・一 △三・三 四・七
 印刷製本業(二種) 一〇六・六 △七・七 七・一
 土木建築業(七種) 一〇三・三 〇 三・九
 仲仕及日傭人夫(四種) 一〇七・八 〇・四 八・七
 總平均(七十一種) 一〇三・三 〇・一 七・三

八月中勞働賃銀反騰
 【一〇三】(東京商工會議所調査)戰時體制下の勞働賃銀は季節的に七月一厘の微落を告げ八月も又續落を豫想されてゐたが工業生産活動の躍進はこの豫想を裏切り八月に至つて一厘の反騰を示し例年の動きと異なる數字の躍進を示し即ち勞働賃銀指數(昭和十年平均基準)によれば八月の總指數は一一・二となり七月より一厘高、昨年八月に比べて七分三厘の騰貴である、時局産業たる金屬工業、機械器具工業は何れも前月に比し多少の低落を示したが化學工業は九厘方反騰しその他窯業、食料品工業、鐵雜工業、仲仕及日傭人夫何れも七月より騰貴した、一方勞務者指數は去る五月に昭和九年來の最高に達して後落勢を辿つてゐる八月も又

▲七月分勞働統計【一〇一】(日銀調査)民營工場勞働人員指數は一二九・九にして前月に比し〇・二％の微落を示せり、是は重工業方面は依然上伸を續け化學工業の増加せるに拘らず鐵雜工業並に輕工業方面に於て低下せる業種の多い結果である、鑛山業に於ては各業種共増加を示し指數は前月に比し一・九％の上騰を示してゐる、次に賃金情勢を見るに民營工場定額賃金は〇・八％の上昇を示したが實收賃金は季節的關係により一・三％の低落を示した

△民營工場指數別

昭和十 前年同 月(大) 〇〇・〇と 三年(六) 〇〇・〇と 正十五 指數する指 年基準 指數する指 數

一 勞働人員指數 二九・九 九・九 二〇・三
 一 勞働賃金指數 六六・八 一〇・三 一
 定額賃金 一〇七・七 七・七 七
 實收賃金 一〇七・七 七・七 七

△鑛 山
 一 勞働人員指數 九・九 二〇・九 二五・七
 一 勞働賃金指數 一三三・三 一〇・五 二四・九
 一 工當り賃金 一三三・三 一〇・五 二四・九
 一人一日當り賃金 一三三・三 一〇・五 二六・九

☆ 産 業

☆ 鑛 業

産金増産設備資材は重需品に達す

【一〇七】商工省では去る八月廿三日の第一回金増産協議會に於ける決定に基づき爾來鑛山局を中心に主要産金業者十一社と協議を重ね時局に即應した特別産金計畫を樹立したが之が遂行に關しては機械、鐵網、ゴム、ガソリン等各種の設備資材の調達、勞働力の補給、配車配船等の運輸關係の改善等に付關係官廳と積極的に協力する必要があるので七日午後二時より特許局第一會議室に第二回金増産協議會を開催、會長小金鑛山局長より特別産金計畫の報告をなし種々懇談を重ねた結果今回新に實施せんとする特別産金計畫は積極的に金の増産を圖らんとするものであるから之がための設備資材については重需品に準じて必要なるものは輸入に

仰ぐことに方針を内定した、尙設備資材並に勞働力の供給確保に關し席上行はれた懇談の内容は大要左の如し

一 機 械

ポールベアリング、鑿岩機の供給確保については優先的に配給する様メーカー(十一社)をして措置を講ぜしめる外輸入に一部を俟つこととする

一 鐵 網

大軌條、中軌條の供給確保に付ては日鐵と連絡をとり切符制による配給を圓滑化する外一部を輸入に俟つ事とする

一 ゴ ム

最も不足してゐるベルト・コンベアー用ゴムに付ては商工省にメーカーに對する法文書を提出させ取敢へず必要なもののみを供給せしめ且ゴムは全面的に不足傾向にあるので産金用ゴムの輸入計畫を樹立する事

一 ガソリン

商工省油政課と協力必要量のだけの配給を確保する事

一 配 船

住友系の土肥金山、繩地鑛山の兩山に對しては一千噸級の配船をなすやう週信省が協力する

一 勞働力

會社によつて千人、五百人と區々であるから必要なる勞働力を一括商工省でまとめ厚生省を通じ勞働力の供給確保をなさしめる事

坑道掘による採油實驗開始

【一〇三】商工省では四日の閣議で決定される液體燃料自給促進費補助九萬八千圓餘(第二豫備金支出)と既定經費の節約復活一萬八千圓餘計十一萬七千圓を以て愈々我が國最初の「坑道掘」による石油採取の實驗を開始することとなつたが石油の「坑道掘」は從來の「井戸掘」式に比較してその効率百パーセントで實驗される油田は新潟縣の新津、東山及び秋田縣の柱根の三ヶ所でその採油方法はまづ井戸掘式では殆んど採油不能となつた油田の地底に縱坑を掘り油層に達してはじめて横に坑道をうがち直接採油し油砂を採取するものである、右に關しては科學審議會でもこれが急速實施方を要望し政府を鞭撻してゐたがいよゝ明年度を持たず即刻實施することになつたもので明年度もこれに引續き豫算廿八萬圓をもつて國營(坑道掘作業は専門業者をして請負はせる)でこの劃期的な大實驗を遂行する準備を整へてゐる、坑道掘實驗が成功すれば我が液體燃料の自給の上に一大貢獻をなすわけである

樺太の封鎖炭田開發

【一〇八】樺太に於ける政府所有の封鎖炭田開發問題は燃料問題解決策として豫てより政府及び民間關係各方面で研究論議されつゝあつたが拓務省及樺太廳ではこれが開發に關し先般來商工省、大藏省及陸海軍各關係當局と協議の上過般燃料局參與會議に於て正式に開放する事の根本方針の決定を見たので愈々石炭液化する目として帝國燃料會社をして開發に着手せしめる事になりこれがため來議會に「樺太に於ける石炭採掘に關する法律案」を提出する事となつた現在政府所有の封鎖炭田は推定埋藏量九億噸で今回開放に決したものは其内中部炭田の七億噸帝燃ではこれが爲め年産廿萬噸(ガソリン)を目標に三億五千萬圓程度の子會社を創立

すべく目下具體的方法に關し種々準備中である

☆ 纖維工業

九月中人絹糸生産高増加

【一〇五】人絹聯合會調査—九月中の同會加盟廿一社の人絹糸生産高は合計十二萬六千五百六匁と前月に比し二千四百六十二匁の増加となり共同保管解除高は一萬三千九百十六匁で合計市場供給量は十四萬四百廿二匁であつた、月末在荷は廿三萬一千六百五十七匁と前月末に比し九萬四千四百五十匁の増減を示した

九月中スフ生産高増加

【一〇八】ステープル・ファイバー同業會調査、九月中同會加盟三十三社(三社未生産)のスフ生産高は合計二千六百萬四千匁(二千六百匁)と前月に比し卅萬四千匁の増加を示した、又平均日産能力は三百八十一匁で前月より四匁の増加である、なほ一月以降累計は二億四千六百七十六萬五千匁である、内譯左の如し

△九月中スフ生産高(單位千匁)	
ブライト	二二、九三〇
ダール	一、五五六
中空	四七四
その他	四五〇
他に日清紡生産高	五九四
合計	二六、〇〇五
前月比増	三〇四
一月以降累計	二四六、七六六

紡聯委員長問題關東側の意圖

【一〇七】庄司紡聯委員長は九月下旬の委員會において禁綿事件の責を負ひ辭任す

べき旨を申出で之に對し委員會は一致して同氏の留任を懇請再考を促したがその辭意は頗る固く去る一日には再考の餘地なき旨を回答、委員長問題はこゝに全く暗礁に乗上げた形となりその歸趨は著しく注目を惹くに至つてゐる、而して本問題は後任委員長に適任者のないことが原因となつて紛糾を見せてゐるのである、後任者の得られざる限り委員會は今後も迄一致して庄司氏の留任を要請するものと見られてゐる、然し同氏の辭意は上記の如く頗る固きものがあり單なる留任要請によつてはその地位に止るものとは思はれず委員會としてもそこに何等かの特別な對策が必要と考へられるが一部關東側紡績では右に關し庄司氏には飽く迄委員長の席に止つて貰ふと共にこの際委員長を助ける意味に於いて副委員長制を設け之を東京に常駐せしめ専ら政府當局との折衝其他從來の委員長の職務の大半を代行せしめ以つて庄司委員長の負擔を軽減せしむべしとの見解を抱いてゐる、かくすれば東洋紡の禁綿違反事件が今日以上發展せざる限り或は庄司氏の留任も可能性があり最も妥當な解決策と見てゐる、若し右の案が採用實現を見ることになれば恐らく副委員長としては禁綿事件にかゝはりなき富士紡専務鹿村久氏が就任することゝならう、尙ほ一部には後任紡聯委員長はこの際中小紡績より選出せしむべしとの見地から錦華紡の加藤正人氏を推してゐる向もあるが實現の見込は全然なく又庄司氏の辭任申出が禁綿事件を原因とせることから若し同氏の辭職が實現したとしても多かれ少かれ禁綿事件に關聯を有する大日本紡、鐘紡、日清

紡等の大會社は假令推薦されたとしても後任委員長會社を引受くるには至らぬものと見られ其他委員長制に代るべき委員の合議制實施なども今の處問題とはなつてゐない

☆ 海運業

海上トラック自治統制)

【一〇二】海運自治統制委員會結成以來近海運賃並に船舶料標準率を擾亂するものとして問題視された千トン未満の海上トラックは淺海當局の徳連により近海汽船同盟會を中心として自治統制を斷行することに決定、目下同々盟本部において加盟社七十四社代表集會の下に船舶料並に運賃標準率を協議中であるが近く選信當局に原案を提出承認を得た上實施の運びとなる模様である、尙海上トラックの新標準率は大要左の如き方針により決定される豫定である

- △船舶料、トン數、速力、船舶を基礎とする
- 一、千トン型、二、七百五十トン型、三、五百トン型、四、三百五十トン型の四種別に分つ
- △運賃航路別に各主要荷物の運賃を決定するが航路としては
- 一、阪神—九州、二、阪神—名古屋—京濱、三、阪神—四國

に分つものでセメント、石炭、鐵材、鐵の長尺物、雜貨、肥料等の七、八種別とす

▲近海汽船同盟會も統制委員會に合流

【一〇七】海上トラックの運賃並びに船舶料の統制を目ざし近海汽船同盟會では七日新谷選信省管船局監理課長臨席の下に

近く設定さるべき新標準率その他に關し協議するところあつたがこの結果今後一、千トン未満の小型船舶統制は當然大型船舶の自治統制を行ひつゝある海運自治統制委員會と緊密なる協同を行ひ公正妥當なる標準率を決定海運國策の遂行に協力すべきであるとの結論に達し將來自治統制委員會第一、二、三各部會に對して委員二名宛を參加合流せしむることゝなつた、尙小型船舶の新標準率は十二、三日頃發表即日實施の運びとなる模様であるが統制違反者に對しては海運自治統制委員會が未だ着手し得なかつた罰則規定を實施する外東京、大阪、神戸、關門、釜山等各主要港に監視員を設置する豫定である

太平洋航路再開を計畫

【一〇三】市内某所入報によれば米國海軍委員會はグラ—汽船の株式肩代りにより同社支配權を掌握後その航路建直しにつき考案中であつたが大體左の通り計畫内容を決して太平洋橫斷航路の再開を行ふ模様である

- 一、グラ—汽船の組織を改造し海軍委員會は五ヶ年間の運統差額補助契約の下に年額約三百萬ドルの補助金を支拂ふ
- 一、海軍委員會は船體修繕費として百五十萬ドル以上の資金をグラ—汽船に貸付ける
- 一、復興金融會社はグラ—汽船に對し運轉資金約二百五十萬ドルの融資を行ふ
- 一、グラ—汽船は世界一週航路を再開すべく五〇二型汽船即ちプレジデント・モンロー級七隻を以て二週一回の配船をなす
- 一、太平洋橫斷航路の復興については尙詳細不明であるが大體プレジデント・

クオリツチ號及び五三五型汽船即ちプレジデント・クローヴランド號其他の五隻を以て加州—日本、支那、馬尼刺航路に二週一回の配船を行ひ再開するものと豫想される

船舶料標準率更に細分化を要求

【一〇六】海運自治統制委員會では六日神戸オリエンタル・ホテルに於て選信省新谷監理課長出席の下に専門委員會を開催したが同席上新谷課長は海運自治統制の効果を更なる確ならしめるため

- 一、船舶料標準率を更に細分する事
- 二、石炭以外の重要物資に對しても各品別運賃率を決定する事
- の二項目を早急に實施すべしと選信當局の意向を表明し注目を惹いた、即ち現行標準率を以てしては海運自治統制は今尙幾多の難點を包藏して居るが特に船舶料率は三千噸噸までを五百噸噸に五分し三千噸以上は一噸噸單位としてある結果實際に即應せざるもの多くこれが細別は最も緊急事とされ運賃率に於ても石炭、材木、鑛石以外の重要物資として、鐵材、滿洲國特産品、鮮米、溲糞、溲米その他は全く除外されてゐる關係上更に全面的に統制分野の擴大を強調したものである

選信省荷役能率の改善に乗出す

【一〇六】選信省では過般の船舶管理専門委員會の答申案に基き愈々船腹不足調整の一方法として港灣に於ける荷役能率の改善に乗出すことゝなり六日選信省に京濱方面の船組組合、回漕業組合、曳船組合、沖仲仕組合の各代表を招き荷役の實際につき聽取したが業者側の意見は荷役能率の改善のためには勞働力や船腹の不足の他に重大原因たる陸上設備の不足

を是正することが肝要であるといふにあつた、仍つて選信省では近く飯神、關門方面に事務官を派遣し同方面の實情をも調査したる上之が具體化に着手するが其の爲め商工省を通じて荷主側との協力を求める等である

☆其 他

九月末建造中船舶増加

【102】日本海運集會所調査に依る九月末現在全國造船所手持工事量、(總噸數)千噸以上建造中又は建造豫定船舶)は中小型船舶の建造熱及び郵船サンフランシスコ航路二萬六千噸型二隻の建造契約に依り前月末に比し八隻四萬六千六百重噸噸を増加し百廿隻九十一萬一千九百重噸噸となつた、實に本年二月以來初めての増勢轉換である、各造船所別内譯左の如し

函館造船所	一	噸數	(一千重噸噸)
播摩造船所	一七	噸數	一三四
川崎造船所	一〇	噸數	一三七
香檳島造船所	八	噸數	四二
三菱長崎造船所	一七	噸數	三〇二
三菱神戸造船所	一〇	噸數	六五
三菱横濱造船所	一〇	噸數	八一
名村造船所	二	噸數	四
浪速造船所	一	噸數	三
大阪鐵工所	五	噸數	四三
大阪造船所	二	噸數	五
三原造船所	一	噸數	一
玉造船所	一五	噸數	一〇七
鶴見製鐵造船所	七	噸數	二七
占部造船所	一	噸數	二
浦賀ドック	一三	噸數	四八
合計	二二〇	噸數	九一一

日本アルミニウム工業組合創立

【101】我國に於けるアルミニウム生産會社たる日本電工、日本電産、日本アルミ、日滿アルミ、住友アルミ、住友化學の六社では國産アルミニウムの販賣統制及び原料配給統制を目的に工業組合を設立すべく過般來折衝中のところこのほど準備を完了したので一日工業俱樂部に於て日本アルミニウム工業組合創立總會を開催、定款の承認並に役員を選任を行ひ直ちに商工省に對し認可申請の手續をとつた、組合の設立要綱及び決定せる役員は左の如くである

△設立要綱

- 一 地區 東京府、大阪府、神奈川縣、長野縣、富山縣、愛媛縣
- 二 資格 地區内に於て本社又は工場を有しアルミナを原料としてアルミニウムの製煉を業とする者(自家用を含む)及びボーキサイトを原料としてアルミニウム製煉用アルミナの製造を業とする者(自家用を含む)
- 三 事務所 東京市味の素ビルに置く
- 四 事業
 - (イ)營業に必要なもの(フィルター、クロス等)の供給
 - (ロ)製品販賣價格の協定
 - (ハ)製品配給の統制
 - (ニ)原料の配給統制

◇役員

- 理事長 森 龜起(日本電工)
- 常務理事 吉田 一郎(日本アルミ)
- 理事 小畑巖三郎(日滿アルミ)
- 山本換(住友アルミ)、小長谷新太郎(日本電産)
- 監事 矢崎 摺治(住友化學)

大阪内地向磁鐵器工業組合結成

【107】大阪府一圓の磁鐵器製造業者間では豫て不況打開策として原料鐵板、軸藥の共同購入及内地向配給統制を目的として大阪内地向磁鐵器工業組合(假稱)を結成すべく準備中のところこの程定款作成その他手續を完了する廿二日實業會館に創立總會を開くこととなつた、同組合設立の曉は製品の規格統一、共同販賣などにも乗出す等である

朝鮮洋灰限産率提議

【101】セメント聯合會では畿内内地限産率を十一月末度は二分擴張の六割六分と決定したが鮮内の限産率については鮮内に於ける十一月末日のセメント、クリンカー合計在庫高は僅に四萬五千グラムト以内を維持し得るものと見越されるため現行限産率二割四分を据置くこととなつた

☆農 業

本年米豫想收穫高

【104】(農林省發表)本年の米作付段別は三百二十一萬五千二百八十町三段にして之を前年作付段別に比すれば千二百七十町二段(四毛)を増加せり、而して九月廿日現在に於ける豫想收穫高は六千四百七十五萬八千七百七十石にして之を前年實收高に比すれば百五十二萬九千六百四十五石(二分三厘)を減少し前五年年平均實收高に比すれば二百二萬七千九百九十一石(三分二厘)を増加せり、蓋し本年の稻作は苗代期の氣候燥して適順にして苗の生育順調なりしが移植期前後に亘り曇雨天持續し日照少く生育阻害せられたる地方ありしのみならず特に關東、東海並

に關西方面に於て水害の發生を見るに至れり、其後七月中旬に至り天候の回復により生育促進せられたりしも七月末より八月上旬に亘り兎角天候思はしからざる地方あり八月當初には東海、關西方面の一部に再び水害を見たるものありしも八月中旬に至り同地方の天候も順調に復したるを以て稻生育の回復を見、八月十五日現在の水稻作況は全國的には普通の狀況に在りたり、其後は八月下旬に於て一時冷涼雨天降の地方ありしも概して天候適順なりしを以て九月當初の颱風に因り關東、關西、四國等各地の中稻に相當の被害を見たる外概ね開花登熟は順調なるを得たり、又本年は稻熟病稻作初期に

於て概して多かりしも之が防除に努めると天候の回復したるに因り一部地方を除き其被害は輕微にして結局前記の如き豫想收穫高を得るに至れり、尙最近五箇年間に於ける作付段別及實收高を掲ぐれば左の如し

北海道	豫想收穫高	前年實收高	前五ヶ年平均	實收高比
岩手	一、五〇〇、〇〇〇	一、三〇〇、〇〇〇	一、四〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
埼玉	一、三〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇	一、三〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
東京	一、二〇〇、〇〇〇	一、一〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
富山	一、一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、一〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
石川	一、〇〇〇、〇〇〇	九〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
長野	九〇〇、〇〇〇	八〇〇、〇〇〇	九〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
岡野	八〇〇、〇〇〇	七〇〇、〇〇〇	八〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
廣島	七〇〇、〇〇〇	六〇〇、〇〇〇	七〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
高知	六〇〇、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇	六〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
佐賀	五〇〇、〇〇〇	四〇〇、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
宮崎	四〇〇、〇〇〇	三〇〇、〇〇〇	四〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
計	一、六六六、〇〇〇	一、四八八、〇〇〇	一、五〇〇、〇〇〇	(一〇〇)

▲第一次公表 (農林省發表)本年の米作付段別及九月二十日現在における豫想收穫高北海道外十二府縣の分(第一次公表左の如し(單位石、△印減、括弧内))

道府縣名	豫想收穫高	前年實收高	前五ヶ年平均	實收高比
北海道	一、五〇〇、〇〇〇	一、三〇〇、〇〇〇	一、四〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
岩手	一、五〇〇、〇〇〇	一、三〇〇、〇〇〇	一、四〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
埼玉	一、三〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇	一、三〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
東京	一、二〇〇、〇〇〇	一、一〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
富山	一、一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、一〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
石川	一、〇〇〇、〇〇〇	九〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
長野	九〇〇、〇〇〇	八〇〇、〇〇〇	九〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
岡野	八〇〇、〇〇〇	七〇〇、〇〇〇	八〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
廣島	七〇〇、〇〇〇	六〇〇、〇〇〇	七〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
高知	六〇〇、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇	六〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
佐賀	五〇〇、〇〇〇	四〇〇、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
宮崎	四〇〇、〇〇〇	三〇〇、〇〇〇	四〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
計	一、六六六、〇〇〇	一、四八八、〇〇〇	一、五〇〇、〇〇〇	(一〇〇)

▲第二次公表 九月廿日現在に於ける福島外十二府縣の分(第二次公表)左の如し(單位石、△印減)

道府縣名	豫想收穫高	前年實收高	前五ヶ年平均	實收高比
福島	一、二〇〇、〇〇〇	一、一〇〇、〇〇〇	一、一〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
群馬	一、一〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
茨城	一、〇〇〇、〇〇〇	九〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
栃木	九〇〇、〇〇〇	八〇〇、〇〇〇	九〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
群馬	八〇〇、〇〇〇	七〇〇、〇〇〇	八〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
千葉	七〇〇、〇〇〇	六〇〇、〇〇〇	七〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
埼玉	六〇〇、〇〇〇	五〇〇、〇〇〇	六〇〇、〇〇〇	(一〇〇)
計	一、六六六、〇〇〇	一、四八八、〇〇〇	一、五〇〇、〇〇〇	(一〇〇)

に關西方面に於て水害の發生を見るに至れり、其後七月中旬に至り天候の回復により生育促進せられたりしも七月末より八月上旬に亘り兎角天候思はしからざる地方あり八月當初には東海、關西方面の一部に再び水害を見たるものありしも八月中旬に至り同地方の天候も順調に復したるを以て稻生育の回復を見、八月十五日現在の水稻作況は全國的には普通の狀況に在りたり、其後は八月下旬に於て一時冷涼雨天降の地方ありしも概して天候適順なりしを以て九月當初の颱風に因り關東、關西、四國等各地の中稻に相當の被害を見たる外概ね開花登熟は順調なるを得たり、又本年は稻熟病稻作初期に

▲第三次最終公表 九月二十日現在に於ける青森外廿一府縣の分左の如し(單位右)

府縣名	豫想收穫高	前年實收高比	前五ヶ年平均實收高比
青森	1,476,450	△ 75.9%	79.0%
宮城	1,918,700	△ 121.1%	119.1%
秋田	1,008,100	△ 130.0%	125.5%
山形	1,113,850	△ 107.7%	107.5%
茨城	1,700,450	△ 102.5%	102.0%
栃木	1,366,600	△ 115.4%	113.6%
神奈川	1,421,300	△ 116.6%	119.1%
新潟	1,420,000	△ 110.2%	100.1%
岐阜	1,113,300	△ 110.8%	115.6%
静岡	1,258,600	△ 113.8%	119.9%
三重	1,166,600	△ 113.5%	115.2%
滋賀	1,477,200	△ 115.5%	115.7%
大阪	1,422,000	△ 115.2%	115.2%
兵庫	1,177,100	△ 111.3%	115.7%
鳥取	780,000	△ 78.8%	80.3%
島根	1,010,500	△ 79.9%	84.8%
山口	1,540,700	△ 106.2%	105.7%
徳島	554,400	△ 79.5%	77.5%
福岡	1,421,900	△ 117.1%	116.6%
長崎	1,421,900	△ 117.1%	116.6%
大分	1,421,900	△ 117.1%	116.6%
計	17,770,130	△ 115.6%	117.7%

沖繩 突出
計 3,125,910
前年公表したる 3,125,910
廿五道府縣分 △ 110.0%

合 計 6,776,770
前年公表したる 6,776,770
沖繩の分には第二期作の分を含ませ

鮮米豫想收穫高

【10】朝鮮總督府農務局發表 鮮米第一回收穫豫想高は二千三百五十萬四千五百六十六石にして前年實收高に比し三百廿九萬二千四百卅四石(一割二分三厘)の減少となつた

本年は平年作以上の増收

【10】農林省發表に依る九月廿日現在に於ける本年産米穀豫想收穫高は六千四百七十五萬八千七百七十石で豫想に反し平年作以上の増收を豫想されるに至つたが今の數字を基礎として昭和十四年米穀年度に於ける豫想推算を行へば左の如く明年度豫想期に於ける次年度持越高は七百餘萬石となり今後幾分天候不順に推移するも明年度米穀需給に不安ないことが確實となるに至つた

△十四米穀年度需給推算(單位千石)
本年度よりの持越 八、五〇〇
收穫豫想高 六四、七五八
輸入見込高 三〇〇
移入見込 九、五〇〇
期許より 四、八五〇
臺灣より 八七、九〇八
消費見込高 八〇、〇〇〇
輸出見込高 七六
移出見込高 五一三
需要合計高 八〇、五八九
需給差引次年度持越高 七、三一九

朝鮮移出米數量

【10】(拓務省發表)九月下旬の朝鮮に於ける移出米數量左の如し(單位石)
昭和十三年 前年同期比増
九月下旬 11,130 8,601
九月中 3,910 1,000
前年十一月月上旬以降累計 10,433,300 7,731,100

臺灣移出米數量

【10】(拓務省發表)九月下旬の臺灣に於ける移出米數量左の如し(單位石、△印減)
昭和十三年 前年同期比較
九月下旬 2,536 2,054
内地仕向 3,000 4,541
臺灣種 10,124 7,311
在米種 1,000 1,171
小計 1,224 1,915
朝鮮仕向 1,915 1,915
前年十一月月上旬以降累計 110,111 110,111

臺灣米移入管理案曲折を豫想

【10】臺灣の産業界に革命的な影響を齎すばかりでなく我國の食糧政策及び米穀政策上にも劃時代的立法として各方面の注目を集めてゐる總督府發案の臺灣米移入管理案は目下拓相官邸に開催中の臺灣重要産業調整委員會特別委員會で審議中であるが同委員會の空氣は

一 本案實施に依り島内消費米の米價が低落し農家經濟を壓迫する惧れなきや
一 内外地を通ずる米穀自給計畫の樹立上減産的傾向を示す本案は事變下に於て果して適當なりや否や
一 日滿支を通ずる米穀政策一元化の建前をとる以上農林省の米穀會社案が未決定の今日其の成立を急ぐ必要ありや否や

等の諸點に關し相當疑問を持つ者も多同案の前途はなほ曲折を豫想されてゐるが拓務省並に臺灣總督府としては臺灣島の開發並に其工業化を計るためには本案實施を絕對不可缺の要件として米穀會社案成立如何に拘らず本案(臺灣米移入管理特別會計法案)の議會通過に萬全の努力を拂ふ方針である

本年度小麥實收高
【10】本年度に於ける小麥實收高は別項の如く前開發表との合計即ち北海道を除く全國分は八百六十二萬四千九百九十八石で前年實收に比し一割一分一厘の減少である、而して北海道に於ける豫想收穫高たる卅萬二千八十石を加へても尙本年小麥實收高は九百萬石を割ることゝなる、即ち左の如し

品名	本年實收高	前年實收高	高に比し
大麥	6,263,313	5,620,000	△ 8.3%
稈麥	4,235,354	4,706,622	△ 9.8%
小麥	8,498,667	7,326,622	△ 14.7%
尙之を前五箇年平均實收高に比すれば	5,917,746 (七分八厘減)	6,677,746 (二割九厘減)	

小麥 三三〇公(三分六厘)

(備考) 收穫期の關係上北海道は十月限報告の定とす

農村自治制度改正原案に反對

【一〇八】内務省地方局原案の農村自治制度改正要綱に對する農村側の態度決定に關しては過般來帝國農會、産業組合中央會、全國養蠶業組合聯合會、帝國水産會等の關係農村團體が相寄り慎重審議を續行して來たが八日午前十時より有樂町帝農ビルに開催の協議會に於て遂に反對と決定、左の如き共同聲明を發表當局の善處方を要望することとなつた

△聲明

農村自治制度の改善は庶幾する所なりと雖も内務省地方局原案農村自治制度改正要綱に依れば町村制に基く町村の強化を企圖するに急にして動もすれば農林、漁業經濟の自主性を看過し農林漁業團體の中央地方を通ずる系統的活動を阻害し悉て町村内農林漁業團體を事實上於て町村制に基く町村に包攝すると同一の結果を生むの虞なきを保し難し斯の如きは産業の自治、經濟活動の實際を無視するに等し町村制に基く町村の町村内農林漁業團體への接觸は當然なれども之が強制化は不適當にして却つて町村内の相剋摩擦を惹起し農村生活の發達を制扼するに至るべし

森林法改正案を來議會に提出

【一〇九】農林省ではパルプ自給五ヶ年計畫に對應し森林資材増産のため人工造林の實施、天然更新の充實、撫育作業實行による生産力の擴充木材運搬設備の系統的整備等により極力國內森林資源の擴充に努めて來たが今回更に森林法の改正法

律案を來議會に提出して民有林資源を積極的に培養し軍需並銃後生産用資材の供給に萬全を期することとなつた、改正法律案の要綱左の如し

一 現行森林法によれば政府が施業案又は施業要綱の認可、變更命令を發し得るものは公共團體又は社寺所有森林に限られてゐるが之を一定林野面積以上の凡ての民有林に擴大適用することに改めると同時に助成政策を伴ふ強制造林を斷行する事

一 現在の森林組合は國土保安、森林荒廢防止、村道開設、危害防止等の各種目的のために設立されてゐるが今後は施業案の協同的實施に必要な組合以外は之を認めず専ら右組合を森林資源擴充の主動機關たらしめ増産計畫を遂行する事

大日本山林會大會

【一一〇】大日本山林會第四十六回大會は梨本總裁宮殿下の台臨を仰ぎ十日午前十時から岐阜市公會堂に開催、佐藤、蘭部山林會正副會長、村上農林省山林局長以下全國各府縣關係者千二百餘名參列し梨本宮殿下には長くも令旨を賜ひ次いで林業功勞者十一名に有功章を御親授遊ばされた、大會第二日の十一日は再び總裁宮殿下の台臨を仰いで岐阜縣益田郡下呂小川の植林地において植樹を行ひ引續き飛彈方面の林業狀況を視察し十三日高山において解散の豫定である

本年度樺木材出材量激減

【一一一】本年度初航以來十月十日に至る南樺太材の出材量は海運聯合會引受の百卅九萬七千九百九十五石(船舶九十五隻)

の外現在積取中の四萬一千石(二隻)配船決定のもの七萬三千石(四隻)合計百一隻百五十一萬一千九百九十五石に上りこれを以て大體本年度の積取を完了するが、自社船に依り積取を行つたものを合算すればその總出材量は百七十八萬見當となり昨年度より六十六萬五千石の激減振りである

配給統制

機械工業用壓延鋼材割當方法改正

【一一二】商工省では七月一日公布の鐵鋼配給統制規則に基き機械工業部門に對する壓延鋼材の割當を實施し來つたが本年第四四半期(十月—十二月)の割當については左の如く割當方法を改正することに決定、五日工務局長及物資調查局第一部長の名を以て各地方長官及日本鐵工聯宛通牒を發した

一 第四四半期分工業組合關係に對する鐵鋼の割當は日本鐵鋼製品工業組合聯合會(以下日本鐵工聯と稱す)を通じ各道府縣鐵鋼製品工業組合聯合會(以下各府縣工聯と稱す)に割當する事

二 別紙に掲ぐる製品種類別工業組合又は同聯合會及二府縣(道)以上を地區とする工業組合に對しては日本鐵工聯より直接割當する事

三 各府縣工聯は第一號に依り鐵鋼の割當を受けたるときは所屬組合に對し割當を行ふものとし之が決定に付ては各地方廳の承認を受ける事

四 第一號の割當額中には工業組合に加入し居らざる年消費量一噸未満の工業

者に對する分を含む

府縣工聯に割當てたる數量の一割に相當する量を當省の要望に依る優先配給用として同工聯に保有せしめる事

工業組合に加入し居らざる年消費量一噸未満の工業者に對しては之を工業組合員に準じて各地方廳の指示に基き府縣工聯をして割當證明書を發行せしむる事(事情に依り從來通り府縣廳に於て發行するも差支なき事)

前項第二項の保有量に付ても各地方廳の指示に基き府縣工聯をして割當證明書を發行せしむる事

府縣工聯所屬組合員の引受くる充足軍需(優先配給要望書)に對する鐵鋼割當證明書の發行は日本鐵工聯に於て之を行ふ事

この場合に於ては申請書に次の事項を記載したる書類を添附して所屬工業組合を通じ日本鐵工聯に提出せしめる事

1 製品の名稱、數量、納入先及納期

2 製品の完成に必要な鐵鋼の品種別數量(銑鐵に付ては新銑と古銑とを區別する事)

3 申請者が當該期に工業組合より割當を受けたる鐵鋼の數量及當該充足軍需證明書を交付せられたる日に於ける殘存數量(ストック及割當量中受入未滿意)に關する工業組合の證明書

4 追加割當を必要とする數量(3)の殘存數量は優先的に充足軍需品の生産に向けしむる方針なるを以て尙不足する數量に付追加割當を申請せしむるものとす

5 當該充足軍需證明書(優先配給要

望書)

七 第三四半期に於て發行したる鐵鋼割當證明書は第四四半期に於て使用するも支障無之尙前期(七月—九月)に於ける證明書の未發行分に付本期(十一月—十二月)に於て證明書を發行することを得る事

荷造、包装及洋樺縮金用の帶鋼に付ては日本鋼材聯合會に一括して割當を行ひ個々の需要者に對しては豫め一定の割當を爲さず需要者は必要の都度販賣業者を經由して日本鋼材聯合會に對し割當證明書の交付方を出出せしめる事別紙(二)に掲けたる直接割當工業組合に對する割當額中には充足軍需用に充當すべき數量をも含むを以て第六號は之が適用なき事

十 統鐵の割當に付ては目下調査審議中にして十月月上旬迄には割當額を決定すべきも右決定迄は差當り前期割當額の四分の一を限度として鐵鋼割當證明書を發行し得る事

十一 日本鐵鋼聯に於て直接割當つる製品種類別工業組合、同聯合會に付ては其の割當量中より一割を充足軍需用として組合に保留し置かむること

十二 別紙(二)に掲ぐる工業組合に於て製品を製作するに要するに自家用の鐵鋼に付ては其の割當られたる數量の範圍内に於て便宜他の品種の鐵鋼割當證明書を發行し得るものとする事

十三 今回の鐵鋼配給規則の改正に依り從來所謂中間鋼と稱せられ統制外に取扱はれ居たるものも十月一日よりは全部統制品となりたるが之が割當は今回の壓延鋼材の割當中に含み

居る事

2 鉄鋼の第四半期分割額は未だ決定せざるも再製鉄に付ては從來統制外なりしが前項と同様今期よりは統制品として取扱ふる事となり其の割當は鉄鋼の割當額中へ含み居る事

別紙(一)

- △昭和十三年第四半期(十月乃至十二月分) 既延鋼材直接割當工業組合名簿
- ドラム鐵工業組合△日本法瑠鐵器工業組合△日本亞鉛鐵板工業組合△日本電附管工業組合△日本アノモニヤ法管工業組合△日本鋸刃工業組合△新灰瓦斯發生爐工業組合△日本煉鐵工業組合△日本高壓容器工業組合△日本鑄鐵管工業組合△日本サツシ工業組合△日本度量衡器計量工業組合△食料品罐詰製罐工業組合△五ガロン罐工業組合△日本王冠コルク工業組合△日本練材製成品工業組合△日本磨帶鋼工業組合△日本硬鋼線材加工工業組合△機械工業鐵鋼配給層(工業組合設立認可手續中)

▲割當方法改正の要點 右の如く商工省では第四半期の機械工業部門に對する既延鋼材の割當方法を改正することに決定したが改正骨子は次の如くである

- 一 從來の第三四半期の割當は商工省より府縣廳に割當て府縣廳より府縣工廠又は府縣工業組合に割當てゐたのを今後は日本鐵工業に一括割當て鐵工廠が更に府縣工廠及府縣工業組合に割當てることとした事
- 一 軍需用に付ては從來府縣廳に割當て

た民需の中から隨時とりたてゝゐたのを今後は鐵工廠に於て充足軍需の一定量を優先的に保留することとした事

具用鐵鋼の總數量の範圍内において道府縣に對しその購入又は修繕し得べき農機具の數量を割當てる事

- 一 荷造、包装及洋棉縮金用の帶鋼は從來商工省より府縣廳に割當てゐたのを今後は鋼材聯合會に一括して割當てることとした
- 一 鐵鋼配給統制規則の改正に伴ひ中間鋼及再生鉄鋼をも割當の中に加へた事
- 一 鐵工廠より直接割當てる可き工業組合に機械工業鐵鋼配給工業會(目下設立準備中)を新に加へた事
- 農機具用鐵鋼配給要綱

【三七】物資動員計畫に伴ふ鐵鋼の配給

統制は各種農産生産資材の供給不足を來し、この儘で推移するならば戦時農産生産力の確保並農産經營に重大支障を來すので農林省では過渡來商工省と農機具用鐵鋼の配給量確保、配給組織の改善、共同利用促進等の具體的方針に就き種々協議中であつたが、この程兩省間の交渉續り今月より大體左記要綱に基き配給實施の運びとなる模様である

- 一 本年内三ヶ月間は暫定的措置として農機具用鐵鋼として四萬二千噸(歸電、電氣機具水産關係等を除く)農機具製造家の工業組合を通じて配給する
- 一 來年一月以降は左記方針によること(部分品を含む)の道府縣別需要量及之に要する鐵鋼の所要量を調査して之を商工省に通知する事
- (一)商工省は農林省と協議の上(二)に基き農機具用鐵鋼の割當總數量を決定す
- (二)農林省は商工省の決定したる農機

- (三)農機具の購入に付ては成るべく産業組合、農會又は販賣業者等を通じて共同購入を爲さしむること
- (四)市町村又は道府縣は必要に應じ農機具製造業者に對し購入數量が(二)又は(四)の範圍内なる旨の證明を爲すものとす
- (五)農機具の需要に付ては道府縣、市町村其の他適當なる團體に於て取組め農機具製造業者又は其の團體に對する農機具需要計畫書を作成する事
- (六)商工省は(二)の割當總數量の範圍内に於て農機具需要計畫書に基き農機具製造業者の加入せる團體(以下製造業者統制團體と稱す)又道府縣に農機具用鐵鋼を割當てる事
- (七)製造業者統制團體は團體員たる農機具製造業者に對し割當てを受けたる範圍内において計畫書に基き道府縣と協議の上農機具用鐵鋼の割當證明書を割當交付す
- (八)道府縣は當該道府縣内に在る製造業者統制團體員に非ざる農機具製造業者に對し割當を受けたる範圍内に於て農機具需要計畫書に基き農機

具用鐵鋼の割當證明書を割當交付する事

行し一方統鐵、鑄物用及瓦斯事業用原料炭の需給計畫を樹立し供給確保の道もついたので今回石炭配給統制規則を改正し之を簡易化する事に決定、五日付官報を以て之が改正省令を公布即日施行することとなつた、改正骨子並に改正省令左の如し

副原料たる鐵鋼類の配給に便法

【一〇】原料配給統制強化の結果各方面とも原料入手難は相當深刻となり殊に小資本企業家間にその緩和を要する聲が高いのに鑑み大阪府立貿易館では原料難が輸出を阻害するの矛盾を除去すべくこれが對策につき考究中のところ今回この手初めとして鐵鋼關係原料配給圓滑化の方策を決定した、即ち輸出を目的とする場合に鐵鋼がその副原料と認められた時は棒鋼、丸鋼、型鋼、錫の鍍金、ブリキ、帶鋼、鋼板、ワイヤード等の諸原料を貿易館長の證明のみで鐵鋼配給機關を通じて當業者の手に配給せんとするもので、從來輸出注文を受け乍ら部分品たる僅かのブリキが入手出来ない爲これを謝絶したり有誤輸出品と知り乍らこの試作さへ至難であつたものが救はれる譯である、而して右は大阪府に割當られた數量の範圍内で小口配給を主として行はんとするものであるが手續も極めて簡易であるため業界の福音として今後の輸出振興上その効果は期待されてゐる、尙同館では綿糸布その他も同様の方策を及ぼすべく目下着手準備を進めてゐる

- △石炭配給統制規則改正の件
- 石炭配給統制規則は露に十月一日より施行の處
- (一)燃料品、官廳用品、軍用品、船舶用品に付ては第一條の規定に依る販賣許可を必要とせざる事
- (二)官廳用品、船舶用品に付ては第三條の規定に依り昭和石炭株式會社の發行する石炭割當證明書を必要とせざる事
- (三)燃料品、軍用品は當初より之を必要とせざる事となり居れり
- (四)販賣數量の少き部分に關しては第一條の規定に依る許可及第三條の規定に依る昭和石炭株式會社の發行する石炭割當證明書を必要とせざる事とし其の運用を簡易化した
- △商工省令第八十五號
- 石炭配給統制規則中左の通改正す
- 第一條に左の但書を加ふ
- 但し左に掲ぐる場合は此の限に在らず賣する時
- イ 燃料品
- ロ 官廳用品
- ハ 軍用品
- ニ 船舶用品
- 二 別表第一號に掲ぐる石炭の一に付販賣業者に對する販賣契約數量が月當二百五十噸、使用者に對する販賣

【一〇】原料配給統制強化の結果各方面とも原料入手難は相當深刻となり殊に小資本企業家間にその緩和を要する聲が高いのに鑑み大阪府立貿易館では原料難が輸出を阻害するの矛盾を除去すべくこれが對策につき考究中のところ今回この手初めとして鐵鋼關係原料配給圓滑化の方策を決定した、即ち輸出を目的とする場合に鐵鋼がその副原料と認められた時は棒鋼、丸鋼、型鋼、錫の鍍金、ブリキ、帶鋼、鋼板、ワイヤード等の諸原料を貿易館長の證明のみで鐵鋼配給機關を通じて當業者の手に配給せんとするもので、從來輸出注文を受け乍ら部分品たる僅かのブリキが入手出来ない爲これを謝絶したり有誤輸出品と知り乍らこの試作さへ至難であつたものが救はれる譯である、而して右は大阪府に割當られた數量の範圍内で小口配給を主として行はんとするものであるが手續も極めて簡易であるため業界の福音として今後の輸出振興上その効果は期待されてゐる、尙同館では綿糸布その他も同様の方策を及ぼすべく目下着手準備を進めてゐる

- 【一〇】原料配給統制強化の結果各方面とも原料入手難は相當深刻となり殊に小資本企業家間にその緩和を要する聲が高いのに鑑み大阪府立貿易館では原料難が輸出を阻害するの矛盾を除去すべくこれが對策につき考究中のところ今回この手初めとして鐵鋼關係原料配給圓滑化の方策を決定した、即ち輸出を目的とする場合に鐵鋼がその副原料と認められた時は棒鋼、丸鋼、型鋼、錫の鍍金、ブリキ、帶鋼、鋼板、ワイヤード等の諸原料を貿易館長の證明のみで鐵鋼配給機關を通じて當業者の手に配給せんとするもので、從來輸出注文を受け乍ら部分品たる僅かのブリキが入手出来ない爲これを謝絶したり有誤輸出品と知り乍らこの試作さへ至難であつたものが救はれる譯である、而して右は大阪府に割當られた數量の範圍内で小口配給を主として行はんとするものであるが手續も極めて簡易であるため業界の福音として今後の輸出振興上その効果は期待されてゐる、尙同館では綿糸布その他も同様の方策を及ぼすべく目下着手準備を進めてゐる

契約數量が工場、事業場其の他の使用場所毎に月當二百五十噸を超えざる時

三 天災事變其の他已むを得ざる事由ありたるに因り許可を受くること能はざる時

第三條但書を左の如く改む

但し左に掲ぐる場合は此の限に在らず一 左の各號の一に該當する石炭を販賣する時

イ 御料品、ロ 官廳用品、ハ 軍用品、ニ 船舶用品、ホ 製銃用若

は銃機物用コークス又は瓦斯の製造用原料として適當ならざるもの

二 石炭の販賣契約數量が別表第二號に掲ぐる石炭の一に付工場、事業場

其の他の使用場所毎に月當二百五十噸を超えざる時

三 天災事變其の他已むを得ざる事由ありたるに因り許可を受くること能はざる時

附 則

本令は公布の日より之を施行す

ガソリン配給プロック新設

【一〇三】石油聯合會社では既にガソリンの配給合理化を圖るため關東及び關西を

二大配給プロックとし需要者に對しては販賣會社の如何を問はず右聯の指定する

會社の油槽所より供給する方針に決定してゐるが今回右二大配給プロックの外北

海道及北陸地方を新に配給プロックに加へ北海道は三菱石油の小樽油槽所、北陸

は日石の新津油槽所を指定配給所とし同方面の需要に應ずることとなつた

鉛、亜鉛屑も故銅統制會社で統制

【一〇六】屑及び故銅の全國的回收と之が

一手配給を目的として過日故銅統制會社

(資本金三百萬圓拂込二分の一)が設立

されたがその後同會社には鋼のみならず鉛、

亜鉛の屑及び故銅をも取扱はせその配給の一元的統制を爲さしめるのが適當

であるとの聲が關係方面に擡頭するに至つた、

依つて目下關係業者を中心にこの方向に向つて準備が進められつゝあるが

愈々近日中商工省の斡旋により鉛、亜鉛の關係業者を糾合の上故銅統制會社に參加することに模範である

毛糸の織機封緘、配給原案作成

【一〇七】愛知縣毛織物工業組合聯合會では三日午前十一時愛知縣商工館に理事會を開き

四日東京に開かれる官民協議會に提出すべき内需毛糸削減に伴ふ織機封緘並に毛糸配給に關する左記の如き試案を作成、役員五名がこれを携へて同夜上京した

△織機封緘に關する意見

一 織機の封緘は省令に依り實施する事
二 生産制限率は平均三割とする事、但し二部交替制を認めざる事
三 封緘率は工場規模に應じ小工場を少なくし大工場を大ならしむる事
四 登録織機は六インチ未満、六〇インチ以上の二種に區別し夫々封緘率を定める事
五 封緘機機の封緘の取替に關しては所屬組合の承認を経て地方長官の許可を受くる事
六 毛織登録織機以外の織機では毛糸紡績の紡出したる糸を以て製織することを得ざる事

△毛糸配給に關する意見
一 毛工廠に於て梳毛、紡毛共に配給權を確保する事
二 毛糸商が織物商に轉向するを防止する事
三 毛糸紡績の自己消費の數量と市販の數量との公正を期し且つ三ヶ月以内の先物買はこれを認むる事
四 配給には生産能力、毛糸の使用實績、毛工廠の檢閲實績を參照しなほ現別生産高等を考慮する事
五 切符配給を排除する事

▲商工省近く省令公布【一〇八】原毛の輸入制限に伴ひ商工省では既にその消費節約の爲めス・フ混用規則を實施したが今回更に毛糸の消費制限の爲に輸出入臨時措置法に基き省令を以て毛織物製造制限令を公布し織機の封緘並に休日制の強制實施其他を斷行することに方針を内定、四日特許局會議室に毛工廠、愛手聯兩團體代表十六名を招致し商工省注物資調整局第四部長、愛知縣及大阪府關係官等出席、當局の大綱方針を提示して種々協議した結果左記の如くその要綱を決定した實施期日は來月中旬頃の見込である

一 織機の封緘と休日制
(イ)輸出入臨時措置法に基き商工省令を以て實施すること
(ロ)封緘率は登録臺數により織機最高百臺以上最低一臺の間に十六段階を設け織機の多いものに率を重課する事とし結局平均三割三分の封緘率を採用する
(ハ)右封緘の外に毎月四日の休日制を採用する(封緘と休日併用で實效率四割)
(ニ)軍需向及輸出向に對し封緘及休日制を除外する場合は輸出向及軍需向

注文が一作業者會社に集中し従つて中小機業家に不利な結果となるから一應全部に對し封緘制及休日制の適用を受けしめることとする、但し商工大臣及地方長官等の許可によつて軍需向及輸出向に於て封緘及休日制の解除をなし得る事とする

一 毛糸の配給統制
毛糸の配給統制は織機封緘の實効を見たる上實施する事とし之には消費者と生産者の間に於て統制協議會を組織せしめ具體策を考究する事とする

【一〇九】羊毛輸入統制協會では四日農工聯合會に委員會を開催、從來日本整毛日東毛糸、第一毛糸、荻原毛糸、栗原毛織の五社に對しては原毛輸入割當をアウトサイダー分(全體の七%五)の中より行つてゐたがこれを正會員割當分に編入することに決定した

輸出綿製品配給統制規則改正
【一〇七】商工省では七日附官港を以て左の如く輸出綿製品配給統制規則の改正省令(第八十六號)を七日附で公布即日施行したが改正骨子は

一 綿毛布地、敷布地、別珍、コール天、再織及ベダリングクロスについては從來紡績會社以外に企業責任を認めなかつたのを今回右品種にリンク制運用の輸出會社が設立されたので之に企業責任をもたせることとした事

一 從來取引所に於ける綿糸布の受渡には一々商工大臣の許可を要したのを今回取引所に於ける販賣は許可を要せざるものとして一括許可した事

一 綿雜品會社は商工大臣の許可を得なければ仲間同志の取引が出来なかつたので著しく不便を啣つてゐたのを今回仲間取引を認めた事
一 別表の甲號、乙號、丙號の會社を追加した事

改正省令の内容は左の通りである
第一條中「タオルの下に」綿毛布地、敷布地、別珍、コール天、再織及ベダリングクロスを加ふ
第二條但書を左の如く改む
但し自ら輸出(關東州、滿洲國又は中華民國に對する輸出を除く以下同じ)する場合取引所に於て販賣する場合及特別の事情に依り商工大臣の許可を受けたる場合は此の限に在らず

第三條中「綿絲(以下輸出品用綿絲と稱す)を」の下に「別表甲號に掲ぐる者及」を但しの下に「取引所に於て販賣する場合及」を加ふ
第四條但書を左の如く改む
但し自ら輸出する場合、取引所に於て販賣する場合及特別の事情に依り商工大臣の許可を受けたる場合は此の限りに在らず

第六條中「但し」の下に「取引所に於て販賣する場合及」を加ふ
第八條中「製造したる物品を」の下に「別表乙號に掲ぐる者及」を加ふ、別表甲號中「西川紡績所西川篤次郎」の次に左の如く加ふ
織田紡績工所織田米次郎、共立モスリソ會社
別表乙號を左の如く改む
日本纖維雜品貿易振興會社、大日本輸出莫大小會社、大日本輸出タオル會社

日本輸出布帛製品會社、日本綿布會社
別表丙號を左の如く改む

- 日本綿製品、出組合聯合會所屬組合、日本タオル輸出組合、日本莫大小輸出組合、日本比律賓メリヤス輸出組合、日本綿糸布輸出組合聯合會所屬組合、日本毛布敷布輸出組合、日本自轉車輸出組合、日本フェルト布帽子輸出組合聯合會所屬組合、東部日本南米輸出組合、西部日本南米輸出組合、日本雜貨中南米輸出組合聯合會所屬組合各組會員

附 則

本令は公布の日より之を施行す

輸出入人絹糸の配給誤る

【一〇二】輸出向協定人絹糸の圓滑なる配給如何は直接輸出増減に關聯するところから一般に注目されてゐるが最近九月分第二回の配給糸一萬六千函について三千函の喰違ひが人工職と人絹糸との間に生じ更に今後の成行如何によつて兩者間に相當の紛糾摩擦を生ずる恐れありとして注目を惹いてゐる 即ち第一回分の四千函については圓滑なる配給を見たが第二回分の一萬六千函については人工職から要求のマルチ糸がなく人絹糸からマルチ糸が代替供給せられたがビス糸を以てしては海外からの要求に副ふことが出來ず従つて輸出はそれだけ阻害される關係にある、かかる傾向からすれば第三回配給分一萬九千函については更に大きな喰ひ違ひが出來ることが豫想される譯であるが人工職としては之が對策としてマルチ糸の市中特約店在荷のものとビス糸の交換によつて一應之を是正せんと試みつつある、而してこの交換の場合ビス糸とマル

チ糸の五圓の格差は勿論機業家の負擔とするが別にビス糸の最高價格と市價との鞘(現年二、三圓)とマルチ糸に附加される規定口錢(三分)は機業家に負擔せしめず人工職において負擔することになつてゐる、尙ほ今後の成行を見た上若し依然として喰ひ違ひが大きな場合は人工職として別に何等かの對策に出ずるものと見られてゐる

十月分の織物用人絹糸割當決定

【一〇三】人絹工職では三日マツダ・ビルに理事會を開催左記の二件に付き協議決定した

一 十月分滿支向及び内地向人絹織物用人絹糸割當に關する件 既加入組合八十六組合に對する人絹糸の十月分割當總數量は

- イ 滿支向一萬六千三百二十四函半
- ロ 内地向七萬二千二百三十函
- 合計 八萬八千五百五十四函半

とす、但し目下加入申込中の四十餘組合に對しては取急ぎ正式加入の決定をまつて追加割當を行ふ

二 新規加入申込組合の認否決定に關する件 左記三組合の加入を正式決定す(括弧内所有織機臺數)

- イ 福井縣若狹ビロード工業組合(一七七)
- ロ 山梨縣大槻絹人絹織工業組合(三四五二)
- ハ 富山縣吳西内地向絹人絹織工業組合(一五八七)

商工省捲糸工に制命令

【一〇四】輸出麻田の原料たるマニラ麻の輸入、配給權を繞つて日本麻眞田工職と日本捲糸工職(賃加工業者)の兩團體は

對立抗爭中であつたが商工當局は此の程左の如く強制規定を下し二十日頃迄に捲糸工職に對し統制命令を發動することゝなつた

一 原料麻の配給權は麻眞田工職に歸屬せしめる

一 捲糸工職は生産割當をなす

一 眞田工職所屬工業者は捲糸工職の所屬組合員にして生産割當を有する者に對し指定注文をなす

一 捲糸業者は捲糸工職の生産割當を超へて生産することを得ず

一 之がため工業組合法第八條の統制命令を近く發動する

一 捲糸工職の生産割當によつて加工賃が昇騰することゝなれば加工料金協定を行はしめる

尙商工省では麻眞田の輸出とマニラ麻の輸入との間にリンク制は實施せず、從來通り輸入爲替許可に際し輸出向優先主義をとるに止めることゝなつてゐる

飼料配給統制法十五日より實施

【一〇七】第七十三議會に於て成立した飼料配給統制法は來る十五日より施行することゝなり之が關係法令並に施行令は十四日附官報を以て公布されることゝなつた、而して同法は價格並に數量の調整を圖つて價格平衡資金制度を設けると同時に高粱、玉蜀黍の外に穀を統制飼料とすることゝなした、施行令要綱並に施行規則要旨左の如し

飼料配給統制法施行規則

要綱

第一 飼料配給統制法第一條第一項の規定に依る命令は之を告示し且會社の各事務所の所在地を管轄する登記所に之を通知す、飼料配給統制法第一條第一項の規定に依る命令を取消したるとき亦同じき事

第二 會社飼料配給統制法施行令第三條の許可を受けんとするときは許可申請書に當該事業の概要及收支簿算を記載したる書類を添附し之を農林大臣に提出すべき事

第三 左に掲ぐる事項は業務規程を以て之を定むべき事

- 一 買入方法に關する事項
- 二 販賣方法に關する事項
- 三 販賣價格に關する事項
- 四 受渡に關する事項
- 五 代金決済に關する事項
- 六 取引の違約に關する事項

第四 會社は毎年十一月一日より翌年十月三十一日に至る期間の事業計畫を定め九月三十日迄に認可申請書を農林大臣に提出すべき事

但し第一回の事業計畫に付ては飼料配給統制法第一條第一項の規定に依る命令ありたる日より一月以内に之を提出すべき事

前項の認可申請書には左に掲ぐる事項を記載すべし

- 一 事業計畫の概要
- 二 仕田地別買入豫定數量(月別に記載すべし)
- 三 配給先別及月別配給豫定數量

第一項の認可申請書には需給推算其の他事業計畫設定に關する基礎資料及説明書を添附すべき事

第五 會社は飼料價格の調整を爲る爲必要な金額を加算して玉蜀黍、高粱其の他の飼料又は飼料に用ひ得る物の販

買價格を定むることを得る事

會社前項の規定に依り定めたる販賣價格を以て玉蜀黍、高粱其の他の飼料又は飼料に用ひ得る物を販賣したるときは其の代金中前項の加算に依る金額を價格平衡資金として積立つべき事

前項の價格平衡資金として積立つべき金額は損金に之を計算すべき事

價格平衡資金の計算は特に設けたる帳簿に記載すべき事

第六 會社は飼料の價格及需給狀況に鑑み飼料價格の低減を爲る爲必要あるときは價格平衡資金を處分することを得る事

會社解散したるときは畜産の改良發達を圖る目的の爲に價格平衡資金を處分すべき事

第七 價格平衡資金の管理は左の方法に依るべき事

一 郵便貯金法に依る貯金又は有價證券保管

二 農林大臣の承認を經たる銀行への預金

第八 價格平衡資金の積立又は處分の認可申請書には積立又は處分すべき金額仕入價額に對する割合及之を必要とする事由を記載すべき事

第九 會社は事業年度に従ひ六月毎に遅滞なく第七條の規定に依る管理の手續を爲し管理の事實を證明するに足るべき書面を添へ其の旨農林大臣に届出づべき事

第十 會社は定時總會の會日より一週間前に商法第九十條に掲ぐる書類及株主名簿を農林大臣に提出すべき事

第十一 會社は株主總會終結後遅滞なく

其の決議録の謄本を農林大臣に提出すべし

第十二 會社は毎月の業務の状況を翌月十五日迄に農林大臣に報告すべき事

會社は毎營業期に於ける業務の状況を其の營業期經過後遅滞なく農林大臣に報告すべき事

第十三 飼料配給統制法第二條及第三條の飼料に用ひ得る物は玉蜀黍、高粱及穀とする事

第十四 配給飼料の製造を業と爲す者にして農林大臣の指定するものは毎年十一月一日より翌年十月卅一日に至る期間の月別製造豫定數量を九月三十日迄に農林大臣に報告すべき事

第十五 配合飼料の製造を業と爲す者にして農林大臣の指定するものは毎月營業所又は工場毎に飼料又は飼料原料の仕入状況並に飼料の製造及販賣状況を様式に依る飼料調査票に記入し翌月十日迄に農林大臣に報告すべき事

第十六 飼料配給統制法施行令又は本則の規定に依り農林大臣に提出する書類は三浦を作成し之を提出すべき事

附則 本令は飼料配給統制法施行の日より之を施行する事

第四條及第十四條中九月三十日迄とするは昭和十三年に限り十一月十五日迄とする事

△施行規則要旨 一 施行令に依り認可を受くべき業務規程、事業計畫其の他に關する細目を規定する事

二 價格平衡資金は會社が飼料又は飼料に用ひ得る物の販賣價格中に加算して

取得したる金額を以て積立すべき事

三 右の平衡資金は特別の管理方法を講じ自由に處分を得ざらしむる事

四 飼料配給統制法第二條及第三條の飼料に用ひ得る物は玉蜀黍、高粱及穀とする事

五 配給飼料工場には調査報告の義務を負はしむる事

過磷酸組合自主的配給統制企圖 【一〇八】 過磷酸肥料製造業組合では重要肥料統制法に基く公定價格の決定につき準備を急いで各社營業季報による基礎的調査を大體了し近く當局との間に價却率、利益率等に關し政治的折衝を試みる段取となつてゐる、而して組合では右公定價格決定の上は之を維持すると共に配給の圓滑を圖る爲め配給統制を行ふ必要ありとなし公定價格の決定を併行して別に共販會社の設立を計畫してゐる而して重製肥料統制法には委託販賣の規定はあるが共販に關する規定は無い爲め之を法規により實施するには確安の場合の如く別に單行法を制定する必要があるが之には種々の手数を要する爲め主として當局の斡旋で業者の自治により設立する計畫で其の場合従來種々紛議を招いた多木製肥の大乗の協力が期待されてゐる

日商、米穀配給機構審議 【一〇九】 日本商工會議所では四日丸の内本部に米穀對策委員會を開催、六大都市はじめ廿五會議所代表出席、先づ中野金次郎氏(東商代表)委員長となり同氏より目下各方面より注目されてゐる米穀配給機構問題に關する經過報告の後米穀配

集並に配給新機構に關する件を議題として協議したが同委員會の方針としては差當り中小業者側の實狀に立脚して合理的なる配給機構案を審議検討することとし東京、横濱、名古屋、京都、大阪、神戸、札幌、宇都宮、長岡、岡山及び熊本の十一會議所を委員とする小委員會に原案の配給問題を繞る産業組合對中小業者との對立關係調整問題は他の部門に於ける兩者間の對立問題とも關聯ある根本問題なので別個の委員會を設けて對策を考究する方針である

全國米穀商大同團結 【一一〇】 商業組合中央會では三、四の兩日日橋俱樂部に全國米穀商關係産業組合協議會を開催、戦時下における産業組合と商業者の相剋摩擦を極力避けると共に政府當局の企圖する米穀配給改善問題に關する對策を協議することとなつて居たが、その第一日は午前十時より同所に米穀卸商業組合關係全國協議會を開き全國各地より卸商業組合、移出並に産地仲買商業組合各代表多數出席、右の諸問題に關し種々協議した結果左の決議を滿場一致可決、政府並に關係方面に陳情することとし正午一先づ休憩した

△決議 戦時下に於ける米穀配給改善の極めて重要なるに鑑み米穀關係産業組合はその配給機構たるの重大なるを痛感し公正妥當なる改革に對しては進んで之に對し協力するに吝ならざるも之が配給機構の改革に當りては政府は宜しく既

を活用しこの際全面的に商業組合の結成擴充に邁進せんことを望む

午後一時再開、更に右決議の趣旨貫徹を圖る方策に就き協議した結果米穀卸商業組合全國聯盟を組織することに決定、之が全國聯盟結成の爲道府縣別に創立委員を各一名宛選任することとし午後四時過ぎ散會した、右全國聯盟の要項左の如し

一 目的 全國米穀卸業組合及び同聯合會相互の連絡を圖ると共に共同の利益を増進し米穀卸商業組合の改良發達を圖ること

一 組織 全國米穀卸又は地區商業組合を以て組織し本部を中央會内に置き必要に應じ支部を設置することを得、尙本聯盟は適當なる時期に法律に基く聯合會に改組すること

一 加入 卸及び小賣業者を包含する組合は卸及び小賣何れかの聯盟に加入することとし、但し何れの聯盟に加入するも自由とする、又移出又は産地仲買商業組合は之を卸商業組合の聯盟に加入するものとす

一 事業 (一)米穀卸商業組合及び同聯合會相互の連絡を圖り業界の改良發達を圖る事 (二)米穀卸商業組合及び同聯合會の設置を奨励する事 (三)米穀配給改善に關し調査研究する事 (四)米穀配給改善に關し陳情建議及び意見を發表する事

一 意見 意見を發表する事

一 意見 意見を發表する事

對策等に就き協議し米穀卸商業組合全國聯盟結成に呼應して米穀小賣商業組合全國聯盟を結成する筈である

米穀小賣商組合全國聯盟を結成 【一一一】 商業組合中央會では前日に引續き四日午前十時より日本橋俱樂部で米穀小賣商業組合關係全國協議會を開き、鶴見中央會々長を始め全国各地より小賣商業組合代表百餘名出席の上

一 地方米穀取引の實情報告と政府に對する要望の件

一 米穀配給改善に關する要望又は參考意見發表の件

一 米穀卸及小賣各商業組合相互の關係並兩者の協調提携に關する件

一 販賣組合又は都市消費組合の白米小賣進出の實情並産業組合と小賣商との協調に關する件

一 全國米穀卸商業組合聯盟結成に關する希望又は具體的方針に關する件

一 等々に就き討議した後、既報の米穀卸商業組合全國聯盟と同様なる要旨の米穀小賣商業組合全國聯盟を結成、卸商業組合全國聯盟と相提携して既有米穀配給機構の擴充に邁進することとなり午後五時散會した、尙右聯盟結成に關しては道府縣別に各一名の創立委員を選任し可急の速かに之が結成を圖る筈である

東京府商業組合第一回大會 【一一二】 東京府商業組合研究會主催にか

る第一回東京府商業組合大會は一日午後一時より九の内府立商工獎勵館に開催 商工省木暮政務次官新倉商務局長以下關係官、岡田東京府知事、鶴見商組中央會長等の來賓並に府下各商業組合代表約一千名出席、聖職下結束して國家總力戰の遂行に協力する旨の宣言並に左記決議を可決、所屬各組合より提案の十三建議案を決定して午後四時散會した

△決 議

國家總力戰の完備は生産配給消費の適正なる調整に在るに鑑み我等は自肅自戒して公正なる配給を期すると共に商業組合の強化擴充と國內相剋の防止とを政府に要望し以て官民一致曠古の聖業を冀望し奉らんことを期す

貿易

上旬對外貿易

【10・10】(大藏省發表) 十月上旬の對外貿易概算左の如し(單位千圓)

輸出	4,952	2,026
輸入	4,952	4,952
合計	9,904	6,978
出 超	0	2,026
向一月以降累計左の如し(單位千圓)		
本年	前年	
輸出	2,102,133	2,251,632
輸入	2,102,133	2,251,632
合計	4,204,266	4,503,264
入 超	0	301,432

上旬の本邦對外貿易は前旬に比し輸出入共夫々減少を示したが、輸入は特に激減し結局三千餘萬圓の本年に於ける最も巨額の出超に終り従つて入超累計額も前旬の九千七百四十四萬七千圓から六千六百六十四萬三千圓に縮小し入超累計額は益々減少の度を強めて來た、即ち、本旬輸出は八千四百九十四萬二千圓と前旬の旺盛な伸展の反動として前旬比六百十五萬六千圓を減少し、一服模様を示したが一方輸入も五千四百十三萬八千圓の少額に止り前旬比二千八百八十二萬六千圓の著減を來したため出超額は輸出の伸び悩みにも拘らず、三千八百四十四萬圓の多額にほつた、而して右の如く著減を示した輸入をその重要品目につき前旬と比較するに其他雜品類が一千四百八十二萬六千圓の大幅減少を示したのを筆頭に棉花五百三萬圓、豆類九十二萬六千圓、石炭五十七萬圓の各減少が之に次いであるがこの内に在つて生ゴムが五十萬八千圓の増加を示してゐるのが注目された

輸出	10,135	5,578
輸入	10,135	1,733
合計	20,270	7,311
出 超	0	8,578
向數量左の如し(單位百斤)		
輸出	1,453	1,453
輸入	1,453	1,453
合計	2,906	2,906
出 超	0	0

九月中旬綿布輸出(圓プロックを除く)品種別内譯左の如し(單位數計千方碼、金額千圓、括弧内%、△印減)

生地 3,325 (1.3) 2,833 (△0.9)

晒 1,062 (△0.3) 1,733 (△0.9)

擦染 8,051 (△0.7) 1,544 (△0.7)

反染 6,556 (1.3) 1,332 (△0.5)

殺染 3,670 (△0.8) 6,917 (△0.9)

合計 20,676 (△0.7) 7,959 (△0.9)

次に同じく九月中旬における圓プロック内輸出を見るに數量廿二萬二千方碼、金額十九萬六千圓で前年同期に比し數量千七百七十六萬二千碼、金額三百九萬八千圓と何れも著減してゐることが注目される、これは輸出入りリンク制の影響を受けたものである

九月下旬綿織物輸出【10・10】綿工聯調査—九月下旬に於ける本邦綿織物輸出高(圓プロック輸出を除く)は數量五千廿六萬平方碼、金額七百九十六萬七千圓で前年同期(圓プロック輸出を除く)に比し數量九・七%、金額三・九%と何れも減少してゐる、向はこれを品種別に見れば僅かに生地反染のみが前年同期に比しその數量において前者一・二%、後者二・四%を増加せるに止りその他は何れも減少してゐるが前月よりも減少率の低下せることが注目さ

れる、九月中旬綿布輸出(圓プロックを除く)品種別内譯左の如し(單位數計千方碼、金額千圓、括弧内%、△印減)

生地 3,325 (1.3) 2,833 (△0.9)

晒 1,062 (△0.3) 1,733 (△0.9)

擦染 8,051 (△0.7) 1,544 (△0.7)

反染 6,556 (1.3) 1,332 (△0.5)

殺染 3,670 (△0.8) 6,917 (△0.9)

合計 20,676 (△0.7) 7,959 (△0.9)

次に同じく九月下旬に於ける圓プロック内輸出を見るに數量卅八萬九千餘平方碼、金額廿一萬九千餘圓で前年同期に比し數量一千二百六萬五千餘平方碼、金額三百十九萬八千餘圓を何れも激減、輸出入リンク制實施の影響を如實に反映してゐる

比島向セメント輸出活況

【10・10】最近比島に於けるセメント需要は未曾有の盛況を現出し比島航路及びニューヨーク往航の各船は何れも滿船狀況を呈し一船約一千噸のマニラ向セメントを積載一ヶ月約五、六千噸を輸出してゐる、この盛況は本年中でも續行するものと見られ既に某セメント輸出高に對しては比島政府より二萬噸の大量引合があり商談不成立に終つた程である、尤も日本比島航路同盟のセメント運賃は適當り五圓七十五錢の低率を持してゐるため各船舶は出來得る限りセメント輸送を回避してゐるがこれ等のセメントは比島に於ける道路補修工事に使用されるものである

保税工場輸出不合格品課税改訂

【10・10】大藏省では輸出振興の目地から特殊取扱保税工場の製品に對するコスト引下げに關して種々便宜を圖つて居るが今回同種工場に於ける原料課税問題に關し(一)昭和二年大藏省令第卅九號及(二)保税工場法施行規則第九條の二省令を改正することに決定六日附官報を以て公布即日實施することとなつた、即ち

一 昭和二年大藏省令第卅九號省令によれば保税工場に於て生産された製品中不適品として内地に引取られる場合、

從來は其の製品に對し輸入税を徴収してゐたが今回の改正により當該品製造使用の原料品に對し輸入税を課せんとするもので之により業者の負擔を軽減し輸出品のコストを引下げ輸出力増進に資せんとするものである、原料課税制度は從來もあつて亜鉛、メッキ鋼板、鐵釘又は鐵線、銅又は真鍮釘又は真鍮線、漆、漆器、葉鐵製罐の五品目には適用されてゐたが實際には保税工場に於て右の如き製品は殆んどなかつたところ今回の改正により此規定が活用されることになるわけである、又今回同省令に追加の輸出品はベニヤ合板、帽子及帽體(フェルト製のもの)染色又は捺染した絹織物及人造絹織物(交織物を含む)の三品目である、之等物品に對する關稅はベニヤ合板では製品課税の場合に單價六十錢に對し從價二割五分で十五錢のものが原料課税では二錢五厘となり帽子及帽體では羊毛は無税の爲染料等の關稅のみで絹織物及人造絹織物の如きは製品の從價十割課税が原料が内地産の爲無税で染料のみの關稅で済むこととなる

【105】戰時貿易金融政策として商工省では去る八月十五日より輸出資金前貸損失補償制を實施し政府は貿易業者の海外注文を見返りとして資金を前貸せる爲替銀行に對し損失の八割を補償することとなつたが右に關聯して東京、横濱、神戸、大阪、名古屋の五大都市並に愛知縣では政府補償の外に更に再補償を行ひ損失の割五分を爲替銀行に補償し貿易業者より補償料(政府補償料の二割)を徴収することに決定、既に横濱市は十月一日より再補償を施行其他の四大都市及び愛知縣は銀行との再補償契約完了を俟つて一兩日中に再補償を實施することとなつた、この結果爲替銀行は輸出前貸資金に對し政府と府縣の補償により九割五分の損失を補償され而かも短期の無擔保貸付であり他の一般金融の如く擔保の保管、登錄等の煩はしさが無いので銀行方面は可成りの利便を受けることとなる、而して現在爲替銀行の貸出レイトは手形割引引歩一錢三厘見當であるが當局では成る可く銀行方面の勉強レイトを要望してゐる、尙政府と輸出資金前貸損失補償を契約せる爲替銀行は三井、三菱、住友、安田、三和、第一、第百、野村、鮮銀、正金、臺灣の十一行であるが輸出前貸損失補償制實施以來現在迄爲替銀行の前貸せる總額は三百萬圓を突破するの好成績を示し本年度末迄には五千萬圓の貸出を豫想されてゐる

【106】愛知縣毛織物工業組合聯合會が設立を計畫目下商工省に諒解を求めつゝある愛知縣毛織物輸出振興會社案に關しては日本毛織物輸出組合、日本毛織物元賣商業組合その他關係團體が反對を唱へてゐるためその成行は注目されてゐるが日本毛織物輸出組合片桐專務理事は十日商工省物産調整局に今井事務官を訪問し同會社案は

一 生産業者が輸出分野を侵食するもので輸出業者の既得權を脅かすものであり

一 羊毛個人リンク制の機構を改革するものである

等の理由により反對なる旨を陳情した、而して商工省では近く毛織物輸出組合、毛織物元賣商業組合の首腦部を個別的に招致し裁斷を下すこととなつてゐるが輸出振興會社案は愛知縣の機業地が機械の強制封鎖と紡績を中心とするリンク制の織物業者に対する打撃とを免れるため愛毛聯が企畫し、愛知縣廳も同會社に出資することとなつてゐるものであり一方輸出組合側は商工省貿易局を背景に輸出は輸出商へのスローガンを掲げて牽制運動を試みてゐるので商工當局が如何に裁斷するかは注視されてゐる

【107】比律賓のダバオ日本人協會では日本のマニラ輸入制限をその栽培にかゝるマニラ麻の輸出減退に直面し先般代表一行商工省に出頭

一 ダバオマニラ麻を從來通り年十四萬俵賣付られたし

一 爲替資金の關係不可能なれば臺灣米九萬六千石(二百十萬圓)とのパーター制を採用せられたし

と陳情し潮來拓務省、臺灣總督府關係當局間に協議を重ねられた結果臺灣米の比島輸入に當つて關稅を賦課されるので臺灣米を相當値引して賣らねばならずそのリスクは總督府として負擔しなければならぬが總督府はその經費を捻出し難く且臺灣米も需給數字から見てあり餘つてゐる譯でないからとの理由でダバオ麻と臺灣米のパーター制は實現難に陥つたが商工當局はダバオにてマニラ麻栽培に從事せる邦人は一萬六千人に及び邦人の内地送金及日本商品輸入を合せても年五百四十萬圓の巨額に達してゐる特殊事情に鑑み今回陳情の趣旨を容れてダバオより買付ける事に根本方針を決定差當り九月分はマニラ麻輸入總量の四割三分十分分は同五分十月以降分は同六割五分まで買付を行ふこととなり内地輸入業者團體たるマニラ麻輸入協會と協力之が實現を圖ることに決定した、而してダバオマニラ麻は纖維太く漁網及輸出和紙用には不適當であるが、國內和紙、ロープ、麻眞田等に向いてゐるので他のマニラ麻に比し價格は一割方割高でも大乗の見地から積極的に買付けることに決定したものである

【108】日本合板輸出組合設立認可

【109】商工省では三日附を以て日本合板輸出組合の設立を認可した、内容左の如し

一 名稱 日本合板輸出組合

一 目的 本邦對伊貿易に關し所屬組合の共同の目的を達成すること

一 地區 内地一圓

一 資格 聯合會は日本伊太利輸出組合日本伊太利輸入組合を以て組織す

一 事務所 東京市

一 專業計畫

(イ)對伊輸出貿易の進展又は改善に關し企業をなす

(ロ)所屬組合間の聯絡協調を計り輸入の適正を計ること

(ハ)我國産業貿易事情の紹介、相手國

市

一 專業計畫

(イ)組合員の營業に關する統制

(ロ)合板の輸出振興を圖る共同の施設を爲す事

(ハ)海外市場の調査、新販路の開拓、其他の組合の目的を達する爲に必要な施設

【110】日滿伊三國通商協定の日本當業者の統制團體として既に日本伊太利輸出組合日本伊太利輸入組合の兩組合が設立されたが通商協定は輸出入調整の目的となるものであるから當局では右組合をして最高機關たる日本伊太利輸出入組合聯合會を設立せしめる事に決定、同聯合會創立委員會を一日貿易協會に開催、定款役員を左の如く決定直に商工省に認可申請手續をとつた、同一市場に對し輸出組合と輸入組合及輸出入組合聯合會の組織されるのは最初の試みとして注目に値する

△定款

一 名稱 日本伊太利輸出入組合聯合會

一 目的 本邦對伊貿易に關し所屬組合の共同の目的を達成すること

一 地區 内地一圓

一 資格 聯合會は日本伊太利輸出組合日本伊太利輸入組合を以て組織す

一 事務所 東京市

一 專業計畫

(イ)對伊輸出貿易の進展又は改善に關し企業をなす

(ロ)所屬組合間の聯絡協調を計り輸入の適正を計ること

(ハ)我國産業貿易事情の紹介、相手國

市場の調査其他日本伊太利開貿易關係の緊密化に關する施設をなす

◆理事長

日本伊太利輸出組合輸入組合理事長 淺野 龍 藏

第三回日秘通商審議會

【10.5】訪日ペルー文化經濟使節團の來朝を機として日秘兩國の貿易關係を促進調整すべき第三回日秘通商審議會は五日午前十時より綿業會館に開催、ペルー側よりラ・フェンテ團長以下團員十名、日本側より貿易局兼沼澤第二部長、宮田第二課長、通商局新納第一部長、アメリカ局濫澤第二課長、安宅、中山大正副會頭、田島貿易館長及び日本中南米輸出組合聯合會紡績聯合會、輸出綿糸布同業會、棉花同業會、羊毛工業會、名古屋、神戸中南米雜貨輸出組合その他關係團體代表廿四名出席議長は日本中南米輸出組合聯合會理事長南郷三郎氏、名譽議長にラ・フェンテ氏を推し、先づ南郷議長より東京における審議會で討議された九項目に就いて經過報告を爲したる後

- (一) 綿布及び綿製品六百八十噸輸入自製協定に伴ふ自田品目擴大に關する件 (日本綿糸布アメリカ輸出組合提案)
- (二) 日本におけるペルー棉の市場確立の爲め日本は一九三七年度の輸入量約三千噸までペルー棉輸入を許可されたき件 (使節團アルタムラ氏提案)

を議題として討議した結果、(一)に就てはペリド氏より歸國後調査の上希望に沿ふ旨を確約し(二)に就いては日本側より誠意を以て善處する旨を回答した、尙午餐後も引續き日秘貿易關係につき同意なき意見の交換を行ひ兩國の通商促進に

相互に協力することゝなつた

▲秘使節團コミュニケ 秘露文化經濟使節團は別項の第三回日秘通商審議會後

大要左の通りのコミュニケを發表、日秘兩國親善就中通商關係の促進方を力説した

日秘通商審議會は東京に於て二回、大阪に於て一回開催され本日(三日)第三回審議會を以て双方提出の法案全部の審議を終了した、その間終始兩國とも熱心に誠意を披瀝して審議を遂げた結果、兩國通商機關促進に關し根本的に意見の一致を見た、而してこの會議に於て日秘兩國は互に提携しその親善を深めその繁榮を圖る爲に最善の努力を講ずべきことを茲に聲明す

内鮮間マツチ統制協定成立

【10.6】内鮮間のマツチ統制に關し通商部日本マツチ工業組合聯合會の花岡統制部長以下代表者が來鮮し總督府(鮮内業者は總督府一任)との間に折衝中であつたが大體左の如き條件にて協定成立、同問題はこゝに解決するに至つた

- 一 内地より朝鮮へ移入されるマツチ(鮮内需要の七割)は原則としてこれを認めない事
- 二 その代り内地の工業組合聯合會系の工業新設若しくは増設を認める事(現在本浦、釜山、水原に三工場あり)
- 三 この結果内地日本マツチ共販系の鮮内供給量は全需要の五割となる

☆ リンク制問題

ベニヤ板のリンク制近く實施

【10.7】商工省では商品別リンク制の一として南洋材の輸入とベニヤ板の輸出と

をリンクせしめることになり、今回右リンク制運用の中心團體として別項の如く日本合板輸出組合の設立を三日付を以て認可した、南洋材とベニヤ板のリンクの要項は左の如く個人リンクと團體リンクを併用することに内定してゐるが唯輸入爲替許可の問題、マニラ在留邦人取扱の南洋材の措置等の細目點につき目下商工大藏兩當局の間に折衝中で今月中にはリンク制の實施を見る筈である

- 一 南洋材の輸入は南洋材輸入協會加盟の輸入業者が行ふ
- 一 ベニヤ板の生産は愛知縣ベニヤ板工業組合及東京、清水、大阪各ベニヤ板工業組合(東京、大阪、清水は目下設立準備中)の組合員を以てする
- 一 ベニヤ板の輸出は日本合板輸出組合の組合員が行ふ
- 一 ベニヤ板工業組合員は合板輸出組合員にベニヤ板を賣渡したる時に南洋材の輸入權を得る、而して南洋材の輸入は輸入協會員を通じてなす
- 一 日本合板輸出組合員は輸出向ベニヤ板を工業組合員から買受けた時は三ヶ月以内に輸出する義務を有す
- 一 ベニヤ板の輸出に對し幾何の南洋材の輸入を認めるかは數量リンク及金額リンクを併用換算して決定する(細目について目下商工省と大藏省間に折衝中)
- 一 南洋材の輸入に當つては比律賓在留邦人の取扱にかゝるものを尊重する方針をとること(この點については商工、大藏、外務各關係省間に打合せ中)

人絹交織物のリンク制取扱方法

【10.8】人絹聯合會の佐羽(東洋)東

川(帝人)宇野(日本レ)の各氏及び加藤專務理事の四代表は五日商工省に石田物資調整局第九課長を訪問、種々懇談の結果、綿と人絹交織物のリンク制取扱方に關しては左の如く決定、即日實施を見ることゝなつた

- 一 人絹五割以上を含む綿と人絹の交織物は純人絹織物として取扱ひ人絹リンク制を適用する
- 一 綿五割以上を含む人絹と綿の交織物は補綴物として補綴リンク制の適用を受け紡績會社の責任に於て人絹賣社より人絹糸を輸入し交織物を生産し之を純糸布輪聯に引渡し委託輸出したる或は直輸出したる時はその純人絹交織物の中に含れたる人絹糸の量を算定し之を見返りにバルブ(人絹糸百割度に對しバルブ百割度)の輸入をその人絹糸を賣却せる人絹會社に對し許可する

右に關しても物資調整局第八課と紡聯、綿糸布輪聯と打合せを了へたので五日より實施する

綜合リンク制問題概近裁斷

【10.9】戰時體制下に於ける積極的輸出振興を目的として樹立さるべき綜合リンク制はすでに商工省原案成り目下その爲替關係事項につき大藏省と折衝中であるが同案は商品別リンク制下の商品、軍需品並に石油、ガソリン等の特殊品、生糸等を除く一切の商品を對象としその輸出額の一定率に當る金額の物品の輸入權を附與し以て雜品の積極的輸出に拍車をかけんとするもので戰時貿易上急速に實施しなければならぬ重要な方策となつてゐる、これに對し大藏省では綜合リ

ンクと物動計畫との關聯性及び輸入權のプレミアム等の諸點につき商工當局とその見解を異にして居り、最早商工、大藏兩事務當局間の折衝では到底急速な實施は出来ない状態に立ち至つたので、池田藏相は近く村瀬商工、石渡大藏兩次官等事務當局の綜合リンク制に關する意見を詳細聽取したのも裁斷を下すことゝなり

が、その裁斷こそ願る注目される、商相としては戰時軍需物資の充足に最大力點を置いて居り綜合リンク制が多少好ましからぬ影響を業界に及ぼすとしても輸出振興の第一義的目的が達成される見透しがつけば斷乎商工省案を支持これが急速實現を期し而もこれが實現によりて生ずべき影響に對しては別個にこれを考慮して施設せんとしてゐるものと觀られる

大藏省反對意見を商工省に通達

【10.10】大藏省では過般來商工當局より廻付された綜合リンク制の商工原案につき種々研究を重ね來つたが、此程大藏事務當局としての最終的意見を纏め得たので五日石渡次官を通じて商工當局に對し文書を以て大藏事務當局の意見を正式に提出商工當局の參考に資することゝなつた、大藏事務當局の意見の内容は輸入權に對するプレミアム問題、物動計畫との關聯性、業界への影響の問題、物價への影響、海外に對する爲替ダンピングの懸念を與へる點、並に法的根據等々約十項目に亘る大綱的な反對意見を感つたものでありその反對的根據も相當根本的問題に觸れたものである、一方に於て池田藏商相が綜合リンク制の制定實施を希望してゐる模様なるにも拘らず兩者間の意

見一致までには相當時日を要するものと解され一部ではその前途に對し早くも悲觀の見解が傳へられるに至つてゐる

かの問題である、又輸入權の賣買を業者の自由に放任するときはプレミアムは高くなる一方であるから日銀をして低率な一定プレミアムで輸出による輸入權を買取らしめればそれだけ付轉々買買による不當なプレミアムは引下げられることとなる、假りにプレミアムが悪いとすれば輸出業者の輸入權を國家が管理しプレミアムをなくすること、してもよいがそうならば貿易業者に輸出の促進力は與へられない

【二六】商工省の立案せる綜合リンク制は大藏省の反對に遂着して果然商工、大藏兩省の對立となり池田藏商相の裁斷が注目の焦點となつたが池田藏商相は六日村瀨商工次官を招致し同問題につき意見を聽取した結果既定方針通り綜合リンク制を斷行することに根本方針を決定、唯大藏省の反對に鑑み貿易局當局をして其技術的な實行方法につき修正すべきものは修正し原案を整備せしめることとなつた、これに依り商工省は目下大阪に出張中の寺尾貿易局長官の歸京を俟つて來週中にも商工省としての最後の成案を作成し大藏事務當局に提出すると共に池田藏相に正式決裁を求めるとなつたが省内の意見を綜合するに商工省としては左の如き見地より修正すべきは修正の上既定方針通り綜合リンク制に邁進する意向である

一 物資需給計畫と綜合リンクは摩擦を生じない、兩者を眺み合せての上である

一 綜合リンクと商品別リンクとの間に不均衡は生じない、現在の商品別リンクでは完全に輸入原料は確保されてゐない、例へば棉花と綿製品のリンクにしても染料や包装用材料の如きは原料は供給されてゐない、之等は綜合リンクで補ふ外ない

一 貿易業者に惡影響を及ぼすと言ふが原料のないことが現在最も惡影響を與へてゐることである、リンク制が中小業者を壓迫すると言ふのは輸出振興上已むを得ないことで商品別リンク制で既に實驗済みの論議である

一 物價に及ぼす影響に關しても原料が綜合リンクで確保されることにより寧ろ物價を引下げる點を重視すべきであり又國內物價よりも輸出振興上の原料確保を重要視すべきである

一 軍需品の認定が正確でないと言ふが物動計畫を樹立した官吏の常識によれば軍需品の認定は自明でなければならぬ

一 綜合リンクの根據を爲替管理法に求むるの困難ならば輸出入臨時措置法或は國家總動員法に求むるも差支へなし、後者は戰時經濟の包括的權限立法であるから法的根據を求むるに困難はない

一 プレミアムが外國でダンピング視されるか否かは要は率の問題であるし、からした議論をすること自體が海外にダンピングを印象づけるものである

一 輸入原料の内地流入に付て懸念はない、先づ輸出した上で輸入權が與へられその輸入權により或種の原料が特定の工業者に與へられるとすると若しその業者が一度内地流入をすれば其後は原料を永久に獲得出來ないこととなりその業者の生命を斷つものであるから實際上かかる場合が起ることは到底考へられない、又商工省は輸入權を買ひとるべき業者を物動計畫の上から夫々統制團體を通じて決定して輸入許可を割當てるものであり統制團體に於ても内地流入を取締ることとなつてゐる

一 要するに輸出振興策は運賃や輸出補助金の如き資金の問題でなく輸出用原料の供給を確保することにあり商品別リンクの缺點を補ふ上に於ても又外貨獲得の上に於ても綜合リンクを施行する外なし

一方は迄の經緯に徴するに最初綜合リンク制は企畫院にて企畫され更に商工省貿易局に引繼がれ先づ最初當時の鹽谷貿易局第一部長が原案を樹立し菱沼第二部長が改正案を練り池田商相に内示したる所池田商相は貿易局中央會々長兒玉謙次氏内閣有力業者の意見をも聽取せしめて最後に商工省としての案を纏め上げ之を大藏省側に廻付した事情もあり戰時下の貿易政策として綜合リンクの採用に既に池田商相の決定の方針となつて居るので今後の問題は藏相として大藏事務當局を如何に抑へるか又商工大藏兩事務當局の折衝を如何にす可きかと殘されてゐるのみである

▲村瀨商工次官談【二六】綜合リンク制に關する商工省當局の態度に付き村瀨商工次官は六日左の如く語る

大藏省の意見書はまだ詳細に検討した譯でないから明言を避けるが要するに根本的趣旨には反對でなく唯方法について大藏省側に異論がある様でその技術的難點の歸する所は結局輸入を輸出の八割認む可きや否やの點と法的根據を爲替管理法に求む可きや否やの點の二つの問題であると思ふ、商工省としては出来るだけ速に大藏省側の意見書を審議し修正すべき點は修正して實行に移し業界の混迷を掃したいと思ふ要せざるものとする事

【二七】大藏省に廻附された問題の商工省立案に懸る綜合リンク制原案は大綱左の如くである

一 物資の輸入は物資を輸出し對外價權を取得するに非れば之を認めざること

一 政府は爲替許可申請書に輸出爲替取組證明書を添附せる場合に於いては其の輸出爲替取組證明書記載の爲替取組金額の一定割合(豫め三ヶ月間に適用せらる可き率を定めおき當該三ヶ月間は變更せざるものとす)の金額の爲替許可を遲滞なくするものとする事

三 物資を輸出しその代金の決済を目的とする輸出手形を爲替銀行に賣却した場合に於て銀行は當該手形賣取の際その手形賣却者に對し買取金額を記載したる輸出爲替取組證明書を交付するものとする事

四 輸出爲替取組證明書はその出合を圓滑ならしめるため總べて日本銀行に委託して讓渡することを要するものとし(五)の場合に於てのみこれが例外を認める事

五 爲替銀行より輸出爲替取組證明書の交付を受けたる者左の場合に於ては地方長官の許可を受け輸出爲替取組證明書の讓渡を日本銀行に委託することを要せざるものとする事

(イ)輸出爲替取組證明書の交付を受けたる者が自ら輸入割當(ニ)参照を有しその割當の範圍内に於て輸出爲替取組證明書を自ら使用する場合

(ロ)輸出爲替取組證明書の交付を受けたる者が輸入割當を有する者より輸

一 輸出額の八割の輸入額を認めることに關しその數字的算定に反對があるなら商工、大藏兩當局の算定方法と比較検討の上八割が多過ぎれば六割にでも三割にでも縮小してよい

一 輸出業者の輸入權にプレミアムを與へることは不合理だと言ふが原料の輸入權が確保される以上プレミアムを生ずるのは商取引上當然で現在の商品別リンクでもプレミアムは輸入權に附隨してゐることであり綜合リンクに限つたものでもない、要は不當に高率なプレミアムを如何なる率にまで切下げる

一 綜合リンクと商品別リンクとの間に不均衡は生じない、現在の商品別リンクでは完全に輸入原料は確保されてゐない、例へば棉花と綿製品のリンクにしても染料や包装用材料の如きは原料は供給されてゐない、之等は綜合リンクで補ふ外ない

一 貿易業者に惡影響を及ぼすと言ふが原料のないことが現在最も惡影響を與へてゐることである、リンク制が中小業者を壓迫すると言ふのは輸出振興上已むを得ないことで商品別リンク制で既に實驗済みの論議である

一 物價に及ぼす影響に關しても原料が綜合リンクで確保されることにより寧

ろ物價を引下げる點を重視すべきであり又國內物價よりも輸出振興上の原料確保を重要視すべきである

一 軍需品の認定が正確でないと言ふが物動計畫を樹立した官吏の常識によれば軍需品の認定は自明でなければならぬ

一 綜合リンクの根據を爲替管理法に求むるの困難ならば輸出入臨時措置法或は國家總動員法に求むるも差支へなし、後者は戰時經濟の包括的權限立法であるから法的根據を求むるに困難はない

一 プレミアムが外國でダンピング視されるか否かは要は率の問題であるし、からした議論をすること自體が海外にダンピングを印象づけるものである

一 輸入原料の内地流入に付て懸念はない、先づ輸出した上で輸入權が與へられその輸入權により或種の原料が特定の工業者に與へられるとすると若しその業者が一度内地流入をすれば其後は原料を永久に獲得出來ないこととなりその業者の生命を斷つものであるから實際上かかる場合が起ることは到底考へられない、又商工省は輸入權を買ひとるべき業者を物動計畫の上から夫々統制團體を通じて決定して輸入許可を割當てるものであり統制團體に於ても内地流入を取締ることとなつてゐる

一 要するに輸出振興策は運賃や輸出補助金の如き資金の問題でなく輸出用原料の供給を確保することにあり商品別リンクの缺點を補ふ上に於ても又外貨獲得の上に於ても綜合リンクを施行する外なし

一方は迄の經緯に徴するに最初綜合リンク制は企畫院にて企畫され更に商工省貿易局に引繼がれ先づ最初當時の鹽谷貿易局第一部長が原案を樹立し菱沼第二部長が改正案を練り池田商相に内示したる所池田商相は貿易局中央會々長兒玉謙次氏内閣有力業者の意見をも聽取せしめて最後に商工省としての案を纏め上げ之を大藏省側に廻付した事情もあり戰時下の貿易政策として綜合リンクの採用に既に池田商相の決定の方針となつて居るので今後の問題は藏相として大藏事務當局を如何に抑へるか又商工大藏兩事務當局の折衝を如何にす可きかと殘されてゐるのみである

▲村瀨商工次官談【二六】綜合リンク制に關する商工省當局の態度に付き村瀨商工次官は六日左の如く語る

大藏省の意見書はまだ詳細に検討した譯でないから明言を避けるが要するに根本的趣旨には反對でなく唯方法について大藏省側に異論がある様でその技術的難點の歸する所は結局輸入を輸出の八割認む可きや否やの點と法的根據を爲替管理法に求む可きや否やの點の二つの問題であると思ふ、商工省としては出来るだけ速に大藏省側の意見書を審議し修正すべき點は修正して實行に移し業界の混迷を掃したいと思ふ要せざるものとする事

【二七】大藏省に廻附された問題の商工省立案に懸る綜合リンク制原案は大綱左の如くである

一 物資の輸入は物資を輸出し對外價權を取得するに非れば之を認めざること

一 政府は爲替許可申請書に輸出爲替取組證明書を添附せる場合に於いては其の輸出爲替取組證明書記載の爲替取組金額の一定割合(豫め三ヶ月間に適用せらる可き率を定めおき當該三ヶ月間は變更せざるものとす)の金額の爲替許可を遲滞なくするものとする事

三 物資を輸出しその代金の決済を目的とする輸出手形を爲替銀行に賣却した場合に於て銀行は當該手形賣取の際その手形賣却者に對し買取金額を記載したる輸出爲替取組證明書を交付するものとする事

四 輸出爲替取組證明書はその出合を圓滑ならしめるため總べて日本銀行に委託して讓渡することを要するものとし(五)の場合に於てのみこれが例外を認める事

五 爲替銀行より輸出爲替取組證明書の交付を受けたる者左の場合に於ては地方長官の許可を受け輸出爲替取組證明書の讓渡を日本銀行に委託することを要せざるものとする事

(イ)輸出爲替取組證明書の交付を受けたる者が自ら輸入割當(ニ)参照を有しその割當の範圍内に於て輸出爲替取組證明書を自ら使用する場合

(ロ)輸出爲替取組證明書の交付を受けたる者が輸入割當を有する者より輸

を建前として之が爲物資の輸入を爲さんとするものは爲替許可申請書に物資を輸出し對外價權を取得したることを證する書面即ち輸出爲替取組證明書を添附することを要するものとしこれを添附せざるものは爲替許可を爲さざるものとする事

二 政府は爲替許可申請書に輸出爲替取組證明書を添附せる場合に於いては其の輸出爲替取組證明書記載の爲替取組金額の一定割合(豫め三ヶ月間に適用せらる可き率を定めおき當該三ヶ月間は變更せざるものとす)の金額の爲替許可を遲滞なくするものとする事

三 物資を輸出しその代金の決済を目的とする輸出手形を爲替銀行に賣却した場合に於て銀行は當該手形賣取の際その手形賣却者に對し買取金額を記載したる輸出爲替取組證明書を交付するものとする事

四 輸出爲替取組證明書はその出合を圓滑ならしめるため總べて日本銀行に委託して讓渡することを要するものとし(五)の場合に於てのみこれが例外を認める事

五 爲替銀行より輸出爲替取組證明書の交付を受けたる者左の場合に於ては地方長官の許可を受け輸出爲替取組證明書の讓渡を日本銀行に委託することを要せざるものとする事

(イ)輸出爲替取組證明書の交付を受けたる者が自ら輸入割當(ニ)参照を有しその割當の範圍内に於て輸出爲替取組證明書を自ら使用する場合

(ロ)輸出爲替取組證明書の交付を受けたる者が輸入割當を有する者より輸

を建前として之が爲物資の輸入を爲さんとするものは爲替許可申請書に物資を輸出し對外價權を取得したることを證する書面即ち輸出爲替取組證明書を添附することを要するものとしこれを添附せざるものは爲替許可を爲さざるものとする事

二 政府は爲替許可申請書に輸出爲替取組證明書を添附せる場合に於いては其の輸出爲替取組證明書記載の爲替取組金額の一定割合(豫め三ヶ月間に適用せらる可き率を定めおき當該三ヶ月間は變更せざるものとす)の金額の爲替許可を遲滞なくするものとする事

三 物資を輸出しその代金の決済を目的とする輸出手形を爲替銀行に賣却した場合に於て銀行は當該手形賣取の際その手形賣却者に對し買取金額を記載したる輸出爲替取組證明書を交付するものとする事

四 輸出爲替取組證明書はその出合を圓滑ならしめるため總べて日本銀行に委託して讓渡することを要するものとし(五)の場合に於てのみこれが例外を認める事

五 爲替銀行より輸出爲替取組證明書の交付を受けたる者左の場合に於ては地方長官の許可を受け輸出爲替取組證明書の讓渡を日本銀行に委託することを要せざるものとする事

(イ)輸出爲替取組證明書の交付を受けたる者が自ら輸入割當(ニ)参照を有しその割當の範圍内に於て輸出爲替取組證明書を自ら使用する場合

(ロ)輸出爲替取組證明書の交付を受けたる者が輸入割當を有する者より輸

入の委託又は注文を受け其の委託又は注文の範囲内に於て自ら輸出爲替取組證明書を使用する場合

六 輸入を許可する物資は三ヶ月を豫め一定の方法により關係業者の團體に對し割當をなし團體なきものに對しては關係業者に對し割當をなし前者の場合に於ては割當を受けたる團體が又後者の場合に於ては商工大臣が割當證明書を發給するものとする事

七 日本銀行は右の割當證明書を有するもの以外の者に輸出爲替取組證明書を讓渡することを得ざるものとする事

八 輸出爲替取組證明書は交付を受けたる日より十日以内に日本銀行に提出し之が讓渡を委託するものとする事

九 輸出爲替取組證明書は有効期間を設けるものとし日本銀行を通じて讓渡を受けたる者は讓渡を受けたる日より卅日以内ならざる者は發行の日より卅日以内に輸入爲替許可申請書に添附して政府に對し差し出すに非れば効力を失ふものとする

十 (一)により割當を受けたる者が過去に於て當該物資の輸入の實績を有せざる場合に於ては其の輸入の實績を有する者に輸入の委託又は注文をなす標政府に於て措置を講ずること

十一 本制度は輸出にありては關東州、滿洲國及支那に對する輸出品、商品別

リンク制適用の輸出品及び生糸、輸入にありては關東州滿洲國及支那よりの輸入品、商品別リンク適用の輸入品、軍需品及公益上特別の事由により輸入不可き物品に對しては之を適用せざる事

▲池田藏商相談 【二七】綜合リンク制は商工、大藏兩省の對立により池田藏商相の裁断は頗る注目されてゐたところ藏商相は事態の急速なる解決を圖る爲來週早々兩省首腦懇談會を開催することに決定したが右に關し池田藏商相は七日左の如く語る

自分としては綜合リンクを出來ればやり度いとは思つてゐる、來週早々商工大藏兩省事務當局關係官を招致、兩者の噴進ひをよく調査してみても案が纏れば出來る丈け速に實行に移したい考である、法令の問題は爲替管理法で悪ければ輸出入品等臨時措置法、國家總動員法でもよいし法令は所詮形式の問題だ、プレミアムも高率でない限り差支へはないと思つてゐる、大藏省では物動計畫との關聯上輸出に對し八割の輸入は認められないと云ひこの點が商工省との大きな噴進ひである様だ、之は最も問題な點であると思ふので兩省の意向をよく聴取したいと思ふ、綜合リンク制に於て陸日外國爲替銀行及外國輸出商社を如何するか細目は未定である私として綜合リンクを如何裁断するかは商工大藏兩省内の意見を聴いた上でないと宣明は出來ない

▲寺尾貿易局長官説明 【二七】大阪府では阪中の寺尾貿易局長官を迎へて七日午前十時半より大阪商工會議所に貿易振興に關する懇談會を開き貿易關係製造業者

並に貿易業者約百二十名參集貿易振興策に關する寺尾貿易局長官の講演を聴取したが午後には引續き一時半より寺尾貿易局長官と製造業者、三時より同様貿易業者と各懇談會を開催當業者側より希望意見を述べるところあつた、リンク制に關する寺尾貿易局長官の講演要旨は左の通りである

△商品別リンク制 一 目下新たに商品別リンク制を實施すべく研究中のものはベニヤ板、ゴム製品、自轉車、ガラス、珪瑯器の五品目である

二 商品別リンク制實施のもの雖も綜合リンク制による方がよいと思はれるものがあれば直ちに綜合リンク制に包含せしめる

△綜合リンク制 一 輸出爲替賣却證明書の讓渡は當事者の自由とするが原則として政府の定めたる仲介機關(日本銀行の豫定)に委託讓渡させる、依つて輸出したものが必ずしも輸入し得る譯ではない、但し次の場合には例外を認めるが輸入許可を受ける必要がある

(イ)輸出業者自身が輸入割當を持つてゐる場合 (ロ)輸入割當を持つてゐる者から依頼された場合

(ハ)製造業者は輸出業者と特約し輸出した製品の原材料を輸入する場合、この輸入は製品中に含まれる原料の比率を豫め定めた比率以内を限定する

(ニ)輸入許可額は輸出價格の一定割合(八割とするか六割とするか未定)以下

内とし等級は附さない 三 仲介機關は輸入割當を持つてゐる者に限り輸入權を讓渡し個人間の自由讓渡を認めない、隨つてプレミアムは一定限度に抑制し得るが若し右を超過したる場合は政府が適當に管理する、なほ輸出爲替の賣却證明書の有効期間は未定である

四 綜合リンク制によるリンク制より除外されたものは左の三項に觸れるもので純國産品は原則としてリンク制より除外される

(イ)圓ブロック向貿易 (ロ)商品別リンク制實施のもの (ハ)特殊公用品

大商綜合リンク制に賛成 【二〇】大阪商工會議所では十日貿易部會を開會、綜合リンク制に關する商工省發表案について慎重審議の結果、同案に依れば

一 輸出したる者必ずしも輸入權を行使し得ず且つ輸入權の自由讓渡を禁止してゐる事

一 輸入割當に於て團體を尊重してゐるため大貿易商獨占の弊を避けてゐる事

一 プレミアムを限定した外有効期限を定めるなどプレミアムの昇騰阻止に萬全を期してゐる事

一 生糸を除外してゐる事

等に依り同所が豫て反對意向を表明してゐる諸點の反對理由が薄弱となつてゐる事、この際輸入原料を迅速に入手することが肝要であるとの見地から同案に對し全面的に賛意を表明することに決定した然し之が實施に就いては左の諸點に疑議があるので此點を確めると共に賛成意見

一 市場最近の閑散時に於ても月末には

書を商工當局へ提出することとなつた 一 政府に在いて輸入割當をなすべき團體とは輸出輸入工業の何れを指すか

一 右團體及び團體なき場合の割當基準を何處に置くか

一 團體なき場合の割當は商工大臣これを行ふことあるも事實上如何にして行ふか

一 輸入實績の意義如何

一 輸入實行時期に期限を附するか

一 證據金引下げの餘地あるものは更に引下げる

二 一部立會制

三 證據金引下げの餘地あるものは更に引下げる

以上三點であるといふに意見一致し近く取引員組合及東株に之を提案することとなつたが結局右三項の中配當所得四割控除復活以外此の際有力なる市場振興策は見出せないといはれてゐる

▲清算取引二部制に反對 【二七】東株證券取引研究會では六日市場振興對策の一として長期取引二部立會制を組合並に東株側に提案した、關係者間に於ても二部制實施問題が漸く考慮されてゐるが取引員代理人間には二部制實施に對する反對

一 市場最近の閑散時に於ても月末には

市場

東株市場振興策協議

【二〇】東株市場關係有志取引員に依つて組織されてゐる證券取引研究會では最近の市場極度の不振に鑑み之が對策研究のため六日午前十一時協議の結果差當り市場振興策として考へられることは

一 株式配當所得四割控除復活

二 一部立會制

三 證據金引下げの餘地あるものは更に引下げる

以上三點であるといふに意見一致し近く取引員組合及東株に之を提案することとなつたが結局右三項の中配當所得四割控除復活以外此の際有力なる市場振興策は見出せないといはれてゐる

▲清算取引二部制に反對 【二七】東株證券取引研究會では六日市場振興對策の一として長期取引二部立會制を組合並に東株側に提案した、關係者間に於ても二部制實施問題が漸く考慮されてゐるが取引員代理人間には二部制實施に對する反對

一 市場最近の閑散時に於ても月末には

乗替商内の輻輳に依り立會は定期より延長する實情にあり一部制では尠からず困難を招くに至る

一 二部制立會は市場振興策としては餘りに消極的なものでありその實效は期し難い

一 組合或は店主の確實なる保證なき限り三部市場従業員の失業者を出す虞れがある

等を擧げられて居るが事實問題として過去の二部制立會の當時に比較して上場銘柄著しく増加してゐる今日二部制の實施には可成り不便を伴ふものと見られ一部取引員の間にも反對説が唱へられて居る

新東立會の珍現象

【10.10】十日の東京株式取引所は前場引隣人氣の軟化から短期新東の後場寄付氣配が引立たず百四十七圓五十錢賣りから始つて七圓二三の安氣配を見せたが指値の商内が非常に多く容易に折を入れることが出来ず結局新東一本で廿六分間を要し近頃でない珍現象を呈し結局地場の買戻しに依つて七圓四十錢と寄付き商内ははぐれて賣方丸サ二百、買方上二、二百、三百五十他はマバラとなつた

九月中東株價指數

【10.6】東株取引所調査一九月中の株價指數は前月末株價指數の後をうけて九月は月初を高値として保合商に入つた爲め價格指數及花形株價指數は昂騰するに至つたが一般取引は稀有の閑散不振を呈し數量指數は記録的低位に墮落するに至つた、即ち左の如し(△印低落)

價格指數	一五六〇	四五
數量指數	三三〇	△九八
	前月比較	

利廻指數 七〇二 △〇九
花形株價指數 一三〇五 六三
期米新甯は區々

【10.1】期米の新甯十二月限は大體十、十一月兩限で新米出盛りの鞘を賣つた揚句で十一月限に比して左したる變化なく各地共總じて小市に區々を示して居り鮮米建の神戸が十九錢方賣られて目立つた程度である

東京	新甯	鞘
大阪	四錢上	
神戸	四錢上	
名古屋	四錢上	
京都	四錢上	
岡山	三錢下	
下關	三錢下	
佐賀	二錢下	
熊本	二錢下	
高岡	一錢下	
金澤	同鞘	
新潟	一錢下	
長岡	同鞘	
酒田	四錢上	
鶴岡	七錢上	
仁川	二錢下	
釜山	無し	
大邱	四錢上	
蔚山	五錢上	

十萬石も多かつた譯でたとへ朝鮮米の第一回豫想收穫高が減少したとしても天候の恢復見越しと相俟つて五日の清算市場は賣り人氣となり秋派の手摘の賣り進みと氣迷ひ裡に形勢を傍觀してゐた、マバラ大衆の賣り慕ひ旁々三、四十錢位の反動安を見せて三十四圓八、九錢臺へ賣り叩かれるのではないかと地場筋では觀測してゐる

綿布初立會

【10.1】東京米商取引所の綿布銘柄別清算取引初立會は一日午前十時早川理事長の簡單な挨拶、各關係者一同の手締め後開始されたが大部分御祝儀商内であつた取引要項が一般に徹底すれば追々商内出來するものと見られてゐる、生れた値段は、一、二錢方の順鞘で出來左の如し

十月限	二・八九圓
十一月限	二・九〇
十二月限	二・九〇
一月限	二・九二
二月限	二・九一
三月限	二・九一
四月限	二・九四

好材を入れて二圓九十錢と立會前の豫想よりも堅調な初相場が誕生した、なほ人絹、棉花、綿糸及び綿布は第二節以後臨時休會した

生糸昨年七月以來の高値

【10.6】生糸市況は激刺たる買氣の勃發となつて六日前場には當限八百十四圓、先限八百十六圓と前日の大引値から十二圓乃至十八圓方跳ね上げ買物標準格も八百二十圓と昂騰し昨年七月末以來の高値となつたが人氣は晩秋繭糸の探察點たる八百五、七十圓を目標に特に地方筋の買氣が強い、之はいふ迄もなく本年の晩秋繭が二割乃至二割五分減作で繭價は糸價よりますます上走り買六圓以上十圓、或る方面は遂に七圓の高値を告げ四十五掛買人氣であるのみならず春蠶からの減産は遂に本年度の總蠶作を通じ千二、三百萬貫、生糸として十萬俵近くの減産を來さんとするに至つた、めたゞさへ前途の需給逼迫を察りたる折柄テック問題解決後アメリカ財界は忽ち秋晴れとなつて待望の活躍を示し、絹業界の前途好望は日支事變以來の消費減を感返してニューヨーク相場は供給市場に先じて騰勢力を來し定期々近は一弗八十仙となつたので下値に押らざれた秋派の踏と買物の賣物不足から直輸は買物の買不足を清算市場によつて手當するに至つたなどから茲に市況は躍進し買物に清算取引旺盛を極め將に頗高不安人氣を一掃せんとする情勢を示した

錫鉛暴落

【10.5】開店休業同様の状態を續けてゐる地金類相場は五日錫ペナン、B H 耳物百斤に付ノミナル半ら八百圓丁度と五十

蜜柑初登場

【10.6】今年は例年に比し蜜柑の實りが早い瀬戸内海に面した廣島の蜜柑が昨年より五日早く約百十四箱築地の中央市場へ初入荷した、人氣は品質の良好からなかなか良く石油半箱に付ヒ印四圓、ロ印四圓八十錢、シ印四圓、マ印三圓六十錢込物三圓十錢から二圓六十錢と睨りした値頃で小賣値段は一個六、七錢といふ所である

干瓢暴騰

【10.10】干瓢は生産順調なるも愈々需要期に入り一方大陸向への特需需要も手傳つて人氣一段と堅調相場は三七・五盾もの六十四圓丁度と二圓方上進した

會社

戰時下事業會社業績好轉

【10.14】興銀は本年上期に於ける事業會社業績を一、四七〇社に亘つて調査四日その結果を大要左の如く發表した

一 概況

戰爭目的遂行のため戰時經濟體制強化の下にあつて目覺しき發展を續けて來た軍需工業部門の殷盛は平和産業の不振を補ひ大勢的には上昇傾向を辿つてゐる、即ち調査せる一、四七〇社中利益を擧げたものは一、四二〇社にしてその利益金額は七億五千六百五十四萬四千圓、損失を計上せるものは五〇社にしてその損失額は百三十六萬七千圓で差引七億五千五百七十七萬七千圓の利益を擧げた、右利益金は株主資本に對しては九九％拂込資本に對しては一三・一％に當つてゐる、詳細左の如し(單位千圓)

十二年上	十二年下	十三年上
株主資本	一、四、七、〇、〇〇〇	一、五、〇、〇、〇〇〇
三、四、〇、〇〇〇	三、五、〇、〇〇〇	三、六、〇、〇〇〇
拂込資本	一、〇、〇、〇〇〇	一、一、〇、〇〇〇
一〇、〇、〇〇〇	一〇、〇、〇〇〇	一〇、〇、〇〇〇
利益金	七、五、〇、〇〇〇	七、五、〇、〇〇〇
三、七、〇、〇〇〇	三、七、〇、〇〇〇	三、七、〇、〇〇〇
減損金	一、〇、〇〇〇	一、〇、〇〇〇
一、〇、〇〇〇	一、〇、〇〇〇	一、〇、〇〇〇
差引利益金	六、五、〇、〇〇〇	六、五、〇、〇〇〇
六、五、〇、〇〇〇	六、五、〇、〇〇〇	六、五、〇、〇〇〇
對株主資本利益率	九八・〇％	九八・〇％
一〇・〇	一〇・〇	一〇・〇
對拂込資本利益率	三三・一	三三・一

二 収益狀況

今期収益率の著しく向上したものは製革業(三〇・四％)、鑛業(一六・七％)、製紙業(一七・五％)、運輸通信業(一・四％)等低下著しきものは海運業、護謨業、製糖業、取引所業等であつた(括弧内収益率)

三 配當狀況

配當金額は四億七千五百九十四萬圓で前期に比し四千百九十九萬圓を増加し對拂込資本配當率(八・二％)は前期に比し〇・四％を上升、又利益金に對する配當金の割合(六三・〇％)も二％方の上昇を示してゐる、一割以上の高率配當を爲したのは商事、紡織、製糖、醸造の四業種で今期に於て配當率収益率何れも上昇せる事業は特銀、貯銀、信託、證券、電力、運輸、通信、毛織、製紙、鑛業、造船、製粉、製菓製革、雜工業、倉庫、商事等であつた

資金認可八十六件

【10.13】前週中臨時資金調整法による處件数は三井鑛山の倍額増資以下八十六件中主なるもの左の如し(單位千圓)

△新設	三寶鑛業 資本金 1,000 (全額拂込)
△増資	三井鑛山 (現在資本金 100,000) 増資額 100,000 (1-4 拂込)
△設備擴張	沖電氣 (現在資本金 10,000) 増資額 10,000 (同)
△設備擴張	東京人造絹糸 (現在資本金 50,000) 増資額 50,000 (同)
△設備擴張	大阪製鐵 (現在資本金 1,000) 増資額 1,000 (1-2 拂込)
△設備擴張	日本針布 (現在資本金 1,000) 増資額 1,000 (1-4 拂込)

△拂込

明冶鑛業 拂込額 2,500
播磨造船所 同 1,500
鐵興社 同 1,500
光洋精工 同 1,000

△設備擴張
古河電氣工業 日光及關西工場擴張 2,000
古河石灰鑛業 好間炭鑛擴張其他 2,500
三菱電機 神戸、名古屋、長崎製作所擴張 1,500
日本鋼管 扇町製鐵工場擴張 1,500
三共 調布工場建設 1,500

【10.10】前週中臨時資金調整法による申請處件数は七十六件中主なるもの左の如し(單位千圓)

△新設	多々良製作所 (資本金 2,000) 増資額 2,000 (1-4 拂込)
△増資	宇部鐵工所 (現在資本金 1,000) 増資額 2,000 (1-4 拂込)
△設備擴張	筑豐鑛業鐵道(同) 同 1,000 (全額拂込)
△設備擴張	山陽バルブ工業 10,000
△設備擴張	日東化學工業 10,000
△設備擴張	日立製作所 10,000
△設備擴張	日立工場及多賀工場擴張 10,000
△設備擴張	山下汽船 貨物船一隻新造 1,000
△設備擴張	ラサ工業 大阪工場擴張改良 1,000
△設備擴張	大阪市、大阪乗合買収交渉成立
△設備擴張	【10.10】大阪乗合自動車(資本金七百五十萬圓、内二百八十一萬三千圓拂込済)

最近情勢は著しく轉變したので右買収交渉は急速に進捗し三日午後坂間大阪市長と坂本大阪乗合社長は池田大阪府知事、荒木警察部長立會の下に會見買収價格並に買収方法に關し最後の協議を行つた結果遂に假調印を了した、右買収方法は交通事業調整法の變動を俟たず自由協定により總括買収の前提として一應會社の株式の過半數を大阪市が買収して會社の運營をその掌中に收め實質的に市營交通機關を一元化するもので要綱左の如し

日銀異動

【10.17】日銀では七日左の如く同、部長支店長級の異動を發表した(括弧内舊職)

△歸朝(上海駐在參事)鈴木亨市(人事部長)長(調査部長)高安禮三(検査役)京橋支店長(一萬田尚登(新調査部長)人事部長)貞貞重進(調査部長)検査役)遠田淳(上海駐在參事)調査局長)杉浦勝作(京都支店長)松本支店長)鈴木輔輔(松本支店長)國庫局長)調査役)藤井乙惠(上海駐在參事)文書局長)同)渡邊忠雄(國庫局長)調査局長)同)加納百里

昭和銀行では一日日本橋本店に臨時株主總會を開き田島道治氏辭任に伴ふ後任頭取に大塚伸次郎氏を選任した

住友銀行では一日附をもつて左の人事異動を發表した(括弧内は舊職)

△歸朝を命ず(ハワイ住友銀行支配人)小野義仁(本店勤務)新橋支店長)小野田虎次郎(新橋支店長)本店勤務)村田嘉久郎

十五銀行異動

【10.17】十五銀行では八日左の通り人事異動を發表した(括弧内舊職)

依願解職(堺支店長) 牧 謙一
堺支店長(大阪支店長代理) 樋本英夫
大阪支店長代理(大阪支店長) 兒玉幸藏
下關支店長代理(本店營業部) 河野靜夫
下關支店長代理(下關支店) 山口 榮
本部調査役(下關支店長代理) 岩村壯一

人事異動

【10.13】東京商工會議所では三日午前十一時半より東商會舘で議員協議會を開き會頭證衛委員長明石照男氏より門野會頭の後任として伍堂卓雄氏を推薦したる旨報告請解を求め満場一致承認、引續き午後三時より同所に顧問會議を開催、同條伍堂氏會頭就任の件を承認した

伍堂卓雄氏東商會頭就任決定

【10.13】東京商工會議所では三日午前十一時半より東商會舘で議員協議會を開き會頭證衛委員長明石照男氏より門野會頭の後任として伍堂卓雄氏を推薦したる旨報告請解を求め満場一致承認、引續き午後三時より同所に顧問會議を開催、同條伍堂氏會頭就任の件を承認した

☆ 學術・文化

翻譯の絕對自由を主張

【104】注目を集めてあるベルヌ、ハヴアナ兩著作權條約合併に對する我國の態度は去る九月八日の著作權審查會の結果この好機に翻譯の自由を主張すべしとして我が答申意見書には東洋語と西洋語間の翻譯絕對自由を堂々と主張し既に外務省で佛語に翻譯近く駐日ベルギー大使館の手を通じてベルギー政府宛送付されるがこれにつき十一月中旬からパリに開かれる萬國著作權專門委員會には特にロンドン滞在中の東大法學部教授高柳賢三氏を日本代表として出席させ翻譯自由要求を主張せしめる事となつた

第二回文展出品數

【105】一日から開始された第二回文展の鑑査作品の搬入は五日午後五時締切つた、出品總數は第一部一三七八點、二部二二七〇點、三部三五一一點、四部六二六點で本年度は一人一品主義なので點數は第一回文展より稍減少してゐるが、出品人數は第一部は百餘名減少、二部は二百餘名、三部は卅名増加、四部は二百名弱減少、全體的には殆ど相違はない、
超音波治療法實驗發表

【107】音響によつて病原菌を破壊死滅させたり又は滅毒させるといふ興味深い研究が阪大小兒科講師巽稔博士によつて試みられ来る九日開催される京阪神聯合小兒學會の席上その成果が發表されるこ

となつた、普通われゝが耳に聞くこととの出来る音はその震動數毎秒十六サイクル乃至二萬サイクルまでのものである以上の震動數を有する音波は超音波または不可聽音波といひ從來その機械的作用を利用して通信等に使用されてゐたのであるが數年前から生物學的にこの作用の研究が各國で行はれ始め既に發光菌、大腸菌酵母細胞等についてその實驗的作用が報告されてゐる、巽博士は理學部八木教授佐多教授の援助を得て笠原同科主任教授指導の下に人乳及び牛乳に局波數四十五萬サイクルの超音波を并秒乃至三分間作用せしめた結果高周波震動により乳汁を構成する乳球の震動均等に成功したのでこれに勢を得て百日咳、破風傷、デフテリア等の病原體に超音波を作用せしめたところ十分乃至十五分間でそれら病原體の發育を抑制或は阻止しまたは毒素を著しく滅毒せしめることを實驗した

「ユカワ・エレクトロン」證明

【106】昭和十年頃世界の物理學者が宇宙線の謎と地上の凡ての物質を形成してゐる原子核の構造上の大きな疑問解決に鑄を削つて研究に没頭し神祕の迷宮に踏み込んでゐた時、阪大物理部助教湯川秀樹博士が地球に放射される宇宙線の中に電子が陽子中性子以外の別な帶電微粒子があると叫んで天と地の最大の謎をこの假説に基く新粒子により一舉水解を試みるや喧々囂々たる賛否論は忽ちにして地球を駆け廻つた、湯川博士の説は謎の

原子核の構造説明に新しい「場」を導入、これを量子化した電子の二百倍の質量を持つ新粒子を得て宇宙線にこの重電子が確かに實在してゐると解いたもので一部では「そんな馬鹿なことが」と猛烈な反對論が起つたけどだがノーベル賞受賞者カール・デー・アンダソンが浸透する宇宙線分子を捉へる新装置の寫眞撮影中問題の重量子の姿を偶然キヤッチされたのをきっかけに各國からその飛跡寫眞が發表され新粒子の存在が嚴たる事實として證明されるに至つた、湯川博士は更に詳細な新粒子論を發表、學會もまた喜んでこれを迎へこゝに宇宙線と原子核の研究方向もまた定まるに至つたが去る五月廿日から六月二日までワルシャワで開かれた物理學會の席上ボーア(コペンハーゲン大學)デニプロイ(フランス)博士等世界的泰斗等が今後この重電子の學名を湯川電子「ユカワ・エレクトロン」と命名した旨最近ロンドン發行の「ネチユア」誌に發表する

笹内博士の「ミノフアゲン」發表

【1010】京大動物學部教授理學博士笹内收教授は高橋松蔵醫學士の協力を得て過去七年間に亘り「解剖生理學の立場からする免疫現象」を研究中であつたが造血組織の中から白血球に對しては食菌ホルモンとなり體內臟器の細胞に對しては新陳代謝更新素として働きかける特異の物質を發見、これを「ミノフアゲン」と名付け十一月十時から阪大醫學部で開催の日本動物學會第十四回大會第二日の席上第二會場(第四講堂)に於て研究の成果を發表する

☆ 檢察・裁判

全國經濟取締違反狀況

【1014】經濟統制違反事件はその後漸増の趨勢を示してをり檢察當局ではこれが處理に萬全を期してゐるが司法省刑事局調査九月卅日現在に於ける各地方別違反處理狀況は左の如くで檢舉人員の最も多いのは和歌山縣の五百六十九人を筆頭に大阪、滋賀、東京、岡山、靜岡、兵庫、愛知、廣島、島根、北海道、福岡、京都等の諸府縣が順次に次いでゐる、然して違反事項別の内容について見れば綿製品の販売制限違反、綿絲配給統制違反揮發油及び重油取締違反等がその大部分を占めてゐる

地方裁別	受理人員	起訴人員	不起訴人員	移送人員	未處理事人員
東京	四二	四一	四八	一五	一
大阪	三三	三三	三三	三三	三三
京都	三三	三三	三三	三三	三三
神戶	三三	三三	三三	三三	三三
名古屋	三三	三三	三三	三三	三三
福岡	三三	三三	三三	三三	三三
廣島	三三	三三	三三	三三	三三
愛知	三三	三三	三三	三三	三三
兵庫	三三	三三	三三	三三	三三
和歌山	三三	三三	三三	三三	三三
徳島	三三	三三	三三	三三	三三
高松	三三	三三	三三	三三	三三

高知	名古屋	安濃津	岐阜	福井	富山	廣島	山口	岡山	鳥取	松江	松山	長崎	佐賀	福岡	大分	熊本	鹿兒島	宮崎	那覇	仙臺	福島	山形	盛岡	秋田	青森	札幌	函館	旭川	釧路	樺太	合計																																																																							
三	五	八	一	二	三	四	五	六	七	八	九	一〇	一一	一二	一三	一四	一五	一六	一七	一八	一九	二〇	二一	二二	二三	二四	二五	二六	二七	二八	二九	三〇	三一	三二	三三	三四	三五	三六	三七	三八	三九	四〇	四一	四二	四三	四四	四五	四六	四七	四八	四九	五〇	五一	五二	五三	五四	五五	五六	五七	五八	五九	六〇	六一	六二	六三	六四	六五	六六	六七	六八	六九	七〇	七一	七二	七三	七四	七五	七六	七七	七八	七九	八〇	八一	八二	八三	八四	八五	八六	八七	八八	八九	九〇	九一	九二	九三	九四	九五	九六	九七	九八	九九	一〇〇

なほ起訴者のうち處分済のもの五百五十五人でその内譯は左の如く他は未済である

懲役 一人
罰金 五三八八
無罪 二人

河合教授の四書書發禁

【一〇五】内務省では東大經濟學部教授河合榮治郎氏の著書中左の四書につき安寧秩序を紊すものと認め出版法第十九條により五日午前十時内務大臣の命令により發賣禁止處分に附し警視廳その他各地方廳に通牒し店頭から没收せしめた、その四書は
一 社會政策原理(發行日十年五月十五日、日本評論社發行) 二 「フアンズム批判」(九年十二月廿日、發行所同) 三 「時局と自由主義」(十年四月廿八日) 四 「第二學生生活」(十二年五月廿七日)

で發賣禁止の理由としては
一 理想主義的自由主義から出發して社會主義を主張し社會制度の改革を論ずるのであるが、その改革の内容は共產主義と何等異ならずた實現方法に於て異なるのみ、と主張する點
二 フアンズムと軍部との關係を論じた點その他 三、三に安寧秩序を亂すと見られる點あり
と云ふにある

▲河合教授談【一〇六】假令發禁になつたとしても私の齋園が悪かつたとは思はなからぬ、私の學説が誤謬であるとは思はなからぬ、之に就ては私は一歩でも譲歩する事は出来なからぬ

☆ 雑

統後後援強化週間

【一〇七】漢口政略も近く總力戰の眞義を

隨得すべき統後後援強化週間は五日から一週間に亘つて舉行されるが、東京府市の行事は左の通りである
△(五日)祈禱と感謝の日 午前十時明治神宮に祈禱式舉行、午後一時軍人會館で傷痍記念傳達式、午後六時五十分日比谷公會堂で講演會
△(六日)慰靈祭 戦歿軍人の海陸軍墓地に參拜
△(七日)慰問の日 出征軍人に慰問狀や慰問袋を贈り傷痍軍人や留守家族を慰問する日、毛製品の贈品の一戸一品の獻納運動を行ふ
△(八日)隣保相扶の日 陸海軍墓地の清掃等の勸勞奉仕
△(九日)善行を讀へる日 美德の賞揚と表彰の日で府市でも善行者の表彰を行ふ
△(十日)堅忍持久の日 勤儉力行生活を刷新、享樂を節制し一茶主義を實行して餘利金は貯金する
△(十一日)國民強化の日 戦歿軍人、傷痍軍人に對して尊敬感謝の念を昂揚し戦歿軍人の遺族の名譽を深く認識する

☆ 事故・遭難

淺間山噴火

【一〇八】(中央氣象臺午後九時廿分發表)本日午後八時廿分頃淺間山が可成り猛烈に噴火しました、輕井澤觀測所よりの報告によれば爆音は頗る大きく噴石を多量噴出し山腹に山火事を起しつゝあり、降灰も可成りある見込であります、又前橋及び甲府でも降灰が聞え東京市内でも八時廿七分頃爆音がかすかに聞えた處もあります

▲また爆發【一〇九】(中央氣象臺午前十一時卅分發表)先日來活動を續けてゐる淺間山が本日(十日)午前七時五十七分頃復々噴火した、各地からの報告によると多量の噴煙が東に流れ降灰も可成りある規模である、追分では噴火に引續いて鳴動が聞えた、尙この噴火はさほど大したものではないと思はれる

夕張炭坑爆發

【一一〇】六日前九時五十分北海道夕張郡夕張町炭礦汽船會社夕張坑天龍坑に突如瓦斯爆發し入坑者三百二十七名の生死は氣遣はれてゐる、同坑は去る七月にも瓦斯爆發したことがある
▲死者一五八名【一一一】夕張炭坑天龍坑の爆發による十日正午現在死傷者數は避難した者百四十九名、死亡者百五十八名、負傷者十八名、生死不明二名であるが坑内に殘存生死不明のもの二名は全く絶望である

▲御救恤金下賜【一一二】畏き邊では夕張炭坑瓦斯爆發による死傷者御救恤として十日金一封を北海道廳へ下賜の御沙汰あらせられた

▲元田艦隊氏【一一三】正三位勳一等樞密顧問官元田艦隊氏は去る八月末から持病の神經痛と膀胱結石が昂じ東京市麹町區紀尾井町八の自邸で療養中であつたが一日午前八時十五分逝去した、享年八十一

訃

▲元田艦隊氏【一一四】日本鐵業會々長工學博士五代龍作氏は急性肺炎のため七日午後六時四十五分小石川區竹早町九十九の自宅で逝去した、享年八十二
▲杉山榮氏【一一五】矢作水力電氣株式會社副社長杉山榮氏はかねて膽嚢炎で名古屋大附屬病院に入院加療中であつたが七日午後九時逝去した、享年五十八
▲水野豐氏【一一六】元東京辯護士會長法律新報社長水野豐氏は所用にて關西方面に旅行中十日朝腦溢血で急逝した、享年六十一

丁目の元田邸に差遣され幣用並に祭資金一封を下賜せられた
▲堀内隆明少將【一一七】退役陸軍少將堀内隆明氏は腎嚢炎のため澁谷區原宿一七〇の自宅で療養中一日午前九時逝去した、享年六十九
▲一戸二郎氏【一一八】前奈良縣知事一戸二郎氏は豫てより心臟病のため中野區新井町六四九の自宅で療養中であつたが二日午後零時十五分逝去した、享年四十五
▲山口勝中將【一一九】退役陸軍中將山口勝氏は腦溢血のため四日午前十一時赤坂區青山高樹町三ノ一一の自宅で逝去した、享年七十七
▲木村駿吉氏【一二〇】日本最初の無線電信機を完成した人として有名な木村駿吉氏は胃潰瘍のため中野區桃園町三四の自宅で療養中六日午前五時四十分逝去した、享年七十三
▲田島義方氏【一二一】元明治大學理事田島義方氏は肺炎のため千葉縣布佐町の自宅で療養中であつたが、六日午後九時五分逝去した、享年八十二

スポーツ

東京大學野球リーグ戦

【法帝戰】法帝一、二回戦は一、二兩日神宮球場で舉行、一回戦は引分け、二回戦は帝大勝つ
△一回戦
法政 00000000000000
帝大 00000000000000

【パツテリ(法)赤根谷、竹内(帝)由谷、今中】
△二回戦
法政 000000200010
帝大 00000000000034A3

【早明戰】早明一、二回戦は一、二兩日舉行、明大が連勝した
△一回戦
早大 00000000000000
明大 030001000509-8

【パツテリ(早)近藤、石黒、小楠(明)清水、兒玉、松井、上林】
△二回戦
早大 00000000000000
明大 00000000001A2A0

【帝立戰】帝立一、二回戦は八、九兩日舉行、立教の連勝となつた
△一回戦
帝大 000000100000
立教 100000210004-1

【パツテリ(帝)由谷、今中(立)西郷町田】

△二回戦

帝大 0 102 000 110 006
立教 1 41 000 110 00A
8A-3

(パツテリ)帝(由谷、河合、今中(立)西郷、好村、町田)

【慶明戦】慶明一、二回戦は八、九兩日舉行、第一回戦は慶應勝ち、二回戦は明大勝つ

慶應 1 02 000 100 00A
明大 0 20 000 000 000
2-4A

(パツテリ)慶(高木、成田、櫻井(明)清水、兒玉、松井、塚越、上林、御子榮)

慶應 1 20 110 000 00
明大 0 20 012 001 A
6A-5

(パツテリ)慶(高木、成田、櫻井、(明)清水、兒玉、松井)

東西對抗並女子三部對抗陸上

【〇九】東西對抗並に女子三部對抗陸上競技大會は八、九兩日に亘り神宮競技場に舉行二三五對一八五で東軍が優勝、女子三部對抗は中部七六、西部五四、東部四八で中部が優勝、一等記録左の如し

【東西對抗戦】(東は東軍、西は西軍)
△高障碍(一)村上正(東)14秒9△千五百米(一)中村清(西)4分2秒2△二百米(一)吉岡隆徳(東)10秒6△五千米競歩(一)和田英治(東)25分9秒△四百米(一)鶴澤仁三(西)51秒6△五千米(一)村社講平(東)15分1秒△四百米競走東軍(佐々木、湯淺、矢澤、吉岡)41秒8△棒高跳(一)大江季雄(東)4米20△槍

投(一)植野登(東)62米87△圓盤投(一)本儀精(東)39米09△走巾跳(一)金源權(西)7米30△四百米障(一)小田洋水(東)55秒0△二百米(一)谷口陸生(西)22秒2△三千米障(一)大澤龍雄(東)9分41秒2△八百米(一)石田正己(東)1分56秒2△マラソン(一)樽澤繁一(東)2時間40分55秒△一萬米(一)村社講平(東)31分34秒0△千六百米競走(一)東軍(岡村、石田、小田、森町)△走高跳(一)岡本三市(西)1米95△鐵鎗投(一)白石達也(西)48米60△砲丸投(一)神代義郎(東)12米93△三段跳(一)金源權(西)15米3)

【女子三部對抗戦】(中は中部軍、西は西部軍、東は東部軍)

△二百米(一)井戸田きよ子(中)25秒8
△八十米障(一)山下好子(中)12秒1
【日本新記録】△走高跳(一)有永喜代子(中)1米53△砲丸投(一)兒島フミ(中)12米18△二百米(一)井戸田きよ子(中)12秒9△四百米競走(一)中部(山下、越山、吉野、井戸田)59秒5△走巾跳(一)吉野トヨ子(中)5米73△槍投(一)矢田香子(中)37米92△圓盤投(一)兒島フミ(中)40米21【日本新記録】

【〇一】東大對法政一商大對早大
東大 4 5 13
法大 3 0 0
0 商大

【〇二】東大對法政一商大對早大
東大 4 5 13
法大 3 0 0
0 商大

【〇三】東大對法政一商大對早大
東大 4 5 13
法大 3 0 0
0 商大

【〇四】東大對法政一商大對早大
東大 4 5 13
法大 3 0 0
0 商大

【〇五】東大對法政一商大對早大
東大 4 5 13
法大 3 0 0
0 商大

【〇六】東大對法政一商大對早大
東大 4 5 13
法大 3 0 0
0 商大

【〇七】東大對法政一商大對早大
東大 4 5 13
法大 3 0 0
0 商大

【〇八】東大對法政一商大對早大
東大 4 5 13
法大 3 0 0
0 商大

【〇九】東大對法政一商大對早大
東大 4 5 13
法大 3 0 0
0 商大

【〇二】東大對立教一法大對明大

東大 1 8 5 6
立教 13 1 3 9 大

明大 1 1 0 0 0 法大
47 1 0 0 法大
54 1 0 0 法大

【〇三】學生米式蹴球リーグ戦第一日
早大對法政戦は十日神宮競技場に舉行十九對零で早大が大勝した

【〇四】關東學生水球選手権大會決勝戦は二日神宮プールで舉行慶大が優勝した

慶大 3 1 2 2 早大
2 1 0 2 早大

【〇五】東日庭球トーナメントの決勝成績左の如し

針重 4 1 6 永田(ボブラ)
山崎(ボブラ) 6 1 3 關澤(ボブラ)
△ベテランシングルス決勝
山崎(ボブラ) 6 1 2 永田(ボブラ)
△シングルス決勝
鶴田(慶) 2 1 3 高城(甲子園)
6 1 3 6 1 3

【〇六】第十四回早慶對抗剣道試合は早大九勝三敗一引分の後を承けて一日午後一時から一ツ橋國民體育館に於て舉行早大は不戦八人を残り壓倒的に優勝した

【〇七】早慶對抗剣道
【〇八】第十四回早慶對抗剣道試合は早大九勝三敗一引分の後を承けて一日午後一時から一ツ橋國民體育館に於て舉行早大は不戦八人を残り壓倒的に優勝した

【〇九】早慶對抗剣道
【〇一〇】早慶對抗剣道

【〇一一】早慶對抗剣道
【〇一二】早慶對抗剣道

太平洋西南岸庭球大會重複二回戦は卅日のマキ選手は卅日當地の競技會一萬米に出場、30分0.2秒りと云ふ前人未踏の大記録を樹立した

【〇一三】五千米世界最高記録保持者フィンランドの夜間國際陸上競技會は九月十五、十六日の兩日當地屋外競技場に於いて舉行、第二日の十六日夜の千五百米競争に出場した世界記録保持者英國のシドニー・ウツダイン選手は伯林大會で樹立した3分4.8秒の自己の世界記録とタイ記録で走り益々健在なることを示した

【〇一四】三萬米競歩 ベルリン【〇一五】リガの競歩選手リーブカルンス選手は三日當地で行はれた三萬米競歩において二時間卅二分卅四秒の世界新記録を作つた

【〇一六】女子走幅跳 ベルリン【〇一七】四日チユーリンゲン、ナウンベルグのスポーツカーニバルに於いて行はれた競技會に出場したヤングハンス嬢は走幅跳競技で前人未踏の六米〇七の世界最高記録を樹立した

【〇一八】女子百碼 ナウンベルグ【〇一九】四日當地に於て舉行されたスポーツ・カーニバルに於て女子百碼に出場のポーランドの新人ドロホビツ嬢は走幅跳に豪ラシエビツ嬢は何れも十一秒〇の世界タイ記録を出した

【〇二〇】女子四百米競歩 コペンハーゲン【〇二一】デンマーク對オランダ水上競技會は七日當地で舉行、女子四百米競歩に於てデンマーク・チームは4分27秒9の世界記録を樹立した

【〇二二】世界記録一表
▲一萬米 ヘルシンキ【〇二三】昨年度の

▲我が選手全滅 ロスマンゼルス【〇二四】

▲太平洋西南岸庭球

▲我が選手全滅

▲我が選手全滅

▲我が選手全滅

滿洲



赤十字社首腦部發令

新京【一〇】去る七月公布を見た滿洲國赤十字法は愈々一日より實施され新京特別市公署内に本社を、介省、署所在地に支部(支部長は各省長兼務)を置き業務を開始したが首腦部は左の如く決定發令された

△總裁 歐式毅△理事長 陸軍中將武田秀一△副理事長 宮内府内務處長商衍瀛△理事 日本赤十字社救護部長久我龜、濱江稅務監督署署長早借喜太郎
前黑河省長許桂恒△監事 民生部保健司長張明峻、陸軍歩兵上校武久爲二

新京法政大學設立要綱公布

新京【一〇】滿洲國政府は法政經濟部門の人材養成の爲め新京法政大學設立に決しかねてこれが準備を進めてゐたが同大學設立に綱が四日參議府會議の諮詢を経て公布された

哈爾濱に農科大學設立

新京【一〇】民生部では愈々北滿農科大學を哈爾濱に設立康徳六年より開校することに決定した、同大學は康徳六年八月から農學、林學、獸醫學の各學部を設置しそれ〇州名乃至四十名の募集を爲す等で康徳八年には二百名同九年には三百名と漸次増員して行くことになつてゐる

四庫全書再刊

新京【一〇】支那文化史上光彩を放つ四庫全書の再刊が愈々明年から廿二ヶ年の日子と二百萬圓の巨費を以て行はれることとなり世界學界から注目されてゐる、この四庫全書は支那の乾隆帝が天下の聖賢、碩學を總動員して卅ヶ年の日子を要して完成したもので當時七部を刊行北京に二部、熱河、奉天、瑯州、杭州、鎮江に各一部宛保存せしめたが、其後揚州、鎮江のものは災厄に遭つて焼失し現存してゐるものは四部で、此の四部の内でも完全な物は奉天文淵閣所蔵のもののみである、同全書は三千六百餘種類から成る三萬六千冊である

▲獨逸訪問終る ベルリン【一〇】獨逸訪問終る 獨逸訪問一行は九月廿日ウィーン到着以來十六日間に亘りドイツ各地に於て各方面の有力者と接觸滿獨親善に盡し又各種施設を視察する等防共輻輳化の使命を十二分に果した後六日午後十一時四十九分發の特急でベルリンのフリードリッヒ驛を出發ワルシヤワに向つた

▲ポーランドへ ワルシヤワ【一〇】訪獨の大任を了へた滿洲國修好使節團一行は七日午前九時伯林よりワルシヤワに到着、波蘭官民多數の熱誠な歡迎を受けた

▲ワルシヤワ滞在 ワルシヤワ【一〇】滿洲國修好使節團一行は八日午前小雨降る中を無名戰士の墓に花環を挿げ次いでモンツキー大統領及び國軍總監スミゲリ元帥を官邸に訪問、記帳をなした後飛行場及び舊王城を見學した、續いてスゼンベック外務次官主催の歡迎午餐會に臨んだ、同日夜は八時からホテル・ヨーロッパに於ける酒匂大使主催の歡迎晚餐會に出席ポーランド朝野名士と歡を盡し同夜十二時ワルシヤワを出發の特別列車でポーランドの古都クラカウその他の新工業地帯視察に向ふ筈である

▲コミンテルン系變動外人追放 天津【一〇】佛租界を根城とし滿洲北支を股にかけ國際スパイの首魁により各方面に魔手を伸ばしてゐた容疑により去る八月十五日山海關で支那側警察が逮捕したチエコ國籍人ルドルフ・ホセツはその後引續き天津憲兵隊に留置取調つての結果コミンテルンと連絡の中心策劃分子として暗躍してゐた事實が明瞭となつたので四日午後六時塘沽出帆の某國汽船で追放處分に附した

☆ 國防・治安

黑龍江に滿人十三名拉致さる

哈爾濱【一〇】去る廿七日午後四時頃呼瑪北方約百五十キロ依西肯附近村に於て一隊のソ聯兵が越境し來り黑龍江航行中の筏乘滿人十三名を不法にも逮捕致せることが判明、滿洲國政府當局は四日右滿人の即時引渡方要求するとともに不法越境に對し嚴重なる抗議を發した

ソ聯機水流偵察

慶興【一〇】八日午後三時半頃ソ聯飛行機三機が煙秋方面より飛來、滿領水流峰上空を旋回して偵察を行つた後五家子方面に向け姿を沒した

ソ聯、滿人漁夫を不法射撃

哈爾濱【一〇】最近ソ聯の不法行動頻發しつゝある折から又復去る八日午前五時頃ウスリー江とイマン河の合流點附近滿領内河水に於て漁撈中の滿人漁夫二名に對しソ聯側より突如不法にも射撃を加へ内一名は死亡した、我方はソ聯の不法政爲續續に憤激嚴重監視警戒中である

日野少將討匪戰で戦傷死

新京【一〇】滿洲國軍日野武雄少將は三江省治安肅清の陣頭に起ち管下各部隊を指揮して奮戦中九月廿八日午前十時三江省饒河縣西風咀子に於て百餘名の共產匪と遭遇激戦の結果之を潰走せしめたが其際身に匪彈數發を受けて手當中本一日午前六時戦傷死を遂げ討匪戰の華と散つた

▲滿洲國治安部發表 新京【一〇】討匪戰の華と散つた日野少將の戦傷死に就き滿洲國治安部では一日左の如く發表した

秋霜冷寒を衝き三江省尾尾の治安肅清を期すべく日野武雄部隊長は部下〇〇名を率へ饒河縣〇〇部隊の現地討伐指導を終り規定により携刀河を下航歸還の途中九月廿八日午前十時西風咀子(東安鎮上流廿キロ)附近に於て突如江岸に潜伏せる共匪百餘名より急射撃を受けたるを以て部隊長は直ちに部下に下船を命じ寡兵を立て衆敵を猛攻部隊長躬ら抜刀陣頭に以て衆敵を敢行すること數次に及び遂に頑敵を潰走せしめたるも不幸部隊長は身に數彈を受け重傷を負ひ部下又數名の犠牲者を出せり急報に接したる饒河駐屯部隊は直ちに現地へ急行し日野部隊長以下の戦傷者を饒河に收容し手當をなせるもその甲斐なく部隊長は十月一日午前六時終に完膚として戦傷死を遂げ三江省討匪戰の華と散りたり

三江省殘匪秋季大討伐

佳木斯【一〇】三江省内の集團集家部落はこの程全地域に亘り完成し省内の殘存匪は全く依食住に窮し餓死線土を彷徨するに至つた、この好機に乗じ日滿軍警は私季大討伐を開始し殘存匪掃蕩中その殲滅も近きありと見られてゐる、而して七、八、九の三ヶ月間における日滿軍警討伐成績左の通り

▲依蘭縣で匪圍討伐 佳木斯【一〇】去月卅日午前七時頃石川部隊は依蘭縣南部山地に於て陳官章匪圍約卅と遭遇交戦僅か廿分で之を西方に潰走せしめた、この戰圍で山村光次上等兵は壯烈な戦死を遂げ村田一等兵は重傷を負うた

熱河省の剿匪狀況

承德【一〇】(滿洲國第五軍管區司令部發表)熱河省境に於ける滿洲國軍の共匪討伐狀況の通り

一 去る卅日午前六時大覺鎮附近に於て滿洲國軍宇海濱指揮の部隊は日本軍〇〇部隊と協力樂平東南部山岳地帯より侵入の共匪約七百を攻撃激戦數刻にして同八時半之を西南方に潰走せしめた

☆ 財政・經濟

五ヶ年計畫實行案詳解成立

【一〇】概算六十億圓に達する滿洲國產業五ヶ年計畫實行案の確立に伴ひ滿洲國

ではこれが遂行に必要な機材類並に技術の充足につき我國に援助方を要望、過般來右使命を帯びて上京中の椎名滿洲國鐵工司長は我が政府當局との間に數次に亘り折衝を重ねた結果、今回大體左の如き諒解に到達した、即ち昭和十六年に終る滿洲國產五ヶ年計畫實行案の内今後これが遂行に必要とされる機材卅六億圓中約半ば近くの十五、六億圓を我國に於て求め、滿洲國は現地に於て六億圓、更に同國に取得する爲替資金を一年一億四、五千萬圓とし今後に於てこれによつて約六億圓を捻出し、残り八、九億圓内外は外資導入に俟つことに一噸諒解を得るに至つた、而してこの外技術人員の充足並に資金援助についても諒解を得たが今後滿洲國は産業計畫の進展につれ各種重要原料品生産國としての地位を漸次昂めこれに對し我國はその消費國として益々これが依存度を強めることにあり、従つてこれ等を如何にして調整統合し眞に日滿經濟の有機的ブロックを實現するかについては日滿物産需給の見地から頗る重要問題とされる、然しこの點については尙今後兩國に於ける産業計畫進歩の實際を檢討したる上隨時具體的解決を圖るべく方針を決定した

滿洲鑛發十倍増資諒解成る
 【10】滿洲國に於ける重要鑛物資源の調査開發並に統制に當つてある滿洲鑛業開發會社（本金五百萬圓全額拂込済）では滿洲國產五ヶ年計畫の遂行に即應し國內重要鑛物たる鐵、石炭を始め廿三品目に亘る地下埋藏資源の徹底的調査開發を圖るため現在資本五百萬圓を一舉十倍の五千萬圓に増資すべく方針を決定目下上京中の椎名滿洲國鐵工司長を通じ政府當局の諒解を求めつゝあつたところ此程に至り兩當局間原案通り諒解成立を見るに至つた、依つて近く新京に於て株主總會を開き右増資案を附議正式決定する筈である、而して滿洲鑛業開發會社は現在のところ滿洲國並に滿鐵兩者の折半出資となつてゐるが、増資後に於ては滿鐵は増資新株を引受けず滿洲國に於て之が全額を負擔することになつてゐる尙舊に北支開發會社の副總裁に決定した滿洲鑛業社長山西恒郎氏の後任は元奉天省次長竹内徳亥氏に決定した

輸入資材一億二千萬圓許可
 新京【10】滿洲國臨時爲替局では在滿主要會社より申告せる輸入資材に就き審査の結果之等資材輸入に伴ふ第三國（日本、支那を除く）向支拂申告總額一億五千萬圓に對し約二割の削減を査定一億二千萬圓だけ許可するに決定之が對當を通達した、右支拂許可總額のうち年内許可額はドイツ向け五千萬圓其他外國向け五千萬圓計一億圓で殘餘二千萬圓は明年一月より三月までの間に許可する予定であるが之により從來兎角滞滯懸であつた産業開發に必要なる資材の調達は急速に促進されるものと見られる、これは去る八月以來爲替集中方策實施に伴ひ爲替收支の將來に對する見透しが確立するに至つた結果と見られ且つ個別に對當制より綜合的對當主義に轉嫁したものである

滿洲電氣化學會社法公布
 新京【10】滿洲電氣化學會社法は四日の參議院會議の諮詢を終へ六日公布、近く設立委員の委命を見ることとなつた、同會社法の要旨左の如し
 第一條 政府は第二松花江に於ける發電力を利用カーバイト電氣化學工業の綜合的開發を圖る爲め滿洲電氣化學株式會社を設立せしむ
 第二條 會社は左の事業を營むことを目的とす
 一 カーバイト製造販賣
 二 副産物の加工及び販賣
 三 前各號に關聯する事業に投資
 四 第一號及び第二號に附帶する事業（會社は前項第三號及び第四號の事業を營まんとする時は産業部大臣の認可を受くべし）
 第三條 本店を新京に置く
 第四條 資本金は三千萬圓とす
 第五條 第六條略す
 第七條 會社に理事長一人、理事三人以内、幹事二人以内を置く
 第八、九、十條 略
 第十一條 會社の毎年度決算に於て處分し得べき利益金が拂込みたる株金額に對し年六分の割合に相當する金額に達せざる時は政府は初營業年度及び爾後十年を限り之に達せしむべき金額を補給す、前項の補給金額は爾後の營業年度に於て利益金が年六分を超過したる場合はその超過金を以て年三分の割で

利子を附し償還する事を要す（以下略）
滿洲社債發行豫定
 大連【10】滿鐵では十一、十二兩月の事業資金並に北支交通會社出資に充當する爲十一月末社債五千萬圓を發行の豫定であるが内一千萬圓は大藏省預金部より融資決定、殘る四千萬圓につき来る十一月佐々木副總裁が東上シンヂケート團と折衝を行ふ事となつた
昭和製鋼の滿鐵株滿業へ移讓
 新京【10】昭和製鋼の滿鐵持株（九十九萬株）の滿業への移讓は既に方針決定の模様であるが、右は滿業創立の際に於けると同様滿洲國政府の仲介により行はれるものと解される、而して讓渡價格は滿業創立當時肩代りの讓渡價格七十圓から推算すると六千三百萬圓となるが明年四月頃評價委員會を組織して決定するものと見られる
奉天に放射能鑛脈發見
 新京【10】滿鐵の一地質學徒に依り放射能鑛脈が發見され滿洲の地下資源が又増えた、發見者は滿鐵調査部の坂本峻雄理學士で場所は奉天省海城東南の山岳地帯である、この放射能鑛物といふのは醫學上重要なラヂウムと機能を同じくし、臺灣北山温泉から出る北斗石、山形縣湯瀝温泉から産する瀝黑石に類似したものである、此の鑛物の放射能力が何程であるかは測定設備なき爲め確定し難いが放射能が花崗岩のベクタイトの中に入つてゐるといふ學說からすれば花崗石産地の同地方の放射能鑛物埋藏量は相當巨額に上るものと見られてゐる

佳木斯にバルブ會社設立
 哈爾濱【10】チャムス地方を中心とする北滿各河川の岸邊に大量に自生してゐる蒲柳は獲れてよりバルブ原料として有望視されてゐたが、最近確聞する所に依ると東洋紡を資本系統とする一大バルブ會社が佳木斯に新設されることとなつた模様で年内に敷地を買収、來春解氷期と同時に着工の筈である、新會社の資本金は大體三千萬圓となる模様である
滿洲實業資金調達完了
 新京【10】滿洲實業では過般石橋理事が東上シンヂケート團との間に一千萬圓前借を行ふことに決定、直ちに建設資材の手當を開始したが年内には二千萬圓の社債を發行、前借金（今春の分と合せて二千萬圓）償還をなす豫定で同社の年内資金調達は右により完了した譯である
國際シンヂケート團來着
 大連【10】滿洲國政府、中銀、滿業、滿鐵の共同招待による滿洲國際シンヂケート團福岡興銀理事等の一行十六名は九日朝入港の熱河丸で來連した
滿拓社債三千萬圓發行認可
 新京【10】豫てシンヂケート團と交渉中であつた第一回滿拓社債三千萬圓發行に關しては十月八日附をもつて日滿兩國政府より左の如き條件で認可があつた
 發行總額 三千萬圓、利率 年四分二厘、發行價格額面 百圓に付九十九圓廿五錢、期間 十二年、償還方法 三年償還後上半期毎に百分の五を償還、尚右滿拓社債はシ團一千萬圓、中央金庫五百萬圓、預金部一千萬圓、勸銀五百萬圓を引受けることに決定してゐる

世 界 情 勢

旬 間 大 觀

四國協定に基きドイツ軍は一日午後二時からズデーテン地方に進駐を開始し、國際委員會によつて即時合併を決定されたシレジア及び北部モラヴィアに至るまで第一乃至第五區をば、十日をもつて占領を完了し、ポーランド軍もまた二日ポーランド人の壓倒的多數を占むるシレジア・テツシエン地方に進駐。ハンガリーはシャートルアルヤ、イポイシヤグ二地區の割譲に同意せしめ、更にハンガリーに割譲すべき純粋なハンガリー人地區の決定につき十日コマルノにおいて洪チエ會談を開始し、更にスロヴァキア、カルパチア・ロシア人によつてスロヴァキア自治政府、カルパチア・ロシア自治政府の兩自治政府が組織され、ヴェルサイユ條約のデツチ上體の寄目を見るに至つた。歐洲の火藥庫はかくて兎も角も平穩裡に仕未され、英佛獨伊の關係は好轉を豫想されるようになり、行き惱みの佛伊會談、スペイン問題、英伊協定發効問題、等々もやがて目録がつくことになるであらう。イタリヤは自發的にスペイン義勇兵一萬八千の撤収を決定し、フランスは駐伊大使の任命を決定し、注目されることはソ聯の孤立であり、資本主義と社會主義との歴史的決裂が豫感される。この時ブリュッセルの逮捕説が傳はつてゐる。

チエコ少數民族問題解決

獨 軍 進 駐

獨 電 手 口 進 駐 開 始

▲獨電手口進駐開始
 ▲スルリン【101】ドイツ軍第一先遣部隊は四國協定に基き一日午前西南獨チエ國境パツサウ北部から行動を開始、午後二時國境を越え隊伍堂ズデーテン地方に進駐を開始したがドイツ國防軍當局はチエコ進駐につき一日午後左の如く發表した
 フォン・レーブ將軍の指揮するドイツ

軍はベルリン時間一日午後二時ボヘミア森林地帯を爲すヘルフエンベルグフィンステラウ間の舊獨チエ國境を越え四國協定の規定する第一區域への進駐を開始した

▲感激の獨軍進駐 パツサウ(北オーストリア州)【102】リツター・フォン・レーブ將軍の率ゐるドイツ軍先遣部隊三日午後二時ボヘミア森林地帯のヘルフエンベルグとフィンステラウ間の獨チエ國境を越えズデーテン地方進駐を開始し進駐部隊は途中各村落で阻國に還る

喜びの日を迎へたズデーテン・ドイツ人の熱狂的歡迎に迎へられ隊伍堂々感激的行進を續けてモルダウ河畔迄進み四國協定書に規定されてゐる第一區域中の四分の一の占領を完了し、一方進駐するドイツ軍と撤収中のチエコ軍との間に不慮の衝突を避ける爲獨チエ兩軍當局間の申合せにより幅三料の緩衝地帯が設定された

▲獨軍第一區域を占領 ベルリン【103】ミンヘン四國協定議定書の規定する段階的占領方法の第一地域はピツサウ並にリツツの北方獨チエ西南國境に近い南ボヘミア地方に當りヴァレルン及びホフエンフルトその他モルダウ河流域の諸都市を包含する一帯の地域でチエコ側は既に卅日夜半から一日早曉にかけて軍隊及び官憲の撤退を完了、これに代りドイツ軍は一日午前ハークンクロイツ旗を先頭に機械化部隊、機關銃隊、歩兵隊と隊伍堂々進軍を續け一日及び二日の兩日に亘り第一區域の占領を完了する筈である

▲獨軍第三區域進駐 プラハ【104】ドイツ軍は一日以來引續きズデーテン地方への進駐を續行してゐるがチエコ政府は三日ズデーテン地方へのドイツ軍進駐に伴ふチエコ軍の撤退状況につき次の如く公表した

▲チエコ軍は三日ドイツへの割譲地域中既に北部ボヘミアの第二區域迄の撤退を完了したが、第三區域の撤兵は三日から五日迄の間に實施される豫定である、尙ドイツ軍は三日朝來第三區域に向け國境を越えて進駐を開始した
 ▲カールスバートに進駐 カールスバ

ド【105】ドイツ軍隊は三日迄に第一、第二地區の占領を完了したが續いて陸軍次官ライヘナウ將軍指揮の下に三日午前から第三地區への進駐を開始し四日午前には西部國境の首邑カールスバートへ到着、ズデーテン・ドイツ市民が歡呼して迎へるなかを隊伍堂々として入市した、尙同日アイゼンドルフ、テプル、ヴーゼンタール等の各地をも接收した

▲第三地區占領完了 ベルリン【106】ドイツ國防省は五日ライヘナウ將軍麾下のドイツ軍隊は五日を以てズデーテン地方のカールスバートを中心とする第三地區の占領を完了した旨發表した、地上部隊の進駐と呼應してドイツ空軍部隊も今や續々ズデーテン地方に移駐しつゝある

▲獨軍第四地區進出完了 ベルリン【107】ドイツ國防軍當局は六日から開始されたズデーテン地方モラヴィア第四地區の占領は七日に至つて完了する旨發表した、尙ズデーテン地方歴訪中のヒトラー總統は七日ゲリング空相と落合ハニラ互頭同道で各地の視察を續けてゐる

▲國際委員會獨の要求を容る
 ▲ベルリン【108】獨伊英佛並びにチエコ各代表から成る國際委員會は六日正午ベルリンで開會一時間半に渉る討論の後ミンヘン四國協定第四條によりドイツ軍が人民投票によらずして十月十日迄に占領すべき地域を劃定した、右劃定に當りドイツ代表は當初六割六分乃至七割三分以上ドイツ人の居住する地域を占領する旨要求するものと豫想されてゐたのに反し六日の會議ではドイツ人が五割一分以

上居住する地域は全部ドイツ軍によつて占領すべき旨要求したもので國際委員會も遂にこれを承認したものと見られる、右國際委員會の決定は直ちにチエコ政府に通告、四時間以内に諾否の回答を發するよう要求した、尙國際委員會會議は更に十日ベルリンに於て再開し軍事、經濟財政及び人民投票等の諸問題に關する各分科委員會の報告を中心に即時割譲地以外のズデーテン地方の人民投票問題につき協議を遂げる豫定である、人民投票に付すべき地域の決定については先づ獨チエ兩國間に直接交渉を行ひ意見が一致せぬ場合に委員會が調停に乗出すべしとの意見が有力であるが結局獨チエ双方の合意により一定地區に於ては人民投票を施行せずして割譲を決定するのではないかと見られてゐる、一方六日の委員會の決定によりドイツは十月十日迄にズデーテン地方第五區域の占領を完了するがこれで全チエコの五分の一の地域を占領することとなる譯である

第五區引渡決定(チエコ政府發表)
 ▲プラハ【109】ズデーテン地方の接收に關する國際委員會は六日ベルリンに於て會議を開きズデーテン地方第五地區を人民投票によらずして來る十月十日迄にドイツ軍に引渡すことに決定したがチエコ政府は六日ラヂオを通じ右決定の解釋を報告し國民の諒解を求めた

國際委員會は六日の會議に於て人民投票によらずして來る十月十日迄にドイツ軍の占領すべき第五區域の地域劃定を行つたがこれは一九一〇年の國勢調査による戰前統計を基礎として決定されたものである、チエコ政府はこれに反

對し且つ抗議したがドイツ軍の占領により切斷されるチエコ鐵道の交通連絡の維持につき今後チエコ鐵道總局と協定を締結すべきことが保障されただけで右地域の劃定については何等修正が許されなかつた、政府がこの苛酷なる現實を國民諸君に報告するの已むなきことは遺憾極まりないところではあるが諸君は政府が正常な經濟狀態の維持につき最善を盡しつゝあることを信じこれを諒とされることと思ふ、ドイツ占領地域内居住の國民諸君は現住地に殘留し冷靜に業務に従事し各地方官憲の指圖を待たれよ、諸君がこの際急いで現住地を引揚げることは結局諸君の利益を害することになるであらう。

▲チエコ側不平 ジュネーヴ【二六】ジュネーヴの國際聯盟チエコ事務局は六日の國際委員會に於て決定したズデーテン地方第五地區の無投票劃議案の不當を鳴らし六日左の如き聲明を發表した

國際委員會はシレジア及び北部モラヴィアの一區を即時ドイツに合併せしめることに方針を決定しこれが爲ボヘミヤとモラヴィア間の交通幹線は切斷されチエコの經濟並びに將來の經濟的發展は危殆に瀕することとなつた、然しチエコ政府としては他に解決案を得る見込みがないのでこの決定を施行するの已むなきに至つた、これと同時に政府は特定豫備兵の動員解除を行ふことに決定した、其他の豫備兵はドイツ軍に上り一部遮斷されてゐる現在の輸送能力の範圍内に於て今後動員解除を行ふ豫定である

▲シレジア地方占領 トロツバウ(シレジア地方)【二九】ドイツ軍は八日國際委員會の劃定に基く第五區の占領を開始九日には既にモラヴィア南方及びシレジア地方を占領したがドイツ軍の行進と共に至る所で熱狂的歓迎が繰展げられズデーテン・ドイツ人は祖國ドイツに還る日の歡喜に満ち溢れてゐる、ドイツ軍兵站部隊はズデーテン地方の貧民に對し糧食を與へズデーテン・ドイツ人の救済に當つてゐるが一方チエコ軍は九日既にブルスブルグ南方のエンゲラウ地區から撤退を完了し、之に代りドイツ軍が十日堂々進駐を續けエンゲラウ地方を占領する筈である

▲シレジア地方占領 トロツバウ(シレジア地方)【二九】ドイツ軍は八日國際委員會の劃定に基く第五區の占領を開始九日には既にモラヴィア南方及びシレジア地方を占領したがドイツ軍の行進と共に至る所で熱狂的歓迎が繰展げられズデーテン・ドイツ人は祖國ドイツに還る日の歡喜に満ち溢れてゐる、ドイツ軍兵站部隊はズデーテン地方の貧民に對し糧食を與へズデーテン・ドイツ人の救済に當つてゐるが一方チエコ軍は九日既にブルスブルグ南方のエンゲラウ地區から撤退を完了し、之に代りドイツ軍が十日堂々進駐を續けエンゲラウ地方を占領する筈である

がヘンライン氏は右司令官の諸任務中行政權に關する部分の任務解除命令を俟つて辨務官の職に就く筈である

ズデーテン黨活動再開
ドレスデン【三〇】ドイツ軍のズデーテン地方進駐と共にズデーテン・ドイツ黨は再び活潑な活動を開始することとなりヘンライン黨首は二日ズデーテン黨の本部をエガー(チエフ)に移轉する旨發表、同時に同黨各機關に對しても一齊に活動を再開する命令した、尙ズデーテン・ドイツ義勇兵團でも右命令に呼應してズデーテン・ドイツ黨の幹部に對し兵團員の任務を解除した

ズデーテン行政區確立(黨首發表)
ライヘンベルグ(ズデーテン地方)【三〇】ドイツ軍はミュンヘン四國協定に基き既にズデーテン地方第五地區の占領を完了したが新ズデーテン地方辨務官に任命されたヘンライン黨首は九日ライヘンベルグに於けるズデーテン・ドイツ人大會に臨みドイツ復歸後のズデーテン地方行政區確立につき次の如く發表した

ズデーテン地方は今やチエコの纏絆を離れて祖國ドイツの懷に歸つたが今後南モラヴィア地方はオーストリア州に編入され南ボヘミア地方は同標バイエルン州に編入されることとなつた、爾余の地域は本來のズデーテン地方(ズデーテン・ガウ)として地方行政區を形成するもので首都はライヘンベルグとならう、以上の行政區確立と共に近くズデーテン地方のため國會議員補充選挙を舉行する豫定である、更に嚴に事態の緊迫に備へて結成されたズデー

ズデーテン地區占領完了
ベルリン【三〇】ドイツ軍隊は十日を以てズデーテン地方のドイツ軍進駐區域第一區乃至第五區の占領を完了したがドイツ國防軍當局は十日コンミュニケを以てドイツ軍隊の進駐完了を次の如く發表した

ドイツ軍隊はミュンヘン協定に基づくズデーテン地區の占領を完了した、占領地區に於ける舊チエコの航空施設並に防空施設も夫々ドイツ空軍部隊によつて接收された、ドイツ軍は直ちに窮民救済の爲の措置を講じたが一方破壊された鐵道の復舊工事も行はれてゐる

獨進軍と獨紙論調
ベルリン【三〇】ドイツ各紙は二日の紙上に於て一齊にドイツ軍隊のズデーテン地方進駐を報道し長くチエコ共和國の壓制下に呻吟してゐたズデーテン・ドイツ人の解放の喜びを大々的に報じてゐるが殊にナチス黨機關紙フェルキツシャー・ベオバハター紙はミュンヘン四國會議の成功によつてドイツが國際政局に峻然たる立場を占めるに至つた所以を詳細に論じた後

ナチス・ドイツは今やシャルルマーニユ大帝の治政下に於けるよりも遙かに強大な勢力を確保するに至つた

と獨逸ドイツの誕生を祝福してゐる、一方フランクフルター・ツァイツング紙は四國會議參加の各政治家の努力を多とし世界はチエコ問題の解決に當り西歐の首相連、特にチエンベルン首相とダラ

ドイツ軍が重要な奉仕を提供された事を常に認識するであらう、彼等は諸國民が人物を要求せる時に現れ時の要務を理解し彼等の權力の全量を投付出して任務の解決に資する事を喜んでなしたのであつたと論じてゐる

人民投票管理に英軍出動
ロンドン【三〇】ミュンヘン議定書第五條に依り英國はチエコ人民投票區域に國際管理隊を派遣することとなり既に數々大隊に出動待機を命じた、但し陸軍省では未だ何等最後の決定に到達してゐない

と語つてゐる

ロンドン【三〇】英國政府はミュンヘンに於ける四國協定で決定されたズデーテン地方の人民投票施行地域の監理に當る國際監視隊に英國郷軍を派遣することとなつたがこの郷軍部隊は四日ロンドンを出發し一路ズデーテン地方に向つた

ヒ總統、ス地方視察
ヒ總統エガーへ
ベルリン【三〇】ヒトラー總統はヘンライン黨首、ライヘナウ陸軍次官、ヒムラー親衛隊長を同伴三日午前十一時自動車で獨チエ國境を越えズデーテン・ドイツ人の熱狂的歡呼の裡にズデーテン地方の首邑アツツェに入つた

獨軍第五區進駐

ヘンライン黨首を辨務官に
ベルリン【三〇】ヒトラー總統は接收後のズデーテン地方の統治に當らせるため總統直屬の辨務官を置く事とし二日ズデーテン黨首ヘンライン氏を之に任命した但し現在ズデーテン地方の軍政最高權はドイツ進駐軍司令官の手に委ねられてゐる

エガー【三〇】アツツェに歴史的的第一步を

印したヒトラー總統一行は沿道を埋めるズデーテン・ドイツ人の歡迎裡にアツシユからエガー(チエコ)に到着した、この日エガーの町はハーケンクロイツ旗に埋められ市民は口々に「ハイル・ヒトラー」を連呼して總統一行を迎へた、ヒトラー總統はこの市民の熱狂的歡迎裡にズデーテン黨本部跡のグイクトリア・ホテルに入り次いでズデーテン黨員とチエコ官憲との間に市街戦を演じたグイクトリア・ホテル附近の戦跡を興味深げに視察した後ズデーテン・ドイツ人の歡呼に答へ「マ」ケツト廣場で簡單に左の如き演説を試みた

ドイツはズデーテン地方の解放のために戦心を辭せず又如何なる犠牲をも惜しまなかつた、今やズデーテン・ドイツ人はドイツの命ずる儘にその全力を盡す決意があると信ずる

向ヒトラー總統は三日午後エガーを出發更にフランチンバードに向つた

▲ヒ總統カールスバードへ ベルリン

【10・14】ズデーテン・ドイツ人の熱狂的歡迎裡に新ドイツ領各地を視察中のヒトラー總統はドイツ軍の進駐を俟つて四日午後カールスバードに入つた、總統は沿道に排列する儀仗兵及び數萬市民の歡呼を浴び歡迎會場に宛てられたテアトル廣場のカールスバード劇場に到着、ズデーテン黨代表者より公式の歡迎を受け次で劇場のバルコニーに出て廣場に囂集した多數市民を前に一場の演説を試みズデーテン地方の經濟建設計畫を發表して市民の歡迎に答へた

ヒ總統再びズ・ド地方に

ベルリン【10・15】ドイツ國防軍のチエコ

進駐第一地區視察を終へて五日ベルリンに歸還したヒトラー總統は六日第二進駐地區視察のためフォン・ベック第二地區進駐軍司令官、ヘンライン黨首、カイテ爾軍總司令及びヒムラー親衛隊長を帶同、特別列車でベルリンを出發したが午前十時東部サクセンのオパウ、フガア間獨逸チエコ境を通過してズデーテン地方第二地區に入つた

▲ヒ總統第二地區視察 ルンブルグ(北西部ズデーテン地方) 【10・15】ヒトラー總統は六日ヘンライン黨首、カイテ爾國防軍總司令、ヒムラー親衛隊長等を帶同してルムスブルグに到着、熱狂的な市民の歡迎に答へ次の如き挨拶を試みた

我々は長い間自由の爲に闘つて來たが今や確乎不動の決定により達成した成果を現實に眺め得ることとなつた、ドイツは今日三百萬を突破するドイツ人の合併に多忙を極めてゐる、我々は相共にドイツ國防衛の決意を固めようではないか、我々は今日ドイツ國旗の飄るるところは寸土と雖も永久にドイツの爲に保持すべきことを茲に嚴に誓約しよう

次でヒトラー總統はフリードランドを訪問し同僚熱誠なる歡迎を受けた

波蘭軍進駐

テツシエン市民大會強硬決議

ワルシャワ【10・15】チエコ在住ポーランド少數民族の歸國を繞つて波チエ兩國關係が注目されてゐる折柄反チエコ運動の中心地たるテツシエン地方のカトヴィツ

ツ市では一日市民大會が開催され左の如き強硬決議が採擇された

我がポーランド軍隊がテツシエン地方在住同胞の自由を與へる秋が來た、若しチエコ政府が同地方の返還を敢へて拒否する時は我が軍隊は武力に訴へて之をなさんとする決意を有する

▲波紙強硬態度要望

ワルシャワ【10・15】一日のワルシャワ各紙はチエコに對するポーランド政府の最後の警告をトツパに掲げ大國を以て自認し最も深い關係國と信ずるポーランドが四國會議に招かれず而も同協定中にポーランドを除外したことに對し各紙一齊に非難してゐる、殊に英佛が常に外交の重點を西に置き東歐問題に無關心なことは將來の危機を孕むものだと爲し又ドイツの進出に對しては英佛は頼むに足らぬから政府は宜しく斷乎たる方針に出すべしと強硬な主張を述べ、テツシエン地方返還要求に關するポーランド國民の斷乎たる覺悟を述べてゐる、主要紙論調左の通り

▲チエコスプレス・ポライニ

テツシエン地方ではポーランドの血が流れてゐる最早一刻の猶餘も許さな

△クリエール・ワルシャワスキ

ヒトラー總統の成功は其の目的達成の形式にある、即ちヒトラー總統は第三國の領土を其の同意なくして得たことだ、一旦ドイツがチエコの工業地帯を手に入れ而もブラハ盆地を軍事的に支配したる時はドイツはこれに依りルーマニアに至る迄の長き廊下地帯(コリドール)に手を入れることとなりハンガリー、ポーランド兩國間の聯繫を斷つこととなる、若しポーランドとハンガリ

ーとが直接國境を接するならば右は避けられるだらう

△ガゼツタ・ポルスカ

ドイツ少數民族はミューン(會議)に於て民族自決權を獲得した、ポーランド人はドイツ人に劣るとは思はない、ポーランドはこれ以上チエコ人のため流血の慘事を見るに忍びない、ポーランドは國家間に一

等二等の區別を認めない、況してポーランドが第二等國たることを認むるものに非ず、ポーランドは常に吾人なくして吾人なしと宣言して來た、ポーランドの参加せぬ會議で何を決めようとい何等ポーランドを拘束するものではない

米波蘭に平和勸告

ワシントン【10・15】ハル米國務長官は一日新聞記者團との會見に於いて對波平和勸告を行つた旨左の如く語つた

政府は卅日駐波ビツトル米國公使に訓電を發しポーランド政府に對し波チエ紛争に武力行使せず平和維持に寄與されたい旨のルーズヴェルト大統領の希望を傳達せしめた

チエコ波蘭の要求に屈服

プラハ【10・15】チエコ政府は一日波チエ國境テツシエン地方からのチエコ軍隊の撤收に關するポーランド政府の要求を受諾した旨發表した、ポーランド政府は昨日「ブラハ」駐劄公使バペー氏を通じチエコ政府に撤收要求の強硬通牒を手交したものでその中でポーランド政府はポーランド少數民族問題の平和的解決を圖る爲に一日正午迄にチエコ軍隊がテツシエン地方から撤收することを要求してゐる

▲テツシエン地方割讓發表

ワルシャワ【10・15】ポーランド政府は一日チエコ政府が遂にテツシエン地方割讓に同意した旨發表した、割讓に關するチエコ政府の回答内容左の通り

- 一 ポーランド人が歴史的に居住するシレジア・テツシエン地方をポーランドに割讓する
- 一 チエコ軍は二日午後二時迄に同地より撤收しポーランド軍の手に引渡す
- 一 他のテツシエン地方及びフリツタツト地方は十日以内に引き渡す
- 一 その他の地方は兩國の交渉に依り人民投票で決定する
- 一 チエコ軍に入隊中のポーランド人は兵役を解除す
- 一 拘禁中のポーランド人政治犯人を釋放する

▲ポーランド政府發表

ワルシャワ【10・15】ポーランド政府は卅日の對チエコ通牒をチエコ政府が受諾した結果ポーランドは明日(二日)を期しテツシエン地方に進駐する旨左の如く發表した

チエコ政府はポーランド政府の要求を受諾、明日午後二時を期してポーランド軍隊がテツシエン地方に進駐することを正式に承認した

▲波蘭外相演説

ワルシャワ【10・15】ズデーテン地方への獨軍進駐に次いで十月一日チエコ領テツシエン地方も遂にポーランドに歸屬することとなつたが一日午後四時ベック外相はテツシエン地方歸屬を聲明し國民の覺悟を促して左の如き放送演説を行つた

吾人は今や大戰後の諸國家初まつて以來の重大なる試練を受けつゝある、本

十月一日こそは重大な時期をポーランド史上に劃した、古き我が土地が祖國に復歸したのだ、これは單なる外交上の勝利に非ずしてポーランド國民の義務の實施である

波蘭國民の感激最高潮

ワルシャワ【一〇二】テツシエン地方はチエコにより武力占領された土地だけに今回の奪回がポーランド國民に多大の感激を與へ國民は「テツシエン祖國に還ると熱狂しポーランドは今や全國を擧げて建國以來の最大の歡喜にひたつてゐる、殊にベツク外相が一日午後ラヂオを通じてテツシエン地方の歸屬を正式に聲明するや國民の感激は最高潮に達し數千のワルシャワ市民は口々にベツク外相の外交政策を讀へつゝ外相官邸附近に參集し「ポーランド萬歳」「ベツク外相萬歳」を絶叫した

波軍テツシエン進駐

テツシエン(ポーランド)【一〇二】チエコ政府のテツシエン地方割譲要求受諾によりポーランド軍は二日午後二時を期してテツシエン地方へ進駐を開始する事となり朝來テツシエンの町は待機の状態にありポーランド、チエコ兩軍聯絡委員は昨夜來引續きの準備に忙しく此の日テツシエンの町はポーランド國旗で飾り立てられ民衆はお祭り騒ぎの賑かさである、午後二時ポーランド軍の進駐に先立ちチエコ軍は既にフライデックに退陣し町の治安はポーランド警官が駐在維持に當つてゐる、午後二時丁度ラヂオ大佐率下の歩兵一個大隊はワルシャワ市より放送されるポーランド國軍總監スミグリ將

軍の「進め」の號令を以て進軍を開始し舊チエコ・ポーランドの國境たるオルザ橋を渡り舊チエコ領テツシエンの町に入る歩兵大隊に續いて鐵道、郵便從業員の一隊、警官隊が相次いで進軍、ポーランド軍テツシエン進駐の第一歩を切つた、之に引續き大部隊の進駐が豫想されてゐるがベツク外相も後刻進駐に参加するのではないかと云はれてゐる、尙ポーランド政府はポルトノウスキー將軍を軍政長官に任命接收地の管理に當らせることとなつた

▲スミグリ總監進軍演説

ワルシャワ【一〇二】ポーランド國軍總監リズ・スミグリ元帥は二日午後一時五十分ポーランド軍のテツシエン進駐に先立ちラヂオを通じて全國國民に呼びかけこの進軍が歴史的意義深き所以を強調する如く述べた過去二十年間國境で屈辱の地位を占めたオルザ河を今日諸君は渡るのであるポーランド國民の意志の力は今茲にオルザ河の地位を變へ得た、諸君はポーランド國民の意志の力を人格化したのである、ポーランド共和国の偉大さは今諸君と共にオルザ河を渡らんとする、余は諸君を信頼してゐる、今日の名譽を永久に銘記して發奮せられよ生命を賭してオルザ河の彼方に苦闘を續けたポーランド民衆に榮えあれ、進軍せよ

と結んだが此の「進め」と號令一下ポーランド領テツシエンの町に待機せるポーランド軍はオルザ河を渡りテツシエン地方進駐を開始したのであつた

波も植民地要求か

ワルシャワ【一〇一】ポーランドはテツシ

エン地方の回復により交通、産業の要衝を押へ東歐及び中歐問題に對し大なる發言權を確保したがポーランドとしてはこの際餘り深入りせず當分中立的外交政策をとる方針と見られる、然しドイツが植民地獲得に乗出す場合はポーランドとしても好機を捉へドイツと協力して植民地要求を提示するのではないかと見られてゐる

波蘭更に領土割譲要求か

ワルシャワ【一〇五】アヴァス通信社ロンドン支局の報道によればチエコ政府は五日ポーランド政府より波洪兩國が國境を接するやうチエコに新たな領土割譲を要求する旨の通牒に接したといはれる、チエコ政府はズデーテン地方の割譲に引續きテツシエン地方をポーランドに譲渡するの止むなきに至り更にハンガリー少數民族自決の強硬要求に接してゐる際、ポーランド政府の新要求に著しく不安を感じた模様でミュンヘン協定によつて成立した國際保障委員會にその旨を通告ポーランドの再考を促すやう要請したと傳へられる更に英佛間でもこの問題に關し協議が開始されたといはれ五日駐英フランス大使コルバン氏がハリファアックス外相を訪問會談を遂げた際にもこの問題に關する具體的措置が討議されたと傳へられる

波洪兩國折衝

ワルシャワ【一〇六】ハンガリー外務省參事官サスキー伯は六日午前ブダペストからワルシャワに乗込んだが直ちにベツク外相を訪問波洪兩國の少數民族問題につき協議を遂げた後午後ブダペストに向け歸國の途についた、ワルシャワ出發に當りサスキー伯は「ポーランド政府首腦はハンガリー側の要求を完全に諒解された」と述べただけで多く語るのを避けたが、ポーランド各紙が最近連日に亘り波洪兩國が國境を接するやうチエコが新たな領土を割譲すべき旨要求してゐる折衝波洪兩國代表の折衝は注目されてゐる

洪代表波外相訪問

ワルシャワ【一〇六】ハンガリー外務省參事官サスキー伯は六日午前ブダペストからワルシャワに乗込んだが直ちにベツク外相を訪問波洪兩國の少數民族問題につき協議を遂げた後午後ブダペストに向け歸國の途についた、ワルシャワ出發に當りサスキー伯は「ポーランド政府首腦はハンガリー側の要求を完全に諒解された」と述べただけで多く語るのを避けたが、ポーランド各紙が最近連日に亘り波洪兩國が國境を接するやうチエコが新たな領土を割譲すべき旨要求してゐる折衝波洪兩國代表の折衝は注目されてゐる

洪チエ交渉

要求放棄は不能(洪首相演説)

ブダペスト【一〇二】ハンガリー首相イムレディ氏は一日夜ラヂオ演説を行ひチエコ國內ハンガリー少數民族問題が解決を見る迄進軍を續ける旨左の如く言明したミュンヘン協定による獨伊の外交交渉にはハンガリーも承認する、然しチエコに在る總ての少數民族の權利が確認される迄は満足出来ない、ハンガリーは冒險はしないが要求の放棄は絶対に出来ない

洪少數民族の自決再要求

ブダペスト【一〇二】チエコ國內に於ける少數民族問題の解決に獨、波兩國と相呼應して起つたハンガリー政府は既に去る卅日チエコ政府に對してチエコ内ハンガリー少數民族問題解決に關する要求を提出したが續いて一日夜ハンガリー政府はチエコ政府に對し再びハンガリー少數民族問題の即時解決に關する通牒を送つた旨二日次の如く發表した

アラハ駐在ハンガリー公使ド・ウエスタースハイム博士は一日夜本國政府の訓令に基づきクロフタ外相を訪問ハンガリー政府はチエコ内に於けるハンガリー少數民族に對して即時自決權が適用されるよう要求する旨通達した

チエコ政府、洪との商議受諾

ブダペスト【一〇二】チエコ政府は二日午後四時半コンミュニケを以てチエコ政府はハンガリー政府との間にチエコ内ハンガリー少數民族に關し直ちに商議を遂げる用

意ある旨次の如く發表した

ポーランド少数民族問題の解決に續きチエコ政府は率先ハンガリー少数民族問題の解決にも乗出すこととなつた、即ちクロフタ外相は一日午後十一時駐チエ、ハンガリー公使ウエスタースハム博士に對し通牒を手交、問題解決の爲チエ、洪兩國は夫々最短期間内に兩國の専門家から成る混合委員會を任命すべき旨のチエコ政府の提案を行つた、これと殆んど同時にウエスタースハム公使もクロフタ外相に通牒を手交しチエコ政府がハンガリー政府との間に商議を開始すべき日時並に場所を指定された旨要求すると共にハンガリー政府は問題の急進的且積極的解決こそチエ、洪兩國のみならず歐洲各國の利益の爲に緊急なる旨思考するとの意思表示を行つた

洪、チエコに強硬要求

ブダペスト【三〇四】ハンガリー政府は過般來チエコ政府との間に交渉を續けて來たが四日更にチエコ政府に對し國境都市の占據その他の要求を含む左の如き通牒を提出した

ハンガリー政府はチエコ政府との間に現存する紛争の解決を希望しこの爲にチエコ政府が次のハンガリー政府の要求を受諾することが必要と思惟するものである

- 一 ハンガリー人政治犯入全部の即時釋放
- 一 チエコ軍に所屬するハンガリー兵全部の解職
- 一 チエコ國內ハンガリー地帯治安維持の爲國際部隊の組織

一 ハンガリー軍によるチエコ、ハンガリー國境諸都市の象徴的占領

一 十月十六日午後四時を期し洪チエ兩國政府間の交渉開始、ハンガリー側代表はデ・カンヤ外相とす

尚洪チエ國境方面からブダペストに達した情報によればチエコ側は既に國境一帯のチエコ領から軍隊の撤收を開始したといはれる

▲ガイダ氏所論

ローマ【三〇四】ドイツポーランド對チエコ要求が容れられハンガリーの要求が今尚問題となつてゐる際ジョルナル・デ・イタリヤ紙主筆ヴイルジョ・ガイダ氏は四日の同紙上に「ハンガリーの權利」と題する論説を掲載、ハンガリー問題の急進なる解決の必要なる所以を力説左の如く述べて居る

ハンガリーの要求はドイツ、ポーランドのそれと同様急速且つ完全に容認せらるべきは當然且つ必要である、若し解決が遅延する曉チエコの地獄的且つ政治的損失は愈々大とならう、又本問題の解決は英佛を初めとして全歐洲の義務であり武力なき小國なるがためにハンガリー問題を未解決の儘残しておくことは不合理で將來に禍根を殘すものといふべきである、イタリヤはドイツ同様本問題の即時解決を切望する、ムソリーニ首相は一九二一年首相就任以前よりトリアン條約の不正不當なるを指摘したが此の不正は新たな事變を阻止する意味に於いて是非とも是正するを要する、ミュンヘン協定は歐洲平和の發足點にして到着點に非ざることを認識すべきである、イタリヤは現在の時局に對し早合點して樂觀するも

のではない

洪チエ國境で衝突事件

ブダペスト【三〇五】少数民族問題を繞り洪チエ兩國の關係は悪化の傾向があるが五日チエカ通信社の發表によればハンガリー税關吏の一隊は同日チエコ、ハンガリー國境のフエレディンス及びリマウスカカポートに侵入しチエコ國境警備兵と衝突交戦の後退退されたといはれる

▲洪チエ國境緊張

ブダペスト【三〇七】ハンガリー政府はチエコ内ハンガリー少数民族問題解決の爲去る四日チエコ政府に對し強硬な要求を提出したがチエコ政府からは未だに正式回答なく他方洪チエ國境に於ける衝突事件も手傳つて洪チエ兩國間の關係は漸次悪化の傾向を示しつつある、ハンガリー政府はチエコ政府が回答すべく約した期限は八日午後となつてゐるので八日には商議を開始したい意向であるが一般の輿論は更に強硬でハンガリー軍のチエコ内象徴的即時進軍を要望してゐる、洪チエ兩國關係の險惡化を反映してブダペスト市内の空氣は次第に平靜を失ひつゝあり各所に防空施設が急造されハンガリー政府も六日以來盛んに動員を行つてゐる

洪に右翼内閣成立か

ブダペスト【三〇三】チエコ國內少数民族問題に關し強硬論を主張してゐる國民戰線首領ラジナー氏は三日イムレディ首相を訪問重要協議を遂げた、目下ハンガリー國民戰線派は内閣改組近しと公言しつつあり新内閣は右翼各派聯合で組織されるものではないかと傳へられる

コマルノ會談

洪チエ交渉開始

ブダペスト【三〇七】チエコ内ハンガリー少数民族問題協議の爲洪チエ兩國政府代表は来る九日洪チエ國境に近きチエコ領内のコマルノ市に於て商議を開始するに決定した、右會議に出席するチエコ側代表は新に成立したスロヴァック自治政府代表のみとしその首席代表にはスロヴァック自治政府首相兼チエコ中央政府のスロヴァキア事務相ヨセフ・テツソフ氏に決定したが會議に於てはスロヴァキア地方の南方地區をハンガリーに割讓することに關し協議されることとならう

コマルノ會談第一日

コマルノ(チエコ)【三〇八】ハンガリー外相デ・カンヤ氏並にチエコのスロヴァキア事務相テイソフ博士以下洪、チエ兩國政府代表はチエコ内ハンガリー少数民族問題解決の爲九日夜兩國々境に近きチエコ領内コマルノに於て會商を開始したがチエコ代表は遂にハンガリーの要求を容れチエコ内のハンガリー少数民族地區をハンガリーに割讓するに決定、十日午前次のコマルノ會談を發表した

チエコ政府は洪チエ會談の成功に信頼を置く

チエコ政府は洪チエ會談の成功に信頼を置くとして九日夜半より廿四時間以内にノヴェメスト停車場(シャートルアルヤ)を、同じく卅六時間内にサヒー市(イボイシャヤグ)を夫々ハンガリー官憲に引渡すに同意した、これに對しハンガリー代表は右地區に於けるチエコの運輸、交通は依然確保すべき旨約した、會談は更に十日午後

開始の穩定である

チエコ洪に領土一部割讓

ブダペスト【三〇九】ハンガリー政府は十日午前コマルノ會談を以てチエコ政府はチエコ内ハンガリー少数民族地區をハンガリーに割讓するに同意した旨次の如く發表した

コマルノに於ける洪チエ會商に於てチエコ政府代表は九日夜半より廿四時間内にシャートルアルヤを、同じく卅六時間内にイボイシャヤグをハンガリーに引渡すことに同意した、又ハンガリー政府のその他要求に對してチエコ代表は十日午後迄に回答する旨確約した

洪代表更に要求貫徹を期す

コマルノ【三〇九】チエコ、ハンガリー兩國代表の會談は第一日に引續き十日午後第二日會談が開催される筈であるが此の間チエコ政府はハンガリー代表の要求を容れてハンガリー人政治犯を釋放し又ハンガリー人にしてチエコ國軍に服務中の兵士の兵役免除を發令したと云はれハンガリー代表部では更にハンガリー人の居住する一層廣汎なる地帯の割讓要求をも承認せしめるは國難ではないと見てゐる、但しハンガリー及びポーランドの共通要求たるルテナア地方分割はチエコ政府が最近同地方にカルパチア・ロシア自治政府の樹立を許したばかりであり、チエコ側は右要求に對しては飽迄頑張り續けるものと見られる、尚ポーランド及びハンガリー兩國政府はルテナア地方の歸屬決定の爲同地方に人民投票を實施するよりチエコ政府に共同要求書を提出した

と云はれるがチエコ政府筋では右に關しては口を緘して語るを避けて居る

洪チエ工會商續行

コマルノ【10.10】コマルノに於て開催された洪チエ工會商は續いて第二日を十日午前十時から約四時間に亘つてハンガリーに割譲すべき純粹なハンガリー人地區の決定につき協議を進めた、目下最も問題となつてゐる點はボゾニー(チエコ名、コシース)の兩都市の歸屬問題であるが十一日には午前専門會議を午後には本會議を開催して會談を續行し

一 ハンガリー地區の讓渡

一 ハンガリー政治犯人の釋放

一 チエコ軍隊服務のハンガリー人の即時解放

一 割讓地區の善後處置等を協議する等である、十日の會談後ハンガリー政府代表テレキ文相は新聞記者團に對し次の如く語つた

會談は終始友好相互理解の雰圍氣に於て進められてゐる、ハンガリーの要求は民族地理的見地並びに民族自決の原則に基づいてゐるものでドイツのズデーテン地方に對する要求以上のものは欲してゐないがそれ以下でも満足出来ない、余は現在の會商は短期間のうちに成功するだらうと確信してゐる

洪參謀總長辭職

ブダペスト【10.11】ハンガリー參謀總長ルイス・ケレステス・フィシャー將軍は病氣を理由として一日辭職した

チエコ内情勢

ベネシユ大統領辭職説

ブラハ【10.11】チエコ政府の四國協定受諾以來ベネシユ大統領がズデーテン地方割讓の責を負ふて辭職するとの説が行はれてゐるがチエコ政府當局は一日左の如く同説を否定した

シロウイ内閣總辭職

ブラハ【10.11】チエコ未曾有の難局に際して去る九月廿二日成立したシロウイ内閣は四日夜一旦總辭職を實行閣内の異分子を整理して新内閣の組織に乗出すこととなつた、ミュンヘン四國協定受諾によりズデーテン地方を失ひ、續いてポーランド、ハンガリー兩民族の分離を見んとする折柄更にスロヴァキア人民黨代表チエクルナック無任所相がスロヴァキア人の獨立を要求して四日朝辭職した、ムシロウイ首相は遂に閣内再統一の必要に直面した譯である、新内閣は専ら技術、經濟專門家を以て組織される模様である

シロウイ新内閣成立

ブラハ【10.11】チエコ首相シロウイ將軍は四日總辭職後直ちに内閣再組織に着手スロヴァキア黨代表、チエクルナック無任所相の辭職に伴ふ閣内再統一を實現する新内閣の組織に成功した、新内閣の中最も注目すべきはクロフタ前外相が引退しその代りに駐伊公使チヴアルコフスキー博士が外相に拔擢されたことである、主なる關係觸れ左の如し

首相兼國防相

ヤン・シロウイ將軍(留任)

外相

フランティスク・チヴアルコフスキー(新)

内相

ヤン・チエルニー(留任)

藏相

ヨセフ・カルフス(留任)

商相

イムリツチ・カルヴァス(新)

チエコ新外相ム首相と懇談

ローマ【10.11】駐伊チエコ公使チヴアルコフスキー氏は今回第二次シロウイ内閣の外相に任命され五日夜歸國の途に就くことになつたので五日午前ヴェネチア宮にムソリーニ首相を訪問歸國の挨拶を述べた後伊チエ兩國關係につき種々懇談を重ねた

▲チエコ外相着任

ブラハ【10.11】新任チエコ外相チヴアルコフスキー氏は七日午前前任地ローマよりブラハに到着、直に新任スロヴァキア事務相アイツツ博士を招致重要協議を行つた

新内閣の施政方針(首相演説)

ブラハ【10.11】四日内閣改造を斷行したチエコ首相シロウイ將軍は五日後五時よりラヂオを通じて全國に放送演説を行ひ新内閣の施政方針を内治外交の全般に亘り闡明した、演説開始に先だちシロウイ首相はベネシユ大統領が遂にズデーテン問題の責を引いて辭職したとの重大發表を行ひ悲痛な調子でこの際國民の一層の自重と協力を要望した、シロウイ首相の演説要旨左の通り

チエコはミュンヘン四國協定の受諾により縮小の已むなきに至つたが國家として生きる道は未だ残されてゐる、政府はミュンヘン協定を忠實に履行する決

意を有し、更に歐洲各國就中隣國と親善關係を再建し新しい外交方針の第一歩を踏み出す決意である、平和に生活を續け新しいチエコを建設する爲には我々は隣國と協力せねばならないのだ、次いでシロウイ首相は國民生活の再建を論じて曰く

政府は國民生活を新しい線に沿つて再建しつゝあり就中スロヴァキア及びブルチニア地方に於て住民のあらゆる分子の協力を確保するため自治制を布く意向である、我々は何人にもパンと仕事を與へるであらう、我々は通貨を安定し國家の經濟生活を確固たる基礎の上に置き新工業を振興し工業と農業間の均衡を圖るであらう、この爲には先づ何よりも秩序と冷靜が肝心で今後政治的經濟的、社會的に國家を再建せんがため國民の協力を切望してやまない

大統領辭職、首相が事務代行

ブラハ【10.11】少數民族問題を纏るチエコ建國以來の難局に直面してズデーテン地方、テツシエン地方等の割讓を余儀なくされたベネシユ大統領は五日に至り遂に引辭職した、後任は近く選挙によつて決定されるがそれ迄はシロウイ首相が事務を代行する筈である、尙辭職したベネシユ大統領は本年六十一歳、チエコの初代大統領トーマス・マリツク氏と共に建國の元勳の一人で一九一八年ヴェルサイユ條約でチエコ共和國が建設されて以來十七年間外相の重任に在り聯盟華か

▲大統領は十五日内に選出
一 國民議會は大統領辭職後十五日内に新大統領を選出し
一 それ迄の期間は政府が大統領の事務を代行し
一 國民議會に於ては五分の三以上の得票を必要とする
一 票になつてゐる

ベネシユ大統領の訣別演説

ブラハ【10.11】辭職したベネシユ大統領は五日午後七時からラヂオを通じてチエコ全國民に對し辭職事情を説明すると共に訣別の挨拶を放送した、ベネシユ大統領はチエコ政府が外國の壓力に押されて遂に犠牲を甘受しなければならなくなつた経緯を説明しチエコ國民がこの打撃に屈することなく更生の意氣に燃えて立ち上らんことを要望して左の如く演説した

た、然し乍ら外國の影響、歐洲情勢の變化で事態は悪化し國際戦争に迄發展する危機さへ生ずるに至つてチエコ政府は世界平和の爲四國會議で決定した犠牲を要請するの已むなきに至つた、祖國チエコにとつて大切なことは昔を忘れないことである、チエコは縮小されるに至つたが然し今日のチエコと雖も新しき且強固な基礎の上に新國家生活に出發するに充分である、否寧ろ今はチエコ、スロヴァツク兩民族の純粹國家となり新活動能力と新道德基礎をもも充分強い力を發揮出来よう、今後如何なる危機に逢着してもチエコ、スロヴァツク兩民族はよく譲歩し合ひ協調して行かねばならぬ、我々は幸福に解はらず不幸にゆげず國家の將來を希望を以て眺めよう、余は總べてに、チエコ共和國にも又その國民にもよりよき日の來るのを望んでやまぬ、新しいチエコ國が歐洲の貴き一國家として新たに更生し生長し繁榮することを祈る

強く勇氣あれ、伸よく生きよ
▲前大統領プラハを去る プラハ
【二〇七】ズデーテン問題の責を負つて去る五日辭職したチエコ建國の功勞者ベネシユ前大統領は七日祖國をあとに悄然とプラハを出發何れにか姿を消した、ベネシユで餘生を送ることにならうと言はれてゐる

チエコ大統領下馬評
プラハ【二〇六】ベネシユ大統領辭職の後を受けて何人がチエコ大統領に選ばれるかは新チエコ國今後の政治的動向と内閣として頗る注目され早くも種々の下馬評が

行はれてゐるが建國の父トーマス・マツツク初代大統領の命息に當る駐英公使ヤン・マサリック氏、チエコ・スロヴァツク農民共和黨領袖ドルフ・ペラン博士及び現首相ヤン・シロヴイ將軍が最も有力である、尙候補の中にはヤン・カブラヌ教授の名も見える、同教授は各黨を網羅せる全國評議會の會長に最近就任する不偏不黨の立場にある爲大統領候補として有力視されてゐる

スロヴァキア事務相新設

プラハ【二〇六】チエコ首相シロヴイ將軍は六日スロヴァキア人民黨副黨首ジョセフ・テイソ博士を新にスロヴァキア事務相に任命目下懸案のスロヴァキア問題解決に當らせることとなつた

チエコ豫備兵員解除

プラハ【二〇六】チエコ政府はズデーテン地方の危局に備へ九月上旬豫備兵の大動員を行つたがズデーテン地方の割譲により一先づ危機が解消するに至つたので六日動員解除令を發し一部豫備兵に即時除隊を命じ其他豫備兵に對してもこれに引續き解除せしむべき旨布告した

兩自治政府組織

スロヴァキア人自治要求

ベルリン【二〇五】チエコ政府はズデーテン問題解決の後を受けて新チエコ共和國再建の爲近く再び内閣を改造補強して國內の統一に邁進せんとしてゐるがズデーテン問題による犠牲がチエコ國民に與へた打撃は頗る深刻を極めチエコ更生の方

向とは正反對に國內的分裂の徴が早くも現はれ始めた模様である、即ち四日D.N.B通信社が各地から得た情報として傳へる所によれば過般スロヴァキア人を代表してシロヴイ内閣に入閣したスロヴァキア人民黨のチエコ無任所相は三日ベネシユ大統領に對し廿四時間期限の最後通牒を送りスロヴァキア人民黨の要求が容れられない場合は直ちに辭職する旨強硬なる意志表示を行つたと言はれる、右通牒はスロヴァキア地方の自治を要求したものと云はれ傳へられるその内容次の通り

スロヴァキア自治政府組織

一 スロヴァキア地方に於ける官用語はスロヴァキア語のみとする事
一 スロヴァキア地方にスロヴァキア人による立法機關を創設しこれに外交、財政、軍事を除く全權を賦與する事
一 スロヴァキア地方に於ける行政權を直ちたスロヴァキア人代表に移讓する事

▲スロヴァキア人民族會議 チリナ(チエコ)【二〇五】スロヴァキア人民族の獨立運動は漸次熾烈化しつゝあるが五日スロヴァツク州北部のチリナに開かれたスロヴァキア人の民族大會では最近ズデーテン問題で辭職したホツザ前首相の手に成る民族自決案が審議可決された、その内容次の通り
一 スロヴァキア民族の獨性を承認する事
一 スロヴァキア語を公式國語として承認する事
一 スロヴァキア立法議會を創設する事
一 スロヴァキア自治政府を組織する事

▲併立國家制を要望 チリナ(チエコ)【二〇六】スロヴァキア人民黨は六日スロヴァキア州北部のチリナで實行委員會を開催
現在のチエコスロヴァキア共和國は舊オーストリア・ハンガリー國に倣ひ一人の大統領の下に數人の共通大臣を置く併立國家として再組織すべきであるとの決議を可決した
スロヴァキア自治政府組織
プラハ【二〇七】チエコ政府は去る六日國內スロヴァキア民族自治問題解決の爲スロヴァキア人民黨副黨首ジョセフ・テイソ博士をスロヴァキア事務相に任命したがテイソ事務相は七日午前プラハに到着、直ちに首相官邸にシロヴイ首相を訪問、スロヴァキア新自治政府關係名簿を提出、自治政府組織につき協議を遂げた、テイソ事務相の提示せるスロヴァキア新自治政府の關係名簿左の如し
首相 ジョセフ・テイソ博士(スロヴァキア人民黨)
内相 フェルナンド・ダルカ(スロヴァキア人民黨)
文相 マツス・カルナツク氏(同右)
經濟相 ラブランスキー氏(スロヴァキア農民黨)
副相 ザトコ氏(同右)
又新スロヴァキア自治政府の權限についてはシロヴイ首相、テイソ事務相間に協議の結果、左の如く決定した模様である
一 新政府關係はチエコ中央政府に參與する
一 但し外交、國防、司法及び國家財政は中央政府の所管とす
尙消息通に依れば今回のスロヴァキア自治運動は東部カルパチア地方のルテニア民族を刺戟しルテニア民族も同様に自治を要望、日々運動が猛烈化してゐるため結局チエコ中央政府はこの要望を承認、チエコスロヴァキア・カルパチア(ルテニア)共和國の新政體が出現するのでばないかといはれる
ロシア少數民族も自治政府
ウズオロド(チエコ)【二〇九】チエコ政府ロシア事務相イヴン・バルカイン氏は八日夜プラハよりウズオロドに飛來しルテニア地方在住のロシア人自治派代表と協議の結果ロシア少數民族(ルテニア人)を以てカルパチア・ロシア自治政府を組織することとなり關係の銜を了した、バルカイン、ロシア事務相は同案を携行して九日プラハに歸任しチエコ政府の正式承認を求めるとの豫定であるが新自治政府の關係名簿左の通り
自治政府首席 ブロデイ氏
内相 パシンスキイ氏
經濟相 フェンシニク氏
保健相 ヴオロシシク氏
交通相 レヴェイ氏
司法相 ビエスカク氏

チエコ聯邦制を採用せん

パリ【二〇七】チエコスロヴァキア政府が六日スロヴァキア自治政府の成立を承認したとの報道はフランスでは多大の關心を惹いてゐるがパリ政界ではその今後のチエコスロヴァキアの政體に及ぼす影響につき七日左の如き觀測を下してゐる
チエコスロヴァキア政府は去る十月一日から東部ルテニア地方に事實上の自治を許してゐるが今回更にプラハ政府のスロヴァキア事務相テイソ博士を

首相とするスロヴァキア自治政府を承認したのでチェコスロヴァキア共和国は今後各自治政府より成る聯邦に變形され「チエコ・スロヴァック・ルテナ共和国」と呼ばれることにならう

波カルバチア自治政府成立に警戒

ワルシャワ【10】ポーランドは豫ねてからチエコ東部のルテナ地方を通じハンガリーと直接國境を共にし提携を強化したいとの意向を有してゐるので今回ルテナ地方に成立することとなつたカルバチア・ロシア自治政府の出現は右方針を阻害するものとしてその成行を重視してゐる、ポーランドとしては飽くまでハンガリーを支持してこの提携を實現したい意向であるがポーランドの對洪支援の理由は左の通りである

一 ルテナ地方を一氣に併合して一七二二年のポーランドの分割以前の兩國の國境を回復しドイツ、ソヴエト聯邦に對抗し得る政治的、經濟的プロックを形成する必要がある

一 チエコの地位は軍略的に軟化しソヴエト聯邦よりの援助希望を棄てぬのをこれを阻止する必要がある

一 ルテナ地方の居住民族はウクライナ人であるからこれに高度の自治を與へることはポーランド内四百五十萬のウクライナ人に多大の影響を與へ惹いてはポーランドの領土保全を脅威する虞れがある

但し一方に於てはハンガリーはカルバチア・ロシア自治政府の成立を承認するとの情報もあるものでポーランドには焦慮の色が濃くスミグリー・リズ國軍總監及びベック外相は来る十五日頃テッセン方面に急行するだらうと言はれてゐる

面に急行するだらうと言はれてゐる

▲波紙ルテナ自治に反對

ワルシャワ【10】ポーランドのルテナ地方(チエコスロヴァキア)分割運動はルテナ自治政府が組織されることとなつて以來俄然活潑となりポーランド各紙もこの空氣を反映してルテナ自治政府の設立に猛烈に反對、波洪兩國が國境を接する處にはルテナ地方をハンガリーに讓渡することが必要であると主張してゐる、十日の紙上に現はれた主なる論調次の通り

ワルシャワスキー・デニツク・ナロドワイ紙 我々はチエコ國の構成分子としてルテナ地方に如何なる自治政府が組織されることに對しても斷乎反對せざるを得ない、ルテナ地方をハンガリーに移讓することのみがポーランドの要求を満たし得る唯一の解決策である

▲クリエール・ボラーニ紙 ルテナ地方に人民投票を施行すればその結果は必ずハンガリーに有利なものとならうルテナ地方に對するハンガリーの要求はムソリーニ首相によつても支持されてゐることを想起する必要がある

各國反響

近衛首相に總統に祝電

【10】チエコ問題が盟邦ドイツの外交的成功裡に平和的解決の相は一日ヒトラー總統宛左の祝電を發すると共に外相の資格を以て在英佛伊各大使宛各任國政府に對しチエコ問題の平和

的解決に對する祝電傳達方の訓電を發した

今般閣下の收められたる光輝ある外交的成果に對し茲に余の滿腔の祝意を呈すると共に閣下並にドイツ國民に對する敬意を表す

總理大臣兼外務大臣 近衛 文麿

ドイツ國總統

アドルフ・ヒトラー閣下

▲板垣陸相祝電【10】盟邦ドイツのチエコ問題に對する成功に關し一日板垣陸相はヒトラー總統にあて左記趣旨の祝電を發した

帝國陸軍は盟邦ドイツがチエコ問題に對する赫々たる成果に對し衷心より深甚の敬意と祝意とを表するものにして貴國の國運の益々隆盛ならんことを祈ると共に防共により固く結合せられたる兩國陸軍の親善の一段の強化を期するものなり

▲海相祝電【10】米内海相はチエコ問題が圓滿に解決するに至つたので一日午後一宮先任副官を代理として駐日チエコ公使館を訪問せしめ帝國海軍の祝意を表した、同時に小島獨逸駐在武官を通じて總統に對し同様帝國海軍の祝辭を述べべきことを電命した

▲ヒトラー總統より謝電【10】閑院參謀總長宮殿下より去る一日ズデーテン地方の獨逸復歸に關し獨逸國總統ヒトラー氏に宛て御祝電を發せられたるに對し同總統は八日次の如き慈篤なる謝電を寄せて來た

日本陸軍參謀總長元帥閑院宮殿下ズデーテン獨逸地方の獨逸復歸に當り殿下より賜はりたる御祝辭に對し深

甚なる感謝の意を表し奉る

余亦最近における日本陸軍の武勳に對しては感嘆措く能はざるものあり余は日獨兩國民並に兩國軍の親善の將來益々強化すべきを確信す

▲ヒトラー總統謝電【10】ヒトラー獨逸總統は八日板垣陸相宛左記謝電を寄せて來た

日本帝國陸軍大臣板垣中將閣下ズデーテン獨逸地方の復歸に對して寄せられたる御祝辭に對し深甚なる謝意を表す尚余は國防軍最高司令官として獨逸全國防軍を代表し日本帝國陸軍の武勳更に赫々たるものあらんことを祈ると共に世界赤化の防衛と日獨兩國國民福祉のため盟友的精神に貫かれたる日獨兩國國民親善關係の増進を希望して止ます

陸相スミグリ元帥へ祝電【10】五日板垣陸相はポーランドのテッセン地方併合の成功に關し同國陸軍最高指揮官スミグリ元帥宛左の祝電を發した

テッセン地方の復歸に關する貴國の光輝ある成果に對し日本陸軍は深厚なる敬意と祝意とを表し貴國の益々隆盛ならんことを祈ると共に日・波兩國陸軍の愈々親善ならんことを期す

▲スミグリ元帥謝電【10】閑院參謀總長宮殿下に對しポーランド國のテッセン地方歸屬問題に關する平和的解決についてポーランド軍總司令官スミグリ元帥に對し御祝電を發せられ七日同國駐在武官上田中佐より傳達せしめられたるに對しスミグリ元帥は八日次の如く謝意を表した

ズデーテン問題解決後に来るべきヒト

ポーランド國民及ポーランド軍の名に於て參謀總長宮殿下の御祝辭に對し深厚なる感謝の意を表し奉ると共に將來兩國國民及兩國軍間の親善關係の益々強化せられんことを切望す

この機會に於て特に參謀總長宮殿下の御健康を祈り奉る

尚在京ポーランド駐日武官エジ・エウイドウ中佐も同日正午參謀本部に多田次長を訪問してスミグリ元帥よりの左記電報を傳達して同元帥の深甚の謝意を表した、同中佐は十二日板垣陸相にも同様同元帥の謝意を傳達する筈

參謀次長閣下參謀總長宮殿下が御祝電によりポーランド軍によせられたる御親善に對し本職は衷心より深甚なる感謝の意を表す

獨佛間にも共同聲明か

ツイド

ベルリン【10】ヒトラー總統チエンバレン英首相は三十日ミュンヘンに於て英獨共同聲明を發表し兩國間に不戰の原則を確立したが一日ロイター通信ベルリン支局の報道によれば獨佛間にも近く同様の聲明が發表される豫定といはれる、但し當局筋では右に關し否定も肯定もしてゐない

「ドイツの次の目標」(A.P.)

ニユーヨーク【10】チエコ問題解決後に来るべき歐洲政局の變動如何は各方面の注目を惹き各種各様の觀測が行はれてゐるが三日ニユーヨークに達したA.P.ベルリン電報はヒトラー總統の次の目標はバルカン方面にありこれが獨佛間の和解に努めるだらうと次の如く論じてゐる

ラー總統の新局面は次の諸點に要約されやう、即ち第一はハンガリーを始めトルコ、ユーゴスラヴィア、ブルガリア等バルカン諸國に對する經濟的窮乏の確立であり既にフンク經濟相はこれが打診のためバルカン各地を訪問した事實がある、第二は獨佛間の諒解確立であり、これにより多年不慣れた敵とされてゐた對立關係は恐らく解消されることとなり、第三は新しい基礎に立つた米獨通商條約の締結である、なほヒトラー總統とチエンバレン首相は去る卅日の四國會談に際しドイツ舊植民地返還問題にも觸れ九十九ヶ年の期限付による舊獨領の租借の可否についても多少話し合ひを行つたが差し當り植民地問題は表面化しないこととなつた模様である

ズデーテン合併の經濟的影響

【ロンドン】ズデーテン地方合併の經濟的影響は各方面より興味を以て見られてゐるがこれはチエコにとつては破産に均しき打撃であるに反しドイツにとつては貧乏人の財産をとつた様なもので大した利益を齎らさずとするのがロンドン經濟界に共通した見方である、既ちカールスプートの温泉も今後自由貨幣を以て來遊する外客は激減すべく又ズデーテン地方の産業もナチス經濟組織の下に於いては生産費昂騰、原料輸入の桎梏を受けるは必然である、加ふるに從來商品を買賣したユダヤ人の後退に依つて市場縮小は免れ難いから輸出産業の目醒しき進展は期待し得ずとなし一般にズデーテン地方併合の經濟的効果を内輪に評價せんとする傾向がある、主要經濟紙に現れた觀

測を要約すれば左の如し
先づドイツはズデーテン割譲によつて褐炭の產出額百廿七億噸、石炭は人民投票の結果如何で二億五千萬噸乃至四十億噸を得ることになるがドイツの埋藏量褐炭五百八十億噸、石炭八百五十億噸に比し大した増加ではない、尤も石油、ゴム等の代用品製造原料品に勤員される時相當の價値を發揮しよう、

次にはズデーテン地方の製鐵業はチエコの製鐵業の大半を代表し紡績では三百万錠、織機十萬錠、羊毛工業では約百萬錠、織機三萬五千錠と稱せられ米國を筆頭に英國その他歐洲諸國に好顧客を有してゐるが今や一轉してドイツより製鐵品を輸入せざるを得なくなつた之に反しドイツは從來の東方市場を多少喪失するとしても南米及び歐洲市場には競争力を増すものと見られる、ボヘミアの硝子工業の殆んど全部がドイツに歸屬した結果ドイツの需要に充てられる三割を除き殘餘の生産品市場を外國に求めねばならぬが從來の近東及び東洋市場の維持は前記ユダヤ人後退のため頗る困難と見られる、陶磁器業はドイツ固有の強大な産業の前には影が薄く化學工業も「イー・ゲト」化學工業の大に比し僅かに一割の生産に達せず唯「アウシグ」の新式工場により代用品製造に乗り出す點が注目される、最後に木材業は戰時動員し得る資源であり爲替補強の支柱たる點で重視される、之を要するにドイツの得た直接の經濟的利益は大でなくともドイツがカナウ諸國の經濟的進出に拍車をかけるは必至の勢ひとみられるフンク經濟相

の之等諸國歴訪はその萌芽であり成行が注目される所以である

英首相より佛首相に親書
【ロンドン】【二】チエンバレン首相は二日ダラディエ佛首相に親書を送り歐洲の危機回避に盡した同首相の協力を深謝すると共に歐洲平和維持の爲今後益々英佛兩國の提携を強化すべきことを力説した、チエンバレン首相の親書要旨左の通り

今回の歐洲の危局に際しダラディエ首相が終始忠實に有効なる協力を與へられたことは深謝に堪へぬ、英獨兩國はミュンヘン會談の終了に際し英獨共同宣言を發表したが同宣言に示された精神は英國と同様フランスでも正しいものと認められると思ふ余は更に一層歐洲平和の強化を圖る爲今後引續きダラディエ首相との協力を希望する

チエコ新國境保障と英國

【ロンドン】【三】英國政府はミュンヘン協定附屬文書によつてチエコ新國境保障の義務を負ふ旨を明にしてゐるがインスキツプ國防調整相は五日午後の下院に於て右保障義務發効の時期に關する一議員の質問に對し英國政府は道義的には既にチエコに對する保障義務は負つて居るとの解する旨左の如く言明した

チエコ新國境保障問題に關しては形式上は條約案文を目下起草中未だ完成されてゐない、従つて技術的には保障が發効して居るとは云へないが政府はチエコに對し保障が既に發効せるものとして敢て道義的義務を感じてゐる故にチエコに對して挑發されざる侵略行爲が起つた場合には英國政府はチエ

コの獨立が保持されるやうあらゆる措置をとる義務ありと感ずる事は確かである

スラフ

【ロンドン】【六】ボネ外相は六日下院外交委員會に臨みミュンヘン四國協定成立の経緯を説明したが外相は協定締結に迄漕ぎつけたムンリーニ伊首相の勞に感謝した後新チエコ共和國の保障問題に言及して

ソヴェト聯邦はフランスと共に今後新チエコ共和國を保護することとなり、更に右外交委員會席上社會黨議員ガルンバック氏はヒトラー總統がフランダン元佛首相に宛て友好的協力を感謝する旨の十月二日付電報を朗讀披露し注目を惹いた

ソ

【ソ連の對佛不信】
【モスクワ】【二】ソヴェト政府は四國會談の結果につき一切沈黙を守つてゐるが、内心四國協定に大不満を抱いてゐる模様で右につき消息筋は一日次の如く述べた

ソヴェトの憂慮してゐるところは歐洲の保守的政治家達が今後スペイン問題を解決するに四國協定を前例として方式を作成するのではないかといふ點にある、事態が斯くなつては最早多年の盟邦フランスも頼むに足らずとしソヴェトは露骨に對佛不信を表明してゐる

【ソ連に歐洲に孤立か】(佛政界觀測)
【パリ】【三】ミュンヘン四國協定の成立によつてフランスは大戦以來の外交政策に大修正を加へるの已む無きに至つたが今後殘るは佛ソ相互援助條約のみでこれ

すら餘金幾何もなく目下パリ滞在中のトリヴィノフ外務人民委員はスリーツ駐佛ソヴェト大使と共に今後佛ソ關係が新事態に對應し如何に變化するかを重視してゐる、一方ミュンヘンの英獨共同宣言はフランスに一抹の不安を與へたがダラディエ首相に對する二日附チエンバレン英首相の親書によりやゝ安心した様子である、パリ政界ではヒトラー獨總統とチエンバレン英首相の數次の會談に於て英獨兩國間の諸懸案につき相當突込んだ討議が行はれたものと觀測し恐らくその中に次の諸項を含むものと見てゐる

- 一 地中海安定
- 二 經濟財政協力
- 三 植民地再調整
- 四 空軍協定
- 五 軍備制限
- 六 不可侵條約の締結

若し今後漸次右の諸項が實現するとすればフランスも之に追隨するは明白でソヴェトは遂に歐洲より驅逐されることとなるべく英獨佛伊四國間の新カナルノ體制結成の實現が可能となるものと見られる

佛ソ條約廢棄示唆(モスクワ紙論説)
【モスクワ】【四】ミュンヘン四國協定に伴ふ佛ソ兩國關係の今後には各方面より注目の的となつてゐるがソヴェト政府佛語機關紙ジュルナル・ド・モスクワ紙は四日の紙上にフランス攻撃の論説を掲げソヴェトは最早フランスを同盟國と認め得ぬ旨強調してゐる、右はソヴェト政府が佛ソ相互援助條約を廢棄せんとする意圖を非公式に表明したものと見てモスクワ外交界では頗る重視してゐる、同紙論説

要旨左の通り

フランス政府が最近のチエコの危機に際しソヴェト政府に何等協議しなかつた事實は佛ソ相互援助條約の傍系たるソ聯・チエ相互援助條約が無効化された事を意味する、フランスはフアシスト侵略國に叩頭する代償として同盟國を失ひヒトラー總統が正しく目的とする孤立の運命に陥る事とならう

▲英國驚かず ロンドン【二〇】ソヴェト政府が四日ジュルナル・ド・モスクワ紙を通じて佛ソ相互援助條約廢棄の意圖を示唆したとの報道は英國政界でも興味を以て迎へられてゐるがチエンバレン首相側近筋では何等驚くに足らずと平靜の態度を以て居り一部では西歐四國平和協定成立の妨害となるべき要素が除去されたものとして歡迎の態度を取つてゐる但し英佛は早晩ドイツと衝突するものとの見解を固執するチエンバレン首相反對派はこのモスクワ電報に落膽の感である

▲佛もソ聯に冷淡 バリ【二〇】ソヴェト政府がジュルナル・ド・モスクワ紙上で佛ソ相互援助條約廢棄の意圖を明にしたとの報道に對しフランス外務省スポークスマンは言明を避けてゐるが佛ソ關係は最近頃に冷却の傾向あり一部保守派政治家の如きはダラディエ首相に對し佛獨關係調整の爲佛ソ條約の廢棄方を厭言した事實さへあり餘り異とされてはゐない、殊にリトヴィノフ外務人民委員が先週來ジュネーヴより引上げの際パリを通過したにも拘らずフランス外務省を訪問しなかつた事實は佛ソ關係の冷却ぶりを示す好事例だと云はれてゐる

▲米も驚かず ワシントン【二〇】ジュルナル・ド・モスクワ紙上に發表された佛ソ相互援助條約廢棄論はソヴェト政府の方針を反映するものとして米國政界の注目を惹いてゐるが米國側ではソヴェトが四國會談より除外されたことを憤慨し英佛兩國の對獨政策全般に對し不滿の意を表してゐる事實から見て佛ソ條約廢棄論も何等怪しむに足らぬとしてゐる、然し消息通は英佛兩國が若しソヴェト聯邦をドイツに對する防壁として引留めて置き度い希望があるならば細心の注意を以てソヴェト聯邦との關係維持に努めなければならぬと批評してゐる

ソ聯は佛ソ條約廢棄欲せず
モスクワ【二〇】ミュンヘン四國會談の結果佛ソ相互援助條約が再検討されることとなり佛ソ同盟崩壞の氣運が濃厚となつてゐた折柄四日のジュルナル・ド・モスクワ紙が佛ソ相互援助條約廢棄の意圖を示唆したことは各方面に衝動を與へたがソ聯としては目下の所自ら發起して佛ソ相互援助條約を廢棄する意向はな

いものゝやうで佛波同盟條約の成行きと共に當分事慮を靜觀する方針の模様である即ちソ聯はフランスに對して英國の態度には充分疑念を持つ様態告し出来る限りフランスをソ聯から遠ざけたい政策を探るものと見られるがこれとは別に最近ソヴェト内部に於てソヴェト最高會議外交委員長ジュダーノフ一派が中心となりこれにリトヴィノフ外務人民委員も加はり今日まで協力して來た聯盟との關係を清算せよとの主張が漸次有力化しつゝあるのは注目し得る

立ち寄つたソヴェト外務人民委員リトヴィノフ氏は五日夜パリよりモスクワに歸還直ちにクレムリン宮にスターリン黨書記長を訪問しミュンヘン協定後の歐洲の新情勢につき種々報告した、リトヴィノフ外務人民委員今回のスターリン訪問はソヴェト政府が歐洲の新事態就中ソ・チエ兩國關係を如何にすべくにつき検討を行つてゐる折柄頗る重視されてゐる

ソ聯は佛ソ條約廢棄欲せず
モスクワ【二〇】四國會談後の歐洲新情勢に對するソヴェト政府の態度が注目されてゐるが右につきモスクワ外交界は左の如き觀測を下してゐる

今回のチエコ問題を契機としてプラハではソヴェト嫌ひの農民黨が擡頭した結果今後ソヴェトと新チエコとの協力は至難とならう、即ち今後プラハ政府が親獨傾向に走るのには不可避でその結果小協商は崩壞しヒトラー總統の中欧制覇の實現は近いと見られる、かゝる情勢にある以上ソヴェト聯邦の取るべき態度は益々困難を重加して來た譯で殊に佛ソ相互援助條約がミュンヘン會談で無視されたことはソヴェト聯邦としては甚だ不滿としてゐる、併しフランスが既に事實上右條約は破棄されたものと解してゐる以上ソヴェト聯邦は所詮否懸なく歐洲よりの孤立に轉向を餘儀なくせよ

ソ聯外交界肅清説
ワルシャワ【二〇】ミュンヘン協定の成立はソヴェト聯邦從來の外交政策に一大痛棒を加へたものとして注視されるが八日アヴァス通信ワルシャワ支局が目下モスクワに流布される風説として傳へられ

る所に依ればスターリン黨書記長はリトヴィノフ外務人民委員、マイスキー駐英大使及びブリーツツ駐佛大使の三名をチエコ問題對策失敗の當の責任者として槍玉に上げ近々中に三名の罷免を斷行ソヴェト外交に一大刷新を行ふ意向といはれる、又右報道は今固極東軍肅清に盡した功によりメヒリス國防人民委員部次長が聯邦共產黨政治局に入ること確實となつたと傳へてゐる

新聞論調

英紙首相を賞讃

英紙首相を賞讃

英紙首相を賞讃

ロンドン【二〇】チエンバレン首相の餘旋により歐洲の危局は漸く回避されるに至つたので一日の英國各紙は筆を揃へてチエンバレン首相の努力を賞讃しその奔走に感謝の意を表してゐる、就中マンチエスター・ガーディアン紙は「チエンバレン首相は最後の瞬間に世界を戰爭の慘禍より救つた」と述べタイムズ紙は「チエンバレン首相の受けた歡迎は如何なる凱旋將軍も及ばぬ」と評し其他各紙ともミュンヘン四國協定及び英獨共同宣言を以てチエンバレン首相の功績と爲してこれを支持してゐる、主なる論評左の通り
△タイムズ紙、チエコに對しては同情を禁じ得ないものがあるがズデーテン地方の喪失は畢竟不可避であつたのみならずこれを保持することは敢て望まじきことではなかつた、ヒトラー總統がドイツ軍隊により劇的なズデーテン地方の征服を固執して已まなかつたならば戰爭は遂に不可避であつたがチエンバレン首相の努力によりドイツも重大な讓歩を爲すに至り理性は遂に暴力に打ち勝つことが出來た、なほチエンバレン首相は四國協定のみならず英獨共同宣言に成功して新しい希望と將來とを齎らした
△デリー・テレグラフ紙、ミュンヘン協定の特質は、一、チエコの失ふところは英佛案に定めた程度を出ない事、二、ドイツ軍の占領區域を縮小した事、三、ドイツ軍の占領時期を十日間に繰延べた事、四、英佛の保障を規定した事等の諸點にあるが之は顯著な成功と言ふべきである、之に反し、各種施設の毀損を認めざる事、二、ポーランド人及びハンガリー人居住地方の割讓を豫想してゐる事、等は損失と見るべきであるが全體として見れば必ずしもチエコに不利であるとは言へない
△マンチエスター・ガーディアン紙、英獨共同宣言は重要且有益には相違ないがこの種宣言はこれ迄ヒトラー總統が度々爲せるところでその眞價はこれを今後の實際の行動に徴する外はない、又英獨間に話し合ひをつけて然る後その既成事實をフランスに押し付けるが如き方法は今後英獨間に於ける植民地問題等の處理に當つて避けねばならぬ、植民地問題に就てはヒトラー總統が言ひ出すのを待たず英佛より進んで話を持出すべきである
△デリー・メール紙、英獨共同宣言は英獨間の諒解の基礎たるのみならず歐洲平和の骨子である、今後引き続き行はれんとする英伊兩國首相會談もこれに貢獻するだらう
△デリー・ラルド紙、ヒトラー獨裁

統は遂にその企圖する手段を擱棄せざるを得なかつた、總統は輿論には獨裁者の絕對意志よりも更に強力なるものが存在することに想創しただらう

チエコの經濟的將來(英紙觀測)

ロンドン【二〇】英國財界ではチエコがズデーテン地方をドイツに譲渡し更にポーランド、ハンガリーの要求を容れて夫々領土を割譲した後の同國の經濟的將來及び外國に對する影響につき多大の關心を示してあるが經濟新聞フアイナンシャル・タイムズ紙は四日の紙上に左の如き觀測を掲げ經濟的援助の必要を力説してゐる

先づチエコは石炭及び鐵礦の大部分を奪はれることとなり殊に石炭は主要輸出品の一つでもあるのでその損失は深刻である、蓋しチエコは今次の領土割譲で年額硬炭一千萬乃至一千二百萬噸、褐炭一千六百萬乃至二千萬噸、骸炭三百萬噸を喪失したものと見られる、又この他に原料品では非鐵金屬、粘土、木材等産業に於ては重化學工業、染色工業、ガラス工業、陶器工業、珪土工業等を失ひ且カールスバート、マリエンバードの著名な溫泉地を喪失することになる、鐵道はチエコ國內鐵道一萬四千軒の三分の二がボヘミアとモラヴィアにある關係上交通機關についての損失も又多大なものがある、更にチエコが斯くして輸出産業を失つた結果従來英國及びその自治領、米國、スカンヂナヴィア諸國より得た自由外貨及び溫泉客の落す外貨を失ふわけである、將來曲りなりにも工業を維持するためには石炭、珪土その他の原料をドイツに求

めなければならぬのだがドイツ、チエコ兩國間從來の貿易は大體平衡を得てゐるからこれ等新規原料手當に充てる程の對獨輸出餘力はなく且つ又ドイツの原料にはシヤハト前ドイツ經濟相の定めたマルク貨の相場を押しつけられるだらうからチエコとしては他の國に輸出の伸張を圖らねばならぬ關係にある、殊にチエコの重要輸出品たるべき農産物はドイツ從來の政策に照らしてもドイツに對しては輸出増加を期待し難いからである、最後にチエコの財政であるが關稅及び歳入の減少はいふを俟たず關稅收入で保障した外債は今後どうなるかの問題が生ずる、他方割讓區域から引上けてくる市民の救済、喪失財産の保障その他巨額の資金を必要とするは勿論で勞々チエコの崩壊を防止するにはドイツが從來の方針を變更しチエコに貿易上に便宜を與へるか或は英佛兩國より有效なる經濟的援助を與へることが喫緊事である

歐洲政局の前途(ミラー氏觀測)

ロンドン【二〇】UP通信社歐洲總支配人ウエツプ・ミラー氏はチエコ問題の大化以來ロンドンから大陸に飛んで歴史的事態の變轉を各地から報道してゐたが六日ロンドンに引返しミュンヘン四國協定成立後の歐洲政局の前途につき次の如き悲觀的觀測を述べてゐる

ミュンヘン四國協定成立の報に歐洲各國の民衆は一様に安堵の胸を撫で下したが歐洲諸大國の指導的政治家達は決して事態を簡單に樂觀してゐるとは思へない、現にヒトラー總統はチエンバレン首相と會見の際現ドイツは歐洲大

陸に於いて政治、軍事、經濟の各分野に亘り覇權を確立する決意であることを充分チエンバレン首相に徹底させたと傳へられる、大陸に於いて何れか一國が優越な軍事的地位を占めるのを阻止することが英國政府の傳統的政策であることは歴史の示す通りだが將來歐洲に大戰が勃發するとすればそれは結局「ドイツの東漸阻止」を中心として展開されることになり、チエンバレン首相が下院に於いて英國は飽迄海軍備を續行すると言明した際議席から盛んな拍手が起つたことは興味深い、更にチエンバレン首相がヒトラー總統はズデーテン地方以外歐洲に於いて領土的野心を有せずと言明したと述べた時議員達は皮肉な笑聲をもつてこれを迎へたことも同じ事情を物語るものが必要にミュンヘン四國協定は單なる息抜きに過ぎず戰爭の危險に對する不安は依然一掃されないと言ふのが冷靜な消息通の間の一致した意見なのである

佛 言論界の動向

パリ【二〇】四國協定成立でチエコ問題大團圓を告げると共にフランス言論界の中心は歐洲の新情勢に對處するフランス外交の動向に移り新平和再建論が盛に論じられてゐる

ベルギー社會黨領袖アンリ・ド・マン氏は新平和會議開催を提唱、四日のアンデパンダンス・ベルジュ紙もこれを支持して英佛兩國が忍んだ譲歩は一昨平和を救つたのみならず將來大政策の第一歩となり得ると論じてゐるがこれに呼應し社會黨書記

長ポール・フォール氏も四日のポピュール紙上
ミュンヘン協定の論理的歸結は次の國際會議にある
と述べてゐる、一方佛伊兩國關係の速急改善の要も盛んに新聞を賑はし近く特別使節として元海相フランソワ・ビエトリ下院外交委員長ジャン・ミヌステル兩氏の何れかをイタリアに派遣、次で現駐獨大使フランソワ・ボンセ氏が駐伊大使に任命されようとの説も行はれてゐる、マタン紙の豫測ではフランス政府は廣設な外國使臣異動を企圖してゐる程で新駐獨大使に現駐波大使レオン・ノエル氏が新駐波大使に前オーストリア公使がブリエル・ビュオー氏が任命されると噂されてゐる、尙今度のチエコ問題解決の結果元首相フランダン氏邊りの親獨論者が事實上の勝利を得たわけで、之を反映してカドイツ新聞の親佛論も好感情で迎へられて居る

▲佛紙論調區々

パリ【二〇】五日のパリ各紙の注意は一齊にフランス臨時議會に集中されてゐるがミュンヘン四國協定成立に關する政府の聲明は一般に好評を博してゐる、右聲明に關する下院の信任投票に際し共產黨が一九三五年人民戰線内閣出現以來始めて多數派を離れ政府に反對したことは從來の人民戰線のあいまいな態度を清算するものとして右各紙は喜んでゐるがこの次の問題は社會黨の動向であり政府が今後如何なる多數を基礎とするやが問題であるとしてゐる、對

外問題に關しては駐伊大使任命決定が歡迎されてゐる外五日のタン紙が中歐及び東歐諸國との間に結んだ條約(例へば佛

ソ及び佛チエ相互援助條約の如き)の有用性に疑念を抱き歐洲に新秩序を建設すべき秋なりと述べ先づスペイン問題より始めよと論じてゐるのは注目すべき點である
パリ【二〇】最近のバリ各紙はチエコ問題の解決に次ぎスペイン問題も外國義勇兵の引揚げに依つて國內問題に轉化一應の解決を見んとし、英、佛、伊の關係改善も遠からずとして歐洲の緊張緩和を歓迎してゐるがこのうちにあつて共產黨機關ユマニテ紙のみは相變らず英國はスペインをムソリーニ首相に引き渡さんとしてゐるのだと攻撃してゐる、九日のザールブリュッケンに於けるヒトラー總統の演説は十日の各紙に大きく報道されたが論評を加へたものは多くない、然し何れもミュンヘン協定後の新國際協調への期待を裏切るものであるとなし殊に英國が非常な不満を抱いてゐると傳へてゐる、又右翼及び反共產系各紙は勞働總同盟内の共產派と純サンチカリスト派の對立が共產派の挑發的態度によつて十一月の總同盟大會を前に最近頗る激化し遂に兩者の抗争が表面化するに至つたと報じてゐる
ソ紙英佛の態度を攻撃
モスクワ【二〇】ソ聯邦はチエコ問題發生以來極めて消極的な態度をとつてゐたが共產黨機關アラウダ紙は四日の紙上に始めてチエコ問題の解決に關しソ聯と英佛間に事前に諒解があつたとの説を反駁英佛兩國を攻撃して左の如く論じてゐる
チエンバレン、ヒトラーの會見はピツト宰相のナポレオン皇帝訪問に比せられるが之は似て非なるものだ、ヒトラ

一總統、ムソリーニ首相の強硬なる主張に對しチェンバレン首相がラディエ首相は全部その要求を容れた、英佛兩國が變に保障を與へたチエノの國境につき分割の承諾を與へた事は兩國の威信を傷けること少からぬものがある、パリのUP電やブラハの新聞でソ聯は今回の問題で英佛と諒解ありと流布してあるがその出處は明瞭に英佛側であつて彼等は自己の面目を收拾するため斯る報道を撒き散らして歐洲や英國の輿論を隔着せんとしてゐるのだ、ソヴェト聯邦はリトヴィノフ外務人民委員の演説で明かに示してゐる通り條約上の義務を履行することを闡明した、今や小協商國の眞の擁護者はソヴェト聯邦のみであることが明瞭となつた、英佛の侵略者に對する屈服は彼等の國際政治支配力を根本的に覆へし小國は今後も不安を免れぬだらう

チエノ問題の教訓

紙
米 ニューヨーク【10・14】ニュー
ーク・タイムズ紙は四日の紙上
に「歐洲の四つの首府に於て」と
題する社説を掲載し英佛獨伊の各國民の
平和希求の熱について左の如く述べてあ
る

ロンドンの人達はミュンヘン四國會談から歸つたチェンバレン首相を平和を齎す人として熱狂的な歓迎を以て迎へた、彼等はそれが「光榮ある平和」であらうと「屈辱的な平和」であらうと平和である限りは何でも良かったのだヘストン飛行場からダウンング街までの沿道を埋め盡したチェンバレン首相の歓迎の群衆の中には世界大戦の恐怖を

忘れずにはゐるが四國會談の内容などは多分讀まなかつたに違ひない婦人が多かつたのだ、パリでも人々はラディエ首相を歡呼して迎へ歡喜の涙をながしたものとさへあつた、彼等はそれ程平和を熱望してゐたのだ、ローマでもムソリーニ首相を平和の使者として禮讀し國民の歡喜は一九三六年五月九日のエチオピア併合の時よりも深いものがあつた、ベルリンに於ても市中は午前三時の真夜中だといふのに平和を歡喜しドイツ民族のために祝福する人々で未だ賑はつたことはウキーク・デーのベルリンとしては珍らしいことである、ロンドン及びパリは勿論ベルリン、ローマでも平和を喜ぶ人々の氣持には變りがなかつた、ファシスト國々民もその心の奥底に於ては民主主義國の國民と同様平和を希求することには變りがない事實を歴然と表示したものだ、世界の好戰的政治家及び軍閥がこの熱烈な平和への意思表示を眺めて將來異常且周到なるコースを探る様になるならばチエノ問題の教訓も無駄にはならなかつたと言へよう

世界平和前途遠望

世界平和前途遠望
米 ニューヨーク【10・15】ニュー
ーク・タイムズ紙は五日の紙上に「前の状態に復歸したが」と題する社説を掲げ世界平和の確立は未だ前途遠望である旨左の如く述べてゐる

ミュンヘン四國會談の結果第一の世界大戰勃發の危機は解消し元の状態に復歸したがチェンバレン首相のいふ平和の時代に復歸するには未だ前途遠望である、スペインでは人民戰線軍もアラ

ンコ軍も妥協の様子が更に見えず殊に佛伊兩國がスペインから手を引けば兩軍妥協の餘地は益々無くなるだらう、他方アジア大陸では日本軍の漢口進撃は進捗せず日支事變が到底近い將來に片付かぬことは明瞭だ、パルスタインに於ける紛争は日一日と暴力化しつゝある有様である、ミュンヘン四國協定も未だハンガリー少數民族の要求問題が残つてゐる以上決して中歐を安定させたとは思へない、フランスは戰爭の危機は免れたが動員のための費用と逃避資本のためフラン貨の危機に直面してゐる、これが世界の現状である従つて平和に還るまでには未だ幾多の障害が克服されねばならない

英・佛・伊關係

地中海上で英佛伊三巨頭會談か
ロンドン【10・15】ミュンヘン協定に引續
きヒトラー獨總統とチェンバレン英首相
は卅日不戰共同宣言を發表したが更にチ
ェンバレン英首相は來週臨時議會終了後
ローマに赴き地中海にヨットを浮べダラ
ディエ佛首相を加へムソリーニ伊首相と
三巨頭鼎座して地中海問題、スペイン問
題等につき協議するのではないかといは
れる、その他メーメル、ダンチヒ及び植
民地問題等歐洲の懸案は少くないが大勢
は四國協調に依る歐洲全局の鎮靜に向ふ
ものと豫想されてゐる

佛伊關係好轉

佛伊關係好轉
佛伊關係の再調整が期待されてゐたがボンネ外相は四日イタリア代理大使が
ルナス氏を外務省に招致しフランス政府
は近く駐伊大使を正式に任命することに
決定した旨通達した、新駐伊大使には現
駐獨大使フランソワ・ボンセ氏が任命さ
れるものと見られてゐる、その後任には
駐波大使レオン・ノエル氏の駐獨大使の
轉出説が有力で駐波大使には前駐獨大使
ガブリエル・ビュロー氏の呼聲が高い

佛伊關係好轉期待

佛伊關係好轉期待
パリ【10・15】フランス政府は佛伊關係調
整問題審議の爲來る十三日國務會議を開
催するに決定した、フランス政府は近く
駐伊大使を任命する旨既にイタリア政府
に通告してゐるが右國務會議で愈々現駐
獨大使ボンセ氏を駐伊新大使に任命する
に決定するものと見られる、イタリア側
は八日スペイン義勇兵の一部撤収を發表
してをりフランスの大使任命と相俟つて
佛伊關係好轉が期待されてゐる

伊も駐佛大使任命

伊も駐佛大使任命
ローマ【10・15】フランス政府は四日イタ
リアとの國交正常化を企圖、新大使任命
を通告したがこれに對應しイタリア政府
でも駐佛大使を任命するに決定した模様
である、駐佛大使候補者としては現アル
ゼンチン大使ラファエレ・グワリリア氏
外務次官ギゼツペ・パスチアニーニ氏、
前駐米大使アラウグスト・ルツソー氏等
の呼聲が高い

イタリア外交の勝利

イタリア外交の勝利
ローマ【10・15】フランス政府が近く新駐
伊大使を任命するに決定したとの報道は
ローマ政界でも一般に歡迎されてゐるが
これに對するイタリア側の立場につき外
交消息は四日夜左の如く語つた

西問題と英伊關係

西問題と英伊關係
スペイン問題につき英伊諒解説
ロンドン【10・15】四國巨頭のミュンヘン
會談で歐洲政局が俄然好轉した結果ロ
ン外交界では近く英伊間にスペイン問
題に關する新たな諒解が成立するだらう
との觀測が有力化してゐる、即ちチェ
ンバレン英首相とムソリーニ伊首相とは先
づイタリアがスペインから義勇兵の實質
的撤収を行ひ英國はこれを機會に時を移
さず去る四月成立した英伊協定を發動、

伊大使を任命するに決定したとの報道は
ローマ政界でも一般に歡迎されてゐるが
これに對するイタリア側の立場につき外
交消息は四日夜左の如く語つた
フランス政府がかく譲歩して來たのは
もとよりミュンヘン四國會談以後に於
ける國際情勢に押された結果であらう
がこの機會を利用してフランス政府が
五月下旬以來中絶の儘になつてゐる佛
伊交渉を再び軌道にのせんと希望し併
せて今後ハンガリー問題に關聯して起
ることあるべき紛議に對するイタリア
の態度を緩和せんとする意圖から出た
ものと解される、何れにせよイタリア
外交の勝利、フランス外交陣の一步後
退であることは明白である
尙スペイン問題未解決の今日、イタリア
がフランスのこの譲歩的態度に對し如何
なる態度に出るか尙殘された問題で佛
伊關係がこれを以て直ちに好轉すると觀
るは早計の嫌ひがあるが今後の佛伊兩國
關係に複雑且つ微妙なる外交的展開が期
待されイタリアの態度が注目されてゐる

イタリアのエチオピア併合を正式承認するといふ取極めに同意するだらうと見てゐる、一方フランス消息館ではフランス政府は英獨佛伊の四國協定にも参加する用意があると言つてゐるがこの四國協定成立のためには獨伊側にスペインに於けるフランコ軍の勝利といふ代償を與へることが必要と見られてゐる

西問題につき新協定成立か

ロンドン【一〇五】五日のイヴニング・スタンダード紙は英佛獨伊間に近く新協定が成立しようとして同紙外交記者の左の如き報道を掲げてゐる

一 ス페인問題の解決に關し英、佛、伊三國政府は近く協定に到達する模様である、右協定にはドイツも参加するがその内容は次の三原則に基くものと見られる

- 一 スペインに於けるフランコ軍對人、民戦線軍の抗争について外部からの援助を一切斷ち彼等自身で最後まで戦争を遂行せしめる
- 一 外國人義勇兵の即時撤收
- 一 交戰當事者に對し今後は軍隊、武器、軍需品等は一切供給しない

英伊協定近く効力發生か

ローマ【一〇五】駐伊英國大使バース卿は五日午前イタリア外務省にチアノ外相を訪問會談を遂げた、四國協定成立後バース大使はチアノ外相との間に數回に亘り會談を重ねてをり英伊關係好轉が頗りに噂されてゐるが消息通は英伊協定の効力發生並に英國のエチオピア併合正式承認につき英伊間に近く諒解成立しようと思つてゐる

英大使伊外相會見

伊イギリス大使バース氏は六日午前キジ宮にチアノ外相を訪問、前日の會談に引續き會談を行つた、會談内容は發表されないがバース大使は六日朝英國政府より訓令に接したと言はれ英伊兩國政府ともミュンヘン協定の成立に引續き四月十六日締結された英伊協定の効力を發生せしめたき希望を有し居りその妨害となり居るスペイン問題その他に關し妥協點を見出さんとするのが會談の目的なりと言はれてゐる

英伊關係改善か

ロンドン【一〇六】英國政府はミュンヘン四國會談の前夜からスペイン問題の處理に乘出し外交機關を通じてイタリア政府と交渉を重ねてゐるが解決の第一階梯としてイタリア義勇軍の「象徴的撤退」につき原則的に意見の一致を見たと言はれる、確報ではないが取極めの要旨として傳へられる所次の通り

- 一 イタリア義勇軍一萬を即時撤收する
- 一 英國政府は同時に英伊協定の効力發生を宣言し且バース大使の信任狀を「イタリア國王並びにエチオピア皇帝」と書改めエチオピア帝國の併合を承認する

英の五國併合承認説は尙早

ロンドン【一〇六】六日アヴァス通信社ロンドン支局の報道によればイタリア側が義勇兵一萬をスペインから撤收することを條件に英伊協定を發効し英國がエチオピアを承認することを提案したの對しチエンバレン首相は提案を提示したと傳へられる、チエンバレン首相の代案は七日夜のフアシスト大評議會で検討される模様であるがチエンバレン首相の要求す

る所はイタリアが義勇兵一萬のみならず技術家、軍需品をも引揚げ且つ近き將來に更に多數の義勇兵を撤退せしめる確約を與へることに在るといはれる、然しムソリーニ首相がかかる條件を受諾するか否かは疑問とされ且つ英國のエチオピア承認には議會の承認が必要であるから十一月一日に英國議會が再開する以前には英伊協定は正式發効に至るまいとの見解が有力である

義勇兵撤收決定

ローマ【一〇八】イタリア、スペイン、フランコ兩政府はスペインからイタリア人義勇兵を即時撤收するに決定したが右につきフランコ側は八日ローマに於て左の公式コミュニケを發表した

フランコ政府はスペイン戦線に於て過去十八ヶ月以上フランコ軍に從軍したイタリア人義勇兵を即時撤收せしむべく目下準備中である、かゝる質實的撤收により國民主義スペインは有効に國際信義の再建に寄與し且つ不干涉委員會によつて表明された希望に満足を得んとするものである

伊撤收兵數一萬か

ニューヨーク【一〇七】イタリア政府は八日スペイン戦線から從軍十八ヶ月以上のイタリア義勇兵を撤收する旨聲明したが八日のニューヨーク・タイムズ紙によればその結果約一萬名のイタリア義勇兵が撤收することにならうといはれる、イタリア政府は昨秋スペイン派遣義勇軍は四萬を越えずと聲明し又外國消息中は一時イタリア義勇軍は八萬に達したと見てゐるが何れにせよ今回の撤收はいはゆる象徴的撤收と見られ

英伊協定發効に關し現在英伊間に進行中の交渉を促進するための意圖に出たものと解されてゐる

の交渉を促進するための意圖に出たものと解されてゐる

伊義勇兵一部撤收の事情

ローマ【一〇八】イタリア政府は八日フランコ政府との義勇兵撤收に關する諒解に到達、從軍一年半以上に及ぶイタリア義勇軍を即時スペインから撤收することとなつたがイタリア政府がかく義勇軍の即時撤收を決定するに至つたのはミュンヘン四國會談を契機に歐洲政局の緊迫が緩和された機會を逸せず英伊兩國政府が英伊協定發効の交渉を再開したことによるもので更に

決定、エチオピア併合承認の用意ある旨を示唆したこともイタリア政府今回の決定に與つて力あつたものと信ぜられる、駐伊英國大使バース卿は最近引續きチアノ外相を訪問、英伊關係の改善策につき種々協議を重ねてゐたがその際バース大使は

- 一 英國政府はエチオピア併合を正式承認する
- 一 フランコ軍義勇兵撤收に相呼應してスペイン人民戦線軍側の外人義勇兵をも撤收せしめる
- 一 義勇兵撤收完了の曉フランコ政府を交戰團體として承認する

義勇兵撤收完了の曉

フランコ政府を交戰團體として承認する旨の保障を與へたと言はれイタリア側も以上英國政府の保障を諒として今回の義勇兵一部撤收を決定するに至つたものと見られる、チアノ・バース會談は今後も引續き續行されフランコ政府側にあるイタリア義勇兵はかりでなく更にイタリア人技師についても撤收を斷行する所迄漕付けることとなる模様で十一月一日の

英國議會再開の前に英伊關係の全面的改善が期待されるに至つた

パリ政界伊義勇兵撤收歡迎

パリ【一〇八】イタリア政府は八日スペイン派遣義勇軍の一部撤收を發表したが右につきパリ政界では佛伊關係調整に寄與するものとして之を歡迎してゐる、撤收する義勇兵は過去十八ヶ月以上フランコ軍に從軍した者といふだけでその數は不明であるがイタリアがスペインに向け最も多數の義勇兵を送つたのは一九三六年十二月と一九三七年一月でこれらは當然今回撤收する義勇兵數に包含されるものと見られる、英國側は過激なイタリアに對し義勇兵一萬名の撤收では英伊協定發効の條件としては不十分なる旨通告した事實があるがパリの外交筋ではイタリアの今回の義勇兵引揚げは大規模な撤收の第一歩であると思つてゐる、イタリアが英伊關係の調整を望んでゐることは極めて眞摯なるものがありチアノ・バース會談及び不干涉委員會書記長ヘミングス氏のブルゴスに於ける活動と相俟つて十一月一日の英國議會開會前に更にスペインからイタリアの義勇兵撤退が實現するかも知れぬと見てゐる

伊義勇軍來返歸國

サラマンカ【一〇九】イタリア政府はフランコ政府と協議の結果スペインより義勇兵撤收の方針を決定したが目下フランコ軍從軍中の「五月廿三日」及び「リットリア」の兩師團(兵數一萬八千名)は愈々來返途中にスペインを出發本國に向け歸還の途に就くこととなつた、尙確實なる筋への情報によれば從軍中のイタリア人技師は當分撤收せしめず又スペイン戦線にあるイタリアの

武器軍需品はフランコ軍が數千萬リラの代金を支拂ひ買取ることになる模様である

伊兵撤收は一方的行爲(伊機關紙)

ローマ【10】 イタリア外務省機關紙に於けるイタリア義勇軍のスペイン引揚に關し覺書を発表、イタリアのスペイン義勇軍撤收は全く一方的なもので國際政局ともスペイン不干渉委員會とも關係なしと述べ更に英國政府はこれにより英伊協定を破却せしめる機會に恵まれたと説いてゐる點は特に注目された、覺書要旨次の通り

ローマ政界に於ける責任ある方面では今回實施されることとなつたスペインに於けるイタリア歩兵部隊の本國歸還はフランコ將軍、イタリア間の完全なる協定の下に、ミュンヘン會議の行はれる迄か以前に決定準備されてゐたものであると稱してゐる、今回本國に引揚げるイタリア義勇兵は一九三七年一月及び二月以來スペイン戰線に在りマラカ戦からサンタンデル戰迄乃至はガンデッサ戰からバラカス戰に至る迄あらゆる困難なる戰闘に参加した部隊で今迄交戦不可能だつたのが戰況が今やフランコ軍にとり決定的に有利となつたと考へられるに至つたので今日凱旋に決定したのである、斯る一方的なイタリア義勇兵の大部隊撤收は情報不正確な新聞報道の傳へる如く決して國際政局の特異狀態乃至は地中海問題と關係あるものでなく全く一方的性質のものである、この引揚が一方的である以上之は時折曖昧且正確にその活動が傳

へられてゐるスペイン不干渉委員會の決定とも無關係である、更に右引揚は英伊關係最近の進展とも無關係ではあるが然し相當具體的な意味ありローマの責任ある方面ではなからしく英國外務省のフアイル欄に放置されてゐた四月十六日成立の英伊協定を破却せしめる爲、英國に絶好のチャンスと云はれることが出来るだらうと云はれてゐる、若しこの期待が實現すれば實に萬事都合である、イタリアの責任ある筋ではこの撤收が一度實行されれば右は決して象徴的なものでなくイタリア義勇兵の眞の本國歸還でありイタリアはこれ以上其他の一方的行爲は行ふ意志はないと稱してゐる、地中海協定に關し新聞紙上に報道されてゐるあらゆる情報は總べて嘘であるか乃至は時期尚早の嫌ひがあり何等具體的問題の解決に資するものでない

聖地騷擾

パレスチナ騷擾再誌
ジェルサレム【10】 聖地パレスチナに於けるアラビア民族の反英暴動は益々深刻化してゐるが五日には北部パレスチナのガリレ地方各所でアラビア人武裝隊と英國守備隊との間に大衝突が起り英國守備隊は裝甲自動車、飛行機を動員して激戦相互に多數の死傷者を出した、パレスチナ政廳の公式発表に依ればアツカ附近の衝突では十五名の死者を出し又チベリアス附近の戰闘では双方合計四十六名の死傷者を出し更にアラビヤ人武裝隊は

地方長官廳舎に襲撃し來り公用書類を焼却した上悠々逃走したといはれる
パレスチナの英守備隊増強
ロンドン【10】 英國植民省は最近パレスチナに於けるアラビヤ人とユダヤ人の民族闘争が益々深刻化する形勢にあるに鑑み今回パレスチナの英國守備隊を増強するに決定した旨十日早朝左の如く發表した

十月八日、九日の兩日に亘りロンドンを訪問中のパレスチナ高等事務官ハロルド・マツクマイケル氏を中心にパレスチナ治安維持に關し協議が行はれた結果、英國政府はパレスチナの英國守備隊に増援隊を派遣するに決定した、増援部隊は歩兵四個大隊、砲兵一個中隊、裝甲自動車隊、其他若干の補助部隊を含み今後二、三週間のうちに現地へ到着する豫定である、今回の増強によつてパレスチナに於ける英國守備隊の全兵力は歩兵十七個大隊、騎兵二個中隊、砲兵一個中隊、裝甲自動車隊其他となる、尙パレスチナの英國警官隊も相當増強される筈で増援隊が近く現地向ふ豫定である

英國・英帝國

英海相辭職
ロンドン【10】 ダフ・クーパー海相はチェンバラ首相の外交政策に不満を表明一日突如辭職した、辭職の理由につきダフ・クーパー海相は左の如く語つた

余が辭職したのはチェンバラ首相の外交方針に多大の不信を感じたからである
ある
尙右につき政界の消息通はこれ以上の辭職はあるまいと一日午後左の如く語つた
ダフ・クーパー海相の後任は閣外からの任命で補充されよう、何れにせよ内閣構成に大きな變化は豫想されない
英帝から國民へメツセーヂ
ロンドン【10】 チェコを繞る歐洲の危局はミュンヘンに於ける四國巨頭會議によつて劇的展開を示しこゝに歐洲各國は再び平和の陽光を仰ぐこととなつたが英國皇帝ジョージ六世にはこの危局に際して英國國民の示した冷靜とチェンバラ首相の偉大なる努力を賞讃され二日バッキンガム王宮から全英國國民に對し左の如きメツセーヂを發せられた

英下院再開

は現役將兵を乗組員として當分就役せしめて置く方針と言はれる

前海相軟弱外交痛撃
ロンドン【10】 チェンバラ首相の四國會談出席のため去る廿八日開會直後より休會中であつた英國下院は三日午後再開先づ過渡政府の外交方針に反對辭任したダフ・クーパー前海相立ち反對黨の聲援裡にチェンバラ首相の軟弱外交を痛撃して大要左の如き演説を行つた
過去數ヶ月間英國政府は自國の外交政策を他國に諒解させることに失敗し續けた、最後の瞬間に到つてやつと英國は一戦をも辭せぬ決意のある旨をドイツに知らせたがそれも極めて曖昧な方法によつてであつて英國政府は獨裁國が諒解する様な辭句は用ゐなかつたのである、ヒトラー總統やムソリーニ首相の様な精神状態にある者にとつてチェンバラ首相やサイモン蔵相の使用した様な言葉は何等の意味をなさないのだ、ゴードスベルグ會議に於てドイツの提示した對チェコ最後通牒には長期に亘る戰爭の後殘酷且つ復讐心に燃える戰勝國が戰敗國に課する様な條件が連ねられてあつた、英國に戰意あることをドイツに知らしめる方法は唯一の英國海軍を動員するに在るのみであつて余は兎も角ミュンヘンの四國會談の成果を鵜呑みにしようと思ひたがそれは喉につかへて通らなかつた、チェンバラ首相が内閣を始め友好國、自治領とも語らず専門家或は外交顧問にも相談せず英獨共同宣言の如きに調印

余の熱烈なる希望である
英國の海軍動員漸次解除
ロンドン【10】 英國政府は歐洲情勢の好轉に伴ひ過渡召集した海軍豫備兵のうち艦上勤務以外の將兵は既に歸休せしめたと更に艦上勤務の豫備兵も全部今週中に除隊せしめることとなり三日この旨命令を發した但しこれ等豫備兵は除隊後と雖も隨時召集に應じ得る様待機を命ぜられてゐる、尙豫備兵除隊後も海軍艦隊

するのは英帝國の外交を處理すべき正當な方法とは言へない、チェンバレン首相はドイツ人の利益のみを考慮してゐるヒトラー總統の信義に信頼し得ると考へてゐる、余はヒトラー總統との間に總ての重要問題に關する合理的解決が發見されるものと信じてゐるチェンバレン首相の信念が正しいことを希望し且つ祈るものであるが如何にしてもチェンバレン首相と信念を同じうすることが出来ない、されば余は辭職する方がよいと信じたのである

チェンバレン首相はこれに對して左の如く答へた
ダフ・クーパー前首相の意見に對しては唯今この席では特に答辯しないが余は余の執つた外交方針から一歩も退く考へはないことだけは申上げて置く

首相、四國協定の經緯報告

ロンドン【二〇】ダフ・クーパー前首相よりの辭任の理由につき説明があつた後午後三時卅一分チェンバレン首相は滿場の拍手に迎へられて起ちミュンヘン四國協定成立になる迄の交渉經緯の説明に入つたがチェンバレン首相は先づ四國會議前の緊迫した情勢より説き起し四國協定はこの情勢の下に於ける最良の對策なりと喝破して左の如く述べた

ミュンヘンの四國會議開催直前の情勢は事變通過し遷延を許さぬ状態にあり悲惨なる戰爭勃發の凡ゆる要素が備はつてゐた状態にあつた、ゴードスベルグの第二次會談でヒトラー總統より提出された覺書と四國協定とを比較すれば公平な考を持つた人ならば何れもこの修正が同一の線即ち平和的手續の線

に沿ひ極めて重要な修正が加へられてゐることを認めるに違ひない、四國協定は最早最後通牒ではなく又如何なる個人或は國家の勝利とも見做さるべきものではない、ヒトラー總統のゴードスベルグ覺書は實際は六日の期限付の最後通牒であつた、四國會議では再び英佛共同解決案に還り英佛獨逸の關係四ヶ國の共同責任及び監視の下に主要點の適用條件を決定したのである、四國協定には英佛は挑發せざる侵略に對しチェコの完全を保障する旨の規定があるがこれはゴードスベルグ覺書中には含まれてゐないものである、四國會議の眞の成功は四大國が何等人命の損失無くして極めて困難微妙な對策を商議により決定し現存文明を絶滅せしめるが如き大慘禍を回避し得ることが判つたことにある

チェンバレン首相は次で對チエコ經濟援助問題に轉じ英國政府は目下三千萬磅の對チエコ借款を考慮中なる旨左の如く言明した
政府はチエコ政府の要請に基き總額三千萬磅の借款保證方につき考慮中であるの内一千萬磅は直ちに融資すべく既にイングランド銀行に對しチエコ政府の必要とするクレジットを供與する様要請した

次でヒトラー總統を始め關係各國政治家が平和解決のために寄せた協力を謝しヒトラー獨逸總統の協力は眞實且實質的のものがありムソリーニ伊首相の盡されたところは頗る顯著にして且決定的なものであつた、又ダラディエ佛首相が欣然として責任を負はれた勇氣と決

心は賞讃に値するが特にルーズヴェルト米大統領が世界の最強國の聲は各國をしてその主張を傾聽せしめ歐洲の思考を變ぜしめる力があることを如實に示されたことは最も重要なことである次いでチェンバレン首相は英獨共同宣言に言及して曰く
余はミュンヘン四國會議の終りに際しヒトラー總統との間に英獨共同宣言を發表したが右はドイツとの間に新しい協定を締結したものではなく新たな義務を負担したものでない、英獨共同宣言中には秘密諒解は全然存在してゐないのだ、ヒトラー總統との會談は何等第三國を目標とするものではなく單にヒトラー總統との間に連絡を保たんとする目的に出たものに過ぎない、この事は現代外交にとり不可欠の要件であると信ずる、過去一週間の出來事は拱手傍觀してゐては斷じて平和を確保することは出来ないとの教訓を示したではないか、平和を達成するために活潑な積極的努力が必要なのだ、我々は一日にして樂園を建設することは出来ない、ミュンヘン四國協定が成立したからと言つて我々の努力を緩めてよいなどム一人でも考へてはならない

最後にチェンバレン首相は軍備強化の必要を所以を力説次の如く結んだ
英國は單獨で軍縮を實行することは出来ない、軍備縮小について他國の協力を確保し得ることが明かにならぬ限り英國は常に警戒を怠つてはならない、我々は英國を防衛しその外交を有効ならしめるために我が軍備を愈々強化するその決意を新にする必要がある、余

は絶對現實を直視するものだが今や軍縮問題に接近すべき新たな機會が到來しつゝあることを感ずるものである

反對派の攻撃演説
ロンドン【二〇】チェンバレン首相の演説に續き反對派の勞働黨首アトリー少佐は起つてチェンバレン外交を論議、ミュンヘン四國會議は暴力の勝利に他ならぬ旨次の如く痛烈に攻撃した
チェンバレン首相が一方ではミュンヘン四國會議による平和の確保を謳歌しながら他方では軍備強化を主張してゐることは矛盾も甚だしい、チェンバレン首相は結局武装休戦を確保したに過ぎないではないか、我々は現に悲劇の眞只中にあり屈辱を受けつゝありとの感無きを得ない、ミュンヘン四國協定は理性と人道の勝利ではなくて暴力の勝利なのだ、チェンバレン首相が平和確保のため致された努力は勿論多とするものだが、余はこの機會に恥づべき不信の犠牲となつたベネシユ大統領並にチエコ國民に對し特に敬意を表したい、かくて暴力の脅威が今後永く全歐洲の上に重くおしかぶるであらう、

チェンバレン首相がベルヒテスガデーに於てヒトラー總統と第一回の會談を遂げた際持歸つたものは提案に非ずして最後通牒だつたがゴードスベルグにおける第二回會談では最後通牒は更に苛酷なものとなりチェンバレン首相自身もチエコ政府に對してその受諾方を勸告することは出来なかつた程であつた、要するに四國會議は暴力に屈服し獨裁者の意思に屈服して戰爭を回避したものに過ぎない、英國政府は辭を

低うして自由に反する協定に加はつたがこれは危険千萬で英國國民がこれに満足するとは思へない
シンクレア自由黨首はアトリー勞働黨首の後を受けて起ち次の如くチェンバレン外交を難詰した
チェンバレン首相が危機回避のために盡された努力はこれを多とするが政府の政策は獨裁者の侵略に對し退却に次ぐに退却をもつてするものと斷せざるを得ない、斯る政策によつて永續の平和の基礎を確保することは到底不可能である

イーデン前首相の演説

ロンドン【二〇】次いでイーデン前首相はシンクレア自由黨首の演説に引續いて發言しチェンバレン首相の努力を賞讃しつゝもその消極的妥協態度を攻撃して次の如く述べた
チェンバレン首相が今回の危機打開に當り眞摯且つ熱心な努力を續けられたことは感謝に堪えぬ所であり、更にルーズヴェルト米大統領の努力並びにベネシユ、チエコ大統領の嚴たる勇氣に對しても、賞讃の言葉を送るものである、然し英國政府としては英國國民の嚴然たる決意を示成するためにも海軍一部動員の時期を更に早める必要があつたのではなからうか、又ズデーテン・ドイツの間にもドイツに併合されることを希望してゐない者が相當多數あることも知らねばならぬ、要するに英國政府は「不斷の讓歩」を基礎にその外交を遂行することは出来ないのだ、我々は今こそ舉國一致、努力を一にして單に數ヶ月間の平和ではなく長期に

低うして自由に反する協定に加はつたがこれは危険千萬で英國國民がこれに満足するとは思へない
シンクレア自由黨首はアトリー勞働黨首の後を受けて起ち次の如くチェンバレン外交を難詰した
チェンバレン首相が危機回避のために盡された努力はこれを多とするが政府の政策は獨裁者の侵略に對し退却に次ぐに退却をもつてするものと斷せざるを得ない、斯る政策によつて永續の平和の基礎を確保することは到底不可能である

互る平和を維持するため邁進せねばならぬ

ホーア内相の答辯

労働黨首、シンクレア自由黨首、イーデン前外相等のチェンバレン外交政略演説に答へ政府の外交方針を辯護して次の如く述べた

獨裁が存続する限り戦争は不可避である、従つて戦争を遷延して我々の地位が愈々困難を加へるのを待つよりは寧ろ全世界が積極的關心を示してゐる現在の機會を把へて戦争を行ふべきだとの説をなすものがあるがこれは當らない、余はこの點につき全く首相と同じく破局は回避し得るとの信念を持つものである、一旦戦争が勃發すれば何國が勝利を占めようともチェコスロヴァキアは必ず一、二ヶ月内に破滅しやうその際平和條約の締結者達が從來のチェコ國境を再現するため努力しようとは考へられない、余がかつて外相であつた當時余はチェコ政府に對しズデーテン問題を解決する様申入れを行つたことがあるがイーデン前外相は更に強硬にズデーテン問題の解決を迫つた事實がある、もしベネシユ大統領がこれ等の申入れを容れて問題解決を急いでゐたならば事態は現在の場合と全く違つたものになつてゐたらう、何れにせよ我々の今回の行動によつてチェコスロヴァキア共和国は再生することが出来たのである、チェコ國內に於ける各少數民族問題が解決された暁英佛獨伊の保障に加へて更に英、佛、ソ、獨、伊五ヶ國間に於て不可侵條約が締結さ

れもつてチェコの新地位を保障することとなれば新チェコ共和国はスイスと同様今後永く安全の地位を享受することが出来やう、余は以上の事情に鑑み英國政府がチェコに勸告したことは總て正しかつたと主張するものである

内相五ヶ國不可侵條約示唆

【ロンドン】【三】ホーア内相は右のチェンバレン外交擁護の演説を行つた際新チェコ共和国の保障に言及、英、佛、ソ、獨、伊五ヶ國不可侵條約の締結を示唆して次の如く述べた

チェコ國內に於ける各少數民族問題が解決された暁佛、獨、伊の四國の新國境保障に加へて英、佛、ソ、獨、伊五ヶ國間に於いて不可侵條約を締結しつてチェコの新地位を保障することになれば新チェコ共和国はスイスと同様長く安全の地位を享受することが出来やう

英政府信任動議提出

【ロンドン】【三】三日再開の英國下院はミンデン四國協定を中心として政府、反對黨間に活潑な討論があつた後チェンバレン首相、サイモン蔵相並にマクドナルド植民相は下院に對しズデーテン問題の解決につき英國政府の採つた外交政策を支持する様次の如き緊急動議を提出する旨通告した

下院は最近の危機に際しよく戦争を回避し得た英國政府の政策を承認し永續的平和確保のため盡してゐる政府の努力を支持する

向下院は明日一覽討論を續行、明後五日右政府の動議につき改めて討論の上表決に附する筈である

伊五ヶ國間に於て不可侵條約が締結さ

▲下院外交討論と英紙論調 ロンドン

【ロンドン】四日のロンドン主要新聞は三日下院に於けるミンデン協定に關する討論を報じ首相の平和に對する誠意と努力に依つて戦争を回避し得たことに満足の意を表すると共にチェコに對する同情を實質的に表明するものとして之を歓迎してゐる、主要論調左の通り

△タイムズ紙 四國協定に關する政府の立場は強きものがある、反對黨はドイツの武力に對しチェコを犠牲にしたと云つて攻撃してゐるが、ドイツの主張には正當で且つ恒久的なものがあり優勢な武力を以てヴェルサイユ條約を維持することに依つて歐洲が治まると考へるのは認見である、新たに建て直された獨立國チェコに對する英國の信頼の念は昂まりつゝある、英獨共同不敵宣言の精神である協議を繼續することに依り軍備制限協定に達することが可能である

△テレグラフ紙 平和への熱意と戦争嫌惡の念を齎らしたことは満足すべきことである、この點民主國も獨裁國も考へなければならぬ、戦争は避け得たけれどもこれと共に不正義が小國民になされたことを忘れてはならぬ、民主主義は將來の挑戰に備へるべきでその努力をなすべき時期は今日である

△マンチェスター・ガーディアン紙 チェンバレン英首相はヒトラー總統が讓歩したと説明してゐるが四國協定がヒトラー獨裁の最後通牒の儘であることと變りなく割譲が實行された時その結果がヒトラー總統の最後要求との程度に相違があるか疑問である、

チェンバレン英首相はその政策が一強國の武力に依る歐洲支配を許さないといふ英國の傳統的的政策と非常な隔りがあることに気がつかない様だ

その他労働黨系新聞は四國協定に依り齎らされた平和は一時的のもので戦争の危機は依然あると述べてイリイ・ヘラルド紙の如きは「獨伊日は侵略國だ」として國際會議を開催すべきことを提唱してゐる

チエンバレン外交擁護(蔵相演説) 【ロンドン】【三】下院は五日午後外交討論を再開、劈頭サイモン蔵相起ちチェコ問題の解決につき政府のつた外交政策の支持方を要請する次の決議案を提出し議會の承認を求めた

下院は最近の危機に際し戦争を回避せしめ得た英國政府の政策を承認し恒久的平和確保のため盡力しつゝある政府の努力を支持する

次でサイモン蔵相は右決議案の趣旨を敷衍しチエンバレン首相の外交政策を極力辯護して次の如き演説を行つた

チェンバレン首相が戦争の危機に追ひ込まれ乍ら最後まで平和解決の望みを棄てなかつたのは是に賞讃に値する、四國會談後我々の深く感じたことは戦争が回避されたこと、更にヒトラー總統も戦争に訴へずしてその所期する直接目的の實質的内容を収め得たと云ふことである、チェコは領土を割讓するか或は又際限のない侵略と破壊の前に身を曝すか何れかを選ばねばならぬといふ運命にあつたのだ、従つて英佛兩國としては今回の解決案により何等チェコに損害を及ぼしたものでない、余ははつきり斷言する

次でサイモン蔵相は問題の根源は民族自決の原則を無視したチェコの建國にありと喝破し左の如く述べた

眞の問題は元々チェコが民族自決の原則に反して創設されたことに潜んでゐる、余はウイリソン大統領の有名な民族自決の原則がすべての場合に正確に又満足に適用されてゐると信ずることが極めて困難であることが判つた、民族自決の原則は民族及び思想の極端に異なる人々を同一の地域に居住させることを規定したのではない、ウイリソン大統領は類は必ずしも友を呼ばぬと言ふことを承知して居られぬやうだ、チェコ政府はヴェルサイユ條約締結に際しドイツ少數民族に對しチェコ人と同等の權利とスイスに類似する政治組織を許容する旨を約したがランシマン卿の語られるところによるとナチス政權の擡頭した四年前まではズデーテン人は全く悲惨な状態にあつた

次でサイモン外相は「四國會談の結果英佛獨伊の四ヶ國間に新協定の成立を見るに至る見込みなりや」とのイーデン前外相の質問に答へ次の如く述べた

四國會談に出席した各國首相の政策及び政府を動したる主要な目的は民主國と獨裁國間の溝渠を放置せず出来るなら歐洲平和と相互提携の途を見出さんとするにあつた、然し英國政府は現在並に將來に於て國の大小を問はず第三國の意思を無視し四國協定を締結し又第三國にこれを通報せずしてその意思を強制的に押し付けるやうな考へはないことを政府を代表して茲に確言する

四國會談に出席した各國首相の政策及び政府を動したる主要な目的は民主國と獨裁國間の溝渠を放置せず出来るなら歐洲平和と相互提携の途を見出さんとするにあつた、然し英國政府は現在並に將來に於て國の大小を問はず第三國の意思を無視し四國協定を締結し又第三國にこれを通報せずしてその意思を強制的に押し付けるやうな考へはないことを政府を代表して茲に確言する

四國會談に出席した各國首相の政策及び政府を動したる主要な目的は民主國と獨裁國間の溝渠を放置せず出来るなら歐洲平和と相互提携の途を見出さんとするにあつた、然し英國政府は現在並に將來に於て國の大小を問はず第三國の意思を無視し四國協定を締結し又第三國にこれを通報せずしてその意思を強制的に押し付けるやうな考へはないことを政府を代表して茲に確言する

四國會談に出席した各國首相の政策及び政府を動したる主要な目的は民主國と獨裁國間の溝渠を放置せず出来るなら歐洲平和と相互提携の途を見出さんとするにあつた、然し英國政府は現在並に將來に於て國の大小を問はず第三國の意思を無視し四國協定を締結し又第三國にこれを通報せずしてその意思を強制的に押し付けるやうな考へはないことを政府を代表して茲に確言する

英總選舉斷行説有力

ロンドン【二五】ミューンヘン會談で歐洲政局の危機が一旦回避されるに至つた結果英國政府並に保守黨内に即時總選舉を斷行、外交政策につき全國民の支持を確保して歐洲の全面的領土に邁進すべきだとの意見が果然有力化するに至つた。中ホリア内相、サイモン蔵相、ウツッド空相、ブラウン労働相等が熱心にチェンバレン首相を説得してゐる様子だがチェンバレン首相自身は國內の政敵で歐洲平和確立の好機を逸するのを懸念し目下慎重に得失を考慮してゐるといはれる。總選舉斷行論の根據は左の通りである

一 ミューンヘン協定並に不戦宣言は外交政策の重要轉換である、殊に四國協定で歐洲の平和を確保する方針ならば先づ民意を問ふ必要がある

一 明後年は何れにせよ總選舉だから現在在平和確保に成功しチェンバレン首相の人氣が絶頂にある際總選舉を斷行すれば歴史的勝利を確保して更に五ヶ年間の内政に専らされず和平工作を遂行出来やう、殊に婦人の投票は全的に保守黨を支持しやう

議會に於ける現在の外交討議が終了した後チェンバレン首相も週末迄に方針を決定し十四日選舉區エヂバストンに於ける演説で方針を闡明するものと豫想されてゐる、現在の所總選舉斷行か否かは六對四で斷行説有力である

總選舉は行はず(英首相言明)

ロンドン【二六】チェンバレン首相は六日午後英國下院に於て政府の外交政策信任決議案の表決に先だち三日に亘る外交討議始尾を飾る演説を行ひ重ねて政府の

外交方針を闡明した、チェンバレン首相

はこの演説中特に政府は現在總選舉施行の意圖を抱いてゐない旨を言明し注目惹いた、チェンバレン首相の外交方針に對しては輿論の大部分が戦争回避の功績を認め支持を與へてゐるので一部にはこの機會を利用して總選舉を斷行して國民の信任を新にせよとの聲もあつたやうだがチェンバレン首相は情勢が尙重大な際に徒らに國內相剋を招くことは避くべきであるとして少くとも現在の所は議會を解散せぬ事に決したものと見られてゐる

英首相再び外交策闡明

ロンドン【二六】チェンバレン首相は六日午後英國下院に於て三日間に亘る外交討議の始尾を飾る演説を行ひ反對黨の攻撃を反駁しつゝ重ねて歐洲危機に際してとつた英國政府の外交政策を闡明した、チェンバレン首相は午後三時十五分與黨の拍手に迎へられて起ち先づ軟弱外交の非難に答へて左の如く述べた

余は単怯軟弱と罵られ僻越迂愚の誹りを受けた國家を戦争の間近に迄導いたと非難されたけれども其處から國家を再び安全に引戻した努力は認められなかつた、本議場に於て余に非難の矢を放つた諸君は早くも先週の情勢を忘れたのであらう、だが余が毎日々々直面した様な經驗を味ひ且つその間數千萬の國民とその家族の運命を決する「イエス」か「ノー」の一語を發するのは結局余一人であるといふことを絶えず意識しつゝあつた者一からいふ人間に

は出來ない、過ぎ來し方を顧るに余は余自身の行動によつて戦争を回避した

と確信するものである、余はしかしこれを以て自己の功績を主張するものではない、余の立場に置かれた者は何人と雖も余と同じやうな行動に出るのを義務と感じたであらう、されば余は余の行動が正當であつたとの確信を抱くものである

次いで近代戰の慘禍を論じて曰く今日の戦争は過去のそれと異なるものである、現代に於ては戦端開始の瞬間に戦禍は街頭の労働者サラリーマンや家庭に在る彼等の妻子に迄及ぶのだ、余がベルヒテスガーデンにヒトラー總統を訪問して以來ダウニング街十番地の首相官邸に寄せられた書簡、電報は二萬通に達したがその中余の通讀したもののだけでも彼等が英國はズデーテン地方がドイツに併合されるのを防止するために参戰するべきではないと感じてゐることを示して餘りあるものであつた

更に英國はチェコを裏切つたとの非難を反駁し我々はチェコ政府に對しズデーテン黨と折合ひをつけるやうに繰返し忠告した、ドイツが動員を行つた時我々は何の言質も與へなかつたといは「ドイツに對してフランスがチェコに對する條約義務によつて渦中に捲き込まれぬば我々はフランスを助けねばならぬだらう」と幾度も警告した、ベネチユ大統領がズデーテン地方割讓に關する英佛の勸告を速かに受諾した勇氣は賞讃すべきものである、而してこの勸告をなした故を以て我々がチェコを裏切つたと非難するのは見當外れも甚しい、我々

は唯チェコを滅亡から救ひ更生の機會を與へたに過ぎない、英國政府がチェコを破滅から救ひ歐洲の動亂を防ぐやうな政策をとつたことは本議會の賛成を得てよいと思ふ

チェンバレン首相は更に總選舉施行に反對を表明して曰く政府は現在各黨間の對立を愈々激烈ならしむるやうな總選舉を施行することを希望してゐない、今後數ヶ月の間に我々は國民に多大の努力を拂ふことを要求するに至るかも知れぬ、されば國內對立は最少の限度に止めるに若くはない

續いて反對黨の國際會議召集の要求を拒否し新國際會議召集は全體主義諸國が我々の解決せんとする問題について我々に助力を與へる意圖の下に参加しない限り無駄であらう最後にチェンバレン首相は英佛の親善關係を強調し左の如く結んだ

英佛兩國政府が現在程完全に意見一致したことはない、フランス政府は我々と同じく全體主義國家をも含む各國と協力を確保し歐洲に永續的な平和を建設することを目的としてゐる、余は本議會がフランス議會の愛國的態度に倣つて政府の外交政策遂行の決意に決定的多數を以て同意を與へられることを希望する

英のチエコ經濟援助

ロンドン【二五】四國協定受諾の代償として英佛がチェコに對し如何なる代償を與へるか各方面から注目されてゐたがチェンバレン首相は三日午後下院の報告

演説に於て英國政府の對チエコ經濟援助方針につき左の如く言明した

英國政府はチェコ政府の要請に基き三千萬磅の借款保障方を考慮中であるの内一千萬磅は直ちに融資すべく既にイングランド銀行に對しチェコ政府の必要とするクレヂットを供與する様要請した

▲チエコ要求擴大か ロンドン【二六】英國政府は新チエコ國に對する經濟援助の爲三千萬磅のクレヂットを供與することとなつたがチエコ政府から派遣された財政使節の一行は去る八日ロンドン到着以來英國政府財政顧問リースロス氏始め大藏省の高官連と頻りに下交渉を進めてゐる、英國政府とチエコ財政使節との正式交渉は十二日から數日間に亘つて開催されるがチエコ側は三千萬磅のクレヂットではチエコ財政、經濟の回復を保障するには不十分なりとしその増額を要請するものと見られる

徴兵制度平時實施の意圖なし ロンドン【二六】英國の徴兵制度實施問題は過般のチエコ問題の危機に際し再び注目を引いたがチェンバレン首相は六日午後下院質問時間中に於て獨立勞動黨議員J・マックガヴァン氏の「義務兵役制度を平時實施する意圖ありや」との質問に對し「英國に於ては平時義務兵役制が發令される事はないであらう」と重要言明を行つた

内閣一部改造か

ロンドン【二六】ミューンヘン四國會談成功の餘威を賜つて英佛關係の改善に乗出したチェンバレン首相は引續き四國協定

を基礎に歐洲政局の安定化を企圖してゐるが既に辭職したダフ・クーパー海相の地スタンレー商相、エリオット・スコットランド相、モリソン農相、デラワー國爾尙書閣内の少壯分子は必ずしも首相の政策を支持せず、特にチエンバン首相、サイモン内相、ハリファックス外相ホーア内相の四巨頭が一切を決定して既成の事實を閣議に提示する手續に對し相當不滿を抱いてゐる模様である、スタンレー、エリオット兩相は以上の不満から辭表を提出したと傳へられたが首相の説得により一旦辭意を撤回した様子で場合によつては首相も内閣の一部改造を斷行して異分子を肅清するかも知れないとさへ傳へられる、總選舉については週末チエンバン首相が裁斷を下すことゝならうがクリスマス前の商繁期に當り取引が阻止される懼れもあり解散斷行は取り止められるものと觀測される

下院休會動議を採擇

ロンドン【二〇六】下院は六日午前前に引續き外交討論を續續したが政府側は討論は本日をもつて打切り十一月一日迄休會する

との緊急動議を提出した、政府側がかく突然討論打切りを宣言して反對派の言論抑壓の舉に出たことに對し反對派を始め各派議員は一齊に立つて激越な口調で休會動議に反對を表明したが就中保守党内反チエンバン派の重鎮チャーチル氏は起つて

現在の如き稀に見る重大時局に際會しながら議會を休會するなど全く誤解に苦しむと攻撃した、これに對しサイモン蔵相は

政府の休會動議はたしかに非常措置だが憲法違反ではない

と反駁、チエンバン首相も亦時局が重大なことは政府もよく承知してゐる、必要とあらば休會中にも議會を召集することがあらう

と辯明に努めた、かくて黨反對派の賛否兩論寛々たる裡に結局表決に附した結果休會動議は三百三十三票對百五十票の多數をもつて採擇され下院は十一月一日迄休會することゝなつた

チエンバン外交支持決議採擇

ロンドン【二〇六】六日下院は休會動議の採擇に續いて政府の外交政策信任決議案に對する労働黨の修正決議案を表決に附した結果三百六十九票對百五十票の大差でこれを否決し最後に政府提出の外交信任の決議案(前掲)につき表決を行つた結果、遂に三百六十六票對百四十四票の多數をもつて決議案を採擇した、かくてチエンバン外交は反對黨及びチャーチル議員等先頭とする保守黨内一部の猛烈な反對に拘らず三回に亘る表決に於て過半数の政府支持の得票を得て漸く臨時議會を切抜けることが出来チエコを纏る空前の危局に對して採つたチエンバン首相の挺身外交は英國國民の支持を確保することゝなつた

チエンバン首相休職懸

ロンドン【二〇六】チエンバン首相は六日英國下院閉會後ダウニング街十番地の首相官邸に立寄り少憩の後夫人同伴でキングスクロス停車場を出發、スコットランドの小邑コールドストリームへ休業旅行に赴いた、チエンバン夫妻は同地のホーム伯將領地に賓客として當分滞在す

る筈である

ヴァンシッター顧問辭職説

▲ヴァンシッター顧問の立場 ロンドン【二〇八】ヴァンシッター英外交顧問が辭意を表明したとのウイヴル紙の報道は即時英國外務省で否定された、然し確聞するにチエンバン英首相の方針が極端な親佛政策を基調とする氏の所見と相容れぬことは事實で殊にチエンバン英首相が過嚴の歐洲危機に際し數回のドイツ訪問には常にウイヴル紙の報道を帯同しヴァンシッター氏が除外された、め氏自身も自己の立場につき相當考慮してゐると見られる、従つて現在見免も尙將來ヴァンシッター外交顧問の辭職が具體化しても決して不思議ではないと觀測される

恐獨論者に擡頭

ロンドン【二〇九】ミュンヘン會議の成功で歐洲の危機は一時回避されたが其後の國際政局の動きは必ずしも樂觀を許さざるものあり英國政界に於ても對獨妥協論者と強硬論者との對立を招來してゐるが十日アヴァス通信社ロンドン支局は英國内に漸次對獨強硬論が擡頭しつゝある旨次の如く報じてゐる

九日ヒトラー總統がザールブリュッケンで行つた演説はその内容が相當強硬であつた爲英國政界に甚大な衝撃を與へ英國政界には再びドイツ恐怖論が擡頭、これと關聯して徴兵制度實施運動が開始されんとしてゐる、英國政界の斯る對獨強硬に對しチエンバン首相はスコットランドに於ける休暇から歸京後直ちに何等かの具體的對獨政策を決定しなければならぬ破目に陥るべくこの場合チエンバン首相の採るべき政策は次の二方針の何れかに限定されることゝならう

一 如何なる犠牲を拂つてもドイツとの平和政策を堅持する、但しこの場合ヴァンシッター外交顧問の辭職は勿論だつた外務次官の辭職さへ招來するかも知れない

一 ミュンヘン會議の成功で醸成された歐洲の平和の空國氣は既に雲散霧消しドイツの恐怖が眞實に存在することを率直に認める、若し後者の方針に沿つた政策が採られるとすれば歐洲各國の對獨軍事提携が必要となるべく又國內的には兵役制問題も發生することゝならう、英政界に於ける以上の空氣を反映して十日の朝刊各紙中には國內的統一を主張せるもの多くデリー・エクスプレス紙は各政黨首腦の合同會議開催の必要を説き文デリー・メール紙は「參與會議」の誕生を豫想して次の如く述べる

「政府は近く參與會議を創設、イーデン前外相を起用之に參與させると共にチャーチル氏が海相に又ランシマン卿が海軍調整相に任命されることゝならう」

英陸軍増強發表(陸相演説)

ロンドン【二〇〇】再軍備五ヶ年計畫の完成を急ぎつゝある英國政府は最近の歐洲情勢に鑑み更にこれが促進に全力を擧げてゐるがホア・ベリヤ陸相は十日夜ロンドンのマンション・ハウスで行はれた少壯實業家クラブの晩餐會に臨み英國地方軍の改組並に擴充に關する演説を行ひ注目を惹いた、ホア・ベリヤ陸相は先づ過嚴の英國軍一部動員の成果を回顧して曰く

チエコ問題を纏る過嚴の歐洲危機に際しては過去廿五年來初めて海軍が動員され又沿岸防備に當る地方軍並に補助空軍の動員が行はれた、正規軍は召集されなかつたが陸相の命令により召集された五萬の地方軍將兵は直ちに裝備を終つて各根據地に急行、かくして發令後數時間にして召集豫備兵は全部部署に附いたのである、これら豫備兵諸君の發揮した機能並にその旺盛な精神については全國國民の深く感謝する所である

次いで地方軍の改組擴充の方針を闡明し防空義勇軍は昨年は二萬三千であつたが今やその数は倍加し明年は十萬に垂々とするに至らう、地方軍防空部隊は現在には二ヶ師團のみだが總て五ヶ師團に増加されよう、地方軍がその特殊の使命を遺憾なく果す爲には正規軍と同種の内容を有し同様の地位を與へられねばならない、この見地から地方軍に最も近代的な機械化部隊を創設し歩兵部隊には輕機並に重機大隊を附屬せしめ砲兵部隊は現在の四大隊から八大隊構成にする方針である、今回地方軍に新設する部隊は騎兵並に輕戰車部隊、對戰車部隊、輕高射砲部隊、戰車大隊

オートバイ大隊等であるがこの中オートバイ大隊は正規軍にも存せず市民の義勇隊たる地方軍に適する特殊の部隊である、正規軍にも存するいはゆる義勇騎兵二ヶ旅團はその儘とするが他の騎兵聯隊は師團構成としその威力を増大せしむる豫定である、地方軍の組織に關しては現在歩兵旅團が四個大隊を有して居るのを將來は正規軍同様に一個旅團を三個大隊に變更する豫定である、この方針を執れば我々は現在の兵力及び裝備を以て正規軍型の歩兵九師團、機械化部隊三個師團、遊動部隊一個師團を編成し且つ充分な裝備及び給與を施し得る、更に騎兵も二個旅團を有する事となり、政府は又相當數の野戰聯隊、測量聯隊及び信號部隊等の近代的部隊を創設、裝備を整へ一朝有事の場合には直ちに前述のやうな地方軍の新編成を行つて出動し得る準備をせしめる方針である、過般の歐洲危機に際し若し英國陸軍の總動員が行はれたら政府の先づ執るべき措置の一つは約百廿名の地方軍將校を陸軍大學に送り特別訓練を加へることであつたらう、これによつても我々が如何に地方軍の才能と愛國心に信頼を置いてるか併判りと思ふ、數日中に余は地方軍將校に一旦開戦の場合には參謀に拔擢し得るやうに現在よりも更に廣般な訓練を與へる新計畫を發表する豫定である

因みに地方軍は一九〇七年に創設され正規軍を助け主として英國本土防衛に任ずる義勇軍である

英空軍使節訪佛

パリ【一〇】英國空軍參謀總長ニューオール將軍以下英空軍首腦部の一行は九日午後パリに到着した、ミュンヘン會談以後英佛兩空軍の提携強化が云々されてゐる折英佛兩空軍首腦のバリ訪問は各方面から注目されてゐるが今回の訪問は去る五月末フランス空軍總司令ウイユマン將軍のロンドン訪問に對する答禮で日程は總べて儀禮的なものに限られ會談などは行はれない模様である

▲英空軍使節佛新銳機を見學 파리【一〇】英國空軍參謀總長ニューオール將軍以下英空軍答禮使節一行は十日午後フランス空相ギー・ラシヤンブル將軍の案内でパリ郊外ヴァイラ・クープレー飛行場に赴きフランス空軍自慢の新銳機を見學した

英佛の軍事提携歡迎

パリ【一〇】フランス政界ではホア・ベリシヤ英陸相が地方軍増強を聲明した事は英空軍參謀總長ニューオール將軍の訪佛と相俟つて國防強化に關する英佛の共同意思を示したものととして之を歡迎してゐる、ミュンヘン四國協定により戰爭の危機は一先づ回避されたがヒトラー總統のガールブリュッケンに於ける強硬な演説、西部國境に於けるドイツ軍要塞工事の着々たる進捗等からして英佛兩國は今後に於けるドイツの出兵如何に重大な懸念を抱いてゐる實狀で結局明日の平和を保障するには軍備擴充以外にはないといふ結論に落付いてゐる模様である、フランス側ではニューオール空軍參謀總長の訪佛はドイツのロカール條約破棄以來英佛間に維持されて來た軍事的接觸中の一エピソードに過ぎないとして極力その

重要性を否定してゐるが歐洲の最新情勢に備へて英佛の動向が種々噂されてゐる折柄軍事専門家間ではその成果が注目されてゐる

英帝明着カナダ御訪問

ロンドン【一〇】英國皇帝皇后兩陛下には來春早々カナダ御訪問の途につかせられる旨八日パルモラル離宮より左の如く發表された

兩陛下にはカナダ首相の御招請を容れさせられ明春早々御訪問の途につかせられることになつた

英米通商協定十月末成立か

ロンドン【一〇】カナダを含む英米通商協定交渉は去る二月交渉開始以來順調に進捗してゐるが六日ロイター通信社は政府筋から得た情報として十月末迄には協定調印の運びに至る旨次の如く報道してゐる

英米加三國の通商協定締結交渉はこの程大綱につき三國間に意見の一致を見支障なき限り十月末には調印の運びとならう

☆經濟

戰時保險料引下げ

ロンドン【一〇】四ヶ國會談成立による歐洲政局の危機打開に基きロンドン海上保險業者は四日夜海上積荷に對する戰時保險最低料率の引下げを發表した、新料率は過般の歐洲危機當時に比べて可成り大巾の引下げを斷行したものでこの結果英國と歐大陸、アジア間の料率は左の如く引下げられた(百磅に付)

往 航 五志一
復 航 七志半

尤も地中海方面の海上積荷に對してはセーテ、マルタ、トリポリ航路積荷について右の料率に二志半が追加される

▲正貨戰時保險料も引下げ

ロンドン【一〇】英國海上保險會社は六日夜更に正貨輸送に對する戰時保險最低料をも大巾引下げる旨左の如く新料率を發表した(括弧内舊料率)

往 航 復 航
歐大陸(陸) 向(二志六片) (四志一)
海峽植民地(陸) 向(六志) (八志)
關東植民地(陸) 向(六志) (八志)
支 日 香 港 本 港 向(三志一) (五志一)
那 本 港 向(六志) (八志)

なほ航空輸送の正貨戰時保險料率についても左の如く發表した(括弧内舊料率)

海峽植民地(陸) 向(二志六片) (二志六片)
香 港 本 港 向(二志) (二志)

ロンドン金物強調

ロンドン【一〇】六日のロンドン金物市場は市況強調を示し公定相場現物買手は前日に比し標準銅磅高、標準錫五磅四分一高、鉛十六分十三磅高、亜鉛八分五磅高と各金物とも一齊昂騰を演じたこれは米國の國內鋼相場引上げを眺めて思惑買ひが増加した爲である



花の都に還るパリ

パリ【一〇】チエコ問題の平和的解決と共に不安と緊張の數週間を送つたパリ全市にも再び生氣が訪れ各方面の活動が活潑となつて來てゐるがパリ防備司令部は一日を以て燈火管制を解除する旨發表した

た数日間暗黒だつたパリもこれで漸く

花の都の相貌を取戻す譯である

▲佛紙平和確立を禮讚

パリ【一〇】一日のパリ各紙は歐洲平和の確立を喜びチエンバレン英首相、ルーズベルト米大統領、ダラディエ佛首相に對し感謝の意を表明してゐるが同時に今回の苦い經驗より得た教訓としてフランス國民の奮起による國內建て直しの急務を説くものが多くマクソン、レビュブリーク、ジュール

アクシヨン・フランセーズ等の各紙は引續き共産黨及びユダヤ系の策動を攻撃してゐる、又ブチ・パリジャン、エクスルシオール、フィガロ等各紙は今後四國會談が發展し新たな歐洲の生誕に至ることを希望してゐるが其他主なる論調左の通り

△タン紙 卅日の英獨共同聲明は英佛獨伊の關係に變革を來すものではないがしかもなほ歐洲政治の重大な方向を示すものでこれに倣つて更に佛獨並びに英佛伊の關係が出来るだけ改善されるべきである、斯る企ては從來の諸條約と矛盾するかも知れぬが四國會談の齟らした中歐の諸情勢の變化は今迄の外交を支配してゐた理論の修正を必要ならしめ殊に佛波及び佛ソ條約の價値を大いに減ずることは明白だ

△ジュール紙、ジュルナル紙 直ちに駐伊大使を任命する必要がある
△ユマニテ紙、エポーク紙、ブチ・ブル紙、オールド紙(社長ビュルレ氏署名)並びにベルチナックス氏 四國會談に於ける英佛の敗北を慨嘆し殊に英獨接近の危険を指摘してゐる
△エポーク紙(ケリスス氏署名) 最近さる英國下院議員は「英國は從來傳統的に大陸に對し勢力均衡政策をとつて來

た

たが最近のフランスの有様を見ると斯
 の均等を保たせることが最早困難では
 ないかとの印象を受けるから露の歐洲
 の支配勢力たるべきドイツと手を握つ
 た方が賢明ではないかと考へさせられ
 る」と語つたが卅日の英獨共同宣言が
 既にその現れではないかと考へられる

佛政府動員後始末

パリ【10】ダラディエ首相は明後四日
 下院でショータン無任所相は上院で夫々
 四國協定の成立經過の期演説を行ふが
 五日には下院財政委員會を開會國防臨時
 費を審議六日には右費目を下院本會議に
 提出動員の後始末を行ふ豫定で之を以て
 今回の緊張の後始末はフランスに關する
 限り一段落となる筈

佛の陸海軍檢閱

パリ【10】フランス軍總司令ガムラン
 元帥は東部國境方面の各要塞軍檢閱のた
 め三日パリを出發、東部國境方面に向つ
 た、一方海軍々令部長ダラン將軍も三
 日パリを出發、海軍各艦艇並びに陸上施
 設檢閱のため大西洋岸のブレスト軍港に
 向つた

▲國軍總司令製憲視察 ミュールズ

(東フランス)【10】フランス國軍總
 司令ガムラン元帥は四日早朝佛獨國境都
 市ミュールズに到着、住民の歡迎を受
 けた後午前七時要塞警備軍を閲兵した、
 ガムラン元帥はミュールズ市視察の後
 ストラスブルに赴く豫定である

社會黨入閣要求

パリ【10】社會黨々首ブルム氏は一
 日ダラディエ首相に對し強力内閣出現の
 希望を表明、社會黨々員の入閣を要求し

た四國會議後の歐洲新情勢に對處しダラ
 ディエ首相の内閣改選説が頗りに傳へら
 れる折柄注目される

臨時議會

佛議會四日開會

パリ【10】フランス議會は四日開會の
 筈であるが議會開會前政府は閣議及び國
 務會議を開き對議會對策を決定する豫定
 である、右對策として政府は次の三案を
 用意してあると傳へられる

第一案 ダラディエ首相の歐洲危機回避
 の經過説明後討論を一切廢止せんとす
 るもの

第二案 共和左派黨首フランダン氏、共
 産黨のガブリエル・ペリー氏等政府反
 對派外交通の討論要求を採決に附さん
 とするもの(此の場合下院が政府側
 を絶對多數で支持することは確實であ
 る)

第三案 ボンネ外相の演説後自由討論を
 許さんとする

而して最も實現の可能性があるのは第三
 案であるが此の場合共產派は政府反對、
 社會黨は留保付賛成、急進社會黨、四會
 派聯合は絶對賛成、右翼小會派は政府支
 持の態度に出るものと見られる、下院は
 六日開會の豫定であるが上院の選舉が來
 る廿六日に行はれることとなつてゐる
 で十一月中旬までは再開されぬ見込であ
 る

▲ベルチナツクス氏觀測

パリ【10】ベルチナツクス氏觀測
 議會開會を明四日に控へパリ政界では政
 府の對議會對策につき觀測が區々に分れて
 いるが政界通ベルチナツクス氏はダラデ
 ディエ首相が外交討論に關し相當強硬な態

度に出るであらうと左の如く述べてゐる
 ダラディエ首相は明四日開かれる議會
 の劈頭最近數週間に生起した諸事件に
 關する長文の聲明を讀上げる豫定であ
 るがそれに引續いて外交問題に關する
 討論が行はれるのを好まず國際情勢は
 各黨派が自黨の立場のみを主張するを
 許さぬ程重大であると言つて討論を除
 外する様強硬態度を以て臨む様様であ
 る、尙各黨派ともミュンヘンの四國協
 定に對する見解は區々にわかれてゐる
 が兎に角危機が始つた直後フランスの
 大部分を風靡してゐた平和主義的傾向
 や又附近に迫つてゐると思はれた戦争
 が回避された瞬間の安堵の感が今や漸
 次減少しつゝあることは事實である、
 而してフランスの對英、對ソの關係が
 今後如何なる變化を遂げるかは未だ豫
 断は許さないが内閣は現在暗中模索の
 形であつて過激な方向轉換を自ら行ふ
 ことは期待されない、先づ英國の外交
 方針に追隨して行くのが落ちであらう
 且つ輿論の保守的な一角が社會的非難
 を懼れて戦争の危険を極力回避し對獨
 抵抗を麻痺せしめつゝある限りフラン
 スの外交方針は自らを強く主張するこ
 とは出来ぬであらう、一方去る一日か
 ら始つた新しい通貨の危機は今や國際
 情勢に關する論争の光を奪ふに到つた
 政府は明四日の議會で財政對策の全權
 を要求する筈である、問題の根柢は過
 度に嚴格な社會立法に起因する工業活
 動の不足でありインフレーションの危
 惧が濃厚である、これに關しダラディ
 エ首相がよく自己の主張を貫徹し得る
 かどうかが尙疑問である

▲外交問題よりも財政問題中心

パリ【10】臨時議會は愈々四日午後三時か
 ら開會されるが、外交問題よりも寧ろ財
 政問題に討論の重點が置かれる様様であ
 る、フランス銀行の政府貸上限度三百億
 フランはチエコ問題を繞る今度の動員費
 用で殆んど限度に迄達し政府は新たに百
 億フランの限度擴張を考慮中とも言はれ
 るがフランスが經濟危機に直面する度
 に噂される爲替管理、平價再切下げ等は
 今度も到底實現困難と見られる

▲内閣財政全權法案提出

パリ【10】内閣財政全權法案提出
 フランス議會は愈々四日開會されるが政
 府が財政全權法案を掲げて臨むこととな
 つた結果議會の解散説はその可能性が頗
 る稀薄となつた、ダラディエ内閣は短期
 間の全權委任法を議會に要求しその期間
 に開内の異分子を整理して内閣の改造を
 行ふのではないかと見られる

國務會議

パリ【10】政府は四日午前十一時から
 閣議を、續いて同十一時四十五分から國
 務會議を開催して同日午後開會される臨
 時議會に臨む政府の方策を協議した、席
 上ダラディエ首相は午後後の議會で讀上げ
 る外交政策に關する聲明につき種々説明
 し全員これを承認續いて當面の危局に對
 處すべき財政、經濟、全權法案をも滿場
 一致を以て可決した

下院外交問題討論

パリ【10】ミュンヘン四國協定を中心
 とする外交政策討論のフランス下院は四
 日午後三時十分上院と時を同じうして開
 會された、劈頭ダラディエ首相起ち四國
 協定成立に至る迄の政府の外交政策に關

し政府の聲明を朗讀しズデーテン問題が
 本年三月獨逸合邦の頃より漸次表面化し
 た邊りより戦争の危機全歐を蔽ふに至つ
 たが遂にゴードスベルグ會談により戰禍
 を未然に防ぎ得た經過を總述し
 現在の瞬間吾人の最も必要とするもの
 は全世界に存する平和の爲の善意を全
 都糾合する事である、此の爲余は將來
 獨逸と協定を保つべく決意して居るの
 である、フランスはドイツとの間に永
 續的平和を維持したい希望を有してゐ
 る、フランスの外交方針の基礎は依然
 英國との密接なる協力にあり他方チエ
 ンパレン英首相、ヒトラー總統間に署
 名調印された共同宣言は獨逸關係をも
 改善するものと思はれるを以てフラン
 スとしても之に滿腔の賛意を表するも
 のである

と説き續いて勞資の協調平和の必要を力
 説してその聲明朗讀を終つた、約一時間
 に亘るダラディエ首相の演説の後陸軍委
 員長ミレ議員起つてダラディエ首相の
 とつた措置に對し讀辭を呈し一旦休憩に
 入つた、下院は午後四時半再開、ミシエ
 ル・ワルテル議員(アルサス・ローレン
 州代表)より謝辭を述べたが次で起つた
 共產黨パ議員は
 フランスはドイツの脅迫に屈し多大の
 犠牲を拂つたがまだまだ平和が保障さ
 れる迄に至らぬ、ドイツは次にはルー
 マニアの石油、ユーゴスラヴィアの
 原料資源を狙つてゐるのだ、ミュンヘ
 ン四國會議にソ聯を除外したのは遺憾
 である
 と政府の態度を攻撃した、次で獨立共和
 派のケリス議員はフランスがミュンヘ

ン協定成立によりドイツに比し軍事的にも頗る不利な立場に立つに到つた點を指摘し政府の弱腰を攻撃した、續いて社會黨首ブルム氏起ち

ダラディエ首相が歐洲の大動亂の回避に成功したことに對しては衷心満足の意を表する、然し聯盟が無効にしてチエコを防衛し得なかつたことは遺憾である、今やフランスは將來の外交政策を確立しなければならぬ、フランスは平和維持の決意を固め社會黨も政府のあらゆる平和的措置を支持する方針であるが就中國民大衆の支持を得ることが最も肝要である

とダラディエ首相支持の方針を明かにした、かくて討論を打切り政府聲明の可否を投票に問ふた結果、結局賛成五三五票反對七五票(共產黨七三票、社會黨一票及び獨立共和派ケリス氏)棄權二票の絶對多數を以て政府の措置を承認するに決定、午後七時廿五分休職に入った

佛銀の貸上限度擴張せざ(蔵相宣言) パリ【一〇四】フランス銀行の政府貸上限度三百億フランは對獨動員の費用で殆んど限度に達したので政府は新たに百億フランの限度擴張を考慮中と傳へられてゐたがマルシャンドー蔵相は四日の下院財政委員會に於て「政府は公債の強制切換へ及びフランス銀行貸上限度引上げの意圖なし」と言明して一部の懸念を掃し更に「政府はフランス銀行保有の金準備の再評價を行ふ意圖である」と政府の方針を披瀝した、次でダラディエ首相も議員の質問に答へ二、三の應酬が行はれたがピエトリ議員の要求に基き政府令の議會承認一ヶ月繰上げの可否につき各派

の態度協議のため休職に入つた、他方上院財政委員會も同様審議を行ひ午前九時四十五分一旦休職に入つた

の態度協議のため休職に入つた、他方上院財政委員會も同様審議を行ひ午前九時四十五分一旦休職に入つた

財政全權案下院通過

パリ【一〇五】下院財政委員會は四日午後七時半から政府提出の財政全權法案の審議を開始、五日午前二時まで白熱的討論を行つた結果、原案に全權賦與の期限を本年十二月廿一日までとあるを十一月十五日までに短縮修正した上賛成十八票反對五票棄權十八票で遂に同案を可決した、續いて下院本會議は午前二時四十分から開會、先づシュニット報告委員から財政委員會の審議經過につき報告あつた後マルシャンドー蔵相、ダラディエ首相は交々議員の質問に答へ

一 國勢危機に備へての國軍の一部動員並に財政關係よりして至急對策を講ずる必要がある
一 爲替統制、國債強制借替、佛銀貸上限度擴張等の意圖はない、
一 近くフランス銀行保有の金準備再評價を行ふ

と財政委員會での説明を繰返し表決の結果三百卅一票對七十八票でこれを可決午前五時四十三分散會、反對投票中七十三票迄は共產黨のもので、社會同盟右派等に棄權廿五票があつた、尙ほ政府提案の財政全權法の期限延長案内容左の通りフランス議會は政府に對し本年十二月廿一日迄經濟、財政建て直し實現のため國務會議の審議承認を得た政府令を以て必要なる手段を講ずる權限を賦與する、政府令は法律と同様な効果を有し議會の追認を経るを要する

上院審議開始

パリ【一〇五】上院は五日午前九時十分開會、下院を通過した財政全權法案を上院マルシャンドー蔵相より提案理由の説明があつた後、同法案を上院財政委員會に附託して一旦休職に入つた

▲上院委員會通過 パリ【一〇五】上院財政委員會は五日午前九時十五分開會、上院より附託された財政全權法案を審議した、先づマルシャンドー蔵相が政府は平價再切下げ或は爲替統制等は考慮して居らぬ旨を重ねて強調、次いでダラディエ首相は四十時間労働制の原則は依然堅持する意向であると聲明し直ちに採決に入り三票の棄權を除き全會一致で同法案を可決、十一時散會した

上院財政全權案可決

パリ【一〇五】上院は五日午後三時十分ジャンヌネイ議長司會の下に再開、財政委員會を通過した財政全權法延長案の審議を開始し先づ財政委員長アベル・ガルデイ議員より同案の内容につき左の如き説明を行つた

九月中フランス銀行の政府に對する貸上金は百四億九千萬法に達し信用殘額は僅か十四億六千萬法に過ぎない、財政危機は技術的な問題ではなく、生産増加を圖る以外に國庫增收は望み得ない、政府は財政全權法を利用して法律修正の手段は採らぬ方針である、なほフランス銀行保有金の廿七ミリアグラム評價に換へより三百卅億法換價利益を受ける豫定である

等を実施する意圖はない、全國民は財政の回復のために協力しフランス銀行の保有金を大體フラン貨の現在の價值即ち對英一七九法程度で再評價する意圖があることを御承知置き願ひ度、これに續いてダラディエ首相立對獨動員による經費の支出を辯護して左の如く述べた

フランスは百萬の動員により今回の成功を収め得たのであるから國民は今その費用として一千萬フランに上る支出を負担しなければならぬ、國際的危機に際し百九十億フランのフラン貨が還流しフランスの財政は多大の改善を見た、ミューンヘン四國協定の成立により歐洲の平和は保たれたが財政の均衡は平和により漸されたるものである、國民の爲に一命を擲ぐることを惜まぬ國民は又祖國の爲に財政的犠牲を甘受する用意がなければならぬ

次で二、三の賛成演説があり最後に財政全權法延期案の採決に入り結局賛成二八〇票反對一票、棄權廿一票で可決、午後四時卅五分散會した

佛財政經濟再建築案見直し

パリ【一〇六】財政全權法の期限延長案は五日のフランス議會を通過したのでフランス政界並びに財界方面の關心は専ら同法案に基き今後フランス政府のとのべき財政、經濟政策に集中された形であるがその内容は大幅次の如きものと豫想されてゐる

一 爲替變動に對する保證付きの平和公債の起債(これは資本家方面の大歡迎を期待されてゐる)
一 公債の借換實施、但しこれは臨時的なものとして強制せず且つ借換へに何等かの利益を賦與する

△經濟對策
一 生産設備、經營方法の近代化
一 産業合理化
一 四十時間労働制の再修正
一 勞資の協力
等に基く生産増加政策

但し政府としては財政政策を先決問題として差當りこれに主力を集中し經濟對策は後廻しとする方針といはれる

佛銀保有金再評價か

ニューヨーク【一〇七】フランス政府は財政全權獲得に伴ひフランス銀行所有金の再評價を行はんとしてゐると傳へられるが現在のフラン相場を基礎に再評價を行へば右の結果政府は三百億フラン以上の評價益を得ることとなり、而して右評價益は最近の總動員に基く巨額の支出を賄ふために行はれたフランス銀行からの借入金返済に充當されるものと見られ一部は九月中に於ける多額の資本逃避の結果著しい損失を被つた爲替平衡資金の補充に振向けられるものと云はれる、現在政府のフランス銀行からの借入總額は五百億フラン以上に達してゐるが、いづれにしても過去二ヶ年間にフラン貨は三度減價され而して今その減價による評價益全部を利用せんとしてゐることはフランス財政の困難を反映するものに外ならないなほ右に關し消息通は左の如く指摘してゐる

通貨上の対策は單に二時的姑息的な手段に過ぎず、眞に困難を打開するものではない、根本的な問題は生産の増加と世界市場に於けるフランス商品の競争力強化である、而して若しこの根本的問題に於ける行はれないとすればフランスは結局他國に做つて爲替管理を行ふに至るのではないかと心配してゐる向も相當多いのである

上院外交委員會議事

パリ【一七】フランス上院外交委員會議は七日午後三時半ペランジェ委員長司會の下に開會、先づシャルル・デュモン議員のミュンヘン四國協定に關する質問書簡に對しボンネ外相の答辯あり更に他の議員よりも質問續出し會議は四時間半に亘つたが結局滿場一致外相説明を承認して午後八時散會した

佛政局の不安繼續せん

▲ベルチナックス觀測 パリ【一七】歐洲情勢の新展開に伴ふフランス國內政局の推移が内外の注目を集めてゐる折柄政界消息通ベルチナックス氏は五日日院に於ける財政全權法案決の結果より推してダラディエ内閣の生命も長くあるまいと左の如き觀測を下してゐる

五日の下院に於ける財政全權法案審議の模様を見ればダラディエ内閣は現在の構成では十一月中旬に開會する通常議會を乗切ぬことは明かである、現在と雖も議會が引き續き開會してゐるのであればダラディエ内閣は即時辭職を餘儀なくされるであらう、下院の表決に於て人民戰線を構成する三黨派は全權法案に對してそれぞれ異つた態度

をとり同法案を積極的に支持したのは急進社會黨のみで社會黨は棄權、共產黨は反對投票を行つた、従つて通常議會迄に政變があり新しい人民戰線内閣が出現するか或は社會黨から右翼各派に到る迄を包含する國民同盟が結成されそれが政權をとるものと見るのが至當であらう、しかし各黨は外交問題について立場を異にしてゐるから國民同盟の結成は相當難事業であらう、政界の不安定は金融狀勢に悪影響を與へる結果とならうが現在唯一の希望は各黨がフランスの危機を充分認識し協力するやうになればかゝる情勢は回避されるといふことである

佛勞働總同盟共産黨排斥

パリ【一七】フランス勞働總同盟の年次大會は十一月十四日から中佛ナント市に開會されるが右に先立ち大會の日程を協議する爲來る十日、十一日の兩日パリに總同盟全國委員會を開くこととなつた、委員會に上程さるべき議案中には注目すべき次の二決議案が含まれてゐる

- 一 戰爭反對の爲フランス勞働總同盟めは世界各國勞働者の團結實現に全力を盡す
- 一 勞働組合内部に對する政黨の影響はその直接間接たるを問はず一切これを許さず

右のうち後者は共産黨の勞働總同盟に對する陰謀排除を目的としたもので總同盟内部の左右兩派の間に大論戰が行はれるものと期待されてゐる
 レイノー法相民三同盟脱黨
 パリ【一八】レイノー法相は八日その所屬黨たる民主同盟を脱黨した旨聲明した



ヒ總統伯林へ凱旋

ベルリン【一七】ミュンヘン會談に於て堂々英佛兩國首腦を壓し近世外交史上未曾有の勝利を獲得したヒトラー獨總統は一日午前四十分特別列車でミュンヘンよりベルリンに凱旋した、此の日驛頭には一足先にベルリンに歸還したゲリーング空相以下黨政各方面の代表總出で出迎へアンハルター驛から總統官邸まで沿道には數十萬のベルリン市民が我等の總統に熱狂的歡迎を送つた、總統一行が官邸に入るや官邸前に詰め掛けた數十萬の市民が叫ぶ「ハイル・ヒトラー」の聲は止まず、間もなくヒトラー總統はゲリーング空相、ズデーテン黨首コンラート・ヘンライン氏と相携へてバルコニーに現はれ漸く鎮まる有様だつた、一方ベルリン各紙は何れも一日の紙上に危機は去つた、我が總統が適切な解決を與へて呉れたが爲に」との大見出しで大々的に總統歡迎の記事を掲載した

ズデーテン地方救濟急務(總統力説)
 ベルリン【一七】ヒトラー總統は五日午後ズデーテン地方の視察旅行からベルリンに歸還するや直ちに午後八時からミュポルト・パラストで開かれた一九三八年三九年度冬季救濟運動大會に臨み再び起つてズデーテン問題の解決をドイツ國民に

報告する大演説を行つた、ヒトラー總統は劈頭ドイツ國民が異狀なる危機に直面して示した素晴らしい團結を賞讃した後この搖ぎなき團結、全ドイツ國民が一人の指導者の後に従つて恰も一人の如く行動したこの完全なる團結力のみがよくズデーテン問題の解決を齎したのであり偉大なる目標の實現を可能ならしめたのであつた、ドイツ國民のうちには一人も後を見せるやうな卑怯な者はなかつた又困難な時にあつて誰一人愚痴をこぼす者もなく各自が昔の義務を平靜に且自信を以て遂行した、余は斯るドイツ國民を持つことを誇りとするものである

ヒトラー總統は次でムソリーニ伊首相がドイツの偉大なる友人として盡力されたことを感謝し同時にチェンバレン英首相及びダラディエ佛首相がよく緊急なる事態を認識した態度を賞揚した後ズデーテン・ドイツ人の窮乏状態を訴へこれが緊急救濟の必要を強調して左の如く述べた
 余は只今ズデーテン地方から歸つたばかりであるがズデーテン・ドイツ人が眼に涙して今日の榮ある日を迎へてゐるのを見て來た、同時に余は彼等が信じ得られない程の窮乏のどん底に沈淪してゐるのを見ても親しく目撃したのである
 若し英國のダフ・クーパー前首相及びイーデン前首相がチエコには何等の正義も與へられなかつたと云ふならば宜しくズデーテン地方に出かけて同地方のドイツ人が如何なる状態に置かれてゐるかを親しく見るがよいと思ふ、眞實がかく迄も歪められてゐることを考へるだけでも身の毛のよだつ思ひがす

る、ドイツ國民がズデーテン・ドイツ人に對して長年負つてゐた負債を返却する機が來たのだ、一九三八年がドイツの歴史を飾る最も光輝ある年であるとするならば本年度の冬季救濟事業もこれに相應しい成果を収めなければならぬ、ドイツ國民が現在迄のやうな團結力を示す限り世界如何なる國と雖も我がドイツに挑戦を敢てするやうなことは出來ないであらう
 ヒ總統花環に傷つく
 ベルリン【一七】ヒトラー總統は自動車で案所を旅行中群衆の中より車中へ花環を投じたものありこのため微傷を負つた旨七日政府より發表された、但し政府の發表は椿事の起つた場所には言及せず總統及びその一行の乗車の方に向け花其他の物を投ずることは豫て禁止してあり國民はこの禁令を守るべきことを強調してゐる
 ヒ總統獅子吼
 ザールブリュッケン(ライン地方)【一七】ドイツ軍のズデーテン地方進駐状況の視察を終へたヒトラー總統は更に獨伊國境の防禦施設檢閲のため九日ライン地方のザールブリュッケンに到着したが總統は市民の熱狂的歡迎に應へつゝ一場の演説を試み豫備兵召集解除を言明すると共にドイツは今後も國際情勢に對する警戒を緩めぬ旨次の如く述べた
 國際的煽動者の暗躍にも拘らず我がドイツは戦争に訴へることなく平和裡にズデーテン地方をドイツに併合することが出來た、この成功は時にドイツの偉大な友人ムソリーニ首相に負ふ所大

であるがチエンパレン英首相並びにダ
ラディニ佛首相も亦平和維持に貢献し
たことを忘れてはならない、過去八ヶ
月間に生じた諸事件はドイツが常に
警戒を緩めず國家の安全を考慮するの
を怠つてはならぬことを教へた、現在
ドイツが交渉の相手としてある外國の
政治家達は何れも余と同じく平和的意
圖を抱いてゐるがチエンパレン首相の
後にはダフ・クーパー、イーデン又は
チャーチル等の一派が現れるかも知れ
ずさうなれば世界大戰の危機は急激に
増大しよう、更に世界は現在國際共產
主義の脅威に曝されてゐる、従つてド
イツ國民の合言葉は「平和を保つが國
防は怠らぬ」といふことではなければな
らぬ、ドイツの西部國境防禦施設につ
いては今後も引續き強化工作を進める
穩定せし現在要地地帯外に在るアーヘン
地方及びザールブリュッケン地方も今
後要地地帯に包含される事とならう、
一方最近の歐洲危機に對處してとつた
軍事的諸措置はこれを撤回し入隊中の
預備兵に對しては近く召集を解除する
こととなつた

獨も數日中に預備兵の動員解除

ベルリン【10.17】ヒトラー總統は歐洲の
危機に鑑み多數預備兵を動員中であつた
が九日「數日中に預備兵の動員を解除す
るに決定した」旨發表した

英獨接近から歐洲問題解決へ

ベルリン【10.17】卅日ミュンヘンに於け
るヒトラー總統チエンパレン英首相の共
同聲明發表により英獨關係の全面的好轉
が期待されるがナチ黨スポークスマンは
一日午前英獨間に空陸軍制限に關する交

渉開始の氣配あることを示唆し左の如く
述べた
英獨共同聲明から豫想される主な成果
は陸軍、空軍制限に關する協定であら
う

一方ドイツ政界の消息筋では四國會議を
機とし英獨接近から延いて歐洲諸國問題の
解決を圖る機會到來せりとし大體左の如
く觀測してゐる
一 英獨共同聲明により英獨間の通商關
係改善、空陸軍制限、並に植民地問題
に關する交渉が具體化しよう
一 ヒトラー總統はズデーテン地方以外
には最早歐洲に領土的要求の對象はな
いと言明したがメーメル並にダンチヒ
に關してはドイツの權益を擁護する何
等かの友好的協定が成立しよう
一 ミュンヘン會談と英獨共同宣言の結
果スペイン問題も近く解決を豫想され
る、ミュンヘン會談のためムソリーニ
首相がドイツに赴いた時ヒトラー總統
はクワシニエティンに出迎へ四巨頭會
談に先立つてムソリーニ首相と懇談を
遂げたがこの際スペイン問題が主とし
て討議された模様である、ドイツはス
페인問題がスペイン人自身により解
決されることを歓迎するがスペイン人
民に受け容れられるやうな國王が得ら
れ、ムスベインは現在よりも更に安定
しよう

而して消息通は英獨間の恒久平和、民主
主義國家群と全體主義國家群との對立解
消といふ見通しを前にしては以上の諸問
題が解決されぬ譯はないとの樂觀的見解
を表明してゐる

獨工通商交渉

ベオグラード【10.16】ドイツ經濟相フ
ンク博士は數日前ベオグラードに到着以來
ユーゴスラヴィア政府當局と會談を續
行してゐるが兩國間に長期に亘る獨工新
通商協定が成立するものと觀測されてゐ
る

獨經濟相トルコ訪問

アンカラ【トルコ】【10.16】バルカン經濟
行脚の途にあるドイツ經濟相ワルター・
フンク博士はベオグラード、イスタンブ
ールを経て六日アンカラに到着した、フ
ンク經濟相今回のバルカン行脚は英國が
チエコに對し借款を供與する等頗りにバ
ルカン進出を圖つてゐる折柄今後バルカ
ン諸國の經濟争議を繞つて英獨兩國に猛
烈なる經濟戰が展開されるものと豫想さ
れ注目を惹いてゐる

獨トルコにクレヂット設定

アンカラ【10.16】フンク獨經濟相は過
察バルカン及び近東方面に經濟工作行脚
中であつたがトルコ政府はフンク經濟相
を通じてドイツ政府との間にクレヂット設
定交渉を重ねた結果愈々一億五千萬マル
クのクレヂットを設定するに決定八日左
の如くその旨正式に發表した
トルコ政府經濟當局はフンク獨經濟相
と協議の結果ドイツはトルコに對し産
業軍事及び土木用機械の購入のため一
億五千萬マルクのクレヂットを設定す
るに決定した

獨勞働戰線司令バルカンで活躍

ベオグラード【10.16】ドイツ勞働戰線司
令ロベルト・ライ博士は勞働戰線幹部七
名を帶同七日ベオグラードに到着した、
八日は續いてブルガリア首都ソフィアを

訪問するがフンク經濟相の活動と相呼應
しドイツのバルカン經濟工作を指導する
ものとして注目されてゐる、之に對しハ
ンガリーではドイツのバルカン進出はハ
ンガリー貿易獨占の意圖あるを杞憂し警
戒してゐる模様である、一方ハンガリー
ポーランド、ルーマニア諸國はイタリア
の支持を得ブルガリアを加へて對獨防
壁を結成せんと企圖し又一部では關稅同
盟説すら現はれてゐる

獨勞働戰線司令バルカン訪問

ソ
フィア【10.16】ドイツ勞働戰線司令ライ
博士は八日午後空陸ブルガリアの首都ソ
フィアに到着、九日午前「樂しき勞働」
の會を主宰しブルガリア國民に對し大に
ナチス精神を鼓吹した、なほヒトラー總
統の外交顧問としてゴードスベルグ會談
並びにミュンヘン四國會議に列席したソ
フィア訪問中であるがその他フンク經濟相
も數日中にソフィアに到着することとな
つた居りナチス要人のバルカン諸國訪問
は最近頗りに活潑を加へてゐる

ダンチヒのドイツ併合主張

ダンチヒ【10.16】ダンチヒ自由市ナチス
黨ダンチヒ地區支部長アルベルト・フォ
ルスター氏は九日ダンチヒに於て行はれ
たナチス黨幹部會に於てダンチヒ市民と
ドイツとの密接不可分なる關係を強調し
左の如く演説した
現在ダンチヒ自由市議會の議員總數は
七十二名であるがその中七十名はナチ
ス黨員である、我々は今日ダンチヒ自
由市に住んでゐるが實質に於てドイツ
と合體せるも同様である、市民の九六
パーセントはドイツ人でありドイツ經

済に依存しドイツ的教養の所有者なの
だ我々に如何に爲すべきかを命ずる國
家はドイツ以外には存在しない、我々
はドイツに歸屬すべきだ、我々の運命
は我々の手で開拓しよう

大島新大使を伯林政界歡迎

ベルリン【10.16】駐獨帝國大使館前陸軍
武官大島中將が新駐獨大使に正式任命さ
れたとの報道はベルリン各方面に非常な
好感を以て迎へられてゐる、殊に以前
ン政界では大島中將の大使任命はベルカ
ラ噂されたところとはいへ現役軍人の最
初の外交界入りとして日本外交に新紀元
を拓くことを期待してゐる有様である、
又大島新大使は防共協定の發案者であり
日獨兩國親善の熱烈な支持者であるが過
敏ドイツ政府が國民政府からドイツ軍事
顧問の引揚げを行つたのも新大使の活躍
に負ふところが多いと見られて居り、ヒ
トラー總統初めゲーリング空相、リッベ
ントロップ外相等ドイツ黨國首腦部でも
此の新武官大使の決定を非常に歡迎して
居り八日駐獨大使館武官室には各方面か
ら祝電殺到、ベルリン各新聞も八日紙上
には大きく大島新大使の寫眞を掲げ好眼
噴々たるものがある

▲大島新大使語る、ベルリン【10.16】新
駐獨大使大島浩中將の正式發令は八日公
電を以て我が駐獨大使館に通過されたが
この日新武官大使はナチス黨海外部長ウ
イルヘルム・ボレ氏の招待を受け餘暇
善用運動の大家艦ガストロフ見學のため
早朝武官宅邸を出てハンブルグに向つた
ので任命の公報は車内電話で受取つた、
新大使はガストロフ見學の後深更ベル
リンに歸還したが九日は日曜にも拘らず

新大使はガストロフ見學の後深更ベル
リンに歸還したが九日は日曜にも拘らず

早朝から内外の祝賀客の跡が絶えずリッ
ベントロップ外相、フォン・ブラウヒッ
チ陸軍總司令を始め各方面より祝電が引
き切りなしに舞込んである有様である、
特に親交の深いリッベントロップ外相は
個人の資格で鄭重な祝辭を寄せ防共陣
化の意味より大島大使の新任に絶大な歡
迎の意を表し新大使を感激させてゐる、
大島新大使は九日午前日本記者團と會見
し大使就任の抱負につき左の如く語る
私としては星蓮ひの職務に就くわけ
あるが大命を拜した上は君國のため粉
骨碎身し祖國の重大時期に對處して充
分その重任を果したい、我國の外交政
策については防共の大方針がその基礎
をなすことは明かであるから私もこの
方針に則り職務を遂行する考へだ、我
が各方面の援助を乞へて已まぬ次第であ
る

東郷大使出立決定

ベルリン【10-10】駐ソ大使に轉任の東
郷大使はモスクワ赴任に先だち一旦歸朝
するや本省よりの命令に接し十一月四
日マルセイユ出帆の郵船白山丸でインド
洋經由歸國の途に就くこととなつた

新聞使節團の訣別晩餐會

ベルリン【10-10】ドイツ各地の視察旅行
を終つた訪獨日本新聞使節團一行は愈々
ベルリンを去りイタリア訪問の途につく
こととなつたので三日夜ベルリンのカイ
ザーホーフ・ホテルにドイツ新聞代表を
招待、訣別晩餐會を催した、席上東團長
はドイツ朝野の歡待を感謝し左の如き挨拶
を述べた

余はドイツ新聞關係者及政府當局者が
我々使節團一行に對して示された鄭重

なる御歡待に對し衷心感謝の意を表す
る、余はドイツ各地の旅行中に受けた
印象を終生忘れることが出来ないであ
らう、殊に過日のチエコ問題の危機に
際し示されたドイツ國民の偉大なる力
と團結力には深い感銘を受けた、余は
日獨親善を促進するため次にはドイツ
から新聞記者團が日本へ來訪されんこ
とを希望する

新聞使節團イタリアへ

五 八月卅一日ブレーム刺着以來一ケ
月余に亘りドイツ各地を歴訪して盛んな
歡待を受けた訪獨伊日本新聞使節團一行
は滞りなくドイツ滞在中の豫定プログラ
ムを完了し去る一日以來團員は夫々自由
行動を探りベルリン各方面と接觸を續け
てゐたが愈々ドイツにお別れをしてイタ
リアに赴くこととなり五日午後九時三分
東郷大使を始め多數の日獨官民に見送ら
れベルリンのアンハルター停車場を出發
一路ローマに向つた



伊外交官大異動

ローマ【10-10】イタリア政府はミュー
ンヘン協定成立に伴ふ歐洲情勢の好轉に鑑
み外交陣の刷新を行ふこととなり十日大
異動を發表したが就中久しく空位の儘に
なつてゐた駐佛大使には現アルゼンチン
駐劄大使ガリアア氏が任命されたことは

近くフランス側の駐伊大使任命と俟つて
伊佛國交調整交渉再開の前途を爲すもの
として注目されてゐる、更に現外務次官
として敏腕をふるつてゐるバステイアニ
ーニ氏は駐獨大使に新任された

新聞使節團羅馬着

ローマ【10-10】月餘に亘るドイツ訪問を
終へた東團長以下日本新聞使節團一行は
イタリアを具さに見學すべく六日夜十一
時ベルリンからローマに到着した、驛頭
にはイタリア政府の高官及びイタリア新
聞通信界の代表等多數出迎へ盛んな歡迎
振りであつた、尙一行は七日宣傳省にア
ルフイェリ宣傳相を訪問、無名戰士の墓
に參拜した後夜はアルフイェリ宣傳相主
催の歡迎晩餐會に臨む等其後一行はイ
タリア各地を歴訪月末迄滞在の豫定であ
る

新聞使節團伊外相と會見

ローマ【10-10】新聞使節團一行は
十日午前ムソリーニ兵團の地イタリア
軍隊を見學、午後は母性、幼兒保護その
他人口増加に關する社會施設を見學の後
午後六時半キヂ宮にチアノ外相を訪問し
た、先づ東團長がイタリア政府の招待
を謝し新與イタリア視察の結果を日本國
民に傳へる旨を述べた、これに對してチ
アノ外相はエチオピア戰爭當時日本が聯

盟の經濟封鎖に參加しなかつたことを感
謝した後
自分と堀田大使は一年前この室即ち
「勝利の間」のこの机で日伊防共協定に
署名した、共同の敵に對する日伊の團
争は將來も過去同様繼續さるべく日伊
兩國の固き親善關係は永劫に絶ゆるまい
と所見を述べ日本國民への傳達を求め感
激的會見を終つた、一行は更に午後八時
半からイタリアのインテリ層を網羅する
フアシスト自由職業聯合會の招宴に列し
意義深き交禮を遂げた

フアシスト大評議會

大評議會六日開會
ローマ【10-10】十月一日を期し開催され
ることとなつてゐたフアシスト大評議會
はムソリーニ首相のミュンヘン會議出席
の爲延期されてゐた所愈々六日夜から開
會されることに決定した、民族問題、外
交問題、議會制度改革問題等重大議題が
山積してゐる折柄今回のフアシスト大評
議會は頗る注目されてゐる

ユダヤ人排斥宣言採擇

ローマ【10-10】フアシスト、紀元第十六年
度第一回フアシスト大評議會は六日午後
十時ヴェネチア宮に於てムソリーニ首相
司會の下に全評議員出席して盛大に開會
された、大評議會第一日は日程に従ひ直
ちにユダヤ人問題の討議に入り大要左の
如きユダヤ人排斥の宣言を採擇した
一 イタリア人とセム族、ハム族其の他
の非アリアン族との結婚は之を禁止す
一 文武を問はず公務に従事する者は如
何なる人種たるを問はず外國婦人と結

婚するを得ず
一 イタリア人にしてアリアン民族に屬
する外國人と結婚せんとするものは豫
めイタリア内務省の認可を要す
一 イタリア帝國領土内に於けるイタリ
ア民族の優越性を傷つける者に對する
處置法は之を強化するを要す
一 外國ユダヤ人の入國禁止及び追放に
關してはフアシスト大評議會は左の除
外例を設く
(イ)六十五歳以上の老ユダヤ人
(ロ)一九三七年十月以前にイタリア人
と結婚したるユダヤ人

**左の各項に該當するものは之をユダ
ヤ人と見做す**

- (イ)兩親がユダヤ人なるもの
- (ロ)父がユダヤ人にして母が外國人な
るもの
- (ハ)イタリア人ととの混血人たりともユ
ダヤ教を信奉するもの
- 一 左のユダヤ人はイタリア市民と何等
區別を設けず、但し教育に關してはそ
の種別階級を問はずこの限りに非ず
- (イ)如何なる刑罰も受けざるユダヤ人
- (ロ)戦役兵士の遺族
- (ハ)リビア戰役、世界大戰、エチオピ
ア戰役及びスペイン内亂の四戰役に
參加せる兵士
- (ニ)フアシスト戰爭に於ける戦役勇士
の家族
- (ホ)フアシスト政權の闘争の傷病兵家
族

(一)一九二〇、二一、二二年及び二四
年の下半期中にフアシスト黨に黨員
たりしものゝ家族及びフイウメ占領
部隊の家族及び特別委員會が確認せ

る殊勳を有する家族
 一 上記の範疇に属するもの以外のユダヤ人に對しては左記各項の實施を禁ず
 (イ)フアシスト黨に入黨する事
 (ロ)如何なる企業と雖も使用人百人以上を使用する企業の所有主又は經營者となる事
 (ハ)五十ヘクター以上の土地の所有主となる事
 (ニ)戦時と平時とを問はず軍務に服する事

ユダヤ人が前條以外の職業に従事する場合の條件については別に規定を設ける
 一 公務より放逐されたユダヤ人に對しても年金又は恩給を受ける權利は普通人同僚之を認む
 一 國籍放棄宣言を行はんとするユダヤ人に對し壓迫を加ふる行爲はその形式の如何を問はず斷罪す
 一 現行法によるユダヤ人社會の祭祀其他の活動については漸規開始を許さずユダヤ人初等學校の他中等學校の存置は之を許可す
 一 フアシスト大評議會は場合に依りパレスチナより逃亡のユダヤ移民の便宜のためエチオピアの一部に在るユダヤ人の組織的移民を許可することあるべし

以上のユダヤ人に許可したる諸特權並びに諸制限は當該ユダヤ人のフアシスト・イタリアに對する態度如何に依り取消し又は加重されることあるべし
イタリア下院改組決定
 ローマ【二〇八】フアシスト大評議會第二日は前日に引續き七日午後十時より八日午前一時まで三時間に亘りヴェネチア宮に於てムソリーニ首相司會の下に行はれ外交問題並に議會制度改革につき討議した、外交問題については何等發表がなかつたが會議はフアシスト組合院創設法案を採擇した旨正式コミニケを以て發表された、同法案は組合議會制度を更に徹底し明年を期して下院を廢止、これに代ふるにフアシスト組合院を創設せんとするものだがその内容は次の通り
 一 現在のイタリア國會下院は第廿九會期を以て一九三九年三月終了し之に代りフアシスト組合院を創設す
 一 既設の上院及び新設のフアシスト組合院は相俟つて政府と協力、法律の作成に當る
 一 フアシスト組合院はフアシスト黨大評議會並に全國評議會の會員及び組合全國評議會の會員を以て構成す
 一 上院及びフアシスト組合院の任期は二期期とす
 一 各會期の召集期日、閉會期日はムソリーニ首相提議の下に勅令により之を定む
 一 フアシスト組合院の議長及び副議長は勅令を以て任命さる
 一 フアシスト組合院は豫算總委員會及び立法委員會の全體會議によりその機能を行ふ
 一 フアシスト組合院の議決は公開投票を以て行ふ
 一 フアシスト組合院並びに上院で採擇された法案は政府首席たるムソリーニ首相の許に回附され國王の御裁可を經た後發布さる

極東赤軍黨大會終る
 モスクワ【二〇九】二日の赤軍機關紙「赤い星」によれば去る廿六日以来ワラシロフ市で開會中の第一獨立赤色軍團第一回黨大會は一日閉會したが最終日の大會席上第一獨立赤色軍團内に新たに十一名から成る軍部内黨委員會が設置された、右は極東赤軍部に於ける共產黨の強力

化を意味するものとして極めて注目されるが委員は次の通り
 イワノフ書記長、バビロフ第一次長、コシノフ第二次長、カザリヤン、ボムキン、ペルヤエフ、セジャキヤン、カハロフ、イヴァチエコンコ、マルチエニコ、ゲエルヤコフ
 この大會によつて極東軍が第一赤色軍團と第二赤色軍團とに分れ従来の特別極東赤色戦線が消滅したことが明かになつたがブリユツヘル元帥の罷免もこれによつて愈々確實になつたわけである、尙第一獨立赤色軍團司令官には張鼓峰事件休職交渉の際ソヴェト側代表となつたシュテルン大佐が新たに軍團大將として就任した、第二軍團司令官は不明である、第一軍團第一回黨大會は最終日たる一日第二軍内の共產黨員に對し社會主義競争を開始すべき旨を決議し熱烈な挨拶を送つたが更にシュテルン司令官は次の如き開會演説を行つた
 我々は第一獨立赤色軍團をして全勞農赤軍内の指導的軍隊ならしめねばならぬ、我が軍團内の數千の共產黨員及び黨外ボルシェヴィキは總てのトロツキスト、ブハリニストを粉砕し人民の敵を暴辱すると共に幹部に不信の種を撒く中傷者や成功主義者を仲間から追放し以て軍隊の關心を戰術的政治的準備に集中せしめるため根本的の方策を講ねばならぬ、我々は指揮官の權威を高め自己の不充分な點については健全なボルシェヴィキの自己批判を發展せしめて全赤軍をボルシェヴィキ化せよとのスターリンの命令を實現するため邁進せねばならぬ

尙極東戦線司令官ブリユツヘル元帥の地位については全く不明である
ソ聯人民委員會副議長決定
 モスクワ【二一〇】ソヴェト聯邦最高會議幹部會は二日現ロシア共和國人民委員會議長長ニコライ・ブルガギンを聯邦人民委員會副議長兼國立銀行總裁に任命した、繼にコシオール及びチユベリリ兩氏の罷免に依て空席となつた聯邦人民委員會副議長の職には最近重工業人民委員ラザール・カゾノヴィツ氏が昇任し、今回更にブルガギン氏の任命により定員二名の額額が決定した譯である
ソ聯内務人民委員部次長後任
 モスクワ【二一一】ロシア共和國地方産業人民委員たるフィラレトフ氏は今回聯邦内務人民委員部次長に任命された旨發表された、エジョフ氏麾下の内務人民委員部には目下次長が五名あるが誰の後任となつたのかは判明しない
國立銀行副總裁更迭
 モスクワ【二一二】ソヴェト政府は四日ソヴェト聯邦最高會議幹部會の決定に基づき新たに國立銀行副總裁に左記の三氏を任命した旨發表した
 ソコロフ氏
 テシストヤコフ氏
 ボスヤコフ氏
 任國立銀行副總裁
 今回の異動に依り前副總裁サムレンコ、テヌコフ兩氏の免職が明かになつたが目下のところ兩氏の運命は全然不明である
家畜取締令發表
 モスクワ【二一三】ソヴェト聯邦人民委員會は國營農場の家畜額取締につき四日



大評議會第三日外交演説
 大評議會第三日外交演説

左の如き命令を發表した

人民委員會議は國營農場に働く農民及び技師、一般従業員の個人用の爲に所有する家畜類を整理する爲次の規定を採擇す

一 國營農場員にして個人の利用の爲の生産的家畜は一家族につき次の數を越ゆべからず

(イ) 牝牛一頭と生後四ヶ月迄の犢或は牝牛の代りに山羊一頭と生後一年迄の山羊の子

(ロ) 食用の爲の豚一匹、但しウズベク、トルクメン、タヂク、カザク、キルギス各共和國及ヤクーツク、カルミンツク自治共和國に於ては一家族につき豚の代りに雄の羊三頭及び生後一年迄の羊の子を所有し得

二 國營農場員にして個人用の家畜を所有する者は共營農場員に課せられた標準により國家に對しミルク、肉類を納入すべし

三 國營農場員には左記を禁止す (イ) 個人用の勞役家畜、馬、去勢した牛、騾駝の所有

(ロ) 國營農場の土地内た結核その他の傳染病の反應を有する家畜を置くこと

(ハ) 獸醫の監督機關の必要なる許可なくして他の農場から國營農場へ家畜を買入れ若くは持込むこと

四 國營農場の獸醫は農場員の個人用家畜に對し定期的に必要なる手當をすべし

ソ聯飛行家リンドパーク互駁

モスクワ【10・10】最近モスクワを訪問

し大歓迎を受けたリンドパーク大佐はロンドンに歸還後、保守黨のアスター夫人主催招待會に臨みソヴェト當局が同氏に對し民間航空の指導者に就任方を依頼した旨言明したといはれるが現在ソヴェト航空界の第一線に立つ飛行士モロコフ、コキナツキ、スレブネフ、バイドコフ、チカロフ、セロフ、グロモフ、ベリヤコフ、スピリン、ダニリン、デムチエ

ノの十一名は十日連名で共產黨機關紙ブラウダ紙上に反駁文を掲げリンドパーク大佐は英國の反動派の走狗であり大嘘吐きだと左の如く扱下してゐる

リンドパーク大佐は「ソヴェト航空界には全く人なく亂脈を極めてゐる、余はソヴェト當局から航空界の總司令となつて之を建直してくれぬかとの交渉を受けたが斷つた」といつてゐるが之は眞赤な嘘だ、我國には數百乃至數千名の有能な飛行士がをりどうして彼にそんなことを頼む必要があらうか、彼は今や國際政治投機屋に成り下りその振舞ふ所は全くゴゴリの喜劇に出てくる主人公レストアコフをつくりだ、

リンドパーク大佐はチェンバレン英首相にソヴェト空軍の實力は弱いと説明し結局チエコ問題につきミュンヘン會議でドイツに屈服させる口實を興へることとなつた、彼はその主人たる英國の反動派にたのまれ唯々諾々この役割を引受けたものである

英船不法拿捕に英抗議

モスクワ【10・10】ソヴェト海軍は過般ソヴェト領海侵入の廉を以て英國船舶三隻を拿捕したが駐英英國大使館當局は二日ソヴェト政府に對し右英國船舶三隻の不

法拿獲に對し強硬抗議を提出すると共にその即時釋放を要求した

ブ元帥逮捕説

ブ元帥失脚説頻り

ロンドン【10・10】去る九月廿六日から六日間に亘り極東のワラシロフ市で開催された第一獨立赤色軍團第一回大會に極東方面軍司令官ブリュツヘル元帥の顔が見えなかつたことから同將軍の身邊を繞り各種の取沙汰が行はれてゐるが三日のデーリー・テレグラフ紙モスクワ特電は次の如く又もやブリュツヘル元帥の失脚説を報道してゐる

目下モスクワではブリュツヘル元帥が極東方面軍司令官の要職を剝奪されたとの噂が頻りに傳はれてゐる、失脚の理由は張鼓峰事件の際ブリュツヘル元帥が重大なる過失を犯したといふにあり、同元帥は目下モスクワの自邸に引籠り中と言はれる、ブリュツヘル元帥の失脚説は從來も屢々傳へられたが今度の場合は從來も屢々傳へられたが噂されてゐるのが注目される、因に去る九月廿六日からワラシロフ市に開かれた第一獨立赤色軍團第一回大會には彼の名前が遂に現はれなかつた

▲ブ元帥投獄説 京城【10・10】當地に達した情報に依ればソ聯極東軍司令官ブリュツヘル元帥は張鼓峰事件後その極東に於ける地盤が危機に瀕し且つ地位の保持さへも危ぶまれてゐるが最近同元帥は一ヶ月以上も任地に歸らぬことが明かになつた、外蒙へ出現したなどは全くデマで又一方極東第一軍團第一回會議へも姿を見せずモスクワへ召喚投獄されたことが漸く確實視されるに至つたが加ふるに極東軍内部は現状維持派(ブリュツヘル派)と清溝派(モスクワ本部派)とに分裂し軍人と當局目付の政治屋員との軋轢が増大してゐる折柄元帥の存否如何は極東軍に取つて重大な影響を及ぼすものとして極めて注目されてゐる

▲ブ元帥失脚説濃厚 京城【10・10】當地に達した情報によれば張鼓峰事件は遂に極東全軍を大編成替の已むなきに至らしめ之に伴ふブリュツヘル元帥の消息についても疑念が益々濃厚となつた、即ち今回大會においてその名譽會員にスターリン・デミトロフ(コミンテルン黨書記長)テールマン(コミンテルンドイツ代表)毛澤東(同支那代表)、外四名が推薦されてゐるに拘らずブリュツヘル元帥の名は見えず且つ最近の新聞紙上よりも全くその姿を没してゐる點及び元沿海州第一軍司令官ポトラス將軍が第一特別赤軍司令に就任する豫定の所、シユテルン大將が之に代つたことは張鼓峰事件の敗戦の責を負はされて餓首されたものであり之等の點よりしてもブ元帥が責任を追及されてゐるのは確實と見られその失脚説は有力化するに至つたが極東の諸官衛及びモスクワのドレチャコフ美術館その他より同元帥の肖像畫が未だ撤去されてゐない事實より見て同元帥はなほ生存してゐるものと見られてゐる

▲メヒリスもブ元帥攻撃

パリ【10・10】リガ來電によれば廿日極東ハバロフスク市に於てメヒリス國防人民委員部長は痛烈に前極東方面軍司令官ブリュツヘル元帥の攻撃演説を行つたと

傳へられる、去廿六日ワラシロフ市に於て開催された極東赤軍共產黨大會にもブリュツヘル元帥の姿が見えずブリュツヘル元帥更迭説が頻りに傳へられる折柄メヒリス次長のブリュツヘル攻撃演説は愈々ブリュツヘル元帥失脚説を裏書するものとして注目されてゐる

ブ元帥につき當局沈黙

パリ【10・10】四日モスクワ來電によればソヴェト政府は最近頻りに傳へられる極東方面軍司令官ブリュツヘル元帥の失脚説については否定も肯定もせず一切沈黙の態度に出るが少くともブリュツヘル元帥がモスクワで監禁されてゐることは確實とされてゐる

▲米紙報道 ニューヨーク【10・8】ニューヨークジャーナル・アメリカン紙七日ロンドン特電は同盟モスクワ支局に働くソヴェト人の女中逮捕事件に關し次の如く報道してゐる

ソヴェト内務人民委員部はブリュツヘル元帥逮捕の内幕話を最初にあばいた外國特派員に報復した、即ちモスクワ同盟支局長萩野伊八氏は去る九月廿九日ブリュツヘル逮捕説を傳へたが、ベ・ウはこれが報復手段として同盟支局に働くウインケウイツナ・ウイクトリアといふ女中を逮捕した、ブリュツヘル元帥の逮捕説はこゝ數週間モスクワで頻りに行はれてゐるがモスクワの外人消息筋は萩野特派員に對するソヴェト政府の措置を以てブリュツヘル元帥に對する裁判を發表する用意がまだ出来てゐない證據だと解してゐる

▲獨紙とブ元帥逮捕説

ベルリン【10・7】極東赤軍司令官ブリュツヘル元帥の逮捕

説は七日のドイツ各紙を賑はしてゐるがその主なるもの左の如し

△アンゲリフ紙(ベルリン)モスクワ特電 スターリンがブリュッセル元帥の勢力増大を懼れ彼を西部シベリアに監禁したが消息通の言によればブリュッセル元帥はクラスノヤルスクに於てエジヨフ内務人民委員監視下に抑留され政治的裁断を待つて居る

△ハンブルガー・フレムデンブラット紙(ハンブルグ)モスクワ特電 従来のソ聯極東軍は解消し新にワラシロフ及びハバロフスクを本據とする二軍團が新設された、ブリュッセル元帥は最早極東に居ぬ事は確實だがその動静は知る由も無い

△ローカル・アンツァイガー紙(ベルリン)ロンドン特電 確なる筋より得たる情報によればブリュッセル元帥の逮捕は確實らしくエキステンジ・テレグラフ通信社リガ電はブリュッセル將軍自殺説を傳へてゐる

ブリュッセル召還、極東軍改編

新京【一〇七】豫てブリュッセル將軍の失脚を畫策して居たスターリン一派は張鼓峰事件の責を負はせ事件直後の八月中旬、極東特別軍の改編を斷行ニコリスクに第一軍、ハバロフスクに第二軍、ブラゴヴェシチエンスクに第三軍、チタに第四軍を新設し極東特別軍司令部を解消、對日開戦論の首魁ブリュッセルを中央に召還した、六月當地某機關の入手した情報によると元帥は九月下旬モスクワに向ひ目下ゲ・ペ・ウの監視のもとに國防人民委員部の顧問として憂鬱なる生活をしてゐる事が判明した

軍法會議委員ワラシロフ

ワルシヤワ【一〇八】ワルシヤワ一流紙イリニストロフニイ・クルエル・コヂノエニイ紙のモスクワ特電によればソヴェト最高裁判所長ウルリヒ氏はウクライナにあつて反革命派を處刑し五日午前モスクワに歸還したが六日午後一時ウイシンスキー検事總長と同道最高裁判所軍法會議委員を引率の上特別列車でモスクワを出發ブリュッセル元帥及びその腹心が監禁されてゐるワラシロフのズヴェルドロフスクに急行した、右列車は護衛兵を滿載の四個列車に前後を護られ隨る物々しかつたといふ

ブリュッセル元帥自殺説

ハルビン【一〇九】前ソ聯極東軍司令官ブリュッセル元帥のモスクワ召還後に於ける身邊に就ては監禁投獄等各種の説が傳へられてゐるが八日當地某所に選した報道に依れば元帥は到底免れざる處刑を觀念してモスクワに於て自殺を遂げたと

ワラシロフ元帥は元帥支持

哈爾濱【一〇八】張鼓峰事件の責任を問はれ極東司令官の榮耀を免せられモスクワに召還されたブリュッセル元帥其後の動靜は世界の注視を集め當地某所に選した情報に依れば元帥は自殺したと報ぜられてゐるが元帥處分に關してはモスクワ政府内に硬軟兩派對立し國防人民委員ワラシロフ元帥の如きは極力元帥を支持し「元帥を處刑するに於ては國防人民委員を辭職する」と強硬態度を示してゐたのであると

元帥逮捕の理由

ロンドン【一〇九】極東赤軍司令官ブリュッセル元帥の運命については種々の臆測が行はれてゐるが九日週刊オヴザパーパーのヘルシキ特電は左の如く報じてゐる

フィンランドの新聞は何れもブリュッセル元帥はウクライナ赤軍の暴動を使啖した罪を以てズヴェルドロフスクに於て逮捕されたと報じてゐる、ソ聯當局の赤軍肅清により最近十日間に亘り四十三名の赤軍將官及びブリュッセル元帥の幕僚全部が逮捕された外極東赤軍附政治委員六名と同じく處刑された

赤軍部内に第二次大肅清説

ワルシヤワ【一〇七】七日リガからワルシヤワに達した情報はブリュッセル元帥の逮捕を中心に赤軍部内に大々的の第二次肅清が始まつた旨左の如く報じてゐる 最近赤軍部内に大々的の第二次肅清工作が開始された、前極東赤軍司令官ブリュッセル元帥は四週前ウクライナに移されキエフ軍管區司令官としてチエコ軍件擴大に備へてゐるが此の間にウクライナに反亂が屢次勃發したのでエジヨフ内務人民委員は自ら六人の政治委員を伴ひ現地に乗り込み調査の結果ブリュッセル元帥がウクライナ軍反亂を唆した事事が判明した、仍て直ちに元帥を逮捕し飛行機でワラシロフスヴェルドロフスクに護送し同地のブリュッセル元帥私宅に監禁した、ゲ・ペ・ウは同時にメヒリス國防人民委員部長の指圖により極東赤軍幹部の大檢舉を開始、最近十日間にオレシニキ、キウイアノフ、ブレドニエフ將軍以下舊ブリュッセル部下の四十三將官初め空軍及び機械化部隊指揮官等を一

齊に逮捕した、更に極東軍附政治委員六名も逮捕されブリュッセル元帥の副官キリアノフイ少佐はハバロフスクで射殺された、尚ブリュッセル元帥は極東軍將官に宛てスターリンは支那、スペイン、チエコに於る世界革命遂行を裏切つたと猛烈に非難した宣言を發したといはれるが今回の大檢舉に關してはモスクワ軍中央部でも多大の衝動を受けワラシロフ國防人民委員はスターリンに宛て「若しブリュッセル元帥が法廷に引出されるが如き場合には余は辭職せん」と強硬通告をなしブリュッセル元帥と運命を共にせんと悲壯な決意を示したと傳へられる、更に最近リトヴィノフ外務人民委員の不在中四十名のゲ・ペ・ウ隊員が留守宅を襲ひリトヴィノフの秘書を逮捕し自動車數臺に餘る重要書類を押収して引揚けたと傳へられる

赤軍部の肅清元帥以下二百名

京城【一一〇】當地に達した情報によればソ聯の血の肅清は一九三六年八月の合同本部事件を皮切りに既に二年以上を経過したが依然續けられてゐるが昨年五月のトハチヌフスキー元帥事件以來赤軍内部にも波及し犠牲者は總計三百八十四名に達した、この種別は左の如くで

スハイメン

マドリッドに一年半振りの空襲
マドリッド【一一一】フランコ軍所屬飛行機は三日午後五時十五分人民戦線軍の本據マドリッド市を空襲した、人民戦線軍の孤城マドリッド市の空襲は昨年三月以來始めてのことであるが損害は目下のところ不明である

フランコ機列軍爆撃

バルセロナ【一一二】フランコ軍海軍機は八日深奥地中海に臨むバルセロナ西南方サン・ヴィセント・デ・カルデルス附近進行中の人民戦線派列車に對し猛撃を加へたが右爆撃に依る被害は九日迄に判明したもので死者百五十名、負傷者三百名以上にとつたといはれる

不干渉委員會開會未だし

ロンドン【一一三】パトラー外務次官は六日の下院質問時間に於いてドツビー労働黨議員から

階級	既存者	犠牲者
元帥	五	二
一等大將	六	三
二等大將	一三	一〇
三等大將	八五	五七
中將	一九三	一一〇
少將	四〇六	二〇二

不干渉委員會を近く再開する意思があるか

との質問を受けたのに對し目下不干渉委員會本部員フランス・ヘミング氏をブルゴスに派遣、義勇軍撤退案につき打診しつゝある旨左の如く答辯した

不干渉委員會は目下ブルゴスにあるヘミング氏からの報告を接受しない限り開いても無意味だと思ふ、ヘミング氏はロンドン歸還後報告書を起草して不干渉委員會に提出することになつてゐる

義勇軍撤收監理委員會成立

ジュネーブ【〇七】聯盟理事會の示唆に基き組織準備中だつたスペイン外國義勇軍撤收監理委員會は七日事實上成立した

白耳義國王訪佛

ブリュッセル【〇七】ベルギー國王レオポルド三世は来る十二日ブリュッセル出發パリ御訪問の途に濱かせられる旨一日ベルギー政府より發表された

白耳義國王訪佛

ブリュッセル【〇七】ベルギー政府は過般テチエ問題の急悪化に備へ州萬の豫備

兵を召集したが四國協定成立の結果井日の開議で

一 豫備兵を即日除隊し

一 来る四日議會を召集するに決定した、因みに豫備兵除隊は一日午前より開始されたが四日間で完了する豫定である

白首相議會へ報告

ブリュッセル【〇七】スパーク首相は四日開會のベルギー下院に於て最近の歐洲危機に際しベルギー政府の採つた外交政策に關し報告演説を行ひ這般の危機に際しベルギー政府は専らベルギーの獨立確保のため全力を盡した旨闡明した、スパーク首相は更に平和維持のため犠牲となつたテチエに對する同情を表明、ルーズヴェルト米大統領の機宜の措置に對し讃辭を呈した

白、動員費用充てんに公債發行

ブリュッセル【〇七】ベルギー閣相マックス・レオ・ジェラルド氏は七日の議會に於て政府は来る十七日を期して總額十億フランの公債を發行するに決定した旨發表した、その使途は過般の歐洲の危機に際し動員實施に要した費用を賄ふ總額約十六億フランに達する本年度特別豫算實施の爲であるが一部は豫算廿五億六千萬フランのアルベル運河開闢費に充當される筈である、右公債は割増金付抽籤償還法を採用利率は最利の十年間は三分、以後は四分と言ふ事になつてゐる

ユーゴ一議會解散

ベオグラード【〇七】ユーゴスラヴィア政府は十日午後下院に解散を命じ来る十二月十一日總選舉を舉行する旨發表

た、尚新議會は明年一月十六日開會される豫定である

勃參謀總長射撃さる

ソフィア【〇七】ブルガリア陸軍參謀總長ビーフ將軍は十日午後三時陸軍省の門前に於て突如兇漢に襲はれ射撃されて瀕死の重傷を負ふた、兇漢はその場で自殺を遂げたが身許不明で陸軍豫備將校とも云はれてゐる

▲勃參謀總長絶命 ソフィア【〇七】

十日午後陸軍省の門前に突如兇漢に襲はれ重傷を負ふたブルガリア陸軍參謀總長ビーフ將軍は十日夜遂に死亡した、犯人は無憲兵のワセフキロフといひ五年前にも殺人罪を犯し最近出獄して以來ビーフ將軍を付けねらつてゐたものであるが暗殺の動機は政治的でなく個人的理由に基くといはれる、ビーフ將軍は陸軍部内のみならず國民からも廣く尊敬を集めてゐたのでその死は各方面から惜まれてゐる



ウエルズ次官の平和演説

ワシントン【〇七】米國々務次官サムナー・ウエルズ氏は三日夜ワシントン・スター紙主催の座談會に臨みテチエ問題の平和的解決を機會に世界の秩序を再建する必要ある旨を力説した、同演説はラヂオを通じて全米に中繼放送されたが要旨左の通り

テチエ問題の解決と共に世界は今や正義と法律に基いた新しい秩序を建設する絶好の機會を興へられてゐる、歐洲及び極東に於ける總ての悲劇的な紛争がこれを基礎として解決され將來新しい紛争の發生を防ぐ結果となればこの數日間に無数の男女が經驗した精神的苦痛は無意義ではなくなるだらう、而してかゝる方法によつてのみ世界の各國は

- 一 軍備の制限及び縮小
- 一 非戦闘員に對する空襲及び毒ガス使用廢止に關する國際的協定
- 一 經濟的繁榮の再建

の目的達成に向つて邁進し得るのだ更にウエルズ次官はルーズヴェルト大統領が平和解決の勸告に乗り出した裏面の事情を説明して左の如く述べた

ムソリーニ首相がヒトラー總統に對し歴史的な電話を掛ける四時間前にイタリア政府はルーズヴェルト大統領のムソリーニ首相宛親電の内容の通告をうけてゐたのである、又ルーズヴェルト大統領が平和勸告に乗り出したのはヒトラー總統が九月廿八日の午後二時を以てズデーテン問題解決の最後の時間としその時迄にテチエ政府がドイツの要求を受諾しなければドイツ軍をテチエに進軍せしむる準備を整へてゐるとの情報を入手したからであつた

ル大統領多くを誇らず

ハイデパーク(ニューヨーク州)【〇七】目下ハイデパークの自邸で靜養中のルーズヴェルト大統領は四日午後新聞記者團と會見したが最近の歐洲情勢乃至は米國の外交方針に關しては特に言及するのを避けた、席上一記者は三日のウエルズ國務次官の演説が米國の軍縮會議招請の意圖を示唆する點を指摘し

米國は世界軍縮を齎す提案のイニシアテイヴを取るつもりであるか

と質問したのに對し大統領は直接明答を避け次の如く述べた

諸君は過去五年間に於ける政府の外交方針に關する記録を熟讀しその英語を曲解せぬやうに御願したい

米國未だ乗出さず

ワシントン【〇七】ウエルズ國務次官は三日夜ワシントン・スター紙主催の座談會に臨みテチエ問題の平和的解決を機會に世界の秩序を再建する必要を強調したラヂオ演説を行つたがウエルズ次官の平和演説は三日のチェンバレン首相の議會演説と同一ラインを引るもので英米兩國の孰れか軍縮或は經濟問題で如何なる具體的措置に出るか注目されてゐる折柄米國が直ちにイニシアテイヴを採る意向のないことを示すものと見られてゐる

四日ハル國務長官に代り記者團との會見を行つたウエルズ次官の語るところを綜合しても米國としては實際的な見通しのつくまでは具體的措置に出ることは不可能で歐洲の政治状態が先づ緩和され軍縮問題及び經濟問題を協議するに適當な空氣が醸成されるのを待つ外ないと見えてゐる模様である、従つて三日夜のウエルズ次官の演説も右の空氣が速かに醸成されることに期待し且米國としては之に協力する用意ある點を大局的立場から述べたもので具體的動きは今の所何も見えてゐない、米國の主張の下に經濟會議又は非戦闘員機密禁止問題で國際會議を開催するなど、の噂も行はれてゐるが之は單なる噂に止り未だ前途未定である

米新軍縮會議打診説

ニューヨーク【二五】ワールドテレグラ
ム紙ワシントン特派員フイリツプ・シム
ズ氏が五日外交方面より得た情報とし
て傳へる所によればルーズヴェルト大統
領は歐洲情勢が好轉して平和の氣運が饒
成されつゝあるのを機會に國際情勢の全
面的鎮靜を圖る目的で軍備制限の新國際
會議を主催或は示唆すべく目下秘かに各
大國の意向を打診しつゝあるといはれる
更にルーズヴェルト大統領は各國が突然
軍備擴張を中止することは軍需品工業に
大打撃を與へる懼ありとし新軍備制限の
方式としてはムソリーニ首相の提唱す
るやうに各國が夫々或る一定の點以上は
軍備を擴張せぬといふ協定を結ぶのが最
善と考へてゐると傳へられる

米に軍縮の要あり

ワシントン【二五】民主黨上院議員ウイ
リアム・キング氏及びローガン氏は四日
最近の歐洲の情勢より見て米國は更に大
規模な軍備擴張を行ふ要ありと左の如く
語つた
ヒトラー總統に對する英佛の恰かも骨
骨を有せざる如き軟弱な態度は戰爭と
諸民族征服に向ふ力を強化した、余は
かゝる歐洲の情勢が米國をして國防充
實の爲現よりも數億弗も多額の費用
を投ぜざるを得ざらしめるものと信ず
る

一方オハイオ州選出民主黨上院議員ロバ
ート・バルクレイ氏はミュンヘン協定の
結果を云々するのは時機尚早なりとし左
の如く述べてゐる
ミュンヘン協定の影響を斷定するのは
時機尚早である、軍縮の前途はやゝ有

望となつて来たが根本的な軍縮會談が
始まる前に諸國間に或種の全般的な協
定の成立が必要であらう

リツプマン氏米國防強化を論ず

ニューヨーク【二八】ニューヨーク・ヘ
ラルド・トリビュン紙は八日付の紙上
に外交評論家リツプマン氏の論説を掲げ
ミュンヘン四國協定が今後米國に及ぼす
べき影響につき左の如く論じてゐる
米國外交の基調は南北米及び太平洋、大
西兩洋の安全を確保するにあり又實際
に米國は百年餘の長きに亘りこの原則
を維持して来たが米國が強大な軍備も
持たず特に外交工作も行はないで良く
モンロー主義を維持し太平洋大西兩洋の
安全を確保出来たのは歐洲及び東洋に
於て勢力均衡が維持されて居たからに
外ならない、然しソヴェト聯邦が先づ
後退し英國が歐洲問題に釘付けにされ
るに至つて極東に於ける勢力均衡は破
れ米國は遂に支那及び比島に於ける地位
をも捨てざるを得なくなりアラスカ、
布哇間の米國生命線を守る爲め太平洋
艦隊を創設するの必要に迫られた、従つ
て若し歐洲に於てもミュンヘン四國協
定の結果其の勢力均衡に何等かの變化
が起れば米國は強大な陸海軍を持たず
には從來のモンロー主義を維持するこ
とは出来なくなるだらう、こゝに注目
すべきはヒトラー總統がズデーテン地
方はドイツが歐洲に於て「要求する最
後の領土だ」と云つたことだ、これはド
イツが歐洲以外に於て領土的要求を
有することを意味する、而も英國海軍
力に依つて何時でも遮斷され得る僻邊
の植民地でなく恐らく地中海傍の重

要地點を要求するものと思はれる、イ
タリアも亦ドイツと同じ要求を提起す
るだらう、此の獨伊兩國の要求は植民
地土民の叛亂と云ふ形で同題化するか
も知れない、従つてミュンヘン四國協
定に於ける英佛側の讓歩が更に獨伊兩
國の領土的要求に迄發展し英佛海軍力
の地理的基礎に變化を生じ歐洲勢力の
均衡が破れたならば米國は其の陸海軍
を更に増強しなければ其のモンロー主
義を維持することが困難とならう、蓋
し米國の現海軍力は太平洋を防備する
には充分だが太平洋、大西兩洋の安全を
同時に確保するには不十分だからだ

海軍擴充は急務(海軍次官談)

スケネクタデー(ニューヨーク州)【二五】
【一】軍事工場視察のため十日スケネク
タデーを訪問したエヂソン海軍次官はスケ
ネクタデーに於て一場の演説を試み最近
の不安な世界情勢に當面して海軍擴充は
米國刻下の急務である旨左の如く語つた
米國は如何なる軍備競争にも参加すべ
きであるとは考へない、然し米國は何
時降るかゝるから凶災禍に對しては
直ちに應じ得る準備がなければならな
い、米國の海軍擴充計畫を屢々攻撃す
る聲に接するが之は當を失する、何と
なれば我々は東西、太平洋兩洋の海面を
防備しなければならぬからだ、一方
我々は海軍の技術的發展に遅れること
があつてはならず如何なる侵略に對
しても祖國を防衛し得るに足るあらゆる
種類の艦艇を豊富に取揃へておかね
ばならぬ、最近に於ける歐洲政局の危
機は海軍擴充反對論者の鋒先を挫き海
軍擴充計畫に對する國民の自覺を促し

たものと信する

米國スパイ對策強化

ハイドパーク(ニューヨーク州)【二七】
本年初夏ニューヨークに於てスパイ容疑
者十四名が逮捕有罪の判決を受けたが本
週も四名のスパイ容疑者がニューヨーク
で逮捕され又下院反アメリカ的活動調査
委員會の調査の結果共產黨、ナチス、フ
アシストの宣傳が相當範圍に行はれて
居る事が判明、全米を驚倒させて居る折
柄ルーズヴェルト大統領は七日ハイドパ
ークの自邸に於ける新聞記者團との會見
に際し防護活動強化の意志ある事を明言
し左の如く述べた
政府は外國間諜の活動を防止する方法
を強化せんとし案を練つてゐる、或は
陸海軍の秘密を盗まんとするものを防
止する爲陸海軍情報機關聯邦調查局其
他類似諸機關の協力を一層密接にする
爲新機關を創設する事となるかも知れ
ない
右に對し一記者より「外國の間諜の活動
が最近特に増加したのか」との質問があ
つたが大統領は
特に増えたかどうかは知らないが最近
十年間かゝる間諜の活動が存続してあ
るの事實である、當局では間諜の活
躍と關聯して米國內に於ける各種外國
宣傳機關の活躍をも討究してゐる、然
し今の所之等に對抗して外國の宣傳防
止のため大規模の機關を作る意圖はな
いと
と聲明した

米外國宣傳關係者登録

ワシントン【二〇】米國內で外國政府
會社團體のため宣傳に従事する者は米國

政府にその旨登録すべきことを規定した

外國宣傳事業關係者取締法は過般米國議
會を通過九月六日より實施されたがその
後十月十日迄八十六名の外國宣傳事業
關係者が登録し來つた旨國務省より發表
された、登録者中主なもの左の通り
△英國(政府、會社、團體の爲宣傳に
従事してゐる者) 三三△日本 一一△ド
イツ 一〇△イタリア 七△フランス 六△
スペイン 六△支那 四
同法は外國より報酬を受けて米國內で米
國民に對する宣傳に従事する者は總て米
國政府に自己の名を登録し契約の相手、
條件、報酬の額等を通知することを規定
したもので違反者は千弗以下の罰金、二
年以下の懲刑、或は双方を同時に課され
るものである、尙外國の新聞雜誌等のた
めにのみ働く新聞、通信社等の特派員は
概ね適用を免れてゐる

登録した外國宣傳關係者

ワシントン
【一〇】國務省は過般議會を通過した
外國宣傳事業關係者取締法に基き十月十
日迄に登録を了した宣傳關係者八十六名
の氏名を公表したが右の中にはロンドン
タイムズ紙のワシントン特派員ウイルモ
ット・ルイス氏、満載ニューヨーク事
務所長武田胤雄氏等の名が見えてゐる、
支那のために働いてゐる者の名も勿論あ
るがソヴェトの宣傳機關など多數あるの
に一つも登録してゐないのが目立つてゐ
る、元來取締法によれば米國でニュース
を蒐集しこれを本國の新聞に送つてゐる
外國新聞通信員は登録を必要としないの
であるがタイムズ紙のルイス特派員は
ラヂオ放送、講演その他雜誌等に盛に寄
稿してゐるので右法令の條文に基き登録

を要求されたものと見られる、尙同法令は最近米國で喧しくなつてゐるスパイ運動取締に對する間接的效果を狙つたものだが米國がスパイ問題に非常な關心を持つて來たことは注目すべき現象で對外的に敵を作つて國內を固める政策とも見られないではない

農務省大改組

ワシントン【一〇七】ウォオレス農務長官は最近の過剰農産物の推積とこれに原因する相場急落といふ緊急事態に直面した結果農務省當局並びにその附屬政府諸行政機關の急激なる改組を行ふに決定した、この機構改革案の内容の主なるものをあげると左の通り

- 一 農事經濟局に廣汎なる改組を加へ同局を以て今後の農業企劃の中心機關たらしめ現農務調整局長H・R・トレイ氏をその長官として新たに任命する
- 二 トレイ氏の後任として現在ウォオレス農務長官の補佐をつとめてゐるR・M・エヴァンス氏を農務調整局長官に任命する
- 三 現農事經濟局長官A・G・ブラツク氏をして新たに設立される農産物市場販賣及統制事務を取扱ふ新局の長官に任命する

齋藤大使惜まらる

ワシントン【一〇五】近衛兼輔外相の初人事として齋藤駐米大使の歸朝並に堀内次官の駐米大使榮轉が決定したとの報は五日逸早くワシントンに傳へられたが齋藤大使は近來にない名大使として米國朝野に好評を博してゐただけにその離任は各方面より惜まれてゐる、一方後任堀内次官も先來ニューヨーク總領事として令名

あり米人間に知人多くその手腕を期待されてゐる

▲米紙大使に惜別 ニューヨーク【一〇七】ニューヨーク、ワールド・テレグラム紙は六日紙上に「さよなら」と題する社説を掲げて左の如き齋藤大使に對する惜別の辭を述べてゐる

最近噂に上つてゐた齋藤大使の歸朝が愈々昨日東京で正式に發表された、思へば齋藤大使程日支事變の難局に立ち善處した人はなかつたらう、事變のため殆んど百%反日傾向にあつた米國輿論に直面しながらも年來の友人たる米國人の友情だけは失けなかつた、齋藤大使は最近健康勝れずと聞かざり一日も早く快癒されんことを祈り、後任の堀内新大使を迎へる喜びも齋藤大使に「さよなら」を云はねばならぬ惜別の情を癒しては呉れぬ

堀内新大使を歓迎

ニューヨーク【一〇五】堀内外務次官が齋藤大使に代つて駐米大使に任命されたとの報道はニューヨークで大歓迎を受け各紙共兩氏の寫眞入りで掲載してゐる、就中ニューヨーク、タイムズ紙の如きは殆んど一段全部を割いて報道してゐるが堀内新大使に關しては「後任の堀内氏は米國で有名だ」との小見出しで堀内氏の履歷を詳報、幼年時代からクリスチャンであること、ゴルフ、庭球が得意であること、堀内夫人もクリスチャンで結婚前ニューヨークで音楽を學んだこと等を擧げて大歓迎してゐる

胡大使信任狀捧呈遅る

ワシントン【一〇六】最近着任した新支那大使胡適博士は十日ルーズヴェルト大

統領がハイドパークから歸還するのを待つて今週中に信任狀を捧呈するものと見られてゐたが未だ本國政府から信任狀が到着せずルーズヴェルト大統領との會見も暫く延期される模様である、胡適大使は新聞記者團の質問に對しても「外交官は初めての仕事だから仕事に慣れる迄何も言へぬ」と珍らしく沈黙を守つてゐる、尙王正廷前大使は既に數日前ワシントンを去つたが近日中に歐洲經由歸國の途につく豫定である

☆ 經濟

本年第二季資本流出高

ワシントン【一〇六】米國財務省は一日本年第二季(四月-六月)中の米國に於ける國際資本移動概況を發表したがそれによれば本年第二季に於いては外國人の在米現金勘定及び證券勘定の引揚げの結果米國からの資金純流出高は一億七千五百萬弗に達し昨年第四季以來流出を續けてゐる、詳細は左の通り

- 一 六月末現在の在米外國資金は總額三十億三千六百萬弗で三月末現在の三十二億〇七百萬弗に比し一億七千五百萬弗を減少してゐる
- 一 第一季中に於ける外國人の米國證券買入高は二千九百萬弗で第一季の二千三百萬弗に比し六百萬弗を増加してゐるがオランダ、カナダ、英國、フランス筋は新たに賣却してゐた、而してこの間買賣付の純増加額は一千萬弗、うち英國から四百萬弗、フランスから二百萬弗、オランダから百萬弗であつた、又證券取引に基く純流入高は五千三百萬弗であつた

一 一方本年第二季における米國人の在外短期資金は五千五百萬弗を増大して六月末には七億一千萬弗となつた、次に本年上半期中の米國資本移動を總括的に見ると左の如くである

- 一 短期銀行勘定は結局四億三千八百萬弗を減少したがそのうちイギリス向流出一億弗、フランス向四千四百萬弗、オランダ向四千三百萬弗、スイス向一億二千八百萬弗であつた
- 一 本年上半期中における純流出高は結局三億七千四百萬弗で純流出を見た國はフランス向け四千四百萬弗、オランダ向四千五百萬弗、スイス向一億二千三百萬弗、極東向け八千四百萬弗である

これに對し純流入諸國はイギリスより一億三萬萬弗、ドイツより一千三百萬弗、カナダより八百萬弗であつた、而して外國人のアメリカ證券買入高は通計買入高よりも六百萬弗方超過し外國人の短期銀行勘定は右期間中に三億八千二百萬弗を減少して十三億五千七百萬弗となつた

△備考 最近の米國資本純流出入狀況は左の通り

一九三五年	流入(△)流出(○)
三六年	一、四一—百萬弗
三七年	一、一九五
三七年第一季	七七八
第二季	三二三
第三季	三六一
第四季	五一七
三八年第一季	二〇三
第二季	一七五

▲一週間の金流入記録の多額 ワシントン【一〇七】ヨーロッパからの對米金現送

米依然銀買入繼續

ニューヨーク【一〇六】過剰のメキシコ政府の外國人石油探採權收購に對し米國政府はその報復手段として三月卅一日米墨間の銀購入協定を廢止しその銀買入を中止した事は周知の如くであるが其後に至り米國財務官は米國に出廻つて來る銀は買入れる旨聲明し、現在に至るも米國財務官は毎月五百萬オンスのメキシコ銀塊を一オンス四三仙の價格で買入れを行ひ事實上メキシコ經濟を支持する態度をとつて來た譯である、而してかゝるメキシコよりの銀買入政策が繼續される事に贊成を表して居る連中はその理由として左の點を擧げて居る

- 一 米國の輸出業者はメキシコの輸出業者が米國商品を輸入出來る様に彼等がドル爲替を保存し得る事を望んで居る
- 二 メキシコにも多くの銀鑛を保存して居る米國の銀關係業者はメキシコ政府の社會政策に同情を持つて居る

は歐洲政局の危機緩和から減退するものと見られてゐる折柄米國商務省の發表によると去る九月三十日に終る一週間の米國金流入高は記録的増額を示し増額二億〇五百萬ドルといふ巨額を示した、右の内譯は左の通りである(單位百萬弗)

- イギリスより 一二九
- カナダより 三〇
- オランダより 二九
- スウェーデン 四
- 其他 一一

然し乍ら一方メキシコ銀の買入繰上をこの際中止してメキシコを懲しむべしとする反対の意見は目下のところなほアメリカ政府は右政策を變更するに至つて居ない

米國內銅値上げ

ニューヨーク【一〇・二】米國の電氣銅國內標準相場は九月中旬二回に亘つて引上げられ九月十九日以来十仙八分三であつたが五日に至り十仙半と更に八分一仙方引上げられた、之は外國の銅需要が依然として持續してゐること並びに米國の銅需給統計が引續き見直を示してゐるためであるが一方銅生産の増大が遠慮されてゐることも事實である

國內銅更に引上げ ニューヨーク

【一〇・六】米國の電氣銅國內標準相場は六日又復八分一方引上げられて十仙八分五となり本年一月以來の高値を示現した、これは輸出市場の強調持續によるもので六日のハムブルグ向輸出相場も多量の需要が出たのを反映して十仙七五と前日に比し廿ポイント高を示した

明年度米棉統制計畫完了

ワシントン【一〇・五】農務調整局は一九三九一四〇年度におけるアメリカ棉花統制計畫に關し既にこれが細目内容の作成を完了した旨本日發表した、右計畫の骨子は左の通りである

一 全國植付反別割當を二千七百萬エーカー乃至二千八百萬エーカーとす

一 而してその收穫高は一千百五十萬俵以上を上らざること

尙明年度産棉に對し全國販賣割當を適用すべきや否やを決定すべき農民の一般投票を受ける十二月始めに行はれる事となつてゐる

△備考 一九三八—三九年度米棉全國植付反別は當初二千六百萬乃至二千六百萬エーカーと決定され其後四〇％方増加されて二千八百萬エーカーと決定されたが本年七月一日現在の植付反別は二千六百九十萬四千エーカーと公表され、其後農務省は九月一日調査の收穫反別を二千六百四十四萬九千エーカーと發表してゐる、よつて明年度植付反別は本年より若干の増加に當る譯である

棉花融資價格引上不可許

ワシントン【一〇・一】米國棉花界の不振から棉産諸州選出の上院議員連は昨卅日ワシントンに會合種々對策を協議し當面の對策として差當りルーズヴェルト大統領並にウォーレス農務長官に對し棉花融資價額の引上を陳請することとなつたが右に關し農務調整當局では一日棉花融資價額の引上を許容することは年内困難なる旨言明するところであつた

米棉消費促進委員會任命

ワシントン【一〇・五】米國に於ける米棉の國內消費促進計畫は疊きに米國農務當局によつて同意されたと傳へられてゐたが五日ウォーレス農務長官は特に低収入階級を中心とする米棉國內消費の促進計畫立案のため委員會の任命を發令した

政府ピットマン案を否定

ワシントン【一〇・七】去月廿八日上院外交委員長キイ・ピットマン氏は過般アメリカはその餘剩棉花をインド、支那等の東洋諸國に向け積出しその代價として銀塊

を受け取れと政府に提案したが本七日農務省當局は右ピットマン聲明に對し左の如く述べ政府の態度を明かにした

米國財界中南米に經濟使節派遣

ニューヨーク【一〇・八】アメリカ政府の對南米貿易振興策は愈々活潑を加へて居るがアメリカ政府及び財界代表によつて組織される公式通商使節團は本日南米方面訪問の途に就いた

米商品市場軒並み強調

ニューヨーク【一〇・五】本日のニューヨーク株式市場は國內景氣の回復勢々諸株は一弗未満乃至三弗高に大引け中には四、五弗高を示したのもあつたが主要商品市場も左の如く軒並み昂騰を示した

△棉花 市況不活潑乍らリヴァプール高

△小麥 株式市場の強調、市場の賣り過ぎ訂正旁々引締り前日に比し一仙乃至一仙八分一高

△生糸 株式市場の見直し、他商品の強調等を入れて上伸、前日に比し二仙半乃至四仙高

△砂糖 第四號約定はロンドン市場の落付、賣り薄に上伸、前日に比し二ポイント半乃至三ポイント高、第三號約定は四乃至六ポイント高

△國內銅 國內向電氣銅標準相場は外國需要の持續、國內銅需給統計の見直しを入れて十仙半と八分一仙方引上げられ

た 經育株取上場株式總數

Table with 2 columns: Date, Total number of listed stocks. Data points for October 1st and 10th.

Table with 2 columns: Date, Stock market indices (Dow Jones, etc.). Data points for October 1st and 10th.

「海の漂浪兒」米國に安着

サンペドロ【一〇・三】米國人ビーターセン醫師と夫人吉原たねさんを乗せた「海の漂浪兒」ハンメル・ハンメル號(八噸)は去る七月十二日横濱を出帆太平洋横斷の壯途に上つて以來約二ヶ月半、太平洋の荒波を闘ひ乍ら漂泊の旅を續けてゐたが横濱・ロサンゼルス間四千八百哩の荒波を八十五日間で突破し三日午後無事カルフォルニア州サンペドロ港に安着した、サンペドロ海岸沿ひには見物や歓迎の群衆が思ひ思ひ見晴しの場所に蟻集し

「海の漂浪兒」ハンメル・ハンメル號を歓迎した



亞國教授視日演說

ブエノスアイレス【一〇・七】ブエノスアイレス大學經濟學教授ガルバリーニ・イスラス博士は六日日亞文化協會講演會に於て日本の對支行動を支持する次の如き講演を行ひ聽衆に多大の感嘆を與へた

日本の對支軍事行動は共產化した横暴な蔭謀權を磨礱せんとすることを決して支那人を苦しめることを目的とするものではない、支那の採つた様な遺口に對しては如何なる隣國と雖も勘忍袋の緒を切らずだらう、日亞貿易に關しては日本は將來アルゼンチン物産の大市場たり得る國家であるから日本品の輸入を防止せんとするアルゼンチン工業家の運動は國策上有害であると言はねばならぬ



因に同講演會には日亞文化協會々長ドメック・ガルシア海軍大將初めアルゼンチンの有識者多數が出席、邦人側からは内山公使他關係邦人が出席した

聯盟規約を平和條約と分離

ジュネーブ【一〇・一】聯盟總會は三十日聯盟規約をヴェルサイユ條約から切離すべしとの勧告案を採擇、崩壞に瀕したヴェルサイユ體制と聯盟の分離を確定して散會したが聯盟理事會は一日右勧告案實行

につき聯盟と非聯盟國間の協力に關する提案を日、米、獨、伯其他の非聯盟國に通過するに決定した

日支問題

帝國、聯盟の各種委員會脱退

【一〇一】外務省では三日月夕刻青報部長談の形式を以て國際聯盟理事會が九月卅日規約第十六條適用に關する報告採擇に對する帝國政府の見解を發表したが、聯盟が制表規定適用を採擇の結果聯盟と日本との對立關係は明となつたに鑑み政府は從來採り來つた平和的文化的協力を打切ることゝなす國際労働機關、一般軍縮會議世界經濟會議を始め現在日本が政府委員を送りつゝある委任統治委員會、阿片問題諮問委員會、社會問題委員會及び日本人が個人の資格に於て參加してゐる常設委任統治委員會、學藝協力委員會、保健委員會、阿片委員會等より一齊に脱退する方針であるが國際司法裁判所との關係はその設立の總論から見て聯盟自體と自ら異なるものがあるので今後協力を續ける筈である

▲聯盟、日本の總縁を遺憾 ジェネローヴ

【一〇二】日本政府が國際聯盟から完全に總縁するに決定したことは未だ聯盟には公式通牒が來てゐないが日本の同情政策の現はれと見る一方聯盟は日本の協力を得るに最大の努力を盡したにも拘らず日本が遂にあらゆる聯盟機關から總縁するに決したことには遺憾千萬であるとしてゐる、委任統治問題を今後如何に處理するかについては方針見透しつかず労働局方面では日本が社會政策の分野で聯盟への

協力を持續するより熱望してゐる

▲聯盟機關脱退と佛紙 パリ 【一〇三】日本の聯盟各機關脱退に關する三日の情報部談に對しフランス各紙は極めて鎮乗り薄で「聯盟と敢然絶縁」との見出しで東京電報のみを掲載、特に批評は加へてゐない有様である

制裁實行せば帝國對抗の決意あり

【一〇四】帝國政府の聯盟理事會に對する規約第十七條第一項に基く招請拒絶に對し理事會は九月卅日規約第十六條適用に對する別稿の如き報告を採擇したが、右につき外務省では三日左の如き情報部長談を發表した

△聯盟規約第十六條適用に關する情報部長談

帝國政府は今大專變發生以來聯盟規約の豫見するが如き手續を以てしては其の公正妥當なる解決を期待し得ないとの見解を採り、現に規約第十七條第一項に依る理事會の招請を拒絶したが去る卅日理事會は第十七條第三項に依り聯盟國は日本に對し規約第十六條を個別的に適用し得るとの報告を採擇した、第十七條第三項の適用に依り聯盟は茲に日支間に戰爭状態の存在を認定する結果となるのであるが右は在支權益の尊重問題に關聯し日支間に戰爭状態の存在せざることを辭柄とする列國の態度と矛盾するものであつて帝國政府の重視する所である、又前記理事會の決定に従ひ帝國に對し第十六條の制裁措置を實行し來る國があれば帝國政府は之に對し對抗措置を講ずるの決意あり、

帝國は聯盟脱退後も世界平和に寄與する見地から聯盟の平和的社會的技術的的分野に於ける事業に協力して來たが是等の分野に於ける協力機關に於ても今次專變發生後は其本然の任務を逸脱して政治的論議を試み事毎に支那に於ける帝國の行動を諷刺するの態度に出て遺憾とする所からざりしが今や理事會は對日制裁適用に關する報告を採擇し日本と聯盟の對立關係は明となつた、專技に至つては從來帝國が聯盟に對し執り來つた方針は是を維持すること困難とならざるを得ない、帝國は聯盟が一部の策動に誤られ今回の如き決定をしたことは聯盟のため寧ろ惜しむ處である、只今後聯盟各國は理事會採擇の報告の實行性及其齎すべき結果に付深く考慮を加へ慎重なる態度を取らん事を一重に希望する

▲十七條適用報告 【一〇五】九月卅日の國際聯盟理事會の採擇せる日支專變に對する規約第十七條の適用に關する報告の全文は左の通りである

一 千九百卅七年十月十六日總會に依り採擇せられたる條東問題諮問委員會の報告は「日本が支那に對し陸上、海上及空中より加へつゝある軍事行動は現存法律文書又は自衛權の何れに依るも是認せらるゝを得ず又右は千九百廿二年二月六日の九國條約及千九百廿八年八月廿七日の巴黎協定に基く日本の義務に違反す」と述べ居れり
二 規約第十七條第一項に依り紛争解決の爲聯盟國の負ふべき義務を受諾せんことを勧誘せられたる日本政府は右勸誘を拒絶したり
三 確立せる慣行に依れば特定の場合に第十六條及第十七條第三項の適用に必要なる條件が充當されたりや否やを鑑識するは原則として聯盟國の爲すこと

るなれども現に理事會に附議せられたる本件の場合に於ては日本が支那に於て爲しつゝある軍事行動は既に上述の如く總會に依り不法と認定せられ居り而して右總會の認定は完全に其の効力を保有す
四 日本に對し發せられたる勸誘を日本は拒絶したるに鑑み第十七條第三項に依り第十六條の規定は現狀に於て適用せられ得べく從て聯盟國は前記認定の基礎の上に從前の如く行動し得るのみならず尙個別的に第十六條に規定せらるゝ措置を執ることを得

五 前記措置の實施に於ける統制行爲に關しては過去の經驗に徴し必要なる總ての協力の要素未だ確保せられ居らざること明白なり

六 總會は千九百卅七年十月十六日の決議に依り支那に對し精神的援助を約束し聯盟國が「支那の抵抗力を弱め依て現在の紛争に於ける支那の困難を増大せしむる効果を有すべき處ある一切の行動を差控へべく且個別的に支那に援助を爲し得る程度を考慮すべき」ことを勸奨したり

理事會は千九百卅八年五月十四日特に右決議に言及し聯盟國に對し「總會及理事會の從前の決議に包含せられたる勸告を効果あらしむる爲其の最善を盡すべきこと並に前記諸決議に従ひ支那政府より受くることあるべき要請に對し既劍且同情なる考慮を拂はん事」を眞心に懇進したり
七 諸政府に依り執られたる又は執らるゝことあるべき措置の統制は未だ考慮するを得ざれども右にも拘らず支那が

侵略者に對する其の勇敢なる闘争に當り他の聯盟國の同情と援助を受くる權利を有するの事實は存在す、世界の他の部分に於て重大なる國際危局發展したりと雖も聯盟國は支那民衆の苦惱を忘るゝことも將又支那の抵抗を弱むる虞ある何事も爲すべからざる義務又は個別的に支那に援助を爲し得る程度を考慮すべき約束を忘るゝことを得ず

濠洲は對日制裁不參加

キヤンベラ 【一〇六】濠洲外相ヒューズ氏は六日午後の濠洲會議に於て議員の質問に答へ濠洲政府は聯盟の對日制裁に參加の意向なき旨左の如く言明した
濠洲政府が聯盟理事會の決定に従ひ日本に對し制裁行爲に出づることは殆どあり得ないことである

ポロランド對日制裁實行せず

【一〇七】ロメール駐日ポロランド大使は四日午後四時半外務省に堀内次官を訪問し聯盟理事會の對日制裁決議問題に關し本國政府の訓令に基き帝國政府に對し左の正式申入れをなした
聯盟規約第十六條並に第十七條規定の義務に關しポロランド國政府は個々の場合に於て絶對自由なる立場を保持すとの見解を表明せる屢次の聲明に基きポロランド國政府は本年九月卅日聯盟理事會に於てなされたる對日制裁の決議に從ふの意思を全然有せず

ペルー聯盟を棄權

【一〇七】七日ペルー公使よりの外務省への公電によればペルー國政府は過日の國際聯盟理事會に於ける規約第十六條適用審議に際しペルー國代表に對し投票棄權

方を訓令し且ベルギー國政府は聯盟の對日
制裁決議に基いて反日的措置を執る意思
なき事を明示した

露紙の對日論調

ジュネーブ【三】ジュネーブ各紙は歐
洲問題に忙殺され聯盟の支那問題には餘
り注意を拂はず日本の第十七條招請拒絶
も當然の如く事實を報道したに止りその
後の聯盟議事の進行も全く黙殺してある
形であつたが唯左翼機關紙「ジュルナル
・ナシヨ」のみはこれを相當大きく
取扱ひ二、三論評を掲げ卅日の紙上に「規
約第十六條の對日適用」と題する社説を
掲載理事會の決定を批評し左の如く述べ
た

法律的にはこれによつて對日制裁が開
始された譯で英佛其他が中立に藉口し
て支那援助に曖昧の態度をとることが
出来なくなつた次第だが所謂オスロ
諸國その他の態度のため理事會決定の
法式が規約を忠實に執行したものでな
いのは遺憾である、しかしこれは能迄
政治的考慮で法律的には聯盟が第十六
條適用を決定したことは疑問はない、
制裁適用のための統制委員會を作らな
いのも時期でないといふだけで支那は
將來これが構成を當然要求し得る

又同紙は一日には理事會審議の様様を批
判し左の如く述べた
顧維鈞が理事會決定の最大缺陷は集團
性の缺陥だと言つたのは正しい、規約
を忠實に履行してゐるのは一、二の國
に過ぎずしかも聯盟が一致の行動に出
ないためにこれ等の國の適法な制裁實
行は日本に對する特別に非友誼的な行
動であるかにとられる、スエーデン、

ベルギー、ラトヴィア等オスロ諸國
の態度は聯盟の集團性を破壊するもの
だ、英國代表バトラー外務次官は英國
は支那の要求を眞面目に且好意的に考
慮すべしと約束したがハリファアックス
外相が同じ約束をしながらこれを實行
しなかつたのは周知の事實である、又
佛、ソ、ニュージブランドの三國は顧
維鈞に同情し論理的にはこれ等の國は
今日からでも日本に對し制裁を實行す
べきであるが從來實際上支那問題に關
する聯盟の決定を忠實に實行して來た
のはソ聯とメキシコ以外にはない、こ
んな状態では制裁實行は全く期待出來
ない、しかし何時かは英國もこれが自
分のことであつたことに氣がつくであ
らう

シヤム

シヤム王族瑞典に御留學
ストックホルム【三】シヤム王族ラ
ヴアルナデイト・デイスクル殿下には
スウェーデンに留學のため十日デンマー
クよりストックホルムに到着された、デ
イスクル殿下は今後二年間海軍大學で御
研學の後ポフォルス兵器工場に於て一年
間實地の經驗を積んで歸國される豫定で
ある、因にシヤムは最近ポフォルス會社
から各種口径の大砲三百門を購入して
ある

同盟通信社の
機構と使命

社團法人同盟通信社は、東京、大
阪をはじめ、日本全国各地に亘る
約二百社の有力新聞社、並に、日
本及び朝鮮の兩放送協會の協力に
よつて、組織されてゐる國家公共
の機關である。
その目的とするところは、國の
内外に正確公平なる報道を普及徹
底し、以て、内に公正なる輿論を
作興すると共に、外に、國際的理
解を増進せんとするにある。
日々々の全國の新聞や、朝夕のラ
ヂオの放送によつて、「ロンドン一
日發同盟」とか、「上海二日發同盟」
として發表される海外のニュース
は、いづれも、同盟通信社の手に
よつて蒐集されたものである。
この略稱「同盟」の名を以て、
全世界に知られてゐる同盟通信社
は、九千萬同胞のために、東西兩
半球に跨る五十餘箇國の出來事を
最も正確且つ迅速に報道すべく、
全世界の隅々に迄完全なニュース
網を張り繞らしてゐる。
「同盟」は、單に海外のニュース
のみならず、日本全國津々浦々に
も、綿密な通信網を張り繞らして、
中央から地方へ、地方から中央へ
と、間斷なく流れる國內のニュー
スを蒐集頒布してゐる。
かくて、世界の動きは、「同盟」
を通じて、瞬時に日本全國に報ぜ
られると同時に、日本の聲は、「同
盟」の手を経て、刻々に、全世界
に傳へられつゝあるのである。

「國際通信聯盟」

日 本	同 盟 通 信 社
滿 洲 國	通 信 社
英 國	ロ イ タ ー 社
米 國	A . P . 社
	U . P . 社
フ ラ ン ス	ア . ヴ . ア . ス 社
ド イ ツ	D . N . B 社
ソ ヴ ェ ト	タ . ス 社
イ タ リ ア	ス テ . フ . ア . ニ 社
ポ ー ラ ン ド	P . A . T 社
外二十ヶ國代表の二十社	

同盟旬報

(毎月三回發行)
一、部 卅五 錢 送料壹部
半年分 五圓五十錢 半年以上
壹年分 拾 圓 送料壹部
編輯發行人 大川幸之助
東京市神田區錦糸町一ノ五六番地
印刷所 濱中印刷所
東京市京橋區銀座七丁目一番地
發行所 社團 同盟通信社

同盟通信社發行刊物に關
する御用はすべて左記宛に
御願ひします。

東京市銀座西八ノ九
【同盟通信社別館】
社 長 同盟通信社出版部
振替 貯金口座
東京八五〇〇番

電話専用
營業專用
銀座(57)一三五
銀座(57)三三三
銀座(57)四八七〇
銀座(57)四九九六



同盟通信社の定期刊行誌

申込所

東京市京橋區銀座西八ノ九
法人同盟通信社
(振替東京八五〇〇番)

★世界經濟の一週間

▽報道の新鮮・資料の豊富
▽海外特派員及第一戰記者をも動員せる内外經濟の調査解説

★世界の動きを唯一と目に見るグラフ

▽ニュースにスポーツに映畫演藝に、寫眞による時事案内であり家庭に於ける健全にして興味一〇〇パーセントの娛樂雜誌

★國內及全「同盟ニュース」の綜合編輯誌

▽事實の正確なる記録・批判・立案の基礎的資料
この十日間の出來事は？ 世界の動きは？ 皆せん？ 新聞を御覧になつて切抜きを御覧になつて切なりませんか、その大變面倒な仕事を忠實に務めるのが

國際經濟週報

同盟電の海外經濟電報、國內經濟ニユースを一週間分づつ新聞に載らないものまで取まとめ整理し加ふるに最近の調査、統計、資料を満載し海外主要地の詳細豊富な商況相場、諸統計等及び第一戰記者、海外特派員を動員して作つた調査解説記事編輯録す經濟關係者實際研究者、學徒の好伴侶

國際寫真新聞

創刊「眼」で見るとして、斯界に重きをなして、全一紙三十四頁の大冊よりなり、内容は政治、經濟、社會、百餘の凡ゆるニユーズ部門の寫真による時事通網である、同盟の力を刻々本誌に掲載され、他家集會所掲載に樂しむべき話題を提

同盟旬報

「同盟旬報」で、旬報の尻切れ、日刊の新聞を、一週間の出来事、事載つた記事、殊に今日海論、りたい海論、際関係記事、精確な記録、資料として、識者の各書齋へ致し下さる様切望

鑑年絹人
本社は十二年度に我國唯一の「人絹年鑑」を発行し大方諸賢に絶大な御賞讃を得ました。が現時非常時局に鑑み全部稿を新一年に鑑して再び十三版に

鑑年眞寫聞新
★眼で見る日本の社會史
▽優美なる傑作寫眞集
本年鑑に収録せる寫眞は、毎年上るに於ける重大なる出來事を經濟的時間的觀念を超越して得られたる全國有數新聞通信社の生きたる記録寫眞

鑑年易貿文英
★眼で見る日本の社會史
▽優美なる傑作寫眞集
本年鑑に収録せる寫眞は、毎年上るに於ける重大なる出來事を經濟的時間的觀念を超越して得られたる全國有數新聞通信社の生きたる記録寫眞

特許法、商標及意匠登録法、爲替管理法、貿易統制及保護法、等英譯を載録す



△年一回六月發行
△菊版千五百余頁
△定價一冊金五圓
△預約限定出版

△年一回十一月發行
△菊倍判二百余頁
△定價金五圓

△年一回十二月發行
△四六倍判特製八百余頁
△定價二十五圓也

△每週木曜日
△四六倍判八十頁
△定價一部二十五錢
△一ヶ年前納十二圓五十錢

△每三回十日發行
△四六倍判八十頁
△定價一部三十錢
△一ヶ年前納十圓

△每三回十日發行
△四六倍判八十頁
△定價一部三十錢
△一ヶ年前納十圓

昭和十四年發賣

同盟通信社調查部編 昭和十四年版 時事年鑑

☆四六倍判八百五十餘頁
☆美麗箱入本製本特製

『時事年鑑』は凡ゆる年鑑と百科辭典を一冊に壓縮した我國唯一の綜合大年鑑であります。その内容は今更申すまでもなく飽く迄も『時事年鑑』二十年の傳統を生かすと共に本社獨特の組織と完備せる通信網と相俟て本社調査部總動員の上取材したその豊富なる資料、正確なる統計數字を以て誇り得る最新のものとして確信致します。『昭和十四年版時事年鑑』は政治、外交、軍事、財政、經濟、交通、労働に更に文藝、美術、スポーツ等に、事變下日本の凡る實相と國際非常時局の情勢を克明に記録しつくしたもので、總ての年鑑中の王座『標準版』の自信を以つて世に贈るものであります。敢へて銀行、會社、工場、學校は勿論御家庭にも是非一部を御備へになる様お奨めする次第であります。

目次

憲法	皇室	爵位	氣功	政治	帝制	貴族	衆議院	行政	外交	租界	專賣	國庫	海關	金融	郵政	保險	實業	農林	
法律	功室	人勳	象口	治家	院會	議族	望院	廳望	交際	班稅	防軍	觀業	軍軍	融及	貯概	業業	業業	業業	
工礦	運道	鐵路	橋交	勞務	航通	界一	近教	高等	出版	裁判	行日	警行	社警	衛生	界業	察刑	刑規	刑規	
演藝	園藝	運動	地方	外勢	現勢	朝樺	南洋	世界	歐洲	國際	列國	列國	列國	列國	列國	列國	列國	列國	列國
日誌	將棋	競技	大都會	概觀	概觀	概觀	概觀	概觀	概觀	概觀	概觀	概觀	概觀	概觀	概觀	概觀	概觀	概觀	概觀

◎內容見本進呈

☑附五十音字索引

定	價
金二圓五十錢	
送料	地方六十三錢
海外	六十二錢

東京市橋區法團社 同盟通信社發行所 電話銀座(57)二七六六番 東京市橋區法團社 電話銀座(57)二七六六番

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可

發行所 東京市京橋區銀座西七丁目一番地

法團同盟通信社

電話代表番銀座(57)二七六六番 振替貯金口座東京八五〇〇〇番